

日産純正部品



日産オリジナル
ナビゲーションシステム
MC315D-W
MC315D-A

取扱説明書

日産純正部品
ナビゲーション
PART No.
B8260-C994E
B8260-C994F

ご使用前は必ずお読みください。
1504

このたびはお買い上げいただき ありがとうございます

ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してください。

本書の「安全にお使いいただくために」では、ご本人や他人への危害や損害を負うことなく安全にご利用いただくためのご注意を記述しております。必ず内容をよくお読みになり、正しくお使いください。→ P.4

- 仕様変更等により、本書の内容の一部が、本機と一致しない場合があります。

あらかじめご了承ください。

- 本書の内容の一部は、予告なく変更する場合があります。

あらかじめご了承ください。

本機を第三者に譲渡、転売、廃棄される場合は、お客様の個人情報 及び 著作権保護のため、本機に保存されたすべてのデータの消去（初期化）を行ってください。

安全のため、走行中は操作できる項目や表示される項目が限定されます。
車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

■ 本書に記載されているマークの意味



警告

指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があることを説明しています。



注意

指示にしたがわないと、傷害を受ける可能性があることを説明しています。



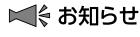
お願い

「警告」や「注意」には該当しませんが、金銭や時間を大きく損なう危険性があることについて説明しています。



準備

操作をするために、あらかじめ行わなければならないことを説明しています。



お知らせ

操作を行ううえでの制限事項などを説明しています。



MEMO

本機を使いこなすための補足事項を説明しています。

■ ハードボタンとタッチキーについて

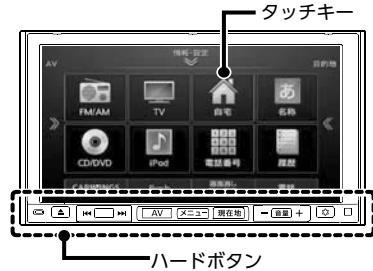
本体に付いているハードボタンを操作するときは、本書では以下の例のように枠囲みで表記しています。
操作手順や説明文内に記載されている場合、該当のハードボタンを押してください。

例：[メニュー] [現在地] [▲]

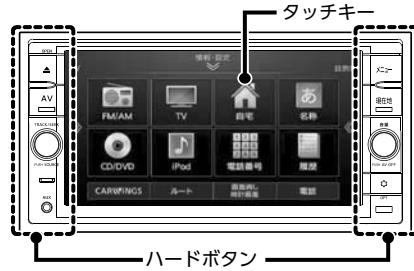
画面上のタッチキーを操作するときは、本書では以下の例のようにグレーのキーで表記しています。
操作手順や説明文内に記載されている場合、該当のタッチキーを操作してください。

例：[自宅] [FM/AM] [ルート]

MC315D-A



MC315D-W



Memo

本書の構成

- 操作の前に→ P.14
- 地図画面の見かた→ P.27
- 目的地を探す→ P.42
- ルートの設定と案内→ P.56
- 情報を利用する→ P.72
- 通信（Bluetooth）を利用する→ P.83
- カーウィングスを利用する→ P.96
- オーディオ・ビジュアルを楽しむ→ P.108
- 各種設定→ P.149
- 便利な機能（アクセサリー）を使う→ P.173
- ナビゲーションを更新する→ P.183
- 困ったときに…→ P.188
- 付録→ P.206

安全にお使いいただくために

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を下記の表示で記載し、その危険性や回避方法を説明しています。これらは重要ですので、必ずお読みください。

 警告	指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があることを説明しています。
 注意	指示にしたがわないと、傷害を受ける可能性があることを説明しています。



本製品での誘導情報を救急施設などへの誘導用に使用しない

本製品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また実際の情報と異なる場合があり、そのため予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

作業前に必ずバッテリーのマイナス端子を外す

感電やけが、機器故障の原因になります。

走行中、運転者は本機の注視や操作をしない

道路状況への注意が散漫になり、交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車してから行ってください。



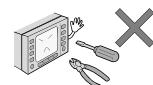
実際の交通規制にしたがう

ナビゲーションの画面に表示された地図、一方通行標識、交通規制標識・標示等、またはルートガイド（推奨ルートや音声案内）などの情報は、実際の道路状況と異なる場合があります。必ず実際の道路標識、交通状況にしたがって走行してください。交通事故の原因となります。



分解や改造をしない

コードの被覆を切って他の機器の電源を取ったり、ケースを開けて注油したりしないでください。事故、火災、感電、故障の原因となります。



ヒューズ交換時は専門技術者に交換を依頼し、規定容量品を使用する

規定容量を超えたヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない

画面が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異常な音がする、変なにおいがするなどの場合は、ただちに使用を中止してください。火災、感電の原因となります。



ベンジン、シンナー、自動車用クリーナー、つや出しスプレーなどを使用しない

車内で使用すると可燃性ガスが引火するなど、火災の原因となります。

また、それらを使用して本機をお手入れすると変質したり、塗装がはがれるなどの原因になります。

SDメモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師の診断を受けてください。



注意

取り付け、取り外し、取り付け変更や配線は、専門技術者に依頼する

正しく取り付けや配線をしてください。誤った取り付けや配線をすると、運転に支障をきたし事故や故障の原因となります。

本機を車載以外の用途に使用しない

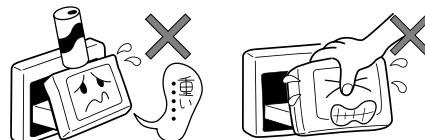
けがや感電の原因となることがあります。

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

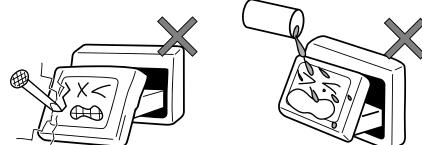
操作パネルの上に物を置いたり、強い衝撃を与えない

操作パネルや液晶表示部が故障や破損・変形する原因となります。



上に物を置かない

手で強く押さない



ボールペンの先端、
ピン、爪の先など、
硬いものでこすったり
たたいたりしない

水滴やジュースなどの
飲みものをかけない

操作パネルの開閉や角度の調整時に、手や指をはさまないように注意する

けがの原因になります。

お願いとお知らせ

■ 液晶表示について

- 画面の中に小さな黒点、輝点が現われる場合がありますが、これは液晶モニター特有の現象で、故障ではありません。
- タッチパネルに保護シートなどを貼らないでください。反応が遅くなったり、誤作動の原因となることがあります。液晶パネルが汚れた場合は、「本体のお手入れ」をお読みください。→ P.224

■ 使用環境について

- バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、車のエンジンをかけた状態で行ってください。
- 本機は高速CPUを搭載していますので、ケースが熱くなることがあります。使用中やエンジンを切った直後の取り扱いは、十分に注意してください。
- インテリジェントキーシステムが装着されている車では、キーをナビゲーション本体に近づけると、ナビゲーション本体が動作しなくなる場合があります。また、キーをナビゲーション本体やBluetoothオーディオ機器に近づけると、音飛びが発生する場合があります。キーを離してご使用ください。
- 本機の近くで強力な電気的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

■ ルートについて

- 検索機能から表示される施設の位置をそのまま目的地に設定した場合、施設の裏側や、高速道路上など、不適切な場所に誘導してしまう場合があります。あらかじめご了承のうえ、目的地付近の経路をお確かめになるよう、お願ひいたします。
- 音声データにより聞き取りにくい名称があります。
- 提供されるVICS情報は参考情報であり、最新のものではない場合もあります。
- ルート（経路）計算ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して計算してください。また、目的地までの距離などの条件によっては、計算できない場合があります。

■ 保証期間内の保証に関するご注意

- 保証を受ける際は、お買い上げの日産販売会社（ディーラー）にご相談ください。
- 保証の際には、付属品を回収させていただく場合がございます。
- 本機の故障により保存できなかったデータ、および消失したデータに関しては、保証いたしておりません。
- 次のような場合は、保証期間内でも保証は適用されません。
 - ・お取り扱い上の不注意
(取扱説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水濡れなど)
 - ・不当な修理や改造・分解による故障および損傷
 - ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷
 - ・ご使用後の傷、変色、汚れおよび保管上の不備による損傷

■ 著作権について

- 本機は許諾契約に基づき弊社が使用許諾を受けた第三者者が著作権を所有するソフトウェアおよびデータを収録しています。取説記載内容にて明示的に許諾される場合を除き、本機からのソフトウェア（更新プログラム、データを含む）の取り出し、複製、改変等の行為は法律で固く禁じられています。

目次

安全にお使いいただくために	4	地図の向きを変える	30
安全に関する表示	4	地図をスクロールする	30
操作の前に	14	平面地図のスクロール	30
各部の名称とはたらき	14	立体地図のスクロール	31
操作パネル	14	地図の表示方法を変える	31
メインメニュー	16	地図を1画面で表示する	32
本体（操作パネル開）	17	地図を2画面で表示する	32
基本的な使いかた	18	地図を立体的に表示する	32
電源を入れる	18	立体地図の角度を調整する	33
はじめて起動したときは	18	ルート情報モードで表示する（一般道路）	33
操作パネルを開閉する	18	ルート情報モードで表示する（高速道路）	33
操作パネルの角度を調整する	18	SA/PA図	34
画面を非表示／時計表示にする	19	ピクチャービューモードで表示する	34
時計の表示を設定する	19	エコ運転診断モードで表示する	35
文字パネルを操作する	20	一方通行を表示する	35
文字の種類を切り替える	20	地図画面の設定をする	36
文字の入力方式を切り替える	20	地図に表示される色やマーク	37
文字を入力／変換する	20	一般地図凡例	38
予測候補を表示する	21	市街地図凡例	38
クリック／ドラッグ操作について	21	SA/PA図	38
リストの項目を1つ移動する	22	VICS情報マーク	38
リストをスクロールする	22	ルートガイド開始までの流れ	40
50音タブを使って選ぶ	23		
リストの項目を選択／解除する	23	目的地を探す	42
リストの項目を並べ替える	23	目的地検索画面を表示する	42
リストの項目を絞り込む	24	基本的な探ししかた	43
条件を指定して絞り込む	24	地図で探す	43
近隣県を指定する	25	地点メニュー画面について	43
施設情報を確認する	25	施設の名称で探す	43
関連する地図を表示する	25	住所で探す	44
数値を増減する	25	地名で探す	44
自宅を登録する	26	登録した地点から探す（登録地リスト）	44
登録済みの自宅情報を編集する	26	電話番号で探す	44
地図画面の見かた	27	施設のジャンルから探す	45
現在地の地図画面	27	ジャンル名を入力して探す	45
AVコントロールバーを表示する	28	自宅に戻る	45
マルチインフォメーションキーの使いかた	28	自車位置周辺／目的地周辺から探す	46
現在地メニューを表示する	29	自車位置周辺の施設をジャンルから探す	46
地図を拡大／縮小する	29	よく使うジャンルから探す（お好みアイコンキー）	46
		よく使うジャンルをお好みアイコンキーに登録する	46

自車位置周辺の施設を現在地メニューから探す	47	目的地・経由地設定時のご注意	61
目的地周辺の施設をジャンルから探す	47	経由地を追加する	61
目的地周辺の駐車場を探す	47	目的地・経由地の位置を修正する	62
ルート沿いの施設を探す	48	目的地・経由地の順番を並べ替える	62
検索アイコンを消去する	48	目的地・経由地を消去する	62
TVサーチで探す	49	区間ごとに探索条件を設定する	63
TV番組名で探す	49	有料道路の出入口を変更する	63
ジャンルから探す	49	スマートICとは	64
自車位置・目的地周辺から探す	49	設定したルートを確認する	64
こんな探しかたもあります	50	ルート情報を見る	64
目的地の履歴から探す	50	ルートをシミュレーション走行する	64
目的地の履歴を消去する	50	現在のルートを登録する	65
地図表示位置周辺から探す	50	ルート上の地図をスクロールする	65
地図表示位置周辺の駐車場を探す	51	ルートガイドの音量を確認・設定する	65
マップコードで探す	51	ルートガイド時の音声出力を切り替える	65
SDカード内の登録地から探す	51	ルートガイドを中断する	66
緯度・経度で探す	51	ルートを消去する	66
郵便番号で探す	51	ルートガイド中の地図画面	67
登録ルートから探す	52	ルートガイド中の案内表示	68
ピクチャービューから探す	52	一般道路での拡大案内図表示	68
NaviConアプリケーションを利用する	52	高速道路での拡大案内図表示	68
NaviConで目的地を設定する	53	ETCレーンガイドの表示	69
目的地を設定したら	53	細街路での案内表示	70
検索した地点の位置を修正する	54	ルートガイド中の音声案内	71
検索した地点をルート上に追加する	54	ルートガイド中の音声案内例	71
検索した地点を本機に登録する	55	進行方向の案内について	71
検索した地点周辺の駐車場を探す	55		
検索した地点の施設情報を表示する	55		

ルートの設定と案内 56

走行するルートを設定する	56
現在の条件でルートを探索する	56
異なる条件のルートから選択する	56
有料道路の出入口を選択する	57
カーウイングスを利用して最速ルートを探す	58
ルートの確認・登録をする	58
行き先を追加する	58
設定済みのルートを再探索する	59
設定した条件で再探索する	59
探索条件を変更して再探索する	59
迂回ルートを再探索する	59
カーウイングスを利用して交通情報を受信する	60
最速ルート探索の条件を設定する	60
目的地・経由地を編集する	61

情報を利用する 72

情報メニュー画面を表示する	72
VICS情報を利用する	72
VICSとは	72
交通情報の表示について	73
地図上に表示されるVICS情報（レベル3）	73
FM VICS情報を利用する	74
FM VICS情報を見る	74
電波ビーコンのVICS情報について	74
ビーコン情報受信時のご注意	74
DSRC情報を利用する	75
DSRC情報を見る	75
ETC情報を利用する	76
ETC情報とは	76
ETC情報の画面表示と案内	76
予告案内	76
警告表示	76

料金表示	77	施設情報から電話をかける	92
最新の利用履歴を読み上げる	77	販売会社へ電話をかける	92
ETCの利用履歴を表示する	77	短縮ダイヤルを登録する	93
ETC/DSRCのセットアップ情報を表示する	77	短縮ダイヤルから電話をかける	93
ETC利用料金を精算する	77	短縮ダイヤルの編集をする	93
ETCの設定をする	78	短縮ダイヤルを消去する	93
エコ運転診断をする	78	電話の設定をする	94
E1Grand Prixとは	78	通話音量と着信音の設定をする	94
エコ運転診断画面の見かた	79	Bluetooth機能のON/OFFを切り替える	94
スコアアップのポイント	79	接続確認案内を設定する	94
履歴を確認する	80	パスキー・デバイス名称を変更する	95
エコ運転診断のデータをリセットする	80	電話のメモリをすべて消去する	95
その他の情報を利用する	80		
ラジオの交通情報を受信する	80		
GPSから現在地の情報を取得する	80		
携帯端末で取扱説明書を閲覧する	81		
本機のバージョン情報を見る	81		
本機のシステム情報（確認コード）を見る	81		
メンテナンス情報を利用する	81		
お知らせ設定をする	81		
お知らせメッセージを確認する	82		
販売会社へ行く	82		

通信 (Bluetooth) を利用する 83

通信を利用してできること	83	カーウイングスを利用する	96
Bluetooth対応機器を登録する	84	カーウイングスとは	96
Bluetooth（ブルートゥース）とは	84	サービスのお申し込みについて	97
Bluetooth対応機器のマルチポイント接続について	85	ご利用上の注意	97
Bluetooth機器の取り扱いについて	85	Bluetooth対応携帯電話を接続して使用する際の注意	98
Bluetooth対応機器を登録する（ペアリング）	85		
接続するBluetooth対応機器を切り替える	87	カーウイングスをご利用になる前に	98
登録したBluetooth対応機器を消去する	88	通信アダプタを利用する	98
携帯電話会社を手動で設定する	88	携帯電話を接続する	98
携帯電話を利用する	89	情報画面とオートプレイについて	99
通話中の画面	89	カーウイングス情報画面を表示する	99
番号を入力して電話をかける	90	オートプレイ（自動読み上げ）機能とは	99
電話を受ける	90	オートプレイ停止中にできる操作	99
発着信履歴からかける	90	読み上げ音量を調整する	100
発着信履歴を消去する	91	情報チャンネルを利用する	100
ハンズフリー電話帳を登録する	91	情報チャンネルを見る	100
ハンズフリー電話帳から電話をかける	92	お気に入りに登録する	100
ハンズフリー電話帳のデータを消去する	92	お気に入りのチャンネルリストからダウンロードする	101
		カーウイングスの履歴から情報を見る	101
		オペレータを利用する	102
		オペレータとの通話例	103
		その他の各種サービスを利用する	104
		ここです車メールを利用する	104
		自車位置周辺の交通情報をダウンロードする	104
		MyConnectを利用する	104
		カーウイングスの各種設定をする	105
		音声／データ同時機能を設定する	105
		情報チャンネルの設定をする	106
		自動接続するチャンネルを設定する	106

お気に入りチャンネルを登録する	106
交通情報のダウンロード設定をする	107
オーディオ・ビジュアルを楽しむ	108
オーディオ・ビジュアルの基本的な使いかた	108
ディスク・SDカードの出し入れ	108
ディスクの入れかた	108
ディスクの取り出しかた	108
SDカードの入れかた	109
SDカードの取り出しかた	109
ソース選択画面を表示する	109
オーディオソースを切り替える (MC315D-Wのみ)	109
オーディオの音量を調整する	110
オーディオ画面／地図画面を切り替える	110
オーディオ画面に切り替える	110
地図画面に切り替える	110
オーディオをON/OFFする	110
OFFからONにする	110
ONからOFFにする	111
ラジオを聞く	111
ラジオを受信する	111
ラジオ受信時の操作	111
FM/AMを切り替える	111
自動で選局する	111
手動で選局する	112
プリセットチャンネルリストから選局する	112
ラジオのプリセットチャンネルリストを利用する	112
プリセットチャンネルとは	112
地域別プリセットチャンネルリストを切り替える	112
リストに自動で登録する (オートプリセット)	112
リストに手動で登録する	113
ラジオの設定をする	113
ラジオの受信地域を選択する	113
テレビを見る	113
テレビ放送の受信について	113
はじめてテレビを見るときは	114
操作画面を表示する	114
テレビの選局をする	114
テレビ画面から選局する	114
自動で選局する	115
受信可能な中継局／系列局を探す	115
番組表 (EPG) から選局する	115
チャンネル番号を入力して選局する	116
テレビのプリセットチャンネルリストを利用する	116
プリセットチャンネルとは	116
地域別プリセットチャンネルリストを切り替える	116
リストに自動で登録する (オートプリセット)	116
リストに手動で登録する	117
メイン／サブチャンネルを選局する	117
テレビの便利な機能を利用する	117
テレビの番組内容を見る (12セグ放送のみ)	117
データ放送を利用する (12セグ放送のみ)	118
緊急放送を見る	119
地上デジタル放送の設定をする	119
1セグ／12セグの切り替え設定をする	119
音声言語を切り替える	119
二重音声を切り替える	120
字幕表示を切り替える	120
放送局を自動で切り替える	120
系列局／中継局を自動で探す	120
優先エリアを切り替える	121
デバイスIDを表示する	121
テレビの設定情報を初期化する	122
映像／音声のズレを補正する	122
テレビの画質を調整する	122
DVDを見る	123
DVDを再生する	123
DVD再生時の操作	123
再生と停止について	123
再生を停止する	124
一時停止する	124
前／次のチャプターを再生する	124
早戻し／早送りする	124
スロー再生する	124
リピート再生をする	124
メニューから再生する (DVDビデオ)	125
タイトルリストから再生する (DVD-VR)	125
プレイリストから再生する (DVD-VR)	125
静止画の切り替えをする (DVD-VR)	126
タイトル・チャプター番号を入力して再生する (DVDビデオ)	126

DVDの設定をする	126	ウォームアンプの音楽を聴く(ATRAC ADモード)	137
字幕言語・音声言語・アングルを切り替える (DVDビデオ)	126	ウォームアンプを再生する	138
字幕表示・音声を切り替える(DVD-VR)	127	ウォームアンプ再生時の操作	138
画面サイズを切り替える	127	再生モードを切り替える	138
DVDの画質を調整する	128	リピート・ランダム・スキャン再生をする	138
DVDの再生状態の表示を設定する	128	カテゴリーから曲を再生する	139
DVDビデオの初期設定を変更する	128	iPodミュージックを聴く／iPodビデオを見る	139
DVDのモニターサイズを設定する	128	接続できるiPod	140
優先する言語を設定する	129	iPod/iPhoneの接続	142
パレンタルレベルとパスワードを設定する	129	iPodミュージックを再生する	142
カントリーコードを設定する	130	iPodビデオを再生する	143
CD、MP3・WMA・AACディスクの		iPod再生時の操作	143
音楽を聴く	131	一時停止する	143
CDを再生する	131	早戻し／早送りする	143
MP3・WMA・AACのディスクを再生する	131	前／次の曲またはビデオを再生する	143
ディスク再生時の操作	131	リピート・シャッフル再生をする	144
早戻し／早送りする	131	タイトルリストから再生する	144
前／次の曲を再生する	131	条件を指定して再生する	144
前／次のフォルダを再生する		iPodの設定をする	145
(MP3・WMA・AAC再生時)	131	iPodビデオの画質を調整する	145
リピート・ランダム・スキャン再生をする	132	iPodの音声入力を切り替える	145
タイトルリストから再生する	132	アルバムアートワークを表示する(ミュージック)	145
SDカード・USBメモリーの音楽を聴く／		Bluetoothオーディオを聴く	146
ビデオを見る	133	Bluetoothオーディオを再生する	146
SDカードを再生する	133	Bluetoothオーディオ再生時の操作	147
USBメモリーを再生する	133	早戻し／早送りする	147
SDカード・USBメモリー再生時の操作	133	前／次の曲を再生する	147
ミュージックモードとビデオモードを切り替える		トラックリストから再生する	147
再生を停止する(ビデオ)	134	条件を指定して再生する	147
一時停止する(ビデオ)	134	リピート・シャッフル再生をする	148
早戻し／早送りする	134	接続するBluetoothオーディオ機器を切り替える	148
前／次の曲またはビデオを再生する	134		
フォルダリスト／トラックリストから再生する	134		
前／次のフォルダを再生する(ミュージック)	135		
リピート・ランダム・スキャン再生をする	135		
SDカード・USBメモリーの設定をする	136		
SDカード・USBメモリーの画面サイズを切り替える (ビデオ)	136		
SDカード・USBメモリーの画質を調整する(ビデオ)	136		
再生状態の表示を設定する(ビデオ)	136		
アルバムアートワークを表示する(ミュージック)			
	137		

各種設定 149

設定メニュー画面から各種設定を行う	149
ナビゲーションの設定をする	149
ナビゲーションの表示の設定をする	150
地図上のアイコンの設定をする	150
走行軌跡の設定をする	151
自車位置を修正する	151
ルートガイドの設定をする	151

目次

交差点ガイドの設定をする	152	OPTIONボタンの操作方法	171
バラエティボイスの設定をする	153	OPTIONボタンに機能を割り付ける	171
到着予想時刻の計算基準速度を設定する	153	便利な機能（アクセサリー）を使う 173	
オートリルートについて	154	リモコンを使う（別売）	173
安全運転ガイドの設定をする	154	リモコン使用時のご注意	173
ルート探索条件の設定をする	155	電池を交換する	174
探索条件の設定をする	155	リモコンの使いかた	174
最速ルート探索のダウンロード条件を設定する	156	リモコンボタンの名称とはたらき	175
ルートの学習の設定をする	156	ステアリングスイッチ搭載車	176
その他の探索条件を設定する	156	ボタンの名称とはたらき	176
渋滞情報の設定をする	157	接続したビデオを見る（別売）	177
交通情報のダウンロード設定をする	158	VTR機器を接続する	177
イージーセットアップを設定する	159	VTR画面のサイズを切り替える	177
登録地を編集する	159	VTRの画質を調整する	178
登録地リストを並べ替える	159	後席モニターを使う（別売）	178
地点のデータを編集する	160	後席モニターに表示できる映像	178
地点の位置を修正する	160	カメラを使う（別売）	179
リストから地点を消去する	160	バックビューモニターを使う（別売）	179
登録ルートを編集する	161	バックビューモニターの映像について	179
登録済みのルートを編集する	161	バックビューモニターの映像を表示する	179
リストからルートを消去する	161	モニターの画質を調整する（バックビューモニター）	180
言語の選択をする	161	ガイドラインの表示を切り替える	180
その他の設定をする	162	アラウンドビュー モニターを使う（アラウンドビューモニター搭載車）	181
ナビゲーションを初期化する	162	アラウンドビューモニターの映像を表示する	181
画面の設定をする	162	モニターの画質を調整する（アラウンドビューモニター）	181
SDカードのデータを編集する	163	外部機器の音声を聴く（別売）(MC315D-Wのみ)	182
セキュリティ設定をする	165	AUX端子に外部機器を接続する	182
セキュリティ機能用にセキュリティコードを設定する	165		
セキュリティコードを変更する	166		
オーディオの音質を設定する	166		
スピーカーの音量バランスを調整する	167		
ウォーカルの音量バランスと			
サラウンドサウンドを調整する	167		
ウォーカル成分のレベルバランスを調整する	167		
音質効果メモリーを選んで設定する	168		
お好みの音質効果を設定する	168		
Volume Smootherを調整する	168		
Intelligent Tuneを使う	169		
Special Tuneを使う	169		
オーディオ設定を初期値に戻す	169		
メインメニュー画面をカスタマイズする	170		
ナビゲーションの音量を調整する	170		
ユーザーを切り替える	171		
OPTIONボタンの操作方法	171		
OPTIONボタンに機能を割り付ける	171		
リモコンを使う（別売）	173		
リモコン使用時のご注意	173		
電池を交換する	174		
リモコンの使いかた	174		
リモコンボタンの名称とはたらき	175		
ステアリングスイッチ搭載車	176		
ボタンの名称とはたらき	176		
接続したビデオを見る（別売）	177		
VTR機器を接続する	177		
VTR画面のサイズを切り替える	177		
VTRの画質を調整する	178		
後席モニターを使う（別売）	178		
後席モニターに表示できる映像	178		
カメラを使う（別売）	179		
バックビューモニターを使う（別売）	179		
バックビューモニターの映像について	179		
バックビューモニターの映像を表示する	179		
モニターの画質を調整する（バックビューモニター）	180		
ガイドラインの表示を切り替える	180		
アラウンドビューモニターを使う（アラウンドビューモニター搭載車）	181		
アラウンドビューモニターの映像を表示する	181		
モニターの画質を調整する（アラウンドビューモニター）	181		
外部機器の音声を聴く（別売）(MC315D-Wのみ)	182		
AUX端子に外部機器を接続する	182		
ナビゲーションを更新する	183		
プログラムを更新する	183		
地図データを更新する	183		
地図の更新方法について	183		
地図更新期間を確認する	185		
ホリディ・スポット更新を行うには	185		
ホリディ・スポット更新に必要なもの	185		
Smart Access Updaterについて	185		

パソコンの推奨環境	186	MP3ファイルについて	218
更新の手順	187	WMAファイルについて	219
プログラム更新／ホリデイ・スポット更新	187	AACファイルについて	219
困ったときに…	188	ATRACファイルについて	220
自車位置がずれていたら	188	本機でMP3・WMA・AACを再生するためのご注意	220
自車位置のズレを修正するには	188	本機でウォークマンを再生するためのご注意	220
3Dセンサーによる上下道路判定について	188	音声ファイルのフォルダ構成について	220
自車位置の精度について	189	ディスクのフォルダ構成	220
故障かなと思ったら	190	SDカード／USBメモリー／ウォークマンの	
ナビゲーション	190	フォルダ構成	221
オーディオ	192	本機で再生可能な動画ファイルについて	222
電話	196	MPEG4/WMV/H.264ファイルについて	222
カーウイングス	197	本機で動画ファイルを再生するためのご注意	222
バックビューモニター	197	カントリーコード一覧	223
アラウンドビュー モニター	198	お手入れ	224
その他	198	ディスクのお手入れ	224
よくある質問について	200	本体のお手入れ	224
ナビゲーション編	200	TVアンテナのお手入れ	224
オーディオ編	202	保証書とアフターサービス	224
その他編	203	仕様	225
付録	206	商標について	226
収録データベースについて	206	製品を廃棄・譲渡・転売するときは	227
お客様へのお願い	208	ナビゲーション内のデータ消去について	227
市街地図収録エリア一覧	209	お客様のプライバシー保護のために	227
VICS情報について	214	データを消去（初期化）する	227
VICS情報の更新に伴う表示変更	214	索引	228
VICSシステムの問い合わせ先	214		
ITSスポットによる情報提供への切り替えについて	214		
VICS情報有料放送サービス契約約款	215		
本機で使用できるメディアについて	216		
本機で再生できるディスク	216		
再生できるCD	216		
再生できないCD	216		
再生できるMP3・WMA・AACディスク	216		
再生できるDVD	216		
再生できないDVD	216		
本機で使用できるSDカード／USBメモリー	217		
SDカード取り扱い上のご注意	217		
本機で使えるウォークマン	217		
本機で再生可能な音声ファイルについて	218		

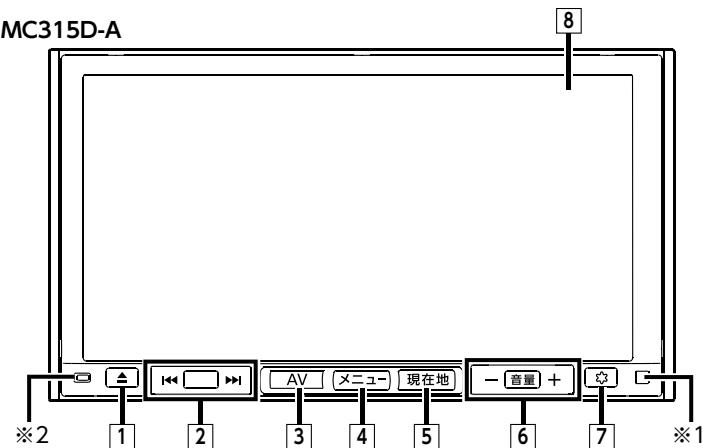
操作の前に

本機をご利用になる前に、知っておいていただきたいことを説明しています。

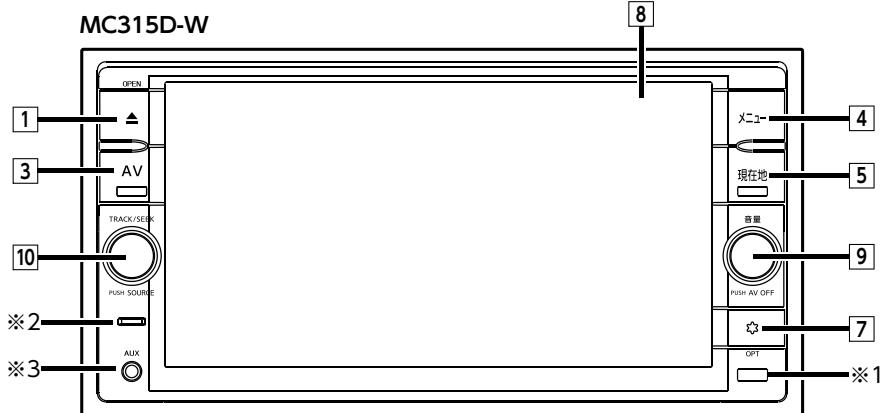
各部の名称とはたらき

操作パネル

MC315D-A



MC315D-W



※1 リモコン受光部です。別売のリモコンからの信号を受信します。

※2 セキュリティインジケーターです。セキュリティ機能を「ON」に設定している場合に点滅させて、盗難を抑止します。→ P.165

※3 AUX端子です。オーディオのモードをAUXに切り替えると、接続した外部機器の音声を再生できます。→ P.182

本書では、操作パネルの各ボタンを以下のようなイラストで説明しています。

番号	イラスト	操作の説明	
①		短押し	操作パネルの開閉や角度調整を行う画面を表示します。→ P.18 同じ画面からディスクを取り出せます。→ P.108
		長押し	本機に挿入されているディスクを排出します。
②		短押し	オーディオ・ビジュアル機能で、プリセットチャンネルやトラック／チャプターを選択します。
		長押し	オーディオ・ビジュアル機能で、早戻し、早送りができます。 またラジオ、テレビを選択中は自動で放送局を選択できます。
③		短押し	現在選択中のオーディオ画面や、ソース選択画面を表示します。→ P.109
		長押し	オーディオ・ビジュアルのON/OFFを切り替えます。 (MC315D-Aのみ)
④		短押し	メインメニュー画面を表示します。 この画面から各メニューを選択します。
		長押し	画面を非表示にします。
⑤		短押し	現在地の地図画面を表示します。→ P.27
		長押し	画質調整画面を表示します。
⑥		短押し	オーディオ・ビジュアル機能やルート音声案内などの音量を調整します。→ P.110 「オーディオの音量を調整する」、 → P.170 「ナビゲーションの音量を調整する」
		長押し	音量調整の際、連続して音量を変えます。
⑦		短押し	ボタンに割り付けたお好みの機能を実行します。 アラウンドビューモニター装着車の場合は、カメラの表示を呼び出します。→ P.181
		長押し	ボタンに機能を割り付ける際の選択画面を表示します。→ P.171 ソナー付きアラウンドビューモニター装着車の場合は、ソナー機能のON/OFFを切り替えます。→ P.181
⑧	—	タッチ	モニター兼タッチパネルです。画面が表示され、画面をタッチすることでタッチパネルとして機能します。

各部の名称とはたらき

番号	イラスト	操作の説明	
9	—	回す	ロータリボリュームキーです。 オーディオ・ビジュアル機能やルート音声案内などの音量を調整します。→ P.110、P.170
		短押し	オーディオ・ビジュアルのON/OFFを切り替えます。
10	—	左右に回す	TRACK/SEEKキーです。 オーディオ・ビジュアル機能で、プリセットチャンネルやトラック／チャプターを選択します。
		左、または右に回したままにする	オーディオ・ビジュアル機能で、早戻し、早送りができます。またラジオ、テレビを選択中は自動で放送局を選択できます。
		短押し	オーディオ・ビジュアルのソースを切り替えます。
		長押し	オーディオ・ビジュアルをOFFにします。

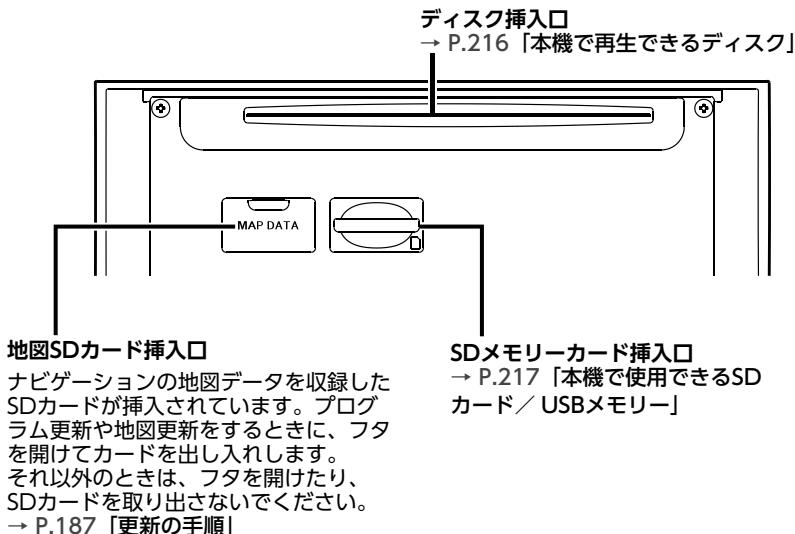
メインメニュー

タッチして画面を
切り替えます。



タッチして画面を
切り替えます。

本体（操作パネル開）



⚠ 警告

- **ディスクを排出した状態のまま走行しないでください。**
操作パネルが閉まる際に、ディスクがはさまれ本機やディスクが破損したり、振動によりディスクが落下し運転に支障をきたすことがあります。必ず完全に挿入するか、または取り出してください。

❗ お願い

- 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機をお使いになると、ディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。ディスクが曇っているときは、やわらかい布で拭いてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくと結露が取り除かれます。
- 操作パネルの開閉中や、角度を調整した状態では、SDメモリーカード（以降、「SDカード」）やディスクを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。

基本的な使いかた

電源を入れる

1 エンジンを始動する

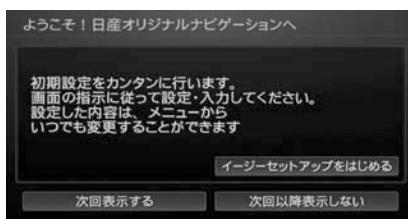
本機に電源が入ります。
本機はエンジンがかかっている状態で使用できます。
オープニング画面が表示された後、現在地地図画面、またはオーディオソース画面が表示されます。

— MEMO —

- ・エンジンを切ると、本機の電源も切れます。
- ・セキュリティ機能を設定すると、セキュリティコード入力画面が表示されます。→ P.165

はじめて起動したときは

本機をはじめて起動したときは、オープニング画面が表示された後、以下の画面が表示されます。



イージーセットアップをはじめる :

基本的な設定をまとめて行えます。→ P.159
設定が完了したら、必ず **終了** をタッチしてください。

次回表示する :

今回はイージーセットアップを行わないが、次回起動時に本画面を表示する。

次回以降表示しない :

イージーセットアップを行わず、次回起動時から本画面も表示しない。

操作パネルを開閉する

⚠ 警告

- ・ディスクやSDカードを排出した状態のまま走行しないでください。
振動によりディスクやSDカードが落下し運転に支障をきたすことがあります。必ず完全に挿入するか、または取り出してください。

1



操作パネルの開閉を行う画面が表示されます。



2

パネル開／閉

操作パネルが開きます。

操作パネルを閉じる場合は、もう一度

を押すか、**パネル開／閉** をタッチしてください。

— MEMO —

- ・カメラの映像を表示している場合は、操作パネルを開けません。

操作パネルの角度を調整する

操作パネルを見やすい角度に調整できます。調整できる角度は0～30度（約5度刻みの6段階）の範囲です。

1



▶ 角度の段階を選択

操作パネルが選択した角度に開きます。

— MEMO —

- ・「パネルをオープンしてください」と表示された場合、**パネル開／閉** をタッチして操作パネルを開閉してください。
- ・大きな角度から小さな角度に変更する場合、一度パネルが完全に閉じてから選択した角度に変更されます。

画面を非表示／時計表示にする

- 1 メニュー
- 2 画面消し 時計画面
- 3 各項目を設定

画面消し :

画面を非表示にする。

時計画面表示 :

画面全体に時計を表示する。



— MEMO —

- 以下のいずれかの操作を行うと、画面非表示および時計画面が解除されます。
 - 画面をタッチする
 - **メニュー**、**現在地**、**▽**、**AV**、**▲** のいずれかを押す
- 画面非表示、または時計表示の状態でエンジンを切っても、次に始動すると現在地地図画面、またはオーディオソース画面が表示されます。

時計の表示を設定する

- 1 メニュー
- 2 情報・設定 ▶ システム設定
▶ その他設定 ▶ 時計
- 3 各キーで時計表示を設定



時計表示（地図・メニュー） :

各画面での時計表示のON/OFFを設定する。

時計表示（オーディオ映像画面） :

テレビ／DVD／VTR／iPodビデオなど、映像画面での時計表示ON/OFFを設定する。

24時間表示 :

時刻の表示形式を24時間表示（ON）／12時間表示（OFF）で切り替える。

オフセット調整 + - :

1分単位で時刻を調整する。

調整できる範囲は、-59分～+59分です。

— MEMO —

- 画面に表示される時計は、GPSを受信すると自動で表示されます。

文字パネルを操作する

登録地の名称変更など、編集時ののみの機能です。

文字の種類を切り替える

1 入力したい文字の種類を選択



文字の種類は以下の順で切り替わります。
ひらがな→カタカナ（全角／半角）→英数（大文字／小文字／全角／半角）→記号（全角／半角）→ひらがな

ー ▶ お知らせ

- ・文字パネルによっては、カタカナや英数の半角切り替えができないものもあります。

文字の入力方式を切り替える

1 ■■■ をタッチ



携帯電話のテンキー入力と同じ方式に切り替わります。



文字を入力／変換する

1 画面上の文字を1文字ずつ選択



小文字 :

ひらがな、カタカナキーのとき、文字入力後にタッチすると小さい文字を入力できる。

例：「っ」、「よ」、「イ」など

◀、▶ :

カーソルを左右に移動する。

文字を挿入したい場合は、挿入したい位置の右にある文字にカーソルを移動してください。

修正 :

1文字消去する。

カーソルが文字の右端にあるときに長押しすると、文字がすべて消えます。カーソルが文字の間にあるときに長押しすると、カーソル位置から右側の文字がすべて消えます。

2 変換

変換候補が表示されます。

確定 :

変換しないで入力を確定させる。

ー ▶ お知らせ

- ・施設名称検索などは、文字の変換は必要ありません。

3 変換対象を選択



◀、▶ :

変換する文字列の範囲を変更する。

前へ、次へ :

変換候補が多い場合、変換対象リストのページを切り替える。

ー お知らせ

- ・画面に表示されるキーは、使う機能により異なります。

予測候補を表示する

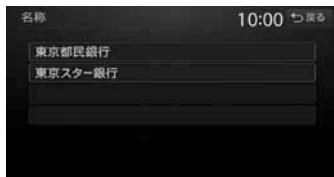
表示される候補の例 :

- すでに入力した語句
- 県名・ブランド名などよく入力される語句
- 有名施設名

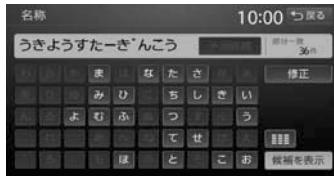
1 文字を入力 ▶ 予測候補



2 目的の項目を選択



タッチした候補が文字入力欄に表示されます。



ー お知らせ

- ・予測候補機能は、目的地検索メニューでのみ使用できます。

フリック／ドラッグ操作について

本機では、以下の画面でフリック／ドラッグ操作が可能です。

- メインメニュー
- 目的地検索結果画面
- リスト画面
- 平面地図のスクロール

フリック操作の方法

画面上をタッチしたまま、上下左右にすばやくスライドしながら指を離してください。

ドラッグ操作の方法

画面上をタッチしたまま、指を離さないでゆっくりスライドしてください。

メインメニューで左右にフリックすると、オーディオソース選択画面や目的地メニュー画面に切り替わります。下方向にフリックすると情報・設定画面に切り替わります。

例：目的地メニュー画面に切り替える



基本的な使いかた

平面地図でフリックすると、フリックした方向に地図画面がスクロールしていきます。

例：地図画面でフリック操作



例：地図画面でドラッグ操作



リスト画面で上下にフリックすると、フリックした方向に連続してスクロールします。



リストの項目を1つ移動する

1

▲ または ▼ をタッチ



リストをスクロールする

1

▲ 、 ▼ をタッチ

1ページ分リストがスクロールします。



連続してページをスクロールさせるには、上下方向にフリックし続けるか、▲ または ▼ を長押ししてください。リストの最後までスクロールするとリストの先頭に戻ります。

— MEMO —

- リスト画面では、フリックまたはドラッグ操作でもスクロールすることができます。
→ P.21

50音タブを使って選ぶ

画面左部には、ひらがなのキーが表示されています。タッチしたキーやキーの行を先頭文字とする項目をリスト表示できます。ここでは、例として、リストから「と」ではじまる項目を選択する方法を説明します。

1 た をタッチ



「た」、「ち」、「つ」、「て」、「と」ではじまる項目が表示されます。

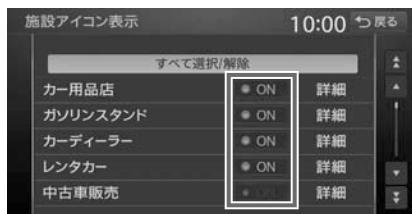
2 リストから該当する項目を選択

— ◇ MEMO —

- タブがすべて表示されていない場合は、上下方向にフリック、ドラッグ、または 、 をタッチしてページをスクロールしてください。

リストの項目を選択／解除する

リストの項目をタッチすると、選択 (ON) と解除 (OFF) が切り替わります。



すべて選択／解除 :

すべての項目の選択／解除を切り替える。

同様に、タッチすると選択／解除を / で示すキーもあります。

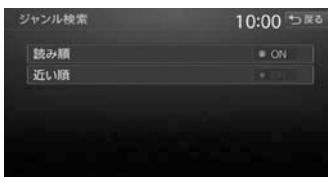


リストの項目を並べ替える

1 並べ替える



2 並べ替える方法を選択



リストの項目が選択した方法で並べ替えられます。

— ► お知らせ —

- 機能によって、表示されるキーが異なります。

読み順 :

50音順にリストを並べ替える。

近い順 :

自車位置から目的地までの距離が近い順にリストを並べ替える。

登録順 :

地点登録順にリストを並べ替える。
(登録地点リストのみ)

新着順：

メディアに紹介された年月日の新しい順にリストを並べ替える。
(TVサーチ情報検索のみ)

アイコン順：

登録地に設定されたアイコンごとにリストを並べ替える。(登録地点リストのみ)

グループ指定：

指定したグループを先頭にしてリストを並べ替える。(登録地点リストのみ)

路線順：

各路線の上り／下り方向の順にリストを並べ替える。(ハイウェイ検索のみ)

リストの項目を絞り込む

リストの項目数が多い場合など、複数の条件を指定して項目を絞り込みます。

絞り込みを行うと、前の絞り込みで除外された項目は表示されません。

例：地域とジャンルで絞り込んだ結果、地域に「東京都」がなければ、ジャンルに「東京都」は表示されません。

条件を指定して絞り込む

1 検索結果リスト画面で 候補を絞る



絞り込み指定の画面が表示されます。

2 絞り込む方法を選択

- お知らせ
- 機能によって、表示されるキーが異なります。

地域を指定する：

都道府県や市区町村名から項目を指定する。都道府県は5つまで選択できます。(TVサーチの場合は、都道府県をすべて選択できます。) 市区町村名が不明の場合は、都道府県を選択した時点で「**指定を完了**」をタッチしてください。すると、都道府県で項目を絞り込みます。

ジャンルを指定する：

施設のジャンルから項目を指定する。選択した分類内のすべてのジャンルが絞り込みの対象となります。

キーワードを指定する：

施設名に含まれる文字から項目を指定する。1文字でも絞り込めます。

3 指定を完了 または 候補を表示

項目が絞り込まれて表示されます。再度「候補を絞る」をタッチして、項目を絞り込むこともできます。

指定を解除：

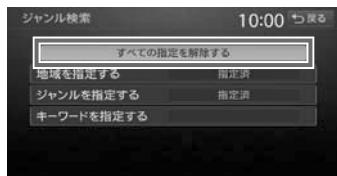
絞り込みを解除する。

キーワード指定による絞り込みを解除するには、文字入力画面で「修正」を長押しして、文字を消してください。

すべての絞り込みを解除するには、以下の方法があります。

- ・絞り込み指定の画面で

「すべての指定を解除する」



・検索結果リスト画面で 戻る



近隣県を指定する

住所から目的地を探すときに、自車位置周辺の都道府県を指定して絞り込めます。

1 近隣県



MAP :

選択した県の中心となる場所を地図に表示する。

2 絞り込みたい県を選択

施設情報を確認する

検索結果リスト画面に が表示されている場合は、施設に電話をかけたり、施設情報を表示できます。また、「ガソリンスタンド」などのジャンルから目的地を検索した場合、施設名の横に施設情報アイコンが表示され、施設のサービスや設備を確認できます。

施設に電話をかけます。



施設情報アイコン

施設情報画面から、QRコードなどの情報を表示できます。

MEMO

- 施設情報アイコンには以下の種類があります。
 - (24時間営業) / (駐車場) / (トイレ) / (セルフ給油方式) / (洗車) (洗車場) / (整備場) / (ドライブスルー) / (お酒) / (タバコ) / (不明) (不明)
- 施設情報アイコンは、ジャンル内の詳細ブランド名を選択した場合のみ表示されます。データの整備状態によっては、表示されないブランド項目もあります。

関連する地図を表示する

候補画面の施設名に **MAP** が表示されている場合、タッチすると施設の検索結果画面が表示されます。

都道府県リストで **MAP** をタッチすると、選択した県の中心となる場所の検索結果画面が表示されます。



数値を増減する

リストの項目に **+**、**-** が表示されている場合は、数値や音量などを増減できます。



自宅を登録する

あらかじめ自宅を登録しておくと、お出かけ先から自宅へのルートを設定できます。

- 1 メニュー
- 2 自宅
- 3 はい ▶ 住所
- 4 都道府県を選択
- 5 市区町村を選択
- 6 地域を選択
- 7 番地、号を選択

番地を入力 :

番地、号を入力する。

—  お知らせ —

- ・号がない住所の場合は、番地をタッチしてください。

- 8 必要に応じて、地図をスクロールして位置を修正 ▶ 決定



- 9 終了

—  MEMO —

- ・イージーセットアップからも自宅を登録できます。→ P.159

登録済みの自宅情報を編集する

- 1 メニュー
- 2 情報・設定 ▶ ナビ設定
- 3 登録データ編集 ▶ 自宅

—  MEMO —

- ・自宅が未登録の場合は、**自宅（未登録）**が表示され、このキーから自宅の登録ができます。

編集



位置を修正 :

地図をスクロールして自宅の位置を修正する。

消去 :

登録済みの自宅情報を消去する。

終了 :

手順3に戻る。

- 5 編集する項目を選択



地図上表示 :

「ON」に設定すると、地図上の自宅位置に自宅アイコンを表示する。

アイコン :

自宅に割り付けるアイコンを設定する。

アラーム音 :

自宅に接近したときに鳴らすアラーム音を設定する。

アラーム方向 :

自宅に接近したときに、アラーム音を鳴らすための方向を設定する。

方向を設定すると、設定した方向以外の向きで自宅に接近してもアラームは鳴りません。

アラーム距離 :

自宅に接近したときにアラームを鳴らすための距離を設定する。

電話番号 :

電話番号を編集する。

地図画面の見かた

地図画面の表示内容や操作方法について説明しています。

現在地の地図画面

現在地 を押すと、現在地の地図画面が表示されます。



※1 受信済みのVICS情報の提供時間が表示されます。

※2 別売のETCユニット、またはDSRCユニット接続時に表示されます。

※3 通信アダプタが接続状態のときに表示されます。

※4 Bluetooth対応携帯電話が接続状態のときに表示されます。

1 自車位置マーク

現在いる場所の位置を示しています。マークの種類は変更できます。→ P.36
以下のキーは、タッチして操作できます。

2 エコスコア

エコスコアを簡易的に表示しています。タッチすると、エコスコア画面が表示されます。→ P.79

3 AVコントロールバー表示キー

AV（オーディオ・ビジュアル）コントロールバーが表示されます。→ P.28

4 明るさアップキー

スマートランプを点灯させると、自動的に表示されます。→ P.162

5 マルチインフォメーションキー

自車位置周辺の情報が表示されます。キーの下段にお好みの追加情報を表示させることができます。→ P.28

6 ユーザーカスタマイズキー

ユーザーカスタマイズ画面が表示されます。→ P.171
選択中のユーザーアイコンがキー上に表示されます。

7 詳細 / 広域 詳細／広域キー

地図の縮尺を拡大／縮小できます。→ P.29

8 100m 方位マーク

現在の地図の向きです。タッチするたびに地図の向きが切り替わります。→ P.30
キーの右側には、現在表示している地図の縮尺が表示されます。

9 表示変更キー

地図表示変更メニューが表示されます。→ P.31
このメニューでは、以下の設定が行えます。

- 地図画面の分割表示
- 地図表示モードの変更
- 地図画面上に表示する情報やアイコンの設定

10 現在地メニュー

現在地メニューが表示されます。→ P.29
このメニューでは、自車位置を登録リストに登録したり、自車位置周辺の検索などが行えます。

11 CARWINGS

CARWINGSメニューが表示されます。→ P.99

AVコントロールバーを表示する

オーディオ・ビジュアル機能をすばやく呼び出せるAVコントロールバーを表示できます。表示内容は、使用中のオーディオ・ビジュアルの種類によって異なります。

1 AVコントロールバー表示キーをタッチ



使用中のオーディオ・ビジュアルのコントロールバーが表示され、操作できます。



◆ MEMO

- 非表示に戻したい場合は、再度AVコントロールバー表示キーをタッチしてください。
- AVコントロールバーを自動的に非表示になるように設定できます。→ P.150

マルチインフォメーションキーの使いかた

マルチインフォメーションキーの下段にお好みの機能を割り付け、情報を追加表示できます。

① お願い

- マルチメーターの速度表示は、あくまでも目安です。実際の車両速度は、お車のスピードメーター表示で判断してください。

1 マルチインフォメーションキーをタッチ

2 機能を選択



オーディオ情報 :

再生中の曲またはビデオ名、受信中の放送局名などの情報を表示する。
表示される情報は、ソースによって異なります。

マルチメーター情報 :

以下の情報を表示する。

Spd. : 走行速度

Avg. : 平均速度

Max. : 最高速度

Odo. : 走行距離

目的地を設定したり、ルートガイドを取りやめると、表示された情報はリセットされます。

GPS&自車方位情報 :

GPS測位状態、GPS捕捉数、自車進行方向などの情報を表示する。

GPS測位状態には、以下の種類があります。

3次元測位 :

4つ以上のGPS衛星から電波を受信し、現在地を3次元で測位しています。

2次元測位 :

3つ以上のGPS衛星から電波を受信し、現在地を2次元で測位しています。

非測位 :

有効なGPS衛星からの電波を受信できず、測位できない状態です。

追加表示しない :

機能を追加しない。

自車位置周辺情報のみが表示されます。

表示例 :

オーディオ情報を追加した場合（ラジオ受信中）

横浜市西区高島

CH1 NHK1 東京

◆ MEMO

- マルチインフォメーションキーの表示／非表示は切り替えられます。→ P.150 「ナビゲーションの表示の設定をする」

現在地メニューを表示する

現在地メニューでは、自車位置を本機に登録したり、自車位置周辺の検索などを行えます。

1 現在地メニュー

2 目的の項目を選択



周辺施設を検索 :

自車位置周辺の施設を検索する。→ P.46

検索アイコン消去 :

地図上の検索アイコンを消去する。

→ P.48

渋滞情報ダウンロード :

カーウイングスを利用して、渋滞情報をダウンロードする。→ P.104

ここを登録 :

自車位置の地点を本機に登録する。

→ P.55

周辺駐車場 :

自車位置周辺の駐車場を検索する。

→ P.47

地図を拡大／縮小する

本機で表示される地図の尺度は以下のとおりです。

市街地図エリアの地図尺度（14段階（2D）／13段階（3D））

市街地図 :

10m（2Dのみ）、25m、50m

通常地図 :

50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、10km、16km、64km、256km

市街地図がないエリアの地図尺度（11段階）

50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、10km、16km、64km、256km

お知らせ

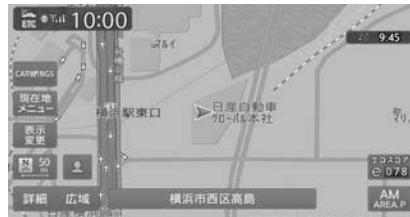
- ・道路整備や拡張により、実際の道路状況と異なる場合があります。
- ・一部地域では、市街地図の収録エリア内でも表示されない場合があります。

1 地図画面の 詳細 または 広域

地図が拡大／縮小されます。

詳細 または 広域 を長押しすると、地図を細かく拡大／縮小できます。（市街地図50m、通常地図256kmスケール時を除く）2画面地図表示の右地図を拡大または縮小するときは、右地図をタッチしてから右地図側に表示されるキーを操作してください。

通常地図50m画面



市街地図50m画面



詳細 または 広域 をタッチすると表示されるスケールコントロールバーでも、地図の拡大／縮小ができます。

選択できるスケール :

50m/100m/200m/500m/1km/2km

スケールコントロールバー



MEMO

- ・市街地図の表示中、市街地図のエリア外に近くと「市街地図データがありません」と表示されます。その際は、**広域** をタッチしてください。自車位置が市街地図の収録エリア外に出た場合は、50mスケールの通常地図に自動的に切り替わります。

地図の向きを変える

- 1 地図画面の または をタッチ**
タッチするごとに地図の表示方向が、進行方向上向き、北方向上向きの表示に切り替わります。

進行方向上向き



北方向上向き



お知らせ

- 立体地図では、地図の向きを変えられません。

地図をスクロールする

お知らせ

- 市街地図表示で走行中のときは、スクロールはできません。
- 画面を左右に分割表示しているときの右画面は、スクロールできません。

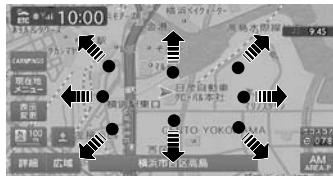
MEMO

- 決定**をタッチすると、スクロール先メニューが表示され目的地や登録地に設定できます。スクロール先が登録地、目的地、経由地の場合は、スクロール先メニューから地点を消去することができます。
また、カーウイングスを利用してスクロール先周辺の交通情報をダウンロードできます。
→ P.104
- スクロール中は画面にマップコード、緯度・経度が表示されます。
- 画面上には、スクロール先の地点名称、自車位置からの距離が表示されます。
- 詳細 広域**をタッチし、地図のスケールを変えながらスクロールすると、遠い場所に移動しやすくなります。

・現在地地図画面に戻る場合は、**現在地**を押すか、戻るをタッチしてください。

平面地図のスクロール

- 1 見たい方向の画面の端をタッチ**



地図をスクロールできます。

地図画面を長くタッチし続けると、タッチした方向に地図がスクロールし続けます。

- 2 位置を微調整する場合は、**微調整****



見たい方向の矢印をタッチすると、スクロール位置を微調整できます。



解除 :

通常のスクロール地図画面に戻る。

お知らせ

- 走行中は、平面地図の微調整はできません。
- 平面地図の場合、市街地図から通常地図へのスクロールはできません。**広域**をタッチして通常地図にしてからスクロールさせてください。
- スクロール先が登録地、目的地、経由地の場合は、スクロール先メニューから地点を消去できます。

◆ MEMO

- 平面地図では、フリックまたはドラッグ操作でもスクロールすることができます。
→ P.21
フリックの強弱によって、地図のスクロールするスピードが変わります。
- 平面地図画面を短くタッチした場合は、その場所が中心となるようにスクロールします。
- 盗難多発地点アイコン上で、**決定**▶
情報を見るをタッチすると、盗難多発地点の住所と被害件数情報が表示されます。
→ P.165

立体地図のスクロール**1 地図画面をタッチ****2 見たい方向の矢印をタッチ**

地図をスクロールできます。

矢印を長くタッチし続けると、タッチした方向に地図がスクロールし続けます。

3 、 で向きを調整**お知らせ**

- 立体地図の場合、フリック操作、ドラッグ操作はできません。

地図の表示方法を変える**1 地図画面の表示変更****2 設定したい表示方法を選択**

地図モードを選択してください。

**◆ MEMO**

- 現在地** を押すごとに、現在地地図画面と選択した地図モードの画面を切り替えられます。

1画面 :

地図を1画面で表示する。→ P.32

2画面 :

地図を分割し、2画面で表示する。→ P.32

ルート情報 :

ルート情報モードに切り替える。→ P.33

ピクチャービュー :

ピクチャービューモードに切り替える。

→ P.34

エコ運転診断 :

エコ運転診断モードに切り替える。→ P.79

3D :

地図を立体的に表示する。→ P.32

*地図描画のため、自車位置表示が遅れる場合があります。

、 :

地図の向きを切り替える。→ P.30

立体地図を表示している場合は、平面地図に切り替わります。

上がる／下がる :

立体地図の角度を調整する。

地図表示を「3D」に設定しているときに表示されます。→ P.33

ハイウェイモード :

ルート情報モードの自動表示の設定を切り替える。

自動表示をONに設定している場合は、高速道路・有料道路走行中、自動的にルート情報モードに切り替わります。→ P.33

地図の表示方法を変える

一方通行 :

一方通行情報の表示/非表示を切り替える。

→ P.35

施設アイコン :

地図上に表示する施設アイコンを選択する。

VICS表示 :

地図上に表示するVICS情報を選択する。

その他 :

地図表示に関するさまざまな設定を行う。

→ P.36 「地図画面の設定をする」

地図を1画面で表示する

1 地図画面の 表示変更

2 1画面 ▶ 戻る

地図が1画面で表示されます。



地図を2画面で表示する

1 地図画面の 表示変更

2 2画面 ▶ 戻る

地図が2画面で表示されます。



— ◇ MEMO —

- 右画面を拡大、または縮小する場合は、右画面をタッチしてから操作してください。その後、右画面の [◀] をタッチすると、もとの2画面表示に戻ります。
- 地図のスケールと向きは左右別々に設定できます。→ P.29 「地図を拡大／縮小する」、→ P.30 「地図の向きを変える」
ただし、右地図ではスケールの細かい調整はできません。
- 交差点拡大図などは右地図に、VICS情報などは左地図に割り込み表示されます。
- スクロール操作は左地図で行います。
- 2画面表示から1画面に切り替えた場合、左地図の表示設定が1画面に反映されます。

地図を立体的に表示する

1 地図画面の 表示変更

2 3D ▶ 戻る

地図が立体的に表示されます。



— ◇ MEMO —

- 2画面表示の場合、立体地図を表示できるのは、左地図か右地図のどちらか一方です。このとき1画面に切り替えると、左地図の表示設定が1画面に反映されます。
- 立体地図では、視点の角度を調整できます。
→ P.33
- 平面地図に戻す場合は、地図表示変更メニューの [◀] または [●] をタッチしてください。

立体地図の角度を調整する

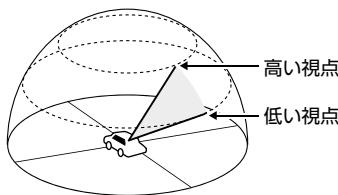
1 地図画面の 表示変更

2 上げる または 下げる

上がる をタッチして視点を高くした場合



下げる をタッチして視点を低くした場合



ルート情報モードで表示する (一般道路)

一般道路走行中に1～3つ先の交差点情報や目的地、経由地情報を表示できます。

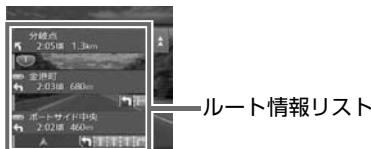
準備

●目的地を設定してください。→ P.42

1 地図画面の 表示変更

2 ルート情報 ▶ 戻る

ルート情報リストが表示されます。



◆ MEMO

- 都市高速道路の入口約300m手前では、都市高速道路入口イラストが割り込み表示されます。道路形状などの条件によっては表示されない場合もあります。

- 左地図のスケールや向きを変えたり、平面や立体で表示できます。→ P.29 「地図を拡大／縮小する」、→ P.30 「地図の向きを変える」、→ P.32 「地図を立体的に表示する」

- 現在地 を押すと、以下の順で画面が切り替わります。

ルート情報モード→現在地地図→拡大図*→ルート情報モード

*表示可能な場合のみ

- 背景イラストはイメージ図です。実際に走行中の道路とは形状が異なります。

ルート情報モードで表示する (高速道路)

高速道路および一部の有料道路を走行中に、以下の情報を表示できます。

- インターチェンジ／ジャンクション／サービスエリア (SA)／パーキングエリア (PA)／ランプ／目的地までの合計料金など

準備

●目的地を設定してください。→ P.42

1 地図画面の 表示変更

2 ルート情報 ▶ 戻る

ルート情報リストが表示されます。



ルート情報リスト

地図の表示方法を変える

- お知らせ
- すべてのVICS規制アイコンが表示されるわけではありません。必ず現地の交通規制にしたがって走行してください。
- 高速道路の途中で目的地を設定した場合、料金表示、音声での料金案内は行いません。
- オートリルートすると、ルート情報モードが一時的に解除される場合があります。→ P.154
- 一部の有料道路や変則的な料金体系の高速道路の料金表示には対応していない場合があります。また、ETC割引や期間限定の料金体系などの変則的な料金体系には対応していません。このような場合には、料金が正しく表示されないことがあります。

MEMO

- 以下の条件を満たしている場合は、自動的にルート情報モードに切り替わります。
 - 地図表示変更メニューの「ハイウェイモード」が「ON」に設定されている。→ P.31
 - 高速道路、都市高速道路、一部の有料道路を走行している。
- 渋滞状況が色で表示されます。
(赤：渋滞、オレンジ：混雑、水色：順調)
- 渋滞状況が灰色で表示されるのは、以下の場合です。
 - VICS渋滞情報が配信されていない
 - 本機の地図データが更新されていないため配信情報が処理できない
- SA/PAをタッチするとSA/PA情報が表示されます。
- 目的地を設定していない状態でインターチェンジをタッチすると、目的地や経由地に設定できます。同様にジャンクションをタッチすると、分岐道路名称などの情報が表示されます。
- 料金所には、料金が表示されます。料金所はタッチできません。
- 料金所では、料金所のゲート情報をデフォルメして表示します。時間帯、規制等により実際の状況と一致しない場合がありますので、必ず現地の指示にしたがって走行してください。
- 左地図のスケールや向きを変えたり、平面や立体で表示できます。→ P.29「地図を拡大／縮小する」、→ P.30「地図の向きを変える」、→ P.32「地図を立体的に表示する」

- ハイウェイモードONの場合は、**現在地**を押すと、以下の順で画面が切り替わります。
→ P.31
ルート情報モード→現在地地図→拡大図^{*}→ルート情報モード
^{*}表示可能な場合のみ
- 背景イラストはイメージ図です。実際に走行中の道路とは形状が異なります。

SA/PA図

SA/PAの施設情報です。ルート情報リストでSA/PAの名前をタッチすると表示されます。



地図を表示 :
施設の地図を表示する。

ピクチャービューモードで表示する

自車位置周辺のグルメスポット、観光スポットを写真で表示します。表示中の施設は、目的地や経由地として設定できます。→ P.52

1 地図画面の 表示変更

2 ピクチャービュー ▶ 戻る

ピクチャービューモードに切り替わります。



« , » :
写真リストをスクロールする。
KK :
写真リストの先頭に戻る。

ルート沿い :

ルート沿いの施設の写真を優先して表示する。

ルートが設定されていない、またはルートを外れて走行している場合はタッチできません。



表示される施設の種類をレジャーに切り替える。



表示される施設の種類をグルメに切り替える。

— 🔍 お知らせ —

- ピクチャービューモードは、1画面の平面地図で表示されます。
- 走行中、写真是アイコンで表示されます。
- ピクチャービューモードを解除するには、他のモードに変更してください。

— 📋 MEMO —

- 目的地および経由地に設定済みのスポットには、写真的上にそれぞれ 、 が表示されます。
- 現在地** を押すと、以下の順で画面が切り替わります。
ピクチャービューモード→現在地地図→拡大図*→ピクチャービューモード
※表示可能な場合のみ

エコ運転診断モードで表示する**1 地図画面の 表示変更****2 エコ運転診断 ▶ 戻る**

エコ運転診断モード画面が表示されます。

**— 🔍 お知らせ —**

- エコ運転診断モードを解除するには、他のモードに変更してください。

— 📋 MEMO —

- 現在地** を押すと、以下の順で画面が切り替わります。
エコ運転診断モード→現在地地図→拡大図*→エコ運転診断モード
※表示可能な場合のみ

一方通行を表示する**⚠ 警告**

- 一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも、実際にはその一部が双方通行の場合があります。

1 地図画面の 表示変更**2 一方通行 ▶ 戻る**

一方通行情報が矢印で表示されます。

**— 🔍 お知らせ —**

- 一方通行情報は、市街地図および通常地図の50m以下のスケールで表示されます。
- 立体地図では表示されません。
- 一方通行情報はスクロール地図で走行中は表示されません。

地図画面の設定をする

1 地図画面の 表示変更

2 その他

3 設定したい項目を選択



昼画面の地図色／夜画面の地図色：

昼画面、夜画面（車のスマートランプ点灯時）の表示色を選択する。

(初期値：昼画面地図色1、夜画面地図色4)

早朝・夕方の地図色：

早朝、夕方の表示色を選択する。

(初期値：地図色2)

地図色切替条件：

地図色を自動的に切り替える条件を設定する。(初期値：時刻連動)

・**昼画面固定**

昼画面の表示色で固定表示する。

・**夜画面固定**

夜画面の表示色で固定表示する。

・**イルミ連動**

スマートランプを点灯させると、自動的に夜画面に切り替える。

・**時刻連動**

時刻に連動して、自動的に早朝、昼、夕方、夜画面に切り替える。

地図文字サイズ：

地図画面に表示する文字の大きさを選択する。(初期値：中)

自車位置マーク：

地図画面に表示する自車位置のマークを選択する。(初期値：自車位置マーク2)

目的地方向表示：

地図画面に目的地の方向を示す直線の表示／非表示を選択する。(初期値：ON)

地図に表示される色やマーク

ランドマークのデザインおよび名称などは、変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。

	山岳		小学校		盗難多発地点（危険度・大） (赤)
	ゴルフ場・ゴルフ練習場		幼稚園		遊覧船発着場・フェリーターミナル
	海水浴場・湖水浴場		養護学校・ろう・盲学校		ホテル・旅館
	空港・飛行場		病院・医院		駐車場
	公園・緑地		神社		道の駅
	支庁・都道府県庁		仏閣		各種資料館・博物館・美術館
	区役所・市役所		展望台・タワー		卸売り市場
	町村役場・東京以外の区役所		灯台		カー用品店
	警察本部・警察署		城跡		教会
	建設公共事業事務所・ その他地方自治体の機関・ その他国の機関		名所・観光地・墓・古墳		スキー場
	裁判所		温泉地		キャンプ場
	税務署		重要港		動物園
	森林管理署		老人ホーム		植物園
	交番・駐在所		交差点		スタジアム・野球場
	消防庁・消防本部・消防署		インターチェンジ・出入口 (IC)		水族館
	保健所・健康相談施設・社会 福祉事務所		サービスエリア (SA)		図書館
	郵便局		パーキングエリア (PA)		霊園・墓地
	地方銀行		インターチェンジ・出入口 (出入口)		遊園地 (テーマパーク)
	自衛隊関連施設		料金所		遊園地 (テーマパーク) ゲート
	工場		冬季通行止め		テニス場・その他総合運動施設
	発電所・変電所		冠水注意ポイント		文化施設
	大学院・大学		盗難多発地点（危険度・小） (黄)		JA
	短期大学		盗難多発地点（危険度・中） (オレンジ)		その他
	高等専門学校				
	高等学校				
	中学校				

地図に表示される色やマーク

凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の場合の色です。

一般地図凡例

	高速道・有料道（青）		モノレール、新交通、ケーブルカー、ロープウェイ（濃いグレー）
	国道（赤）		
	主要地方道（緑）		国境線・都道府県界・都・市（指定市含む）・町・村・支庁界
	都道府県道（茶）		
	一般道・細街路（グレー）		JR・私鉄・地下鉄（地上）路線

市街地図凡例

	歩道（濃いグレー）		一方通行
	有料道路（紫）		

SA/PA 図

 ATM	 コインランドリー	 公衆電話
 授乳室	 駐車場	 トイレ
 コイン洗車機	 郵便ポスト	 自動販売機
 その他施設	 レストラン	 情報元のクレジットカード情報
 FAX	 休憩所	 情報元の営業時間
 飲食店	 ショッピングコーナー	 情報元の電話番号
 ガソリンスタンド	 コインシャワー	 特徴情報
 宿泊施設	 スナックコーナー	 イベント情報
 ハイウェイ情報ターミナル	 温泉、お風呂	
 インフォメーション	 ショップ	

VICS情報マーク

■ 交通隋害情報

 事故	 障害物・路上障害	 工事	 行事等
 故障車	 作業	 凍結	

■ 交通規制情報

 通行止・閉鎖	 速度規制	 車線規制	 入口制限
 徐行	 進入禁止	 片側交互通行	 対面通行
 入口閉鎖	 大型通行止め	 チェーン規制	

■ 駐車場情報、SA/PA情報

P	P	P	P	P
満車（赤）	混雑（黄）	空車（青）	閉鎖	不明（黒）
90%以上	70%～90%	70%以下	—	情報なし

Memo

地図画面の見かた

ルートガイド開始までの流れ

① 目的地を探す

メニューを押す

メインメニュー画面が表示されます。



さまざまな方法で目的地を探すことができます。

- ・ **自宅** 自宅へ戻る → P.45
- ・ **名称** 施設の名称で探す → P.43
- ・ **電話番号** 電話番号で探す → P.44
- ・ **履歴** 目的地の履歴から探す → P.50

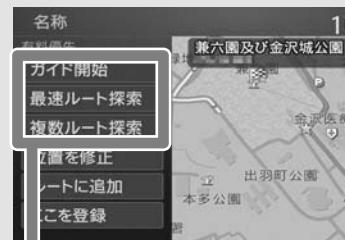
左に
フリック または
目的地
をタッチ

- ・ **周辺施設** 自車位置周辺／目的地周辺から探す → P.46
- ・ **住所** 住所で探す → P.44
- ・ **ジャンル** 施設のジャンルから探す → P.45
- ・ **登録地** 本機に登録した地点から探す → P.44
- ・ **マップコード** マップコードで探す → P.51
- ・ **緯度・経度** 緯度・経度で探す → P.51
- ・ **郵便番号** 郵便番号で探す → P.51
- ・ **登録ルート** 本機に登録したルートから探す → P.52
- ・ **SD保存登録地** SDカードに保存した登録地点から探す → P.51
- ・ **TVサーチ** TVの情報から探す → P.49

② ルートを設

目的地を設定したら…

以下のような検索結果画面が表示されます。



すぐにルートガイドを開始したい

ガイド開始
→ P.53

カーウィングスを利用して最速ルートを探したい

最速ルート探索
→ P.58

他のルートを探してからルートガイドを開始したい

複数ルート探索
→ P.56

定する

③ ルートガイド開始



現在のルートで
ガイドが開始されます。

この画面からこんな操作もできます。

位置を修正 → P.54

ここを登録 → P.55

ルートに追加 → P.54

周辺駐車場 → P.55



最新の交通情報を
考慮したルートで
ガイドが開始されます。

複数ルート検索		
有料優先	11:43	11,150円
有料優先(別ルート)	11:59	一円
一般優先	21:59	472km
一般優先(別ルート)	23:35	770円
逆優先	23:32	770円



お好みのルートで
ガイドが開始されます。

目的地を探す

本機では、さまざまな方法で目的地を検索できます。

目的地検索画面を表示する

目的地メニュー画面では、本機に収録されているデータから、効率良く目的地を探せます。また、現在地メニュー画面からも目的地を探せます。

メニュー ►► **目的地** ►►

目的地メニュー画面



►► << ►►



現在地 ►► **現在地メニュー** ►►

現在地メニュー画面



① お願い

- 検索結果として表示される施設の位置は、あくまでその施設の位置を示しています。そのため、そのまま目的地として設定すると、まれに施設の裏側や高速道路上など、車で行くのに適さない場所に誘導されることがあります。あらかじめご了承のうえ、目的地付近の経路をお確かめいただくよう、お願いいたします。

◆ MEMO

- 目的地メニュー画面は、表示項目を入れ替えられます。→ P.170

基本的な探しかた

地図で探す

- 1 地図をスクロールさせて目的地を表示**
→ P.30

- 2 決定**



- 3 ここに行く**



- 4 ルート探索結果画面が表示されます。**
→ P.56

地点メニュー画面について

地図をスクロールした先で **決定** をタッチすると、地点メニューが表示されます。



この地点メニューから、スクロール先の地点を目的地に設定する以外にも、以下の操作を行えます。

【ここをルートに追加】：

ルート設定時にスクロール先の地点を目的地、または経由地に追加する。→ P.61

【周辺施設を検索】：

スクロール先周辺の施設を検索する。
→ P.50

【渋滞情報ダウンロード】：

カーアイネクスを利用して渋滞情報をダウンロードする。→ P.104

【消去】：

スクロール先の地点が、登録地、自宅、目的地、経由地のいずれかである場合、その地点を消去する。

【ここを登録】：

スクロール先の地点を登録する。

【周辺駐車場】：

スクロール先の駐車場を目的地として設定する。→ P.51

施設の名称で探す

- 1 メニュー ▶ 名称**

- 2 施設の名称を入力 ▶ 候補を表示**

入力した施設名の候補が5件以下→手順3

- 3 施設を選択**

- 4 検索結果画面が表示されます。**

→ P.53

基本的な探しかた

- お知らせ _____
- 施設の名前の一部からでも目的地を探せますが、省略した名前では探せない施設もあります。できるだけ正式名称で探すことをおすすめします。
 - 検索の結果、対象となる施設が膨大な数になった場合、入力した文字列と完全一致した施設のみが表示されます。入力文字を増やすことで、部分一致する施設を探せるようになります。

住所で探す

1 **メニュー** ▶ **目的地** ▶ **住所**

2 目的地の都道府県を選択

近隣県 :

自車位置周辺の都道府県を指定する。

→ P.53

3 市区町村を選択

4 地域名を選択

5 番地、号を選択

番地を入力 :

番地、号を入力する。

— お知らせ _____

- 号がない住所の場合は、番地をタッチすると検索結果画面が表示されます。

6 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

— お知らせ _____

- 住所データの整備状態により、一部探せない住所があります。
- 数字以外の文字を含む番地や号は、検索できない場合があります。

地名で探す

1 **メニュー** ▶ **目的地** ▶ **住所**

2 地名を入力

3 地名を入力 ▶ **候補を表示**

地名の途中まででも検索できます。

4 目的地名を選択

5 番地、号を選択

6 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

登録した地点から探す

(登録地リスト)

1 **メニュー** ▶ **目的地**

2 登録地

3 登録地を選択

4 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

— MEMO _____

- 本機には、400件まで地点を登録できます。

→ P.55

電話番号で探す

1 **メニュー** ▶ **電話番号**

2 電話番号を市外局番から入力

(9 ~ 11桁) ▶ **決定**

— MEMO _____

- 複数の施設がリストに表示された場合は、リストから目的の施設を選択してください。

3 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

— お知らせ _____

- 携帯電話やPHSの電話番号からは目的地・地点を探せません。
- タウンページに掲載されていない電話番号では目的地・地点を探せません。
- データの整備状況により、探せない施設や位置が正確ではない施設があります。

施設のジャンルから探す

！お願い

- 高速道路上の施設を検索した場合、検索結果として道路の分岐点や合流点上の地点が表示されることがあります。この場合、適切なルートとならないことがありますので、地点の位置を適宜調整してください。

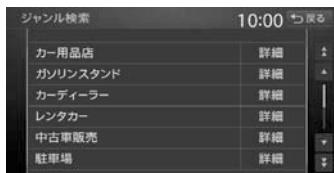
1 メニュー ▶ 目的地

2 ジャンル

3 ジャンルを選択



4 さらにジャンルを選択



詳細 :

詳細なジャンルのリストを表示する。
ブランド名などを指定できます。

— └ お知らせ —

- 選択したジャンル内に詳細なジャンルがない場合は、施設リスト画面が表示されます。→手順5

5 目的の施設を選択

— ◆ MEMO —

- 対象となる施設数が1万件を超えてる間は、都道府県や市区町村を選択する画面が表示されます。目的地とする施設の都道府県、市区町村をタッチしてください。

6 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

ジャンル名を入力して探す

1 メニュー ▶ 目的地

2 ジャンル

3 ジャンル名入力

4 キーワードを入力 ▶ 候補を表示

予測候補 :

予測変換候補リストからジャンルや施設を選択する。

— └ お知らせ —

- キーワードの入力途中でも対象が絞られた場合は、自動的にジャンルのリストが表示されます。

5 ジャンルを選択

6 目的の施設を選択

— ◆ MEMO —

- 似た名前の別のジャンルに目的の施設データが含まれる場合があります。目的の施設が見つからない場合は、似た名前のジャンルも探すことをおすすめします。
- 対象となる施設数が1万件を超えてる間は、都道府県や市区町村を選択する画面が表示されます。目的地とする施設の都道府県、市区町村をタッチしてください。

7 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

自宅に戻る

準備

●自宅を登録してください。→ P.26

1 メニュー

2 自宅

自宅までのルートが探索され、ルート探索結果画面が表示されます。→ P.56

自車位置周辺／ 目的地周辺から探す

お知らせ

- 目的地周辺を検索する場合は、目的地までのルートを設定してください。

自車位置周辺の施設を ジャンルから探す

1 メニュー ▶ 目的地

2 周辺施設 ▶ 自車周辺

3 ジャンルを選択



ジャンル名入力 :
キーワードを入力してジャンル名から探す。→ P.45

お好みアイコンキー :
選択したアイコンのジャンルの施設を自車位置周辺から探す。→ P.46

4 目的の施設を選択



施設までの距離が表示されます。

5 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

◆ MEMO

- 自車位置周辺100km以内にある施設を探せます。(最大100件)

よく使うジャンルから探す (お好みアイコンキー)

お好みアイコンキーに登録したジャンルから、自車位置周辺の施設を探せます。

1 メニュー ▶ 目的地

2 周辺施設

3 お好みアイコンキーを選択



◆ MEMO

- 走行中は施設リストは表示されず、現在地地図画面に切り替わります。「検索アイコン表示」がONの場合は、検索アイコンが地図上に表示されます。→ P.150

4 施設を選択

5 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

◆ MEMO

- 自車位置周辺100km以内にある施設を探せます。(最大100件)

よく使うジャンルを お好みアイコンキーに登録する

よく使う施設のジャンルを5つまで本機に登録できます。コンビニ、ガソリンスタンドなどは、ブランド名を指定して登録できます。

1 メニュー ▶ 目的地

2 周辺施設 ▶ お好み変更

3 登録したいお好み番号を選択

◆ MEMO

- お好みアイコンキーに登録したジャンルを消去する。

◆ MEMO

- ジャンルが表示されているお好み番号を選択すると、ジャンルが上書きされます。

4 ジャンルを選択

5 さらにジャンルを選択

詳細 :

詳細なジャンルのリストを表示する。

ブランド名を指定できます。

— **MEMO** —

- 選択したジャンル内のすべてのジャンルが登録されます。

よく使うジャンルが登録され、周辺施設検索メニュー画面に選択したジャンルのアイコンが表示されます。

自車位置周辺の施設を 現在地メニューから探す

1 現在地 ▶ 現在地メニュー

2 周辺施設を検索



周辺駐車場 :

自車位置周辺800m以内にある駐車場を探せます。(最大10件)

3 ジャンルを選択→ P.46の手順

「ジャンルを選択」

目的地周辺の施設を ジャンルから探す

1 メニュー ▶ 目的地

2 周辺施設 ▶ 目的地周辺

3 ジャンルを選択



ジャンル名入力 :

キーワードを入力してジャンル名から探す。→ P.45

お好みアイコンキー :

選択したアイコンのジャンルの施設を目的地周辺から探す。→ P.46

4 目的の施設を選択



施設までの距離が表示されます。

5 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

— **MEMO** —

- 目的地周辺100km以内にある施設を探せます。(最大100件)

目的地周辺の駐車場を探す

1 メニュー ▶ 目的地

2 周辺施設 ▶ 目的地周辺の駐車場

3 駐車場を選択

— **MEMO** —

- 駐車場名の横に駐車場までの距離が表示されます。

4 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

— **MEMO** —

- 目的地周辺800m以内にある駐車場を探せます。(最大10件)

ルート沿いの施設を探す

目的地までのルート沿いの施設を、立寄地として設定できます。

- 1 メニュー ▶ 目的地
- 2 周辺施設 ▶ ルートサイド
- 3 ジャンルを選択



ジャンル名入力 :

キーワードを入力してジャンル名から探す。→ P.45

お好みアイコンキー :

選択したアイコンのジャンルの施設をルート沿いで探す。→ P.46

- 4 目的の施設を選択



施設までの距離が表示されます。

MEMO

- ・施設名の左側に、施設がルート上の左右どちら側にあるかを表すアイコンが表示されます。

地図上の立寄地に **立寄地点** というアイコンが表示されます。



お知らせ

- ・ルートサイド検索は自車位置がルート上にあると認識された場合のみ可能です。
- ・エンジンを切ってから再度始動したり、ルートを再計算すると、立寄地は消去されます。

MEMO

- ・立寄地は目的地までのルート沿いにある施設のことと、経由地とは異なります。
- ・ルート上から80m以内、ルートの距離で30km以内にある施設を探します。(最大100件)

検索アイコンを消去する

周辺施設を検索すると表示される、矢印付きの「検索アイコン」を消去します。



- 1 現在地 ▶ 現在地メニュー

- 2 検索アイコン消去 ▶ はい

TVサーチで探す

TVサーチとは…

TV番組で紹介された施設を、目的地として設定できます。

— MEMO —

- TVサーチ情報はSDカードとパソコンを使用して更新できます。→ P.164
- TV番組で紹介された施設をすべて収録しているわけではありません。レジャーランドなど、著名な施設でも収録されていない場合があります。
- 収録されているTV番組は継続的に施設を紹介している特定のものです。TV番組は予告なく変更されることがあります。

TV番組名で探す

1 **[メニュー] ▶ [目的地] ▶ [◀]**

2 **[TVサーチ] ▶ [番組名]**

3 **目的の番組を選択**

4 **目的の施設を選択**

— MEMO —

- 画面上部に、紹介された番組と放送日が表示されます。番組の放送日はキー局の放送日であるため、地域によっては実際の放送日とは異なる場合があります。
- 施設リストで施設名称の横に表示されるアイコンは、その施設のジャンルを表します。



: 食べる・飲む



: 遊ぶ・見る



: 泊まる



: 買う

5 **検索結果画面が表示されます。**

→ P.53

ジャンルから探す

1 **[メニュー] ▶ [目的地] ▶ [◀]**

2 **[TVサーチ] ▶ [ジャンル]**

3 **ジャンルを選択**

4 **さらにジャンルを選択**

5 **目的の施設を選択**

6 **検索結果画面が表示されます。**

→ P.53

— MEMO —

- ジャンルは、「食べる・飲む」、「遊ぶ・見る」、「泊まる」、「買う」の4種類があります。

自車位置・目的地周辺から探す

1 **[メニュー] ▶ [目的地] ▶ [◀]**

2 **[TVサーチ] ▶ [周辺施設]**

3 **[自車周辺] または [目的地周辺]**

4 **ジャンルを選択**

詳細 :

詳細なジャンルのリストを表示する。

5 **目的の施設を選択**

6 **検索結果画面が表示されます。**

→ P.53

— MEMO —

- 周辺100km以内にある施設を探せます。(最大100件)

こんな探しかたもあります

目的地の履歴から探す

1 メニュー ▶ 履歴

2 目的地を選択

3 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

— MEMO —

- ・履歴は最新のものから順に自動で保存されます。(最大100件)
- ・目的地は地図上に★で表示されます。

目的地の履歴を消去する

1 メニュー ▶ 情報・設定

2 ナビ設定

3 登録データ編集

4 登録の消去

5 目的地履歴の消去

6 目的の項目を選択

【最近の行き先の全件消去】：

すべての目的地履歴を消去する。

【最近の行き先の1件消去】：

目的地履歴から1件ずつ選択して消去する。

【前回出発地の消去】：

前回ルートガイドした際の出発地点履歴を消去する。

地図表示位置周辺から探す

地図をスクロールして表示した地点周辺にある施設を探します。

1 地図をスクロール ▶ 決定

2 周辺施設を検索

3 ジャンルを選択



【ジャンル名入力】：

キーワードを入力してジャンル名から探す。→ P.45

【お好みアイコンキー】：

選択したアイコンのジャンルの施設を表示先周辺から探す。→ P.46

4 目的の施設を選択



施設までの距離が表示されます。

5 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

— MEMO —

- ・地図表示位置周辺100km以内にある施設を探せます。(最大100件)

- ・周辺施設を検索すると、矢印付きの「検索アイコン」が表示されます。検索アイコンは消去できます。→ P.48

地図表示位置周辺の駐車場を探す

地図をスクロールした先の駐車場を目的地として設定できます。

1 地図をスクロール ▶ 決定

2 周辺駐車場



3 駐車場を選択

— **MEMO** —

- ・駐車場名の横に駐車場までの距離が表示されます。

4 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

— **MEMO** —

- ・地図表示位置周辺800m以内にある駐車場を探せます。(最大10件)

マップコードで探す

ガイドブックなどに掲載されているマップコードから目的地を探します。本機では、マップコード、マップコードHR（高分解能）どちらにも対応しています。

1 メニュー ▶ 目的地

2 マップコード

3 マップコードを入力 ▶ 決定

4 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

— **MEMO** —

- ・マップコードに関するお問い合わせ先は以下をご覧ください。

<http://www.e-mapcode.com/request.html>
(株式会社デンソーコミュニケーションズ)

SDカード内の登録地から探す

SDカードに保存した登録地から、目的地を探せます。

準備

●SDカードに登録地を保存してください。

→ P.163

1 メニュー ▶ 目的地 ▶ ≪

2 SD保存登録地

3 グループを選択

4 地点を選択

5 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

— **MEMO** —

- ・SDカードに保存できる登録地点の数は、1グループにつき450件、最大10グループ4,500件です。

緯度・経度で探す

1 メニュー ▶ 目的地

2 緯度・経度

3 北緯と東経を入力 ▶ 決定

4 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

郵便番号で探す

1 メニュー ▶ 目的地

2 郵便番号

3 郵便番号を入力 ▶ 決定

— **MEMO** —

- ・該当するデータが見つからない場合は、メッセージ表示後、郵便番号の入力画面に戻ります。

4 検索結果画面が表示されます。

→ P.53

こんな探しかたもあります

登録ルートから探す

本機に登録したルートから、目的地を設定します。

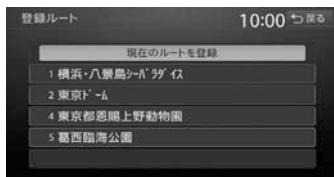
■ 準備 ■

- ルートを登録してください。→ P.65

1 メニュー ▶ 目的地 ▶ ≪

2 登録ルート

3 目的の登録ルートを選択



現在のルートを登録 :

目的地が設定されている場合に、そのルートを本機のルートリストに登録する。

4 目的地までのルートが探索され、ルート探索結果画面が表示されます。

→ P.56

ピクチャービューから探す

自車付近のグルメスポット、観光スポットを写真で表示して目的地に設定します。

→ P.34 「ピクチャービューモードで表示する」

1 地図画面の 表示変更

2 ピクチャービュー ▶ 戻る

3 写真を選択



4 ここに行く



ここをルートに追加 :

施設を経由地として追加する。
(ルート設定時のみ表示)

ここを登録 :

施設を本機に登録する。

詳細情報を見る :

施設の詳細情報を表示する。

位置を修正 :

地図をスクロールして、表示している位置を修正する。

目的地までのルートが探索され、案内が開始されます。

NaviConアプリケーションを利用する

スマートフォンのNaviConアプリケーションを使用して、地図の操作や、目的地の設定ができます。

NaviConの詳細については、アプリケーションのヘルプおよび以下をご覧ください。

NaviCon公式サイト

<http://navicon.denso.co.jp/user/support/>

⚠ 警告

- 安全のため、運転者は走行中にスマートフォンの操作をしないでください。

■ 準備 ■

- NaviConをお手持ちのスマートフォンにインストールしてください。

NaviConで目的地を設定する

NaviConで指定した地点を本機に送信して目的地に設定できます。

1 スマートフォンを本機にBluetooth接続する→ P.85

— MEMO —

- 以下の接続方法でもNaviConを利用できます。
 - Dockコネクタ搭載のiPhone
別売のAV&iPod接続ケーブルを使用して本機に接続
 - Lightning™コネクタ搭載のiPhone
iPhoneに付属のケーブルを使用して本機に接続
 - Bluetooth接続にてNaviConを利用できる状態にある時は、画面に **NaviCon** が表示されます。

2 スマートフォンでNaviConを起動して、目的地に「ピンをドロップ」する

3 NaviConから本機に地点情報を転送する

転送された地点が本機に表示され、地点メニュー画面が表示されます。→ P.43
転送方法については「NaviCon」の操作方法をご覧ください。

4 ここへ行く

目的地までのルートが探索され、ルート探索結果画面が表示されます。→ P.56

— お知らせ —

- 本機からNaviConの地図表示を変えることはできません。

— MEMO —

NaviCon側で地図をスクロールすると本機の地図もスクロールされ、スクロールした地点の地図を表示します。

また、NaviCon側で地図を拡大／縮小すると、本機の地図も拡大／縮小されます。その場合、NaviCon側のスケールと本機のスケールは一致しない場合があります。

目的地を設定したら…

目的地を設定すると、以下のような検索結果画面が表示されます。ルートを設定する前にこの画面から、地点の位置修正、地点の登録、施設情報の確認などができます。

あらかじめ設定された探索条件が表示されます。



⚠️ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規制にしたがって走行するナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制にしたがって走行してください。

1 ガイド開始

目的地までのルートが探索され、ルートガイドが開始されます。

ルート探索結果画面を表示したまま30秒経過すると、現在の探索条件で自動的にルートガイドが開始されます。

目的地に到着すると、自動的にルートガイドは終了します。

最速ルート探索 :

カーウィングスを利用して最速ルートを探す。→ P.58

複数ルート探索 :

異なる条件で複数のルートを再探索する。→ P.56

位置を修正 :

地点の位置を調整する。→ P.54

ルートに追加 :

現在のルートに経由地、または目的地として追加する。→ P.54

ルート設定時に表示されます。

目的地を設定したら…

【ここを登録】：

表示している地点を本機の登録リストに登録する。→ P.55

【周辺駐車場】：

周辺の駐車場情報を表示する。→ P.55

【情報】：

施設情報を表示する。→ P.55

— ► お知らせ —

- 地図をスクロールして地点を設定した場合などは、表示される画面が異なります。

→ P.43の手順「**ここに行く**」

- 施設によっては、目的地検索後に以下のメッセージが表示される場合があります。

必要に応じて、目的地を「位置を修正」で移動して決定してください。→ P.54

- 目的地としてピンポイントで表示された位置が、案内すべき道路から離れている場合
「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合があります。」

- 表示されている場所が施設出入口のため、車を駐車するのには適さない場所に誘導される場合（到着地点を示す星マークのほかに、実際の目的地に黄色い旗が表示されます。）
「施設出入口地点を表示します。」

- 複数の出入口を持つ施設、専用駐車場や契約駐車場を併設した施設を選択すると、地図表示の前に出入口、駐車場のリスト画面が表示されることがあります。この場合、施設、または出入口、駐車場を選択すると、それぞれの場所の地図が表示されます。出入口、駐車場を選択すると到着地点を示す星マークのほかに、実際の目的地に黄色い旗が表示されます。

— ◆ MEMO —

- 以下の場合、一般道と有料道路（または高速道路）のどちらを現在走行中であるかを確認する画面※が表示されます。【有料/高速】または【一般道走行】をタッチしてください。

- 有料道路、または高速道路に自車位置がある場合

- 一般道に自車位置があり、自車位置から約100m以内に有料道路や高速道路がある場合
※この確認画面は、探索条件を指定するものではありません。

- 探索したルートに時間規制道路、交通規制、冬季規制道路がある場合は、ルートガイドがはじまる前にお知らせ画面が表示されます。

- 救急施設（病院など）を目的地にした場合、確認画面が表示されます。

なお、検索方法によっては救急施設を目的地に設定できないときがあります。

- 目的地を盗難多発地点付近にした場合、警告案内を行います。（「盗難多発地点音声案内」がONの場合のみ→ P.165）

- 検索した地点から最も近い道路が有料道路、または高速道路の場合は、その道路上で案内を終了するかどうか確認する画面が表示されます。

なお、検索方法によっては、確認画面が表示されない場合があります。

- 「誘導開始時に取得」が「ON」のときは、自動的にカーウイングス情報センターから交通情報を取得し、渋滞を考慮したルートが探索されます。→ P.104

- ルート探索の条件は変更できます。

→ P.56、P.59

検索した地点の位置を修正する

1 検索結果画面で **位置を修正**

2 地図をスクロールして位置を修正

► **決定**

検索結果画面に戻り、調整した地点を中心とした地図が表示されます。

【微調整】：

詳細な位置修正をする。

→ P.30 「平面地図のスクロール」

検索した地点をルート上に追加する

1 検索結果画面で **ルートに追加**

行き先追加画面が表示されます。

2 **ここに追加**



選択した位置に地点が追加され、ルート検索結果画面が表示されます。→ P.56

検索した地点を本機に登録する

検索した地点を本機に登録できます。(最大400件)

1 検索結果画面で **ここを登録**

— お知らせ —

- 地点の検索方法が「登録地」の場合は、この操作は行えません。

— MEMO —

- 本機に登録した地点は、1グループにつき450件、最大10グループ4,500件までSDカードに保存できます。→ P.163

検索した地点周辺の駐車場を探す

検索した地点から半径800m以内にある駐車場を探します。(最大10件)

1 検索結果画面で **周辺駐車場**

2 駐車場を選択



検索結果画面に戻ります。

検索した地点の施設情報を表示する

1 検索結果画面で **情報**

施設情報画面が表示されます。

SA/PA (サービスエリア／パーキングエリア) の場合



通常施設の場合



QRコード :

施設情報が含まれたQRコードを表示する。携帯電話でQRコードを読み取ると、施設の詳細情報が確認できます。

縮小 をタッチすると、QRコードを縮小表示できます。

電話をかける :

情報に電話番号データがある場合、表示中の施設に電話をかける。

Bluetooth対応携帯電話の接続が必要です。

— お知らせ —

- 検索した施設の種類によって、表示される画面は異なります。
- 施設に情報がない場合、**情報** は表示されません。

ルートの設定と案内

目的地を設定したら、ルート探索を開始します。ルートが設定されるとルートガイドがはじまりますので、案内にしたがって走行してください。

走行するルートを設定する

目的地を設定したら、走行するルートを設定します。条件の異なるルートを比較したり、経由地を追加することもできます。

この操作は検索結果画面、またはルート探索結果画面から行います。

地点を検索→ P.42 ►►

検索結果画面



地点メニュー画面→ P.43 ►►

ここに行く ►►

ルート探索結果画面



現在の条件でルートを探索する

1 地点を検索→ P.42

現在の条件でルートが探索されます。

2 ガイド開始

ルートガイドが開始されます。

— ◇ MEMO —

- ルート探索結果画面を表示したまましばらくすると、現在の条件で自動的にルート案内を開始します。
- 探索したルートに時間規制道路、交通規制、冬季規制道路がある場合は、ルートガイドがはじまる前にお知らせ画面が表示されます。

異なる条件のルートから選択する

[複数ルート探索] をタッチすると、異なる条件で探索された最大5つのルートから、お好みのルートを選択できます。

1 地点を検索→ P.42

► 複数ルート探索

ルート選択画面が表示されます。

2 お好みのルートを選択

「省エネルートを考慮」ONの場合



「省エネルートを考慮」OFFの場合



(有料道路を優先的に使用するルート)

有料優先 :

目的地までの所要時間が短くなるよう考慮したルートを探索する。

有料（省エネ）※1：

目的地までの燃料消費量が少なくなるよう考慮したルートを探索する。

有料優先（別ルート）※2：

「有料優先」とは異なる有料道路を優先的に使用する。

「有料優先」のルートと同じルートになる場合もあります。

（一般道路を優先的に使用するルート）**一般優先：**

目的地までの所要時間が短くなるよう考慮したルートを探索する。

一般（省エネ）※1：

目的地までの燃料消費量が少くなるよう考慮したルートを探索する。

一般優先（別ルート）※2：

「一般優先」とは異なる一般道路を優先的に使用する。

「一般優先」のルートと同じになる場合もあります。

距離優先：

目的地までの距離が短くなるよう考慮したルートを探索する。

渋滞情報は考慮しませんが、規制情報は考慮します。

※1「省エネルートを考慮」ONの場合のみ表示されます。

※2「省エネルートを考慮」OFFの場合のみ表示されます。

3 ガイド開始

ルートガイドが開始されます。

— ◀ お知らせ —

- 探索されるルートの種類は、「省エネルートを考慮」のON/OFFによって異なります。

→ P.157

「省エネルートを考慮」をONにすると、ルート探索にかかる時間が長くなる場合があります。→ P.157

- 経由地、または高速道路出入口の指定がある場合は、この操作は行えません。

— ◀ MEMO —

- 省エネルートを選択すると、ルート探索結果画面右側に「省エネ度」が表示されます。どの程度燃料消費量が改善されているかを確認できます。この機能はアイドリングストップ車、ハイブリッド車、電気自動車には適応していません。
- 省エネルートを選択して案内を開始した場合、「統計交通情報を考慮」の設定に関係なく、統計交通情報を考慮して探索します。→ P.157

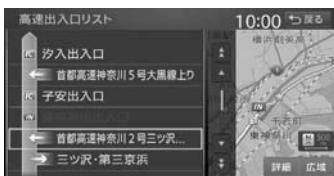
有料道路の出入口を選択する**1 ルート選択画面、またはルート探索結果画面で入口施設名称、または出口施設名称を選択**

入口施設名称 出口施設名称

選択した出入口の前後3つまでの出入口と、その間で分岐・合流する有料道が変更対象となります。

— ◀ お知らせ —

- 「有料道入口」、または「有料道出口」と表示されている入口施設名称、出口施設名称はタッチできません。

2 変更する出入口の名称を選択

「分岐・合流」を表す道路名をタッチした場合は、高速出入口リストが表示されます。同様に、変更する出入口を選択してください。



入口施設名称、または出口施設名称の表示が切り替わります。

走行するルートを設定する

カーウイングスを利用して 最速ルートを探す

カーウイングスを利用して渋滞・道路規制などの交通情報をリアルタイムに取得できます。

→ P.104

この受信した交通情報をもとに、渋滞を考慮したルートを設定できます。

1 地点を検索→ P.42

▶ 最速ルート探索

最新の交通情報を考慮したルートが探索され、ルート探索結果画面に戻ります。

→ P.56

ルートの確認・登録をする

1 地点メニュー画面→ P.43

▶ ここに行く

2 ルートの確認・登録

3 目的の項目を選択



ルート情報 :

ルート上の情報を表示する。→ P.64

現在のルートを登録 :

現在のルートを本機に登録する。

→ P.65

地図スクロール :

地図をスクロールしてルートを確認する。→ P.65

行き先を追加する

追加した地点は、目的地や経由地に設定できます。

- ▶ お知らせ _____
- ・経由地が5つ設定されている場合は追加できません。

1 地点メニュー画面→ P.43

▶ ここに行く

2 行き先を追加

3 行き先を検索→ P.42

4 ここに決定する



位置を修正 :

地図をスクロールして、検索した地点の位置調整を行う。

情報を見る :

検索した地点の施設情報を表示する。

→ P.55

ここを登録 :

検索した地点を本機に登録する。

5 ここに追加



選択した位置に地点が追加されます。

設定済みのルートを再探索する

ルートメニュー画面では、ルートの再探索、迂回路の探索などができます。

メニュー ► **ルート** ►

ルートメニュー画面



※画面は「省エネルートを考慮」OFF設定時のものです。

— **お知らせ** —

- ルートが未設定の状態では、ルートメニュー画面の探索条件キーをタッチできません。探索条件を変更したい場合は、ルートメニュー画面の「ガイド音声・探索設定」▶「探索条件」をタッチして選択してください。設定された探索条件は、次回のルート探索に引き継がれます。

設定した条件で再探索する

ルート設定時に探索された最大5つのルートをすべて再探索します。

→ P.56 「異なる条件のルートから選択する」

1 メニュー ► **ルート**

2 再探索

— **お知らせ** —

- 立寄地設定時にこの操作をすると、立寄地は消去されます。
→ P.48 「ルート沿いの施設を探す」
- 経由地、または有料道路の出入口が設定されている場合は、1ルートのみ探索します。

— **MEMO** —

- 以下の場合、一般道と有料道路(または高速道路)のどちらを現在走行中であるかを確認する画面*が表示されます。【有料/高速】または【一般道走行】をタッチしてください。
 - 有料道路、または高速道路に自車位置がある場合
 - 一般道に自車位置があり、自車位置から約100m以内に有料道路や高速道路がある場合
※この確認画面は、探索条件を指定するものではありません。
- 有料道路の出入口設定時は、設定を継続するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

探索条件を変更して再探索する

高速道路を走行中に一般道に降りたくなった場合などに便利な機能です。

1 メニュー ► **ルート**

2 希望の探索条件を選択 → P.155

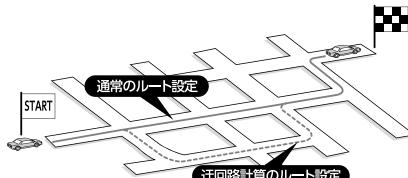


※画面は「省エネルートを考慮」OFF設定時のものです。

選択した探索条件で、ルートを再探索します。

迂回ルートを再探索する

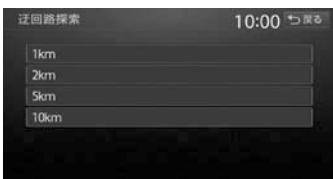
渋滞など、避けたい場所を迂回したルートを再探索できます。



1 メニュー ► **ルート**

2 遷回路探索

3迂回ルートを探索する、自車位置からの距離を選択



迂回するルートが再探索されます。

— ◀ お知らせ —

- ・迂回ルート情報が見つからない場合もあります。
- ・自車位置周辺に迂回ルート情報がない場合は、「**迂回路探索**」はタッチできません。

カーウイングスを利用して 交通情報を受信する

カーウイングスを利用して渋滞・道路規制などの交通情報をリアルタイムに取得できます。

→ P.104

この受信した交通情報をもとに、渋滞を考慮したルートを設定できます。

1 メニュー ▶ ルート

2 最速ルート探索

交通情報が受信されます。走行中のルートよりも早く到着するルートが探索された場合は、新ルートで案内を開始します。

— ◀ MEMO —

- ・交通情報を受信しても新しいルートが見つからない場合は、そのままのルートで案内を継続します。

最速ルート探索の条件を設定する

カーウイングスを利用した情報受信時の動作や、受信した情報の利用に関する設定を行います。

1 [メニュー] ▶ ルート

2 ガイド音声・探索設定

ルート探索条件の設定画面が表示されます。

3 渋滞情報取得設定

4 設定したい項目を選択



この後の操作は、「交通情報のダウンロード設定をする」と同様です。→ P.107

目的地・経由地を編集する

目的地・経由地設定時のご注意

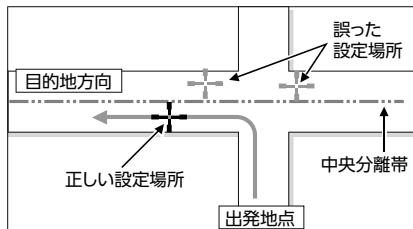
ルートの途中で寄り道をしたいときなどに、ルートに経由地を設定できます。設定された順番に経由地を通り、目的地に向かうルートが計算されます。また、目的地・経由地の位置を修正することもできます。

以下の内容を考慮して目的地・経由地を設定してください。

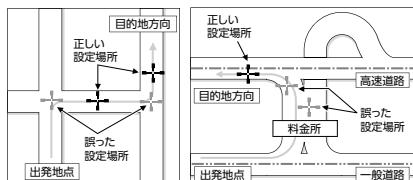
お知らせ

- 高速道路の本線上に目的地・経由地を設定した場合、ルートが見つからないことがあります。その場合は、目的地・経由地を本線以外へ設定し直してください。

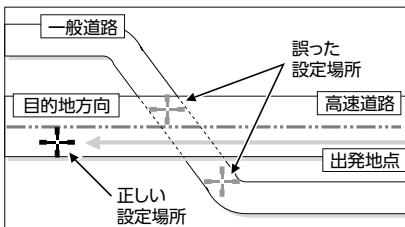
1 上下線や一方通行路に目的地・経由地を設定するときは、車線を正確に設定してください。



2 交差点やインターチェンジなどに目的地・経由地を設定しないでください。交差点やインターチェンジ付近に目的地・経由地を設定したい場合は、目的地方向に少し離れた道路上に設定してください。



3 高速道路と一般道路が交差している場所や、高速道路が一般道路上に高架になっている道路には、目的地・経由地を設定しないでください。

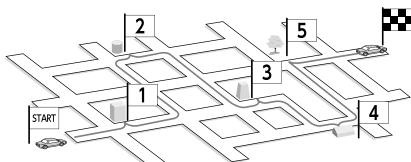


お知らせ

- 設定した目的地・経由地を通過しないで先に進んだ場合、通過しなかった目的地・経由地に向かって、ルートが自動的に設定されることがあります。

経由地を追加する

経由地は最大5つまで設定できます。現在設定されている目的地よりも後ろの位置に地点を追加すると、その場所が目的地として設定されます。



1 メニュー ▶ ルート

2 ルート編集 ▶ 行き先の追加・修正

3 経由地を追加する位置の 「ここに追加」



4 地点を検索→ P.42

目的地・経由地を編集する

5 ここに決定する



位置を修正 :

地図をスクロールして、検索した地点の位置を修正する。

情報を見る :

検索した地点の施設情報を表示する。

→ P.55

ここを登録 :

検索した地点を本機に登録する。

6 探索開始

経由地が追加され、新しいルートが探索されます。

目的地・経由地の位置を修正する

1 メニュー ▶ ルート

2 ルート編集 ▶ 行き先の追加・修正

3 位置を修正したい地点を選択

4 位置を修正



5 位置を修正して 決定

6 探索開始

目的地、または経由地の位置が修正され、ルートが探索されます。

目的地・経由地の順番を並べ替える

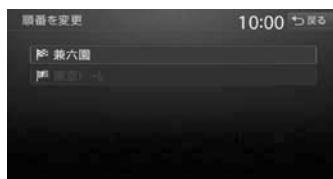
1 メニュー ▶ ルート

2 ルート編集 ▶ 行き先の追加・修正

3 順番を変えたい地点を選択

4 順番を変更

5 移動する位置を選択



6 探索開始

目的地、または経由地の順番が入れ替わり、新しいルートが探索されます。

お知らせ

- 地点の順番を並べ替えると、指定ICは解除されます。

目的地・経由地を消去する

1 メニュー ▶ ルート

2 ルート編集 ▶ 行き先の追加・修正

3 消去したい地点を選択

4 消去 ▶ はい

5 探索開始

選択した目的地、または経由地が消去され、新しいルートが探索されます。

お知らせ

- 目的地を消去した場合は、最後の経由地が目的地に変わります。

区間ごとに探索条件を設定する

現在地～経由地～目的地間で、区間ごとに探索条件を設定できます。

- 1 メニュー ▶ ルート
- 2 ルート編集 ▶ 行き先の追加・修正
- 3 探索条件を設定したい区間の探索条件キー選択



探索条件キー

4 希望の探索条件を選択

→ P.155 「探索条件の設定をする」



— ── MEMO ──

- ・選択した区間の前後に指定ICがある場合は、探索条件を選択後に **はい** または **いいえ** をタッチしてください。
- ・省エネルートを選択してルートガイドを開始した場合、全区間において統計交通情報を考慮して探索します。「統計交通情報を考慮」の設定は自動的にONになります。→ P.157

5 探索開始

選択した探索条件で、ルートが探索されます。

— ── お知らせ ──

- ・探索条件を変更して再探索を行うと、区間ごとに設定した探索条件は解除されます。

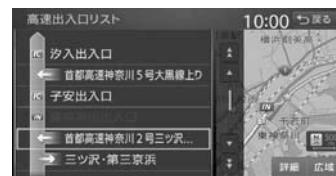
有料道路の出入口を変更する

- 1 メニュー ▶ ルート
- 2 ルート編集 ▶ 有料区間の修正
- 3 入口を変更 または 出口を変更



入口ICを元に戻す / **出口ICを元に戻す** : 指定したICを解除する。

4 変更する出入口の名称を選択



「分岐・合流」を表す道路名をタッチした場合は、高速出入口リストが表示されます。同様に、変更する出入口を選択してください。



ルート探索結果画面に戻り、入口施設名称、または出口施設名称の表示が切り替わります。

5 ガイド開始

ルートガイドが開始されます。

— ── MEMO ──

- ・選択した出入口がスマートICの場合は、確認画面が表示されます。**はい** をタッチすると、スマートICを考慮したルートが設定され、**いいえ** をタッチすると、選択が取り消されます。

スマートICとは

スマートICは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置される、ETCを搭載した車両専用のインターチェンジです。

本機では、利用できるスマートICを考慮してルート探索を行います。

— └ お知らせ —

- ・スマートICは、ETCユニット、またはDSRCユニットを搭載した車両のみご利用できます。
- ・スマートICによっては対象車種に制約がありますが、それを考慮したルート探索は行いません。実際の道路状況にしたがって走行してください。

設定したルートを確認する

⚠ 注意

- ・走行中にルートの確認はできません。必ず車を安全なところに停車して操作してください。

ルート情報を見る

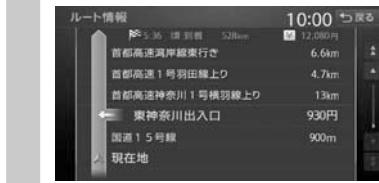
ルート上の道路の種類や走行距離、通行料金、目的地への到着予想時刻などを確認できます。

1 メニュー ▶ ルート

2 ルート確認・登録

3 ルート情報

ルート情報画面が表示されます。



— └ お知らせ —

- ・現在走行中の道路の情報は表示されません。そのため、各道路の走行距離の合計と、目的地までの走行距離とは一致しません。

ルートをシミュレーション走行する

1 メニュー ▶ ルート

2 ルート確認・登録

3 シミュレーション

ルートシミュレーションが開始されます。



シミュレーション中は、以下のキーを操作できます。



ルートシミュレーションを再生する。



ルートシミュレーションを一時停止する。



ルートシミュレーションを中止する。



地図の縮尺を変更する。

ー └ お知らせ

- ・ルートシミュレーション中に、以下の操作を行うと、シミュレーションは停止します。
 - ハードボタンの操作
 - 電話を着信
 - カメラ画面を表示
 - 走行を開始
- ・ルート探索結果画面から「ルートの確認・登録」をタッチした場合、キーは表示されません。
→ P.58

現在のルートを登録する

1 メニュー ▶ ルート

2 ルート確認・登録

3 現在のルートを登録 ▶ はい

ー └ お知らせ

- ・本機能は、探索されたルート自体を登録するものではなく、経由地・目的地・区間探索条件の組み合わせをセットで登録します。そのため、登録ルートを呼び出したときに実際に案内されるルートは、ルート登録したときのルートとは異なる場合があります。

ー └ MEMO

- ・登録できるルートは最大5件です。

ルート上の地図をスクロールする

1 メニュー ▶ ルート

2 ルート確認・登録

3 地図スクロール

カーソルの位置を中心にして、全画面地図が表示されます。

ルートガイドの音量を確認・設定する

1 メニュー ▶ ルート

2 ガイド音声・探索設定

3 ガイド音量

4 + - で音量を調整



通常走行時と高速走行時に分けて設定できます。

ー └ MEMO

- ・この設定は、「ガイド音量」と連動しています。
→ P.151

ルートガイド時の音声出力を切り替える

1 メニュー ▶ ルート

2 ガイド音声・探索設定

3 ガイド・メッセージ音声

ー └ MEMO

- ・この設定は、「ガイド・メッセージ音声」と連動しています。
→ P.151

ルートガイドを中断する

1 [メニュー] ▶ ルート

2 ガイド中断

ルートガイドを中断します。

ルートガイドを再開したい場合は、

[メニュー] ▶ ルート ▶ [ガイド再開] を
タッチしてください。

— ► お知らせ —————

- ルートガイド中断中に、「省エネルギー考慮」の設定を切り替えると、ルートガイドを再開できません。→ P.157

目的地メニュー画面から目的地を再設定してください。

ルートを消去する

1 [メニュー] ▶ ルート

2 ルート消去 ▶ [はい]

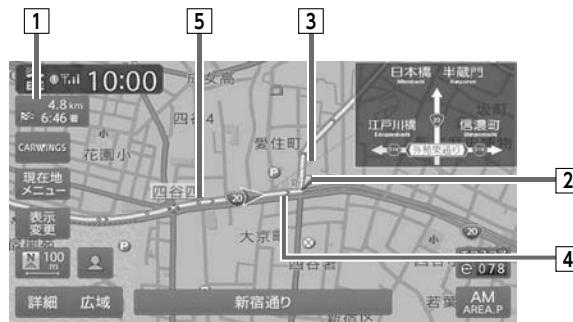
現在のルートが消去され、ルートガイドが
中止されます。

ルートガイド中の地図画面

ルートガイド中は、地図上に渋滞情報や案内地点、案内ルートなどの情報が表示されます。

⚠ 警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規制にしたがって走行する
ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制にしたがって走行してください。



1 目的地情報キー

自車位置から目的地までのルート距離と到着予想時刻※が表示されます。

ルートを外れて走行している場合は、目的地までの直線距離が表示されます。

タッチすると目的地周辺の地図が表示されます。目的地の位置が正確でない場合は微調整ができます。

2 音声案内地点

音声で案内される地点です。

通常道路・細街区で、案内地点が近づくと進行方向を音声で案内します。→ P.71 「ルートガイド中の音声案内」

3 目的地方向表示

目的地の方向が直線で表示されます。表示／非表示を切り替えられます。→ P.36 「地図画面の設定をする」

4 案内ルート

目的地までの経路が表示されます。

経路色：黄色（一般道路）、水色（有料道路）、暗いピンク色（細街区）

5 走行軌跡

自車が走行した軌跡がマーク（点）で表示されます。

軌跡の表示／非表示を切り替えられます。→ P.151 「走行軌跡の設定をする」

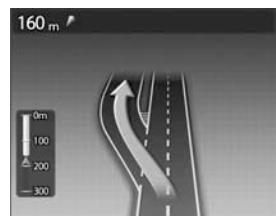
※到着予想時刻は「到着予想時刻の速度設定」の設定を反映しています。→ P.153

渋滞情報は考慮されません。

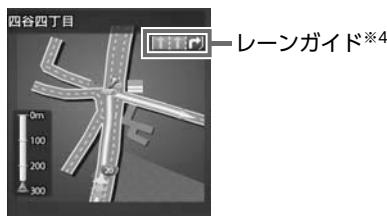
ルートガイド中の案内表示

一般道路での拡大案内図表示

ルートガイド中は、交差点や都市高速道路入口などの約300m手前から、拡大案内図が表示されます。一部の交差点、都市高速道路入口の手前では、実際の景色に似たイラストが表示されます。

都市高速道路入口の手前^{※1}複雑交差点の手前^{※2}側道分岐点の手前（デフォルメ図）^{※3}

交差点の手前



※1 「高速入口の画像表示」がONの場合に表示されます。→ P.151 「ルートガイドの設定をする」

※2 イラストが表示される地域は、政令指定都市と東京23区内のみです。

※3 表示される拡大図はイメージです。実際の道路とは車線数や分岐形状などが異なる場合があります。

※4 交差点の手前では、レーンの進行方向を示すレーンガイドが表示されます。交差点名とともに、正しい走行レーンが黄色で表示されます。

高速道路での拡大案内図表示

都市高速道路の入口^{※1}

入口の名称と通行車線が表示されます。

都市高速道路の出口^{※2}

出口の名称と通行車線が表示されます。

高速道路の分岐点^{※2}

分岐点名、分岐点までの距離、通行車線が表示されます。

※1 「高速入口の画像表示」がONの場合に表示されます。→ P.151 「ルートガイドの設定をする」

※2 「高速分岐の画像表示」がONの場合に表示されます。→ P.151 「ルートガイドの設定をする」

— MEMO —

- 以下の分岐点の手前では、分岐形状をデフォルメ化した拡大図が表示されます。

- 側道分岐点
- 高速道路・有料道路の3分岐以内の分岐点
- 画像がない場合の高速道路の分岐点

※表示される拡大図はイメージです。実際の道路とは車線数や分岐形状などが異なる場合があります。

- デフォルメ図には、通行車線が表示されます。



高速道路内の情報や到着予想時刻、料金が表示されます。



ETCレーンガイドの表示

ETC利用可能時（本機と連動する別売のETCユニットが接続状態であり、さらにETCカードが挿入されているとき）に「黄色矢印」がETCレーン側に表示されます。それ以外の場合は、矢印が一般レーン側に表示されます。

	ETC利用不可時	ETC利用可能時
料金所付近		
ハイウェイモード		
拡大図		

— お知らせ —

- ETCレーンの整備などにより、実際のレーンと異なる場合があります。実際のレーン状況を確認のうえ走行・通過してください。

細街路での案内表示

出発地や目的地周辺の細街路（幅5.5m以下）でも、目的地までルートガイドされます。

⚠ 警告

- 出発地、目的地周辺では細街路および地図データ上の幅3.3～5.5mの一般道路が暗いピンク色の線でルート表示されます。また、これらのルートには交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報がない道路が含まれる場合があります。必ず実際の交通規制や道路標識などにしたがって走行してください。



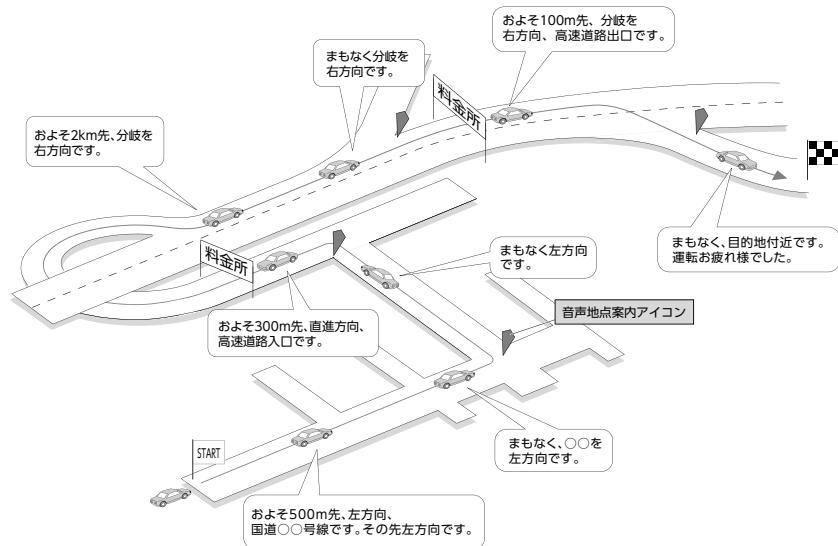
— 🔍 お知らせ —

- 以下の場合、細街路は表示されません。
 - 地図の縮尺が500mスケール以上のとき
 - 地図の縮尺が200m、100mスケールで、細街路以外を走行しているとき
 - 地図の縮尺が50mスケールで、走行中に地図をスクロールしているとき

ルートガイド中の音声案内

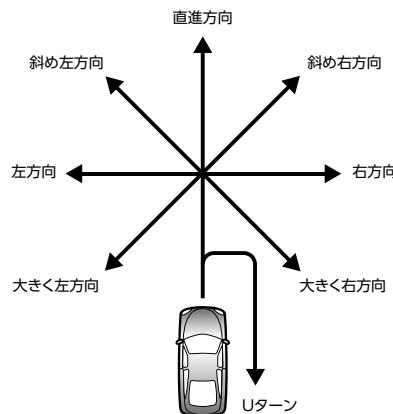
案内地点が近づくと、音声で案内されます。

ルートガイド中の音声案内例



進行方向の案内について

進行方向の音声案内は、8方向で案内されます。



情報を利用する

FM VICS情報やビーコンVICS情報など、さまざまな交通情報を受信してドライブに役立てられます。車のメンテナンス情報や本体情報（バージョン情報）、ETC履歴の情報などもご活用ください。

情報をメニュー画面を表示する

情報メニュー画面から、FM VICS情報、ビーコンVICS情報や、本機の本体情報、ETC情報、車のメンテナンス情報などが見られます。

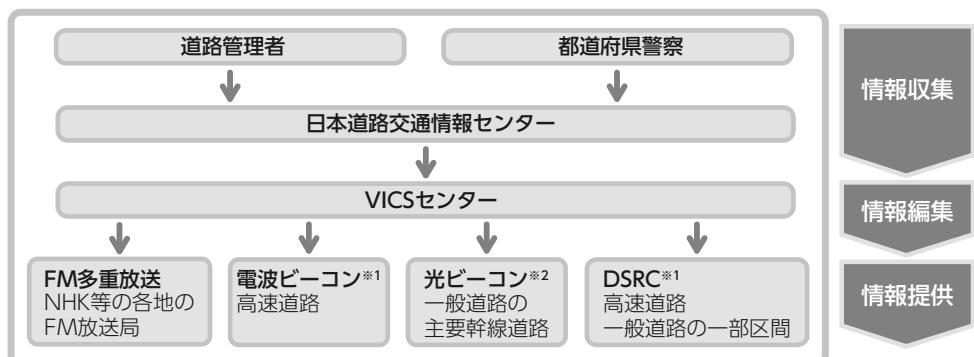


VICS情報を利用する

VICSとは

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、渋滞や事故などの影響による規制情報や、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。

■ VICS情報の流れ



*1 DSRCユニット（別売）接続時のみ
*2 本機では利用できません。

交通情報の表示について

文字表示（レベル1）



簡易图形表示（レベル2）



地図表示（レベル3）



地図上に表示されるVICS情報（レベル3）

VICS情報を受信すると自動的に地図上に表示され、内容が更新されるごとに情報が書き換わります。また、ルート情報リストでも、渋滞情報を色で確認できます。→ P.33
ルート上に渋滞・規制情報が存在する場合は、それぞれについて音声案内を行います。



受信マーク表示

VICS情報が提供された時刻を表示します。

※受信した時刻ではありません。

※メンテナンス等で休止している時間以外は、24時間VICS情報を提供しています。

VICSアイコン表示（1km以下のスケールで表示）

以下の情報をアイコンで表示します。→ P.38

交通障害情報：

事故、故障車、路上障害物、工事、作業など

交通規制情報：

通行止め、速度規制、車線規制などの臨時規制

駐車場情報：

駐車場、SA/PAの満車・空車情報

「地図上のVICS表示設定」で表示／非表示を設定できます。→ P.157

カーソルをVICS情報のランドマークに合わせると、VICSアイコン情報が表示されます。
(2D地図のみ)

東池袋 事故 接触事故
車線規制
3月18日 13時36分～

VICSアイコン情報は、「スクロール地点情報表示」で表示／非表示を設定できます。→ P.150

渋滞情報を線で表示

（1km以下のスケールで表示）

赤色 : 渋滞

オレンジ色 : 混雑

黄色 : 規制

水色 : 順調

200m以下のスケールでは、渋滞の方向を示す矢印も表示されます。

「地図上のVICS表示設定」で表示／非表示を設定できます。→ P.157

警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。

FM VICS情報を利用する

本機は内蔵の受信機でFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を表示します。

渋滞情報、所要時間、事故情報、事象・規制情報などが数分ごとに更新されます。

緊急情報以外のレベル1情報、およびレベル2情報は、受信しても自動的に表示されません。手動で情報を選択し、表示させてください。

レベル3情報を受信すると、自動的に地図画面上に表示されます。

● お願い

- 表示されるFM VICS情報は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

— ► お知らせ —

- 詳細または広域を長押しして、地図の大きさを細かく変えているときは、各FM VICS情報が表示されない場合があります。

— ◇ MEMO —

- FM VICS情報が更新されていない場合は、更新前に受信した情報が表示されます。
- FM多重情報の受信地域は変更できます。
→ P.158 [FM多重情報の受信地域選択]

FM VICS情報を見る

1 メニュー ▶ 情報・設定 ▶ 情報

▶ 渋滞情報

2 見たい情報を選択

图形情報 :

渋滞情報を图形表示で確認する。

文字情報 :

渋滞情報などを表示する。

※地域によっては、情報が発信されない場合があります。

所要時間 :

各地への所要時間を表示する。

緊急情報 :

FM VICS情報から受信した緊急情報を表示する。

DSRC情報 :

DSRC情報を表示する。→ P.75

3 見たい項目の番号を選択

FM VICS情報が表示されます。

電波ビーコンのVICS情報を について

別売のDSRCユニット接続時に受信できる情報です。自車位置周辺の交通情報を表示できます。

緊急／注意警戒情報以外のレベル1情報は、受信しても自動的に表示されません。手動で情報を選択し、表示させてください。

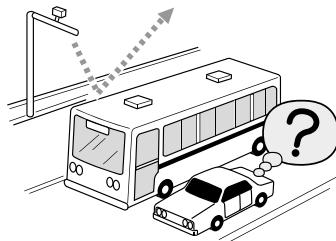
レベル2情報を受信すると、自動的にビーコンVICS情報画面に切り替わり、情報が割り込み表示されます。

レベル3情報を受信すると、自動的に地図画面上に表示されます。

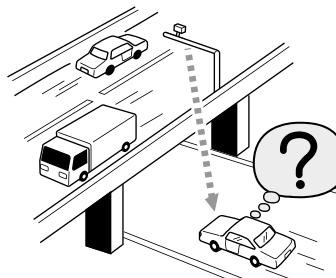
ビーコン情報受信時のご注意

ビーコンVICS情報は、車の走行状態や状況により、受信できなかったり、誤受信したりすることがあります。

- 道路に設置されているVICS電波ビーコン、またはDSRC発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できない場合があります。

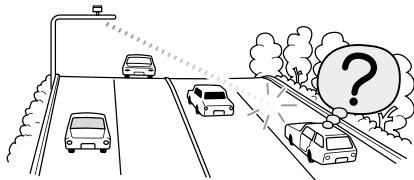


- 高速道路と交差する一般道路や、近くを並行して走る一般道路などでは、高速道路のVICS情報を受信することがあります。



- 一般道路走行中、VICS電波ビーコン、またはDSRC受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信したりすることがあります。

- 高速道路走行中、トンネル内や幅の広い道路では、VICS情報を受信できない場合があります。



- 高速道路走行中、豪雪や豪雨時などには、VICS情報を受信しにくいことがあります。

DSRC情報を利用する

別売のDSRCユニット接続時に受信できる情報です。

高速道路上に設置されたDSRC路側アンテナと、DSRC車載器間での双方向通信により、道路上の渋滞や、事故、合流などの情報を、リアルタイムに画像と音声で案内します。

DSRC情報を受信すると、自動的に割り込み表示されます。

緊急／注意警戒情報以外のレベル1情報は、受信しても自動的に表示されません。手動で情報を選択し、表示させてください。

レベル2情報を受信すると、自動的にDSRC情報画面に切り替わり、情報が割り込み表示されます。レベル3情報を受信すると、自動的に地図画面上に表示されます。

情報を利用する

DSRC情報を見る

1 メニュー ▶ 情報・設定 ▶ 情報
▶ 渋滞情報

2 DSRC情報

3 見たい情報を選択

以下の情報を確認できます。

图形情報
文字情報
緊急・注意警戒情報
多目的情報
電子標識情報
安全運転支援情報
長文読み上げ情報

4 見たい項目を選択

- ◇ MEMO —
- ・音声データがある場合は、自動的に音声で情報を読み上げます。
→ P.158 「DSRC情報の自動音声読み上げ」
 - ・图形情報を受信すると、自動的に割り込み表示されます。
→ P.158 「受信情報の割り込み表示」

ETC情報を利用する

ETC情報とは

本機と連動する別売のETCユニット、またはDSRCユニットを接続すると、料金所ゲート通過時に、ETCの料金情報、予告案内、警告情報などが表示および音声で案内されます。

— MEMO —

- 表示料金は目安です。割引などにより実際に請求される金額と異なる場合があります。

準備

- ETCユニット、またはDSRCユニットにETCカードを正しく挿入してください。詳しくは、ETCユニット、またはDSRCユニットの取扱説明書をご覧ください。

ETC情報の画面表示と案内

予告案内

料金所に予告アンテナ／ETCカード未挿入お知らせアンテナが設置されている場合のみ案内されます。

- 「ETCを利用できません」
- 「ETCがご利用可能です」
- 「ETCカードの挿入不良です。カードの差し込み状況を確認してください」

警告表示

- 「挿入されたカードがETCカードであるか確認できませんでした。カードを確認して再度挿入してください」

ETCカードの挿入方向が正しくないときや、ETCカードでないときに表示されます。

- 「ETCカードのデータが読み出せませんでした」
- ETCカード内に記録されているデータが読み出せなかったときに表示されます。

- 「ETC車載器が故障しています」
- 「ETCに異常が検出されました」

ETCユニットの故障や異常検出時に表示されます。

- 「ETCを利用できません。係員の指示に従ってください」

- 「料金所とのデータ処理にエラーが発生しました。料金所の係員の指示に従ってください」
- 料金所からの停車指示やデータ処理工エラーにより、ゲートを通過できないときに表示されます。

- 「ETCカードを挿入してください」

ETCカードが正常に挿入されていないときなどに表示されます。

- ETCカードの入れ忘れ警告を「ON」に設定した場合、本機起動時に表示されます。

→ P.78

- ETCカード未挿入の状態で **利用履歴**、
最新利用日履歴、**精算** をタッチしたときに表示されます。

- 「ETC車載器がセットアップできません」
- ETCユニット本体がセットアップされていないときに表示されます。

- 「DSRC車載器がセットアップできません」
- DSRCユニット本体がセットアップされていないときに表示されます。

- 「ETC車載器のセットアップは正常に終了しました」

ETCユニット本体のセットアップが正常に終了したときに表示されます。

- 「ETCユニットのセットアップは行われませんでした。カードを確認してください」

ETCユニットのセットアップが正常に行われなかつたときに表示されます。

- 「ETCカードの有効期限が切れています。ETCカードを確認してください」

ETCカードの有効期限が切れているとき、起動時とETCカード挿入時に表示されます。

- 「ETCカードを認証しました。ETCカードの有効期限は今月末です。ETCカードを確認してください」

ETCカードの有効期限切れ1ヶ月前から、起動時とETCカード挿入時に表示されます。

- 「ETCカードを認証しました」

ETCカードの有効期限が1ヶ月以上あるときに、起動時とETCカード挿入時に表示されます。

— お知らせ —

- ETCユニットが「有効期限通知機能」に対応していないモデルでは、ETCカードの有効期限に関する警告は表示されません。

料金表示

ETCゲート通過時に料金が課金された場合、または料金の払い戻しがあった場合に表示されます。

- 「料金：xxxxxx円」（料金の支払い）
- 「料金：-xxxxx円」（料金の払い戻し）

※表示料金は目安です。

 料金： 700円

最新の利用履歴を読み上げる

- 1 **メニュー** ▶ 情報・設定 ▶ 情報
▶ ETC情報

2 最新利用履歴の読み上げ

最後に課金されたETCの利用料金が音声で案内されます。

ETCの利用履歴を表示する

- 1 **メニュー** ▶ 情報・設定 ▶ 情報
▶ ETC情報

2 利用履歴 または 最新利用日履歴

ETCカードが挿入されているときにETC情報が表示されます。

利用履歴：

最新の履歴より、最大100件のETC情報を表示する。

最新利用日履歴：

最新日に利用したETC情報をのみ表示する。

— MEMO —

- 履歴読み出し中にETCカードを排出した場合などは、読み出しが正常に行われません。このとき「すべての情報を取得できませんでした。一部の情報が表示できません」と表示されることがあります。
- 使用履歴のないETCカードの場合は、「情報がありません」と表示されます。
- ITSスポット付近では、ETC情報の履歴の読み出しが正常に行えない場合があります。

ETC/DSRCのセットアップ情報を表示する

- 1 **メニュー** ▶ 情報・設定 ▶ 情報
▶ ETC情報

2 セットアップ情報

ETCの場合…

車載器管理番号、型式登録番号、車載器型式が表示されます。

DSRCの場合…

車載器管理番号、型式登録番号が表示されます。

ETC利用料金を精算する

ETC利用料金を希望の人数で割った金額を算出できます。駐車料金などの調整金額を含めて精算することもできます。

- 1 **メニュー** ▶ 情報・設定 ▶ 情報
▶ ETC情報

2 精算

3 精算したい履歴を選択 ▶ 決定

日+ :

精算する履歴を、1日分ずつさかのぼって追加する。

日- :

精算する履歴を、1日分ずつ解除する。

4 + または - で人数を調整

1人あたりの支払い金額が表示されます。

5 ETC以外にかかった料金がある場合は、駐車料金などを入力

6 金額を入力 ▶ 決定

1人あたりの支払い金額が表示されます。

— お知らせ —

- 精算可能な金額は100万円未満です。100万円以上になると「料金計算の範囲を超えていました」と表示されます。

— MEMO —

- ETC履歴のICランプ情報が不明の場合、または料金所が新規追加され情報が不足している場合は、「情報なし」と表示されます。

ETCの設定をする

- 1 メニュー ▶ 情報・設定 ▶ ナビ設定
- 2 ETC
- 3 各項目を設定



音声ガイド :

本機からの音声案内をする (ON) / しない (OFF) を切り替える。
(初期値 : ON)

カード抜き忘れ警告 :

ETCカードを抜き忘れたときに警告する (ON) / しない (OFF) を選択する。
(初期値 : ON)

カード入れ忘れ警告 :

ETCカードを入れ忘れたときに警告する (ON) / しない (OFF) を切り替える。
(初期値 : ON)

カード有効期限切れ警告 :

ETCカードの有効期限が近い場合と期限切れの場合に、カード挿入時に画面表示と音声で通知する (ON) / しない (OFF) を選択する。
(初期値 : ON)

アイコン表示 :

画面上にETCアイコンを表示する (ON) / しない (OFF) を切り替える。
(初期値 : ON)

エコ運転診断をする

エコ運転診断では、車両の走行を「発進」、「巡航」、「減速」に分けて、それぞれの走行シーンごとに、どれだけエコロジー運転が実践できているかを「エコ運転度」、「エコスコア」および「簡易エコスコア」などで確認できます。

⚠ 注意

- エコ運転診断を参考にする場合は、モニターを注視せず、安全に十分注意して走行してください。

◆ MEMO

- 「エコ運転度」や「エコスコア」は、車の速度や加速度などから計算されます。
- 急な坂道などの走行環境により、「エコ運転度」「エコスコア」が低く計算される場合がありますので、ご了承ください。
- 以下の場合、「エコ運転度」「エコスコア」は表示されません。
 - 「交差点拡大図」 → P.68
 - 「ルート情報モード（一般道路）」 → P.33
 - 「ピクチャービューモード」 → P.34
- エコ運転診断機能をOFFにすることもできます。→ P.150

E1Grand Prixとは

E1Grand Prixとは、燃費やスコアを競いながら、ユーザーのクルマをエコカーにしていくプロジェクトです。ほかのドライバーと競争しながら、楽しくエコロジー運転を続けられます。以下のWebサイトからドライバー登録すると、E1Grand Prixに参加できます。ドライバー登録は無料です。

E1Grand Prix (<http://e1gp.jp>)

※E1Grand Prixに関しては、E1Grand Prix 運営事務局 (<http://e1gp.jp/e1gp/cgi/Manage.cgi>) へお問い合わせください。

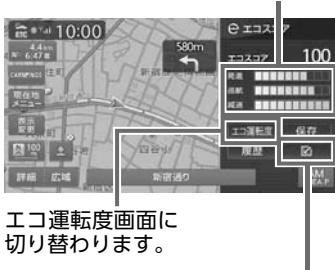
エコ運転度画面およびエコスコア画面では、E1Grand Prixに参加するためのエコ運転診断情報をSDカードに保存できます。→ P.80

エコ運転診断画面の見かた

1 地図画面の [エコスコア] をタッチ

エコスコア画面が表示されます。

発進・巡航・減速、停止時の各状態に合ったエコロジー運転ができるかがスコアで示されます。



エコ運転度画面に切り替わります。

現在地画面に戻ります。

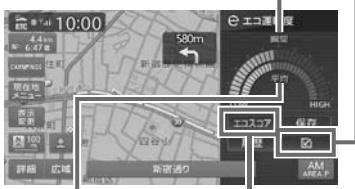
エコロジー運転が実践できているかを、「発進」、「巡航」、「減速」の走行状態別に評価したスコアで表示します。エコロジー運転を実践すると、「エコスコア」も向上します。理想的なエコロジー走行を100点として、お客様の走行を得点化して表示します。

2 エコ運転度

エコ運転度画面が表示されます。

現在地画面に戻ります。

現在の「エコ運転度」が表示されます。



エコスコア画面に切り替わります。

エコ運転診断の結果をリセットしてから今までの平均エコ運転度が表示されます。

エコロジー運転が実践できているかを、「瞬間」、「平均」別にグラフ上のバーの伸び縮みで表示します。「エコ運転度」を確認しながら運転することで、エコロジー運転の向上に役立ちます。

スコアアップのポイント

エコスコアは、車の速度や加速度から計算されます。

以下の点に注意して運転をするとスコアがアップします。

●発進：

ゆるやかなアクセルの踏み込みを推奨します。発進から5秒間で時速20kmに達するくらいの加速が目安です。

●巡航：

通常走行時は、加減速の少ない一定した速度維持を推奨します。車間距離に余裕を持ち、速度にムラのない走行をしてください。

●減速：

スムーズな減速を伴う停止を推奨します。停止位置がわかったら、早めにアクセルから足を放し、エンジンブレーキを利用して減速してください。

— ◆ MEMO —

- 急な坂道など、走行環境によりエコスコアが低く計算される場合があります。ご了承ください。

履歴を確認する

これまでにリセットしたエコスコアの履歴、または平均エコ運転度が表示されます。履歴は、リセットした過去9回分のデータと現在の値が表示されます。

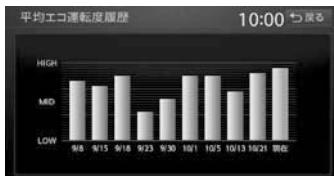
1 エコスコア画面 または エコ運転度画面で **履歴**

エコスコア履歴画面



エコスコアは100点満点の棒グラフで表示されます。

平均エコ運転度履歴画面



エコ運転診断のデータをリセットする

1 SDカードを本機に挿入する

2 エコスコア画面、またはエコ運転度画面で **保存** ▶ **はい**

SDカードに「エコスコア」と「エコ運転度」が保存され、本機のエコ運転診断のデータがリセットされます。

— **お知らせ** —

- データの保存後、すぐにエンジンを切らないでください。

— **MEMO** —

- データを保存せずにリセットのみ行う場合は、**保存** ▶ **いいえ** ▶ **はい** をタッチしてください。

その他の情報を利用する

ラジオの交通情報を受信する

1 メニュー ▶ AV

2 交通情報

交通情報を受信します。



1620kHz / 1629kHz :

周波数を切り替える。

解除 :

交通情報を聞く前に視聴していたオーディオソースに戻る。

— **MEMO** —

- DVDやiPodなどのソースの一時停止中に交通情報を受信すると、一時停止が解除されます。そのため、前のソースに戻ると、一時停止した場所から曲またはビデオが再生されます。

GPSから現在地の情報を取得する

1 メニュー ▶ 情報・設定 ▶ 情報

2 GPS現在地情報

GPSの測位状態、自車位置の緯度・経度、測位衛星・待機衛星の数が表示されます。



携帯端末で取扱説明書を閲覧する

1 メニュー ▶ 情報・設定 ▶ 情報

取扱説明書

取扱説明書モバイルサイト画面が表示されます。



表示されたQRコードを読み取ると、取扱説明書をご覧いただけます。

本機のバージョン情報を見る

1 メニュー ▶ 情報・設定 ▶ 情報

バージョン情報

以下の情報が表示されます。

- ・ホリデイ・スポット更新のバージョン情報
- ・市街地図のバージョン情報
- ・ナビゲーションアプリケーションのバージョン情報
- ・スキン（スクリーンデータ）のバージョン情報
- ・オーディオアプリケーションのバージョン情報
- ・TVサーチ情報データの最終更新日
- ・更新データのバージョンなど

地図更新 :

地図更新の実施日、ホリデイ・スポット更新の実施可能期限日などを表示する。
→ P.185

本機のシステム情報を確認する

1 メニュー ▶ 情報・設定 ▶ 情報

システム情報

地図更新などの際に使用する確認コードなどが表示されます。

メンテナンス情報を利用する

あらかじめ日付や距離を設定しておくことで、お車の消耗品の交換、点検、免許更新などの時期を通知できます。

設定できるメンテナンス項目は、以下のとおりです。各項目に対して、日付、距離、お知らせ設定、交換間隔設定／更新機能を設定できます。

オイル関連 :

エンジンオイル、オイルフィルタ、ミッションオイル、ブレーキオイル

タイヤ関連 :

空気圧チェック、タイヤローテーション、タイヤ交換

消耗品 :

ワイパークリーナー、クーラント、バッテリー、ブレーキパッド

点検・車検 :

車検、定期点検

(日付とお知らせ設定のみ、設定できます)

免許証・保険 :

免許証更新、自動車保険更新

(日付とお知らせ設定のみ、設定できます)

オリジナル1～オリジナル3 :

任意の項目を設定できます。

(日付とお知らせ設定のみ、設定できます)

— ◇ MEMO —

- ・お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と、実際にメンテナンスが必要な時期に誤差が生じる場合があります。

お知らせ設定をする

ここでは、例としてエンジンオイル交換のメンテナンス時期を設定する方法を説明します。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 その他設定 ▶ メンテナンス情報

3 オイル関連

— ◇ MEMO —

- ・オリジナル1～オリジナル3をタッチした場合→手順5

4 エンジンオイル

5 各項目を設定



設定できる項目は以下のとおりです。
設定項目の内容は、メンテナンス項目によって異なります。

お知らせ表示 :

メンテナンス時期をお知らせ表示する(ON) / しない(OFF)を設定する。
(初期値: OFF)

お知らせ日 :

お知らせする日を設定する。

交換間隔 + - :

1ヶ月単位でお知らせする交換間隔を設定する。

例: 「交換間隔」を24ヶ月に設定し
[交換完了] をタッチすると、現在の日付から24ヶ月後がお知らせ日に設定されます。お知らせ日に、再度同じ間隔で案内させる場合は、[交換完了] をタッチすると、さらに24ヶ月後がお知らせ日に設定されます。

お知らせ距離 :

お知らせする走行距離を設定する。

計測される走行距離と実際の走行距離では誤差が生じる場合があります。

走行距離 :

お知らせ表示をONにした後、走行距離がカウント表示される。

名称 :

メンテナンス項目の名前を設定する。

手順2で [オリジナル1] ~ [オリジナル3] をタッチしたときのみ表示されます。

交換完了 :

走行距離を0にリセットする。

設定した交換間隔でお知らせ日が更新されます。

リセット :

選択した項目のお知らせ設定を初期化する。

お知らせメッセージを確認する

メンテナンス項目が設定された年月日や走行距離に達すると、次に本機を起動したときにお知らせのメッセージが表示されます。

1 確認

今後表示しない :

後からメンテナンス項目を確認する。「お知らせ設定をする」の手順2、3で が表示されている項目がお知らせされた項目です。→ P.81
[交換完了] をタッチすると、 は消えます。

2 お知らせ項目を選択

次のメンテナンス時期を設定します。

お店へ行く :

日産販売会社(ディーラー)までのルートを探索する。

— ◇ MEMO —

- 「お知らせ日」と「お知らせ距離」を両方設定できる項目は、どちらか一方だけでも設定できます。両方設定した場合は、どちらかの設定に達するとお知らせ表示されます。

販売会社へ行く



お知らせ項目確認画面に [お店へ行く] が表示される場合、タッチすると、日産販売会社(ディーラー)までの地図と地点メニューが表示されます。

地点メニューの [ここに行く] をタッチすると、日産販売会社(ディーラー)までのルートが探索されます。

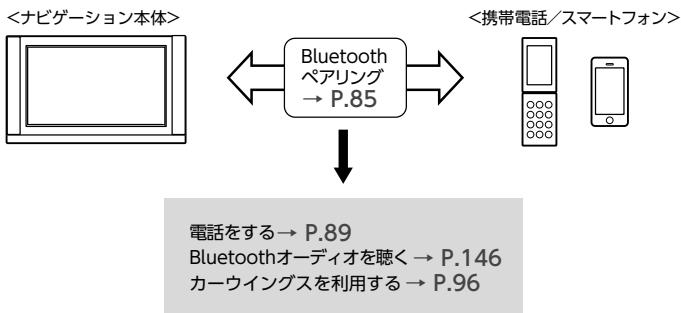
通信 (Bluetooth) を利用する

通信を利用してできること

Bluetooth対応携帯電話／スマートフォンを利用すると、ハンズフリー通話などを利用できます。

■ 準備 ■

- 携帯電話を本機に登録（ペアリング）してください。→ P.85



Bluetooth対応機器を登録する

■ 準備 ■

- 本機のBluetooth機能をONにしてください。
→ P.94

携帯電話などのBluetooth対応機器を登録して、携帯電話のハンズフリー通話、対応機器のオーディオ再生などができます。

機器登録は、電話メニュー画面およびBluetooth設定画面から行います。

接続可能な携帯電話の情報については、日産販売会社（ディーラー）にお問い合わせください。

メニュー ►► **電話** ►►

電話メニュー画面



メニュー ►► **情報・設定** ►►

システム設定 ►► **Bluetooth** ►►

Bluetooth設定画面



— ♦ MEMO —

- イージーセットアップからもBluetoothの設定ができます。→ P.159

Bluetooth（ブルートゥース）とは

Bluetoothとは、産業団体Bluetooth SIGにより提唱されている携帯情報機器向けの短距離無線通信技術です。2.4GHz帯の電波を利用してBluetooth対応機器どうしで通信を行います。本機では、Bluetoothに対応した携帯電話およびオーディオ機器を接続して利用できます。Bluetooth対応機器を利用するには、本機に登録（ペアリング）する必要があります。→ P.85

本機は、以下のBluetoothプロファイルに対応しています。

ハンズフリー通話

HFP (Hands-Free Profile : ハンズフリープロファイル)

電話帳転送

OPP (Object Push Profile : オブジェクト PUSHプロファイル)

電話帳転送および通話履歴等の同期

PBAP (Phone Book Access Profile : フォンブックアクセスプロファイル)

オーディオ

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile : 高度オーディオ配信プロファイル)、AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile : オーディオ/ビデオリモート制御プロファイル)

データ通信

DUN (Dial-up Networking Profile : ダイヤルアップネットワークプロファイル)

DUN (Dial-Up Networking Profile) とは… Bluetoothのプロファイルのひとつで、携帯電話などを介してインターネットにダイヤルアップ接続するためのプロファイルです。

スマートフォン連携 (NaviCon)

SPP (Serial Port Profile : シリアルポートプロファイル)

※Bluetoothプロファイルに対応している機器であっても、相手機器の特性や仕様によっては接続できなかったり、表示や動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。

Bluetooth対応機器のマルチポイント接続について

マルチポイント接続とは、ペアリング済みのBluetooth対応機器を2台同時に接続状態にできる機能です。

- 携帯電話2台を待ち受けとして使用できます。
- 1台は通話用、もう1台はカーウイングスのデータ通信用など、用途による携帯電話の使い分けができます。

※携帯電話2台を使用した同時通話はできません。(2台を待ち受けとした場合は、先に発着信した側のみで通話が可能)

— ◆ MEMO —

- ・本機では、Bluetooth対応携帯電話（ハンズフリー）とBluetoothオーディオ機器を同時に使用できます。ただし、音声についてはハンズフリーを優先します。
- ・携帯電話およびオーディオ機器は、Bluetooth方式に対応しているものを使用してください。ただし、携帯電話、オーディオ機器の種類によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。
- ・Bluetooth対応機器の収納場所、本機との距離によっては、接続できない場合があります。本機とBluetooth対応機器との間に障害物がないようにして、ご使用ください。
- ・Bluetooth対応機器について詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

Bluetooth機器の取り扱いについて

Bluetooth機器を使用される前にお読みください。

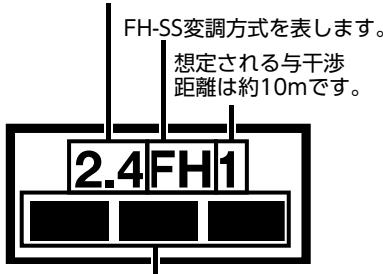
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、アマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機能を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および、特定小電力無線局、アマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万一、この機器から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を移動するか、または電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。

3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、日産販売会社（ディーラー）までお問い合わせください。

2.4GHz帯を使用する無線機器です。

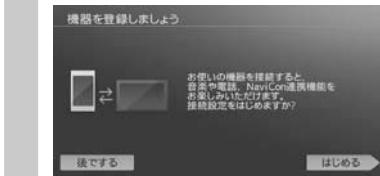


全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域は回避可能です。

Bluetooth対応機器を登録する（ペアリング）

はじめてBluetooth対応機器を利用するときは、本機に登録（ペアリング）してください。

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
- ▶ システム設定 ▶ Bluetooth
- 2 機器登録
- 3 はじめる



— ◆ お知らせ —

- すでに5台までペアリングされている場合は、確認画面が表示されます。
- 消去する**にタッチして、登録情報を消去してください。

4 接続する機器の種類を選択し、次へ



5 携帯電話会社を選択し、次へ



ユーザー設定 :

携帯電話会社の設定を手動で行えます。
→ P.88

6 接続する機器のBluetooth設定をONにし、次へ

7 登録するBluetooth機器から「MC315D」(初期値)を選択し、パスキー「1212」(初期値)を入力

MEMO

- Bluetooth対応機器の機種によっては、パスキー入力は不要です。また、機種によっては、本機に入力したパスキーが機器側のパスキーと同一か、確認する画面が表示されます。登録を行う場合は、画面にしたがって操作してください。
- スマートフォン以外の携帯電話やBluetoothオーディオ機器を登録する場合は、「他の携帯電話」または「オーディオ機器」を選択後、**確認**をタッチしてからパスキー「例：1212」を入力してください。

Bluetooth対応機器から本機の探索を行い、ペアリングが完了します。

8 終了する

携帯電話を接続した場合、ペアリング完了後、画面右上に以下のアイコンが表示されます。



お知らせ

- ペアリング完了後、Bluetooth設定画面の「Bluetooth」がONに切り替わります。Bluetooth機能を使用する際は、本設定がONであることを確認してください。
- あらかじめ機器側でもBluetooth機能をONに設定しないと、ペアリングできない場合があります。詳しくはBluetooth対応機器の取扱説明書をご覧ください。
- ハンズフリー中（発信、着信、通話）は、ほかのBluetooth対応機器の接続（通話、通信）やペアリングはできません。また、ハンズフリー中は、オーディオ音声は出力されません。
- すでに携帯電話を接続した状態でペアリングを行った場合は、接続を解除し、最後にペアリングした携帯電話と接続します。
- Bluetooth対応機器が「接続待機中」設定時や待ち受け状態のときは、自動的に接続されます。上記以外の場合は、自動的に接続されないことがあります。詳しくは機器の取扱説明書をご覧ください。
- Bluetooth対応機器を再登録する際は、Bluetooth対応機器から本機（MC315D）を削除してから再度登録をやり直してください。

— ♪ MEMO —

- ペアリング完了後、Bluetooth対応機器上で接続確認の操作が必要な場合があります。
- Bluetooth対応機器側の操作について詳しくは、機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機のBluetooth対応機器の受信感度、電池残量の表示は、接続する機器によっては、数値が一致しない場合があります。
- デバイス名、パスキーは変更可能です。
- Bluetooth対応機器と距離が離れているなど、何らかの理由で接続が切断された場合に、自動的に再接続を試みます。
- Bluetooth対応機器を再起動した場合、機器の種類によって、自動的に接続されない場合があります。自動接続されない場合はBluetooth設定画面の [機器選択] をタッチしてリストから接続したいBluetooth対応機器を選択してください。→ P.87

接続するBluetooth対応機器を切り替える

本機に複数のBluetooth対応機器が登録されている場合に、接続する機器を切り替えられます。

1

[メニュー] ▶ [情報・設定]
▶ [システム設定] ▶ [Bluetooth]

2

[機器選択]

3

[切り替えたい機器をタッチ]



[サブ機器を選択する] :

2台目（サブ機器）を登録、または切り替える。

— ♪ お知らせ —

- Bluetooth対応機器は、5台までペアリング可能ですが、接続できるのはメイン機器、サブ機器の2台までです。
 - メイン機器はハンズフリー電話、データ通信用機器、Bluetoothオーディオ、NaviCon連携機能用として利用できます。
 - サブ機器は、ハンズフリー電話、Bluetoothオーディオとして利用できます。

— ♪ MEMO —

- 現在使用中の携帯電話の切り替えを行うと、短縮ダイヤル・発着信履歴などの機器情報も選択した機器の情報に切り替わります。

登録したBluetooth対応機器を消去する

ペアリング済みのBluetooth対応機器の情報を消去します。

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ システム設定 ▶ Bluetooth
- 2 機器選択
- 3 消去したい機器の  を選択
- 4 はい

-  お知らせ —
- 携帯電話の登録情報を消去すると、該当する携帯電話の発着信履歴、短縮ダイヤル、電話帳情報も消去されます。
 - Bluetooth対応機器の登録情報を消去中に本機の電源を切ると、消去できない場合があります。その場合は電源を入れ、再度消去の操作を行ってください。

携帯電話会社を手動で設定する

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ システム設定 ▶ Bluetooth
- 2 機器登録 ▶ はじめる
- 3 接続する機器の種類を選択し、次へ
- 4 ユーザー設定
- 5 各項目を入力して、決定

電話番号の登録 :

アクセスポイントの電話番号を入力する。

ユーザー名の登録 :

ユーザー名を入力する。

パスワードの登録 :

プロバイダ入会時に登録したパスワードを入力する。

DNSの登録 :

DNSを入力する。

「センターから取得する」をONにすると、自動取得になります。

「センターから取得する」をOFFにした場合は、プライマリDNS、セカンダリDNSを入力してください。

プロキシサーバの登録 :

プロキシサーバを入力する。

プロキシサーバポートの登録 :

プロキシサーバポートを入力する。

ユーザー設定の消去 :

すべての項目を初期状態に戻す。

携帯電話を利用する

！お願い

- ・携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

— ◇ MEMO —

- ・同時に2台の携帯電話を接続しているときは、電話メニュー画面に表示されている機器名称をタッチして、使用する電話を切り替えられます。



通話中の画面

通話中は、以下のような画面が表示されます。

通話中画面



通話時間、相手先の名前、または電話番号が表示されます。

通話を終了します。

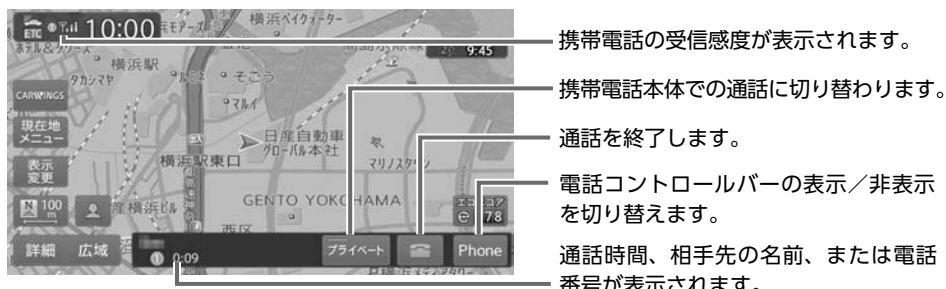
携帯電話本体での通話に切り替わります。
ご使用の携帯電話によっては、プライベート動作にならない場合があります。

送話音声が消音状態になります。

番号入力画面が表示され、通話中に
パスワードなどの数字を入力できます。

通話中に [現在地] を押すと、以下のような画面になります。この画面のまま、目的地検索などの操作も行えます。

通話中地図画面



携帯電話の受信感度が表示されます。

携帯電話本体での通話に切り替わります。

通話を終了します。

電話コントロールバーの表示／非表示を切り替えます。

通話時間、相手先の名前、または電話番号が表示されます。

— ► お知らせ —

- ・携帯電話の機種によっては、通話中に別の着信があった場合は、自動的に着信を拒否します。その際の着信履歴は保存されません。
- ・通話中に車が携帯電話のサービス圏外（電波が届かないところ）に移動したときは回線が切れます。
- ・ハンズフリーで通話中は、オーディオソースの選択切り替えができません。また、カーウイングスの一部の機能が使用できません。
- ・携帯電話が待ち受け状態でないと、発着信できない場合があります。

番号を入力して電話をかける

⚠ 注意

- 走行中は、電話番号を入力して電話をかけることはできません。必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。

1 メニュー ▶ 電話

2 ダイヤル

3 電話番号を市外局番から入力

4 電話をかける

入力した電話番号で発信され、電話がかけられます。



電話を切る :

呼び出し途中に電話を切る。

5 通話を終了する場合は **電話を切る**



電話を切り、電話をかける前の画面に戻ります。

発信した電話番号、名称（電話帳に登録されている場合）、発信日時が発信履歴として保存されます。同一電話番号の場合、最新の履歴のみが表示されます。

— 📞 MEMO —

- 携帯電話の機種によっては、ダイヤル発信中に電話を切った場合、すぐに再発信できないことがあります。しばらく経ってから、再度ダイヤル発信を行ってください。

電話を受ける

本機に接続した携帯電話が着信すると、着信画面が表示されます。

⚠ 注意

- 走行中に電話を受けるときは、必ず周りの安全を十分に確認してください。

1 電話がかかってきたら **電話に出る**



着信拒否する :

着信中にタッチして着信を拒否する。

保留する :

応答を保留する。

保留を解除する場合は、**電話に出る** をタッチしてください。

通話を終了したい場合は、**電話を切る** をタッチしてください。電話を切り、着信直前の画面に戻ります。

着信した電話番号、名称（短縮ダイヤル、電話帳に登録されている場合）、着信日時が着信履歴として保存されます。

発着信履歴からかける

1 メニュー ▶ 電話

2 発着信履歴

3 着信履歴 または 発信履歴

4 リストから発信先を選択



着信履歴 / 発信履歴 :

リストに表示する履歴を切り替える。

5 電話をかける

登録されている電話番号で発信され、電話がかかります。

— ► お知らせ —————

- ・非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。

— ◇ MEMO —————

- ・発着信の履歴は、本機に記録された最新の5件が表示されます。
- ・同一電話番号を異なる名称で短縮ダイヤルと電話帳に登録している場合、短縮ダイヤルの情報を優先して履歴が表示されます。
- ・短縮ダイヤル、または、電話帳に登録されている電話番号の場合、登録している名称が表示されます。

発着信履歴を消去する

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 電話 ▶ メモリ消去

3 発着信履歴

4 消去する方法を選択



一括消去 :

すべての発着信履歴を消去する。

履歴ごとに消去 :

発信履歴、または着信履歴をすべて消去する。

1件消去 :

選択した1件の発着信履歴を消去する。発着信履歴リストから消去したい履歴を選択し、**消去する**をタッチしてください。

5 はい

選択した履歴が消去されます。

ハンズフリー電話帳を登録する

携帯電話の電話帳を本機に登録できます。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 電話 ▶ ハンズフリー電話帳

3 携帯メモリー括ダウンロード ▶ [はい]、 または

携帯メモリ追加ダウンロード ▶ [はい]

電話帳転送の待ち受け画面になります。

携帯メモリー括ダウンロード :

Bluetooth対応携帯電話から電話帳データを送信し、本機の電話帳データに上書き保存する。

前回ダウンロードしたデータは上書きされるため、利用できなくなります。

携帯メモリ追加ダウンロード :

Bluetooth対応携帯電話から電話帳データを送信し、本機の電話帳データに追加保存する。

前回ダウンロードしたデータは上書きされずに利用可能です。

ダウンロード済みリスト :

転送後の電話帳のリスト画面を表示する。登録された電話番号は短縮ダイヤルへ登録、または消去できます。→ P.93

4 携帯電話から電話帳転送

接続機器の選択画面で現在選択されている携帯電話の電話帳が本機に転送されます。

追加ダウンロード完了時には、**キャンセル**をタッチして登録作業を終了してください。

— ► お知らせ —————

- ・**携帯メモリ追加ダウンロード**を選択した場合、同一の電話番号でも常に追加で登録され上書きされません。必要に応じて電話番号を消去してください。

- ・携帯電話の電話帳は、携帯電話側の電話帳転送機能を使用して登録します。携帯電話によっては、電話帳を転送できないものがあります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

携帯電話を利用する

◆ MEMO

- ・電話帳を転送後、携帯電話の接続が切斷される場合があります。再度、接続機器の選択画面から接続する携帯電話を選択してください。
- ・登録可能な電話帳データは、携帯電話1台あたり1000件です。
- ・電話帳の1つの名称に対して、最大3件の電話番号を表示できます。
- ・電話番号リストに表示されるアイコンには以下の種類があります。
[携帯電話] / [一般電話] / [自宅]
/[会社] / [etc] (その他)
- ・転送した電話帳は、50音順（読みがな）でリスト表示されます。携帯電話での表示順とは異なる場合がありますので、発信の際は電話番号をご確認ください。

ハンズフリー電話帳から電話をかける

1 メニュー ▶ 電話

2 ハンズフリー電話帳

3 電話をかける相手を選択

4 電話番号を選択

5 電話をかける

登録されている電話番号で発信され、電話がかかります。

ハンズフリー電話帳のデータを消去する

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 電話 ▶ メモリ消去

3 ハンズフリー電話帳

4 消去する方法を選択



一括消去 :

電話帳データを一括消去する。

1件消去 :

選択した1件の電話帳データを消去する。電話帳リストから消去したいデータを選択し、**消去する**をタッチしてください。

5 はい

選択した電話帳データが消去されます。

施設情報から電話をかける

Bluetooth対応携帯電話を本機に接続すると、施設情報画面に**電話をかける**が表示され、電話をかけられます。

1 施設情報画面で電話をかける



登録されている電話番号で発信され、電話がかかります。

販売会社へ電話をかける

登録されている日産販売会社（ディーラー）へ電話をかけます。

1 メニュー ▶ 電話

2 販売会社に電話する

3 電話をかける

登録されている日産販売会社（ディーラー）に電話がかかります。

短縮ダイヤルを登録する

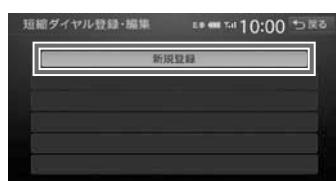
本機に短縮ダイヤルを登録すれば、簡単に電話をかけられます。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 電話 ▶ 短縮ダイヤル登録・編集

3 新規登録



4 登録する方法を選択



発着信履歴から登録 :

発着信履歴リストから登録したい電話番号を選択する。

ハンズフリー電話帳から登録 :

電話帳から登録したい電話番号を選択する。

入力して登録 :

登録したい電話番号を直接入力する。

入力後は、**決定** をタッチしてください。

5 登録情報を確認



短縮ダイヤルの登録番号、名称、電話番号、アイコンの種類は編集できます。それぞれの項目をタッチし、希望の設定値を入力してください。

6 **決定**

短縮ダイヤルが登録されます。

◆ MEMO

- 短縮ダイヤルの最大登録件数は携帯電話1台につき5件です。

短縮ダイヤルから電話をかける

1 メニュー ▶ 電話

2 短縮ダイヤル

3 ダイヤルしたい相手先を選択

4 電話をかける

登録されている短縮ダイヤルで発信され、電話がかかります。

短縮ダイヤルの編集をする

登録済みの短縮ダイヤルの編集をします。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 電話 ▶ 短縮ダイヤル登録・編集

3 編集したい短縮ダイヤルを選択

4 編集する

編集したい項目を選択し、希望の設定値を入力してください。

5 **決定**

短縮ダイヤルを消去する

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 電話 ▶ メモリ消去

3 短縮ダイヤル

4 消去する方法を選択



一括消去 :

すべての短縮ダイヤルを消去する。

1件消去 :

選択した1件の短縮ダイヤルを消去する。
短縮ダイヤルリストから消去したい短縮
ダイヤルを選択し、[消去する]をタッチし
てください。

5

はい

選択した短縮ダイヤルが消去されます。

電話の設定をする

通話音量と着信音の設定をする

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 電話 ▶ 音量調整

3 各項目を設定



着信音量 [+/-] :

着信音量をレベル1～16に設定する。
(初期値：レベル4)

受話音量 [+/-] :

受話音量をレベル1～16に設定する。
(初期値：レベル4)

送話音量 [+/-] :

送話音量をレベル1～5に設定する。
(初期値：レベル3)

自動応答保留 :

電話着信時の2秒後に電話をつなぎ、保
留状態にする。(初期値：OFF)

車載機の着信音使用 :

本機からの着信音を使用する(ON)／
しない(OFF)を切り替える。
(初期値：OFF)

◆ MEMO

- 着信中、または通話中に、[+] [-]
(MC315D-A)、またはロータリボリュームキー
(MC315D-W)を操作しても、音量を調整できます。
- 通話中の音量レベルは保存されます。オーディ
オソースで音量を変更しても、次回通話時に
自動的に元の音量に戻ります。

Bluetooth機能のON/OFFを切り替える

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定 ▶ Bluetooth

2 Bluetooth

BluetoothのON/OFFが切り替わります。
(初期値：OFF)

◆ MEMO

- 携帯電話のBluetooth機能をOFF→ONに切
り替える際には、本機のBluetooth機能も
OFF→ONに切り替えてください。

接続確認案内を設定する

携帯電話を車内に持ち込み忘れたときなど、本
機とペアリングした携帯電話の接続が確認でき
ない場合に、メッセージ表示と音声案内をする
(ON)／しない(OFF)を設定します。(初期値：
ON) この設定は、エンジンを始動したとき動
作します。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定 ▶ Bluetooth

2 携帯電話接続確認案内

パスキー・デバイス名称を変更する

Bluetoothの設定の中で、扱いを別にしたいときなどに、パスキーとデバイス名称を変更できます。(初期値: パスキー「1212」、デバイス名「MC315D」)

- 1** メニュー ▶ 情報・設定
- ▶ システム設定 ▶ Bluetooth
- 2** Bluetooth機器情報
- 3** パスキー または デバイス名
- 4** 新しいパスキー、または名称を入力
- 5** 決定

— ► お知らせ —————
• デバイスアドレスは変更できません。

電話のメモリをすべて消去する

- 1** メニュー ▶ 情報・設定
- ▶ システム設定
- 2** 電話 ▶ メモリ消去
- 3** メモリ全消去
- 4** はい

短縮ダイヤル、電話帳および発着信履歴のすべてのデータが消去されます。

カーウイングスを利用する

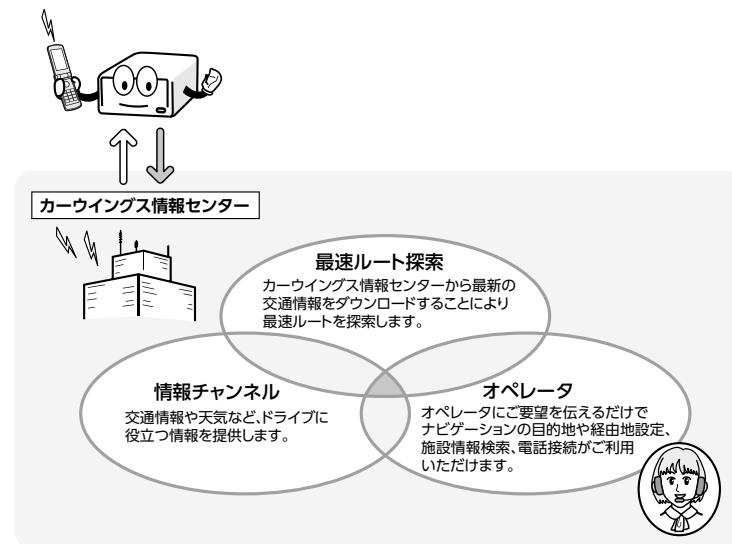
本機に通信アダプタ、またはBluetooth DUN対応携帯電話を接続し、カーウイングス情報センターと通信することで、さまざまなサービスを利用できます。

カーウイングスとは

カーウイングスは、通信アダプタ、またはBluetooth DUN対応携帯電話を接続し、カーウイングス情報センターと通信することで、車内で必要なさまざまな情報を提供するサービスです。サービスのご利用にはカーウイングスへのお申し込みが必要です。

— ◆ MEMO —

- ・通信アダプタを使用してカーウイングス情報センターと通信する場合は、オペレータとの電話接続のみ、Bluetooth対応携帯電話の接続が必要となります。→ P.85
- ・DUN (Dial-Up Networking Profile) とは…
Bluetoothのプロファイルのひとつで、携帯電話などを介してインターネットにダイヤルアップ接続するためのプロファイルです。



— ► お知らせ —

- ・データによっては、走行中にチャンネルの詳細内容などが表示できない場合があります。
- ・サービスを提供するうえで必要となる情報は、ご利用時にカーウイングス情報センターへ自動的に送られます。(車の位置や車載機ID、携帯電話番号など)

ご利用上の注意

注意

- ・カーウイングスをご利用になるときは、安全な場所に車を停車させてから行ってください。この際、禁止された場所で駐・停車などをしないでください。

! お願

- ・オペレータとの会話は、ハンズフリー通話になります。通話中に電話機本体の操作は、行わないでください。
 - ・車を離れるときは、携帯電話を車内に放置しないでください。故障・変形・盗難のおそれがあります。
 - ・バッテリーあがり防止のため、エンジン始動後に使用してください。

サービスのお申し込みについて

サービスのご利用にはカーウイングスへのお申し込みが必要です。詳しくは日産販売会社(ディーラー)、またはカーウイングスお客様センターへお問い合わせください。

〈カーウイングスお客様センター〉

0120-981-523

受付時間 9:00～17:00（年末年始を除く）

<http://www.nissan-carwings.com>

● お願い

- ・カーリングスをご利用いただくには、一部サービスでご利用料金がかかることがあります。また、Bluetooth対応携帯電話で通話や通信を行うと、携帯電話の通信料金がかかります。
 - ・データをダウンロード中に通信が途切れた場合には、再度データをダウンロードしていただくことになります。Bluetooth DUN対応携帯電話を使用する場合、通信が中断されたときでも、通信料金は加算されます。
 - ・車をお譲りになる場合は、必ず退会手続きを行ってください。また本機に保存されている情報は消去してください。詳しくは、カーリングスお客様センターにご相談ください。

— お知らせ

- ・以下の場合には、カーウイングスが利用できません。
 - 使用する通信アダプタ、または携帯電話の圈外に車が移動したとき
 - トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
 - ダイヤルロックされているとき
 - 電波環境がデータ通信に適していないとき
 - サービスのお申し込み手続きをしていないとき
 - 携帯電話がパケット通信中のとき
 - ・各サービスは携帯電話回線を利用してますが、通信エリア外ではご利用になれません。

●回線によっては音が小さい場合があります。
その際には、音量を上げてご使用ください。

- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知器(レーダー探知器)を搭載していると、スピードから雑音が出ることがあります。

- 電波状態などによっては、情報センターに接続できない場合や、途中で通信が途切れる場合があります。電波状態が良好になってから再度通信を行ってください。

- 各サービスは携帯電話回線を利用するため、電波受信状態が悪い場合、情報センターに接続できないことがあります。故障ではありません。しばらくしてから接続し直してください。

Bluetooth対応携帯電話を接続して使用する際の注意

— ◇ お知らせ —

- Bluetooth DUN対応携帯電話を使用したカーウイングス情報センターとの通信には、携帯電話の通信料金がかかります。

— ◇ MEMO —

- 携帯電話の機種によっては、ダウンロード中の画面が表示される時間よりも、実際の通信時間のほうが長くなる場合があります。

● Bluetooth DUN対応携帯電話が必要です。

● 携帯電話の機種によっては、一部ご利用できない機種があります。詳しくは、カーウイングスお客様センター、または以下のカーウイングスホームページをご確認ください。

<http://www.nissan-carwings.com>

● Bluetooth DUN対応携帯電話を使用する際、カーウイングス情報センターとの通信は、データ通信モードを使用します。このため、通常の電話と比べてサービスエリアが狭くなったり、つながりにくくなったりすることがあります。

● 通話中に“カシャッ”という音が聞こえたり、音声が途切れたりすることがあります。これはある携帯電話ゾーンで電波が弱くなったときに隣の携帯電話ゾーンへ切り替わるためであり、異常ではありません。

● デジタル回線を使用しているため、通話中に音が多少変わって聞こえたり、周囲の音が人のざわめきのように聞こえたりする場合があります。

カーウイングスをご利用になる前に

通信アダプタを利用する

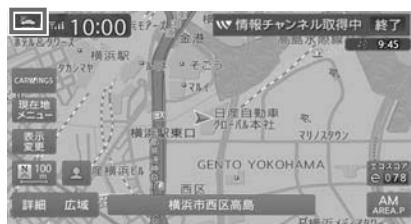
通信アダプタを本機に接続しエンジンを始動すると、自動的にカーウイングス情報センターに接続され情報が提供されます。

通信アダプタのご利用については、日産販売会社（ディーラー）にお問い合わせください。

— ◇ お知らせ —

- 通信アダプタ設定がONの場合、Bluetooth対応携帯電話を接続したデータ通信（パケット通信）は設定できません。→ P.105
- カーウイングス情報センターに自動接続時に、情報がない場合もあります。
- オペレーターとの電話接続には、Bluetooth対応携帯電話の接続が必要となります。→ P.85

● 通信接続中は、本機の各種画面上部に通信アダプタ接続アイコン  が表示されます。



— ◇ MEMO —

- 通信アダプタ使用時のマルチポイント接続については、通信アダプタによるデータ通信とBluetooth対応携帯電話による音声通信の使い分けが可能です。

携帯電話を接続する

— ◇ お知らせ —

- オペレーターと通話するとき、または通信アダプタを使用せずにカーウイングスをご利用になるときは、必ず本機に携帯電話をBluetoothで接続してください。→ P.85

携帯電話をBluetoothで接続すると、本機と携帯電話の間の通信を無線で行います。

エンジンを始動すると、本機は選択されているBluetooth DUN対応携帯電話と自動的にBluetooth接続します。（携帯電話の機種によっては、自動接続できない場合があります。）

情報画面とオートプレイについて

カーウイングス情報画面を表示する

カーウイングスでは、情報を受信すると画面に表示し、音声で読み上げます。(オートプレイ)
オートプレイを停止して、いろいろな操作をすることもできます。

1 メニュー ▶ CARWINGS

2 見たい情報を選択



情報画面が表示され、オートプレイがはじまります。



オートプレイ（自動読み上げ）機能とは

オートプレイとは、カーウイングス情報センターから受信した情報を順に表示し、自動的に内容を音声で読み上げる機能です。

お知らせ

- ・オートプレイ中にナビゲーションの音声案内や交差点拡大図表示が行われたときは、オートプレイを一時停止します。音声案内が終了、または交差点を通過した後に再びオートプレイを開始します。
- ・画像情報があるときは、画像を表示します。画像がないときはタイトルのみの表示となります。データによっては、走行中は画像があつてもタイトルのみを表示する場合もあります。

MEMO

- ・本機は、ふりがなの有無に関わらず、情報の文章を音声で読み上げます。ただし、人名や地名、専門用語、記号、英単語、文節の区切り、などの一部が正しく読み上げられないことがあります。故障ではありません。
- ・一度に送信される情報は最大30件です。オートプレイ終了後に、残りの情報がある場合は、ダウンロードするかを確認するメッセージが表示されます。[はい]をタッチすると、残りの情報をダウンロードできます。
- ・オートプレイが終了したとき、[もう一度?]をタッチすると再度オートプレイを開始します。

オートプレイ停止中にできる操作

1 操作メニュー

2 目的の項目を選択

読上げ再開 :

オートプレイを再開する。

地図を見る :

情報に位置データがある場合、地図を表示する。

ここに行く :

目的地に設定する。

ルートに追加 :

目的地が設定されている場合、情報の場所をルートに追加する。

電話する :

情報に電話番号データがある場合、表示中の情報先に電話をかける。

画像を見る :

情報に画像データがある場合、画像を見る。

詳細を見る :

情報に詳細説明がある場合、詳細情報を見る。

ここを登録 :

情報に位置データがある場合、情報の場所を登録する。

現在地表示 :

現在地の地図を表示する。

チャンネル保護／保護解除 :

履歴情報の保護／保護解除をする。

保護解除は、保護が設定されている場合に表示されます。

チャンネル消去 :

履歴情報を消去する。

読み上げ音量を調整する

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 音量

3 CARWINGS音量を調整

— MEMO —

- 情報読み上げ中に、 (MC315D-A)、またはロータリボリュームキー (MC315D-W) を操作しても、音量を調整できます。

情報チャンネルを利用する

情報チャンネルを見る

情報チャンネルでは、交通情報や天気など、ドライブに役立つ情報を提供します。情報チャンネルの中から好きな情報をダウンロードできます。

1 メニュー ▶ CARWINGS

2 情報チャンネル

3 見たいジャンルのフォルダを選択

4 チャンネルリストを選択

カーウイングス情報センターに接続します。選んだチャンネルの最新情報をダウンロードし、オートプレイがはじまります。

お気に入りに登録する

情報チャンネルの中から、よく使うチャンネルを登録できます。(最大16件)

1 メニュー ▶ CARWINGS

2 お気に入り

3 (未登録) 新規登録

4 登録したいジャンルのフォルダを選択

5 登録したいチャンネルを選択

6 いいえ

— MEMO —

- 「更にお気に入りを設定しますか？」というメッセージが表示されたときに、**はい** を選ぶと続けてチャンネルを登録できます。

7 はい

登録内容がカーウイングス情報センターに送信され、登録されます。

— ─ ─ お知らせ — —

- 登録したチャンネルをカーウイングス情報センターに送信しないと、登録が保存されません。画面にしたがってカーウイングス情報センターへ送信してください。
- お気に入りチャンネルからの登録は、**(未登録) 新規登録** 選択時のみです。すでに設定されているチャンネルを選択した場合、情報をダウンドロードします。
- チャンネルの消去や並べ替えはできません。また、お気に入りチャンネル先頭のマイチャンネルは変更できません。カーウイングスホームページで詳細な設定ができます。
- 同じチャンネルを登録した場合、カーウイングスホームページでは、1チャンネルのみ表示されます。また **(未登録) 新規登録** は表示されません。

— ─ ─ MEMO — —

- 送信途中で回線異常などにより回線が切断された場合、再送信メッセージが表示されます。**はい** をタッチして、再送信してください。
- 登録したチャンネルは以下のカーウイングスホームページで見たり、編集できます。
<http://www.nissan-carwings.com>
- カーウイングスホームページでチャンネル編集すると、情報チャンネル利用時に、お気に入りチャンネルが更新されます。

お気に入りのチャンネルリスト
からダウンドロードする

1 メニュー ▶ CARWINGS

2 お気に入り

3 チャンネルリストを選択

カーウイングス情報センターに接続されます。選んだチャンネルの最新情報をダウンドロードし、オートプレイがはじまります。

— ─ ─ お知らせ — —

- 走行中は、お気に入り以外のメニューは選択できません。
- チャンネルによっては、オートプレイされず、目的地設定や電話をつなげる場合もあります。

— ─ ─ MEMO — —

- カーウイングス情報センターとの通信中に**終了** をタッチすると、回線を切断して終了できます。
(回線切断には時間がかかる場合があります。)
- ダウンロード途中で回線異常などにより切断された場合、再ダウンロードメッセージが表示される場合があります。**はい** をタッチして、再ダウンロードしてください。

カーウイングスの履歴から
情報を見る

1 メニュー ▶ CARWINGS

2 CARWINGS履歴

3 オペレータ履歴、情報チャンネル履歴、
またはマイカーお知らせメール履歴

4 見たい履歴を選択

履歴リストが表示されます。
(各履歴最大15件)

— ─ ─ MEMO — —

- オペレータの情報の中には、情報チャンネルの情報として受信されるものもあります。この場合、ダウンロードした情報は、CARWINGS履歴に保存されます。
- 保存されている情報がすでに最大件数に達している場合は、情報を受信するたびに古い情報から順番に消去されます。残しておきたい情報は、情報チャンネル履歴のみ、1件保護できます。

オペレータを利用する

オペレータにご要望を伝えるだけで、以下の内容がご利用いただけます。

- 目的地／経由地／登録地の設定
- 施設情報検索
- 電話接続

また、ダウンロードした情報の中には、情報チャンネル履歴として利用できるものもあります。

■ 準備 ■

- オペレータを利用するには、Bluetooth対応携帯電話を接続してください。→ P.85

1 メニュー ▶ CARWINGS

▶ オペレータ接続

オペレータに電話がつながります。

2 オペレータに口頭で要望を伝える

自動的にダウンロードがはじまります。

— ◀ お知らせ —

- ・ご利用の携帯電話の機種や通信設定の状態により、[ダウンロード] が表示されることがあります。この場合は [ダウンロード] をタッチしてください。

— ◀ お知らせ —

- ・回線切断には時間がかかる場合があります。
- ・電波状態などによってはオペレータとの通話開始に時間がかかることがあります。
その場合には 終了をタッチして回線を切断し、電波状態が良好になってから再度オペレータを呼び出してください。
- ・オペレータとの会話中に [ダウンロード] をタッチしてもデータはダウンロードされません。
オペレータの指示があつてから [ダウンロード] をタッチしてください。

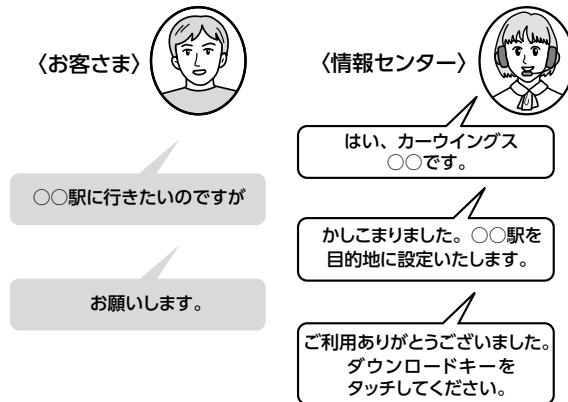
— ◀ MEMO —

- ・カーウイングス情報センターとの通信中、またはオペレータとの通話中に [終了] をタッチすると、回線を切断し終了できます。
- ・ダウンロード途中で回線異常などにより切断された場合、再ダウンロードメッセージが表示される場合があります。[はい] をタッチして、再ダウンロードしてください。
- ・携帯電話が接続されていない状態で、[オペレータ接続] をタッチすると、オペレータサービスの説明画面が表示されます。
- ・[ダウンロード] をタッチするとオペレータとの通話は自動的に終了します。ダウンロード途中で回線異常などにより切断された場合はメッセージが表示されます。

オペレータとの通話例

オペレータとの通話例を紹介します。ご要望の内容をオペレータに伝える際の参考にしてください。

例) 目的地設定を依頼する



その他、以下のようにお使いいただけます。

目的地設定	目的地を伝えるだけでオペレータが目的地や経由地を設定します。
電話接続	電話番号をお調べし、お客様の携帯電話から直接接続できるように設定することができます。
情報検索	ご要望に応じたさまざまな情報を調べします。
緊急時の対応	急病、事故など、緊急の場合にロードサービスの取り次ぎや、最寄りの病院の案内などを行います。

その他の各種サービスを利用する

ここです車メールを利用する

お車の現在地をメールでお知らせできます。また、あらかじめ登録されているメール文を送信できます。

■ 準備 ■

- 電話帳を登録してください。→ P.91

- 1 メニュー ▶ CARWINGS
▶ ここです車メール
- 2 ハンズフリー電話帳 または 送信履歴
- 3 送信先を選択
- 4 送信先のアドレスを選択
- 5 メール文を選択
- 6 送信

— ♪ お知らせ —

- ・インターネットなどの状況により、メールの配信に時間がかかる場合があります。
- ・本機にハンズフリー電話帳が登録されている場合に、電話帳リストからメールの送信先が選択できます。メールアドレスの新規入力はできません。

— ◇ MEMO —

- ・送信履歴画面では、送信履歴を消去することができます。

自車位置周辺の交通情報をダウンロードする

必要なときにカーウイングス情報センターから現在地の最新の交通情報をダウンロードできます。

- 1 メニュー ▶ CARWINGS
 - 2 渋滞情報取得
- カーウイングス情報センターに接続され、最新の交通情報をダウンロードできます。

— ◇ MEMO —

- ・カーウイングス情報センターからダウンロードできる最新の交通情報は、以下のとおりです。
VICS情報／プローブ情報／予測交通情報
- ・カーウイングス情報センターから送信されるVICS情報は、JARTICおよびVICSセンターにより提供されます。

MyConnectを利用する

MyConnectでは、日産販売会社（ディーラー）からのお知らせ、キャンペーンなどに特化した情報が提供されます。

本機能は通信アダプタが接続されている場合のみ、ご利用いただけます。

- 1 メニュー ▶ CARWINGS
▶ MyConnect

2 チャンネルリストを選択

【ここです車メール】：

「ここです車メール」を利用する。
→ P.104

スマートフォン連携サービスをご利用いただくには、専用のスマートフォンアプリが必要となります。

App StoreSM、Google PlayTMストアで「DRIVE COLLECTOR」を検索してください。アプリのご利用は無料です。

その他のチャンネルリストをご利用いただくには、日産オーナーサイト「N-Link OWNERS」にご登録ください。

N-Link OWNERSホームページ
<http://n-link.nissan.co.jp/>

カーウイングス情報センターに接続され、選んだチャンネルの最新情報をダウンロードし、オートプレイがはじまります。

→ P.99

カーウイングスの各種設定をする

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ ナビ設定

2 CARWINGS

3 目的の項目を選択



オペレータ接続設定 :

オペレータ接続時にに関する設定を行う。

- ・現在地自動送信
オペレータ接続時に現在地の情報を自動的に送信する (ON) / しない (OFF) を設定する。(初期値 : OFF)
- ・音声/データ同時機能
カーウイングスでオペレータに接続したときに、ダウンロード操作をしなくてもデータを取得できるようにする。(初期値 : 自動検出 (推奨)) → P.105 また、データの自動通信中に電話を使用できます。

情報チャンネル設定 :

情報チャンネルについての設定を行う。

→ P.106

渋滞情報取得設定 :

カーウイングスを利用して受信する交通情報のダウンロードに関する設定を行う。→ P.107

プロープ情報設定 :

プロープ情報 (お客様のお車の走行履歴情報) をカーウイングスセンターに送信する (ON) / しない (OFF) を設定する。(初期値 : ON)

プロープ情報を消去することもできます。

通信アダプタ設定 :

通信アダプタを使用する (ON) / しない (OFF) を設定する。

また、通信アダプタのファームウェアの更新を行います。更新方法については、日産販売会社 (ディーラー) にお問い合わせください。

車載機IDの表示 :

車載機IDを画面表示する。

CARWINGS設定を全て初期化 :

以下の項目の消去、または初期化を実行する。

- ・情報チャンネル履歴の消去
- ・情報チャンネルの設定／オペレータの設定／交通情報のダウンロード設定を初期化

お知らせ

- ・初期化された設定および、消去された履歴は元に戻せません。

音声/データ同時機能を設定する

準備

●携帯電話を本機に登録してください。

→ P.85

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ ナビ設定

2 CARWINGS

3 オペレータ接続設定

▶ 音声/データ同時機能

4 設定したい項目を選択

自動検出 (推奨) :

接続された携帯電話が音声/データ同時機能を利用する (ON) / しない (OFF) を自動的に判断し、利用可能な場合は機能をONにする。

同時機能を利用する :

音声/データ同時機能をONにする。

同時機能を利用しない :

音声/データ同時機能をOFFにする。

カーウイングスの各種設定をする

— ► お知らせ —————

- ・携帯電話の機種によっては本機能を使用できない場合があります。

— ♪ MEMO —————

- ・通常は**自動検出(推奨)**を選びます。
- ・**同時機能を利用する**を選んでいても、携帯電話の受信状態やBluetoothの接続状態によっては同時機能が利用できない場合があります。
- ・携帯電話の機種によっては、**同時機能を利用する**を選択できない場合があります。

情報チャンネルの設定をする

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ ナビ設定

2 CARWINGS ▶ 情報チャンネル設定

3 目的の項目を選択



自動取得 :

自動接続する時間や情報チャンネルの選択を設定する。

- ・取得タイミングの選択
カーウイングスに接続するタイミングを設定します。(初期値:自動接続しない)
- ・情報チャンネルの選択→ P.106

表示リストの変更 :

情報チャンネルをお気に入りに登録する。また、表示リストを更新、初期化する。

- ・お気に入りを登録→ P.106
- ・表示リストの更新
- ・表示リストの初期化

情報チャンネル履歴を全て消去 :

情報チャンネルの履歴をすべて消去する。

— ► お知らせ —————

- ・消去した履歴は元に戻せません。

自動接続するチャンネルを設定する

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ ナビ設定

2 CARWINGS

3 情報チャンネル設定

4 自動取得

5 情報チャンネルの選択

6 チャンネルを選択

— ► お知らせ —————

- ・工場出荷時は設定されていません。利用するには設定が必要です。

・情報チャンネルリストがない場合、自動接続チャンネルの設定はできません。表示リストの更新を実行し、チャンネルリストをダウンロードしてください。→ P.106

・自動接続のタイミングで電話回線がハンズフリーフォンなどで使用されていた場合は、自動接続されません。

— ♪ MEMO —————

・自動接続中は地図画面上に通信中アイコンが表示されます。

・通信接続中に**終了**をタッチすると、回線を切断して終了できます。

・回線切断には時間がかかる場合があります。

お気に入りチャンネルを登録する

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ ナビ設定

2 CARWINGS

3 情報チャンネル設定

4 表示リストの変更

5 お気に入りを登録

6 登録したいジャンルを選択

7 チャンネルを選択

交通情報のダウンロード設定をする

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定
- 2 CARWINGS
- 3 渋滞情報取得設定
- 4 設定したい項目を選択
 - 誘導開始時に取得 :
ルートガイド開始時、自動的に最速ルート探索をする／しないを設定する。
 - 誘導中の自動取得間隔 :
定期的に交通情報をダウンロードする／しないを設定する。

オーディオ・ビジュアルを楽しむ

本機では、ラジオ、テレビ、DVDなど、視聴したい音源や映像を選んでお楽しみいただけます。詳しい操作方法は、各ソースのページをご覧ください。

オーディオ・ビジュアルの 基本的な使いかた

ディスク・SDカードの出し入れ

オーディオ・ビジュアルのデータをお楽しみいただくには、ディスク、またはSDカードを本機に挿入してください。

警告

- ・ディスクやSDカードは挿入口から出た状態のままにせず、完全に挿入するか、または取り出してください。

お願い

- ・ディスクの記録面（光沢のある面）には触れないでください。
- ・SDカードの端子面には触れないでください。

ディスクの入れかた

お願い

- ・ディスクを2枚重ねて挿入しないでください。重ねて挿入した場合、ディスクをパネルではさみ込んでしまうことがあります。

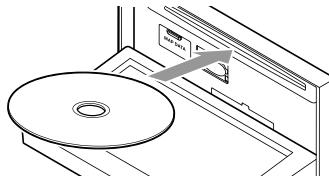
1 ▲ ► パネル開／閉

操作パネルが開きます。



ディスクが挿入されている場合、「DISC IN」がハイライト表示されます。

2 ディスクのレーベル面を上にして、挿入口に差し込む



操作パネルが自動的に閉まり、ディスクの再生がはじまります。

お知らせ

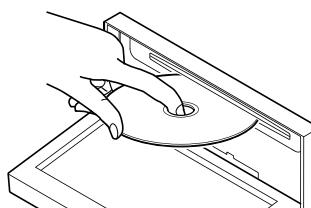
- ・ディスクを途中まで差し込んでも自動的に引き込まれない場合は、すでに別のディスクが挿入されています。無理やり挿入せずに、別のディスクを取り出してから挿入し直してください。

ディスクの取り出しかた

1 ▲ ► ディスクイジェクト、 または ▲ を長押し

操作パネルが開き、ディスクが排出されます。

2 ディスクを取り出す



3 ▲ または パネル開／閉

操作パネルが閉まります。

MEMO

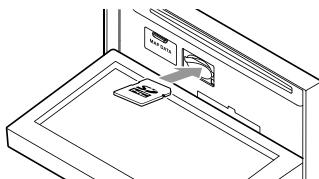
- ・ディスクを排出したまま取り出さないでいると、自動的にディスクが取り込まれ、操作パネルが閉じます。

SDカードの入れかた

1 ▲▶ パネル開／閉

操作パネルが開きます。

2 SDカードのラベル面を上にして、挿入口に差し込む



！お願い

- カチッと音がするまで、SDカードを奥にしっかりと差し込んでください。

3 ▲または パネル開／閉

操作パネルが閉まります。

— ♪お知らせ —

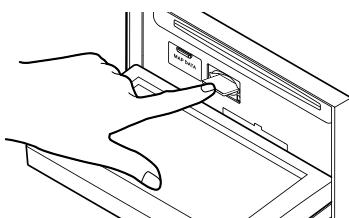
- SDカードが正しく差し込まれていないと、操作パネルを閉じることはできません。

SDカードの取り出しかた

1 ▲▶ パネル開／閉

操作パネルが開きます。

2 SDカードを押す



SDカードが少し飛び出します。

3 SDカードを取り出す

4 ▲または パネル開／閉

操作パネルが閉まります。

！お願い

- SDカードを取り出すときは、指でSDカードをしっかりとまんでください。SDカードが飛び出すことがあります。

ソース選択画面を表示する

1 [AV]

オーディオONでオーディオ画面以外（地図画面など）が表示されている場合は、[AV]を2回押してください。

ソース選択画面が表示されます。



※画面はMC315D-Wのものです。

— ♪MEMO —

- ソース選択画面は、表示項目を入れ替えられます。→ P.170

オーディオソースを切り替える (MC315D-Wのみ)

TRACK/SEEKキーを押すたびに、ソースが切り替わります。

FM/AM*→SDメモリーカード→
Bluetoothオーディオ→AUX→CD/DVD→
TV→VTR→USB/iPod/ウォークマン→
FM/AM

*FM/AMの切り替えはできません。

— ♪お知らせ —

- ソース切り替え中、次のソースを再生できない場合は、スキップしてその次のソースになります。（例：CD/DVDが挿入されていない、iPodが接続されていないなど）ただしAUXおよびVTRは、機器未接続でもスキップされません。

オーディオの音量を調整する

1 (MC315D-Aの場合)

[+] または **[-]**

(MC315D-Wの場合)

ロータリボリュームキーを回す

◆ MEMO

- **[+]** または **[-]** を長押しすると、連続して音量が変化します。

オーディオ画面／地図画面を切り替える

オーディオ画面に切り替える

1 AV

選択中のソースのオーディオ画面が表示されます。



※画面はラジオの場合です。

地図画面に切り替える

1 現在地

地図画面が表示されます。



※画面はラジオの場合です。

オーディオをON/OFFする

OFFからONにする

1 (MC315D-Aの場合)

[AV] を長押し、またはAVコントロールバー表示キーをタッチ

(MC315D-Wの場合)

AVコントロールバー表示キー、

またはロータリボリュームキーを押す

地図画面では、OFFにする前に使っていたオーディオ機能がONになります。



オーディオ画面では、OFFにする前に使っていたオーディオ画面に戻り、オーディオ機能がONになります。



◆ MEMO

- ソース選択画面でソースを選択、またはディスクを挿入しても、オーディオをONにできます。

ONからOFFにする

1 (MC315D-Aの場合)

[AV] を長押し

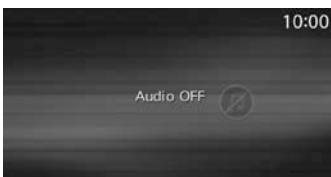
(MC315D-Wの場合)

ロータリボリュームキーを押す、またはTRACK/SEEKキーを長押し

地図画面ではAVコントロールバー表示キーの表示が「Audio OFF」になります。



オーディオ画面ではAudio OFF画面になります。



— MEMO —

- ・オーディオをOFFにしたときも、ナビゲーションの音声案内は出力されます。

ラジオを聴く

ラジオを受信する

1

[メニュー] ▶ FM/AM

ラジオ放送を受信します。



— お知らせ —

- ・本機はFM補完放送（90.1MHzから94.9MHzまで）を受信できません。

ラジオ受信時の操作

FM/AMを切り替える

1

[メニュー] ▶ FM/AM

2

FM/AM

タッチするたびに、AMラジオとFMラジオが切り替わります。

自動で選局する

1

[メニュー] ▶ FM/AM

2

(MC315D-Aの場合)

[◀] または [▶] を長押し

(MC315D-Wの場合)

TRACK/SEEKキーを左または右に回したままにする

受信可能な放送局を検出すると、自動的にその放送局を受信します。

手動で選局する

- 1 メニュー ▶ FM/AM
- 2 (MC315D-Aの場合)
[◀] または [▶]
(MC315D-Wの場合)
TRACK/SEEKキーを左または右に回す
周波数が切り替わります。

プリセットチャンネルリストから選局する

プリセットチャンネルリストに登録した放送局から選局できます。

- 1 メニュー ▶ FM/AM
- 2 リストから放送局を選択
選択した放送局が受信されます。
— MEMO —
• AVコントロールバーの [▲P.CH] または [▼P.CH] をタッチして、放送局を切り替えられます。

ラジオのプリセットチャンネルリストを利用する

プリセットチャンネルとは

自車位置を中心としたエリアで受信可能な放送局の周波数を登録（プリセット）できるチャンネルです。ワンタッチでお好みの放送局を選局できます。

エリアプリセットモード（AREA.P）ではAM/FM各12放送局まで、ユーザープリセットモード（USER.P）ではAM/FM各6放送局まで登録できます。

プリセットチャンネルへの登録方法は、手動と自動の2種類があります。



プリセットチャンネルリスト
(放送局リスト)

■ リストに「重複」と表示されるときは
同一周波数で、異なる放送局名が存在するとき、リストに「重複」と表示される場合があります。「重複」と表示されている放送局を受信中に、そのチャンネルリストをタッチすると、表示されている放送局名を切り替えられます。

地域別プリセットチャンネルリストを切り替える

「AREA.P」にお住まいの地域、「USER.P」によく行く地域の放送局を登録しておくと、お出かけの時にもプリセットチャンネルリストをワンタッチで切り替えて利用できます。

- 1 メニュー ▶ FM/AM
- 2 USER.P または AREA.P
プリセットチャンネルリストの表示が切り替わります。
— MEMO —
• 地域によっては、実際とは異なる放送局名がリストに表示される場合があります。

リストに自動で登録する (オートプリセット)

- 1 メニュー ▶ FM/AM
- 2 AUTO.P ▶ はい
受信可能な放送局が、現在のプリセットチャンネルに上書き登録されます。
キャンセル：
オートプリセットを中止する。

- お知らせ —
- オートプリセット中は、放送局を選択できません。終了するまでお待ちください。
 - オートプリセットを中止した場合、プリセットチャンネルの内容は書き換わりません。

リストに手動で登録する

- 1 メニュー ▶ FM/AM
- 2 お好みの放送局を手動で選局
- 3 プリセットチャンネルリストの登録したいキーを、「ピッ」という音がするまで長押し



受信中の放送局が上書き登録されます。

ラジオの設定をする

ラジオの受信地域を選択する

受信地域を正しく設定することで、受信中の放送局名を自動的に表示できます。ユーザプリセットモードで地域を設定できます。

- 1 メニュー ▶ FM/AM
- 2 USER.P ▶ 地域選択
- 3 地域を選択



オート：

自車位置に応じた地域の放送局を表示する。

- 4 プリセット書き換え ▶ [はい]
- 選択した地域に対応した放送局が、プリセットチャンネルリストに上書きされます。

テレビを見る

⚠ 警告

- ・本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- ・運転者がテレビを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

◆ MEMO

- ・本機は地上デジタル12セグ放送と1セグ放送の自動切り替えができます。12セグ放送の受信状態が悪化したときに、自動的に1セグ放送に切り替えられます。→ P.119
- ・テレビ受信中の音量レベルは保存されます。他のソースで音量を変更しても、次回テレビ受信時に自動的に元の音量に戻ります。
- ・テレビ受信時に（主に弱電界で）画像が乱れる、一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。

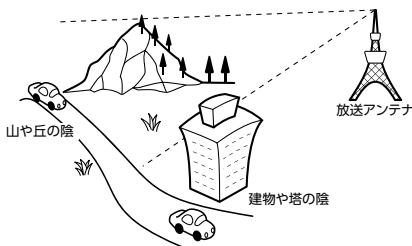
準備

- 付属のTVアンテナが正しく接続されているか確認してください。

テレビ放送の受信について

テレビをご覧になるにあたって、以下のような現象が起こることがあります。

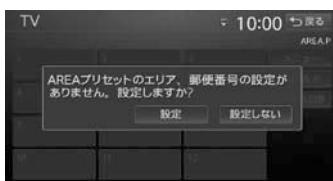
- 車の移動によって、建物や山などの障害物に影響されて電波の強さが変わり、受信状態が悪くなることがあります。
- 放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。
- 電車の架線や高压線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたりする場合があります。



はじめてテレビを見るときは

1 メニュー ▶ TV

2 設定



設定しない :

テレビ画面に切り替わる。

この場合、プリセットチャンネルリストに放送局は登録されません。

3 テレビを受信する地域を選択



4 テレビを受信する地域の郵便番号を入力 ▶ 決定

5 はい



オートプリセットを開始します。

受信できる放送局を探して、本機に自動登録します。

オートプリセットが終了すると、テレビ画面に切り替わります。



戻る :

手動で操作キーを非表示にする。

— MEMO —

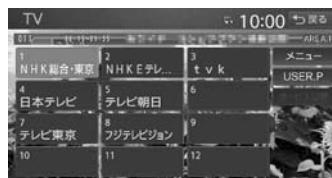
- 手順3、手順4で「設定しない」を選択しても、オートプリセットを実行できます。
- 手順5で「いいえ」を選択すると、テレビ画面に切り替わります。この場合、放送局のリスト（プリセットチャンネルリスト）には何も表示されません。
- 受信する地域と郵便番号は、設定画面からも設定できます。
→ P.121 「優先エリアを切り替える」

操作画面を表示する

1 メニュー ▶ TV

2 画面をタッチする

操作キーが表示されます。



戻る :

手動で操作キーを非表示にする。

テレビの選局をする

テレビ画面から選局する

1 メニュー ▶ TV

2 画面をタッチ ▶ 放送局を選択



選択した放送局に切り替わります。

— MEMO —

- 、 を押す (MC315D-A)、または TRACK/SEEKキーを左または右に回す (MC315D-W) と、放送局を切り替えられます。

自動で選局する

- 1 メニュー ▶ TV
- 2 (MC315D-Aの場合)
[◀] または [▶] を長押し
(MC315D-Wの場合)
TRACK/SEEKキーを左または右に回したままにする
選局をはじめ、放送局を受信すると止まります。

— ◇ MEMO —

- 「1セグ／地デジ切替」が「自動」の場合は、12セグ放送を優先して受信します。→ P.119

受信可能な中継局／系列局を探す

受信状態が悪くなった場合などに、中継局や系列局を探して切り替えられます。
はじめに中継局を探し、中継局がなければ系列局を探します。

- 1 メニュー ▶ TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 系列局サーチ
自車位置を中心としたエリア内で、受信状態の良い中継局／系列局を探索し切り替えます。
異なる地域をまたぐ場合は、中継局／系列局を自動で探し出して受信できます。
→ P.120

— ◇ MEMO —

- 「1セグ／地デジ切替」が「自動」の場合は、12セグ放送を優先して受信します。→ P.119
- 系列局に切り替わったとき、時間帯によって番組内容が異なることがあります。
- 切り替わった中継局／系列局は、プリセットチャンネルリストに自動登録されません。

番組表 (EPG) から選局する

- 1 メニュー ▶ TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 番組表
- 4 ▲、▼、◀、▶ で番組を選択
▶ 決定



選択した番組の放送を受信します。

番組表切替 :

番組表の表示を1セグ／12セグに切り替える。

※「1セグ／地デジ切替」が「自動」の場合のみ→ P.119

更新 :

番組表の内容を更新する。

前日 :

翌日以降の番組表を参照中に、前日の番組表を表示する。

翌日 :

翌日の番組表を表示する。

表示切替 :

番組表の表示を、メインチャンネルのみ／全チャンネルに切り替える。

拡大縮小 :

4パターンの拡大縮小画面を表示する。

— ◇ MEMO —

- 現在の放送時間ではない番組を選択すると、番組内容が表示されます。→ P.117

チャンネル番号を入力して選局する

12セグおよび1セグ放送のメイン／サブチャンネルを直接入力して選局できます。

- 1 メニュー ▶ TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 設定
- 4 チャンネル番号入力
- 5 チャンネル番号を入力 ▶ 決定

お知らせ

- ・3桁に満たない番号を入力した場合は、決定はタッチできません。

MEMO

- ・「1セグ／地デジ切替」が「自動」の場合は、1セグ／12セグのどちらの3桁チャンネル番号を入力しても放送局があれば選局されます。
→ P.119

「1セグ固定」の場合は1セグ3桁チャンネル、「地デジ固定」の場合は12セグ3桁チャンネル番号のみ選局されます。

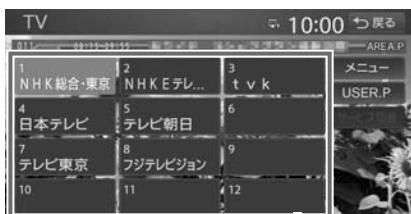
テレビのプリセットチャンネルリストを利用する

プリセットチャンネルとは

自車位置を中心としたエリアで受信可能な放送局を登録（プリセット）できるチャンネルです。ワンタッチでお好みの放送局を選局できます。

エリアプリセットモード（AREA.P）とユーザープリセットモード（USER.P）に、それぞれ12放送局まで登録できます。

プリセットチャンネルへの登録方法は、手動と自動の2種類があります。



プリセットチャンネルリスト
(放送局リスト)

お知らせ

- ・プリセットチャンネルに登録される放送局は、メインチャンネルのみです。サブチャンネルを受信中にプリセットチャンネルを登録しても、そのメインチャンネルが登録されます。

- ・1セグと12セグを切り替ても、プリセットチャンネルリストの表示は変わりません。
→ P.119

地域別プリセットチャンネルリストを切り替える

「AREA.P」にお住まいの地域、「USER.P」によく行く地域の放送局を登録しておくと、お出かけの時にもプリセットチャンネルリストをワンタッチで切り替えて利用できます。

- 1 メニュー ▶ TV
- 2 画面をタッチ
- 3 USER.P または AREA.P

プリセットチャンネルリストの表示が切り替わります。

MEMO

- ・サブチャンネルを視聴しているときにプリセットチャンネルリストを切り替え、再度元のリストに戻ると、視聴しているサブチャンネルに戻ります。

リストに自動で登録する (オートプリセット)

- 1 メニュー ▶ TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ オートプリセット

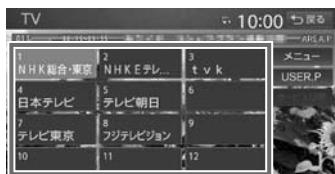
受信可能な放送局が、現在のプリセットチャンネルに上書き登録されます。

お知らせ

- ・オートプリセット中は、放送局を選択できません。終了するまでお待ちください。
- ・受信状態によっては、1分ほど処理時間がかかることがあります。
- ・未登録のプリセットチャンネル数により、オートプリセットした結果が全部は登録できない場合があります。

— MEMO —

- ユーザプリセットモード中で、優先エリアを設定している場合は、手順3の後に「現在のUSERプリセット地域設定を考慮しますか?」と表示されます。→ P.121 「優先エリアを切り替える」
[はい] または [いいえ] をタッチして、オートプリセットを行います。
- オートプリセット中は、[キャンセル] をタッチして取り消せます。
- オートプリセットを行うと、現在のプリセットチャンネルに上書き登録されます。
以前に手動で登録したプリセットチャンネルが消去される場合もあります。
- オートプリセットを中止した場合は、プリセットチャンネルの内容は書き換わりません。
- 地域設定で優先エリアに指定されている地域の番組は、優先的にプリセットチャンネルに登録されます。→ P.121
- 県境などでオートプリセットを実行時、同じチャンネルに複数の放送局が重なった場合は、未登録のプリセットチャンネルに割り振られます。
- [1セグ／地デジ切替] が「自動」の場合は、12セグ放送を優先して受信します。→ P.119
「1セグ固定」、または「地デジ固定」の場合は、選択したモードで受信します。

リストに手動で登録する1 **メニュー** ▶ **TV**2 **画面をタッチ**3 **お好みの放送局を手動で選局**4 **プリセットチャンネルリストの登録したいキーを、「ピッ」という音がするまで長押し**

受信中の放送局が、そのチャンネルに上書き登録されます。

メイン／サブチャンネルを選局する

受信中の放送局にサブチャンネルがある場合、メインチャンネルからサブチャンネルに切り替えられます。

1 **メニュー** ▶ **TV**2 **画面をタッチ**3 **プリセットチャンネルリスト内のサブチャンネルに切り替えたいチャンネルを選択**4 **サービス切替**

サブチャンネルに切り替わります。

— MEMO —

- サブチャンネルからメインチャンネルに切り替える場合も、[サービス切替] をタッチしてください。
- 以下の場合、メイン／サブチャンネルの切替はできません。
 - サブチャンネルが放送されていない放送局
 - プリセットチャンネルリストに登録されていない放送局

テレビの便利な機能を利用する**テレビの番組内容を見る
(12セグ放送のみ)**1 **メニュー** ▶ **TV**2 **画面をタッチ**3 **メニュー** ▶ **番組内容**

— MEMO —

- 番組表 (EPG) 画面で現在放送中ではない番組を選択した場合も、番組内容を表示できます。→ P.115
この場合は、番組内容の概要が表示されます。番組内容の概要は、1セグ選択中でも表示できます。

データ放送を利用する（12セグ放送のみ）

地上デジタル放送には、映像や音声によるテレビ放送のほかにデータ放送があります。データ放送では、自車位置周辺の生活情報やクイズ・ニュース・天気予報などの便利な情報をお知らせします。

1 メニュー ▶ TV

2 画面をタッチ

3 メニュー ▶ データ放送操作キー呼出

4 d をタッチ

データ放送画面が表示されます。

5 ◆ をタッチ



d :

データ放送の表示／非表示を切り替える。

終了 :

データ放送の表示を終了し、テレビ画面に戻る。

画面上に操作キーが表示されます。

6 データ放送操作キーを選択



◀ △ ▶ □ :

選択項目を切り替える。

青 赤 緑 黄 :

画面に表示されている説明の動作を行う。

戻る :

1つ前の画面に戻る。

決定 :

選択している項目を決定する。

0-9 :

数字入力メニューに切り替わる。

d :

データ放送の表示／非表示を切り替える。

移動 :

操作キーの位置を画面の左右に移動する。

終了 :

データ放送の表示を終了し、テレビ画面に戻る。

消す :

操作キーの表示を消す。

— お知らせ —

- チャンネル選局直後には **d** をタッチしても動作しないことがあります。その際は、再度 **d** をタッチしてください。
- データ放送取得中は、画面下に「データ取得中」と表示されます。表示が消えてから **d** をタッチしてください。

— MEMO —

- データ放送がない番組の場合、データ放送画面は表示されません。

■ データ放送でソフトウェアキーボードを利用する

データ放送中、文字入力ができる画面ではソフトウェアキーボードが表示されます。

修正 :

入力した文字を1文字削除する。

文字切替 :

入力文字の種類を切り替える。

入力位置移動 :

カーソルを右方向に移動し、入力位置を移動する。

終了 :

ソフトウェアキーボードを終了する。

緊急放送を見る

緊急放送とは、災害など、緊急な出来事が発生した場合に、いち早く視聴者に情報を知らせる放送システムです。

テレビを視聴中に緊急放送がはじまると、画面に「EWS」(Emergency Warning System)、または「緊急放送を受信しました」と表示されます。その後、自動で緊急放送に切り替わります。



放送が終了すると、緊急放送前のチャンネルに自動で戻ります。

— ◆ MEMO —

- ・緊急放送中でもチャンネル切り替えなどの操作はできます。
- ・切り替えた放送局が緊急放送中の場合も、同様に緊急放送が表示されます。

地上デジタル放送の設定をする

1セグ／12セグの切り替え設定をする

本機の地上デジタルTVチューナーは、12セグ放送受信時に電波が弱くなった場合、1セグ放送へ自動的に切り替える設定ができます。

「自動」に設定中は、12セグ放送視聴中に受信電波が弱くなると、視聴していた放送局の1セグ放送に自動的に切り替わります。(初期値:自動)また、1セグのみ、または12セグのみ受信する設定もできます。

1 メニュー ▶ TV

2 画面をタッチ

3 メニュー ▶ 設定

**4 [1セグ/地デジ切替] の ▲ 、 ▼ で
項目を選択**



自動 :

12セグ放送と1セグ放送を自動で切り替える。

手動で1セグ放送に切り替ても、12セグ放送の受信電波が強くなった場合は12セグ放送に切り替わります。

地デジ固定 :

12セグ放送を受信する。

電波が弱くなっても1セグ放送に切り替わらずに、12セグ放送の映像が静止画で表示されます。

1セグ固定 :

1セグ放送を受信する。

— ◆ MEMO —

- ・以下の場合は自動的に切り替わりません。
 - 1セグ放送の受信感度が悪い場合
 - 12セグ放送で視聴していたチャンネルに1セグ放送がない場合
- ただし放送局によっては、1セグ放送を行っていなくても、自動的に切り替わる場合があります。
- ・放送局によっては、12セグ放送と1セグ放送とで番組が異なる場合があります。
- ・12セグ放送のサブチャンネルを視聴しているときに1セグ放送に切り替え、再度12セグ放送に切り替えると、視聴しているサブチャンネルに戻ります。

音声言語を切り替える

2ヶ国語放送や複数の音声がある番組で、音声を切り替えます。

1 メニュー ▶ TV

2 画面をタッチ

3 メニュー ▶ 設定

4 [音声] の ▲ 、 ▼ で音声を選択

12セグ放送は最大16音声まで、1セグ放送は2音声まで切り替えられます。

— ◆ MEMO —

- ・音声を切り替えた後、ほかのチャンネルに切り替えると第1音声に戻ります。同じチャンネルのまま12セグと1セグを切り替えた場合、設定した音声は変わりません。

二重音声を切り替える

主音声／副音声がある番組で、音声を切り替えます。

- 1 メニュー ▶ TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 設定
- 4 [主/副] の ▲、▼ で音声を選択
「主音声」「副音声」「主/副 音声」から選択してください。(初期値: 主音声)

— MEMO —

- ・副音声の状態でほかのチャンネルに切り替えたとき、同じく二重音声で放送されていればそのまま副音声が継続されます。

字幕表示を切り替える

字幕付きの番組受信中に字幕を表示する機能を設定します。

- 1 メニュー ▶ TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 設定
- 4 [字幕] の ▲、▼ で項目を選択
「第一言語」「第二言語」「非表示」から選択してください。(初期値: 非表示)

放送局を自動で切り替える

高校野球中継など、番組放送中に局が変更される番組について、放送局の切り替えを自動で行えます。(初期値: ON)

- 1 メニュー ▶ TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 設定
- 4 イベントリレー

系列局／中継局を自動で探す

電波状態が悪化し、受信レベルが回復しない場合、放送局を自動でサーチするように設定できます。(初期値: 中継局+系列局サーチ)

- 1 メニュー ▶ TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 設定
- 4 放送局自動サーチ設定
- 5 目的の項目を選択



OFF :

放送局の自動サーチを行わない。

中継局+系列局サーチ :

自車位置の地域が変わった場合、その地域の中継局／系列局を自動でサーチする。

電波が弱くなり、15秒間受信できなくなると、自動サーチを開始します。

中継局スマーズサーチ :

受信中の番組が12セグから1セグに切り替わった場合、その地域の中継局を自動でサーチする。

受信中の番組が受信不可となる前に、受信状態が良好な中継局の番組に自動的に切り替わります。また、15秒間受信できなくなると自動で中継局／系列局をサーチします。

「1セグ／地デジ切替」が「地デジ固定」の場合は本機能は動作しません。

— MEMO —

- ・中継局スマーズサーチは、放送局から送られてくる情報をもとにサーチ先を決定しています。そのため、新規に追加された中継局などは、サーチ対象とならない場合があります。

優先エリアを切り替える

県境などでオートプリセットを実行時、同じチャンネルに複数の放送局が重なった場合に、優先エリアのチャンネルが選択されるよう設定します。またデータ放送受信時に地域情報を取得するために郵便番号を設定します。

(初期値：未設定)

優先地域と郵便番号は「AREA.P」と「USER.P」でそれぞれ設定できます。

1 メニュー ▶ TV

2 画面をタッチ

3 メニュー ▶ 設定

**4 エリア・郵便番号設定 (AREA.P)
(エリアプリセットモード中)、または
エリア・郵便番号設定 (USER.P)
(ユーザープリセットモード中)**

5 優先させたい地域を選択



設定しない :

エリアのみ設定したい場合や、その地域の郵便番号が不明な場合に選択する。

6 郵便番号を入力 ▶ 決定



7 はい



いいえ :

オートプリセットを行わず、テレビ画面に戻る。

オートプリセットが開始されます。

→ P.116

デバイスIDを表示する

RMPメーカーIDを表示します。RMPメーカーIDは、受信機メーカーを識別するために、受信機メーカーごとに管理される識別番号です。

1 メニュー ▶ TV

2 画面をタッチ

3 メニュー ▶ 設定

4 デバイスID表示



◀ / ▶ :

放送局名が切り替わり、その放送局名の局管理RMPメーカーIDが表示される。

テレビの設定情報を初期化する

1 メニュー ▶ TV

2 画面をタッチ

3 メニュー ▶ 設定

4 設定情報初期化

5 初期化したい設定情報を選択



エリア設定消去 (AREA.P) :

エリヤプリセットモードの地域と郵便番号設定を消去する。

エリア設定消去 (USER.P) :

ユーザープリセットモードの地域と郵便番号設定を消去する。

各種設定項目の初期化 :

設定メニューで設定した項目を初期化する。プリセットチャンネルリストおよび画質調整設定の初期化は行いません。

全データの消去・初期化 :

以下を初期化または消去する。

- ・設定メニューで設定した項目
- ・プリセットチャンネルリスト

画質調整の設定は初期化されません。

消去の確認画面が表示されます。

6 はい

選択した各設定が初期化されます。

! お願い

- ・初期化メッセージ表示中には、エンジンを切らないでください。初期化中にエンジンを切った場合、初期化できないことがあります。

映像／音声のずれを補正する

12セグ／1セグ自動切替時の映像／音声のずれを軽減します。(初期値: ON)

1 メニュー ▶ TV

2 画面をタッチ

3 メニュー ▶ 設定

4 遅延補正

テレビの画質を調整する

1 メニュー ▶ TV

2 画面をタッチ

3 メニュー ▶ 設定

4 画質調整

5 調整する項目を選択

明るさ

色合い

色の濃さ

黒レベル

6 - または + をタッチ

画面の映像を見ながら画質を調整してください。

7 戻る

調整した画質に設定されます。

◆ MEMO

- ・画質は昼画面と夜画面それぞれ別の設定ができます。

DVDを見る

⚠ 警告

- 本機は安全のため、停車時のみDVDの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- 運転者がDVDの映像を見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

▶ お知らせ

- 市販のDVD（DVDビデオ）とご家庭で録画されたDVD（DVD-VR）では、画面や操作方法が異なります。ご利用になるDVDの種類に該当する箇所をご覧ください。

DVDを再生する

1 DVDを挿入する、または

メニュー ▶ **CD/DVD**

本機に挿入されたDVDが再生されます。

画面をタッチすると、操作キーが表示されます。

DVDビデオ再生画面



DVD-VR再生画面



戻る :

手動で操作キーを非表示にする。

DVD再生時の操作

再生と停止について

DVDの再生停止方法には、以下の3つがあります。

●一時停止…

DVDの映像が表示された状態で、再生が一時停止します。再開すると、停止した場所から再生がはじまります。

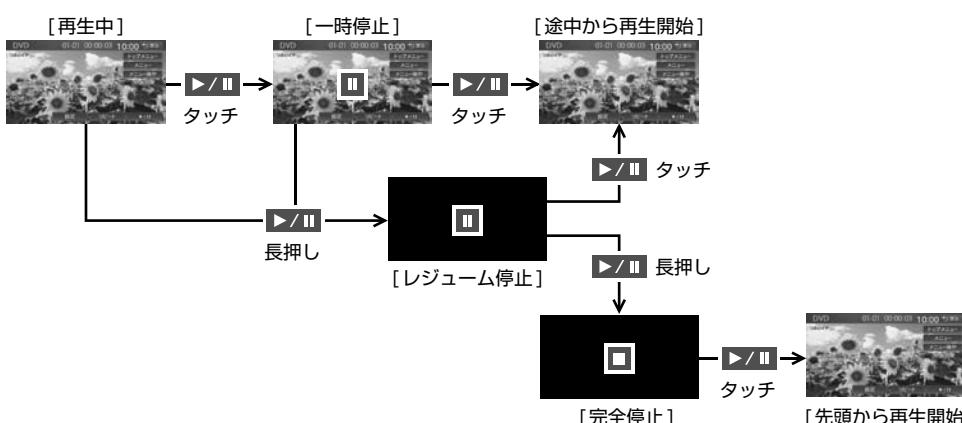
●レジューム停止…

DVDの映像が非表示となり、再生が停止します。再開すると、停止した場所から再生がはじまります。

●完全停止…

再生が完全に停止します。再開すると、ディスクの先頭から再生がはじまります。

停止と再生の流れは以下のようになります。



再生を停止する

1 再生中に画面をタッチ ▶

▶/II を長押し

DVDの映像が非表示となり、再生が停止します。(レジューム停止)

レジューム停止中に ▶/II をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。レジューム停止中に ▶/II を長押しすると、再生が完全に停止します。(完全停止) 次に再生したときは、ディスクの先頭から再生されます。

一時停止する

1 再生中に画面をタッチ ▶

▶/II をタッチ

DVDの映像が表示された状態で、再生が一時停止します。

一時停止中に ▶/II をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

一時停止中に ▶/II を長押しすると、DVDの映像が非表示となり、再生が停止します。(レジューム停止)

— └ お知らせ —

- DVDビデオの場合、メニュー中に一時停止や再生開始などのキー操作ができる場合があります。そのような場合は、**メニュー操作** をタッチして、DVDメニューの操作キーから操作を行ってください。

前／次のチャプターを再生する

1 (MC315D-Aの場合)

◀ 或は ▶

(MC315D-Wの場合)

TRACK/SEEKキーを左または右に回す

— └ お知らせ —

- MC315D-Aの場合、◀ を押すとチャプターの先頭に戻り、さらに ▶ を押すごとに前のチャプターに移動します。

MC315D-Wの場合、TRACK/SEEKキーを左に回すとチャプターの先頭に戻り、さらに左に回すごとに前のチャプターに移動します。

早戻し／早送りする

1 (MC315D-Aの場合)

再生中に ◀ (早戻し)、または

▶ (早送り) を長押し

(MC315D-Wの場合)

再生中に TRACK/SEEKキーを左(早戻し)、または右(早送り)に回したままにする

— └ MEMO —

- ◀ 、 ▶ または TRACK/SEEKキーから指を離すと、通常の再生に戻ります。

スロー再生する

1 再生中に画面をタッチ ▶

▶/II をタッチ

2 (MC315D-Aの場合)

▶ を長押し

(MC315D-Wの場合)

TRACK/SEEKキーを右に回したままにする

— └ MEMO —

- ▶ 、または TRACK/SEEKキーから指を離すと、通常の再生に戻ります。
- スロー再生中は、再生情報表示部に「スロー再生 1/4」と表示されます。

リピート再生をする

1 メニュー ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 リピート

— └ お知らせ —

- DVD-VRでプレイリストを利用して再生している場合は、リピート再生できません。

— └ MEMO —

- 通常再生に戻す場合は、リピートを再度タッチしてください。

メニューから再生する (DVDビデオ)

DVDビデオディスクには、そのディスク特有のDVDメニュー（ディスクメニュー）が収録されているものがあります。ディスクメニューを利用して、本編や映像特典など、見たい映像をすぐに再生できます。

1 メニュー ► CD/DVD

— MEMO —

- DVDメニュー再生中にメニュートップ画面に戻るとタイトルやチャプターなどを直接タッチできます。

をタッチすると、手順5の画面に切り替わります。

2 画面をタッチ

3 メニュー操作

4 トップメニュー または メニュー

トップメニュー、または再生中のチャプターのメニューが表示されます。

— お知らせ —

- 「現在その操作はできません」と表示された場合は、DVDビデオのディスク自体にメニューが設定されていません。

5 ▲、◀、▶、▼ でメニューを選択

► 決定



選択したメニュー項目が再生されます。

戻る :

1つ前の画面に戻る。

10キー :

メニュー番号を直接入力して、メニュー項目を選択する。

左へ、**右へ** :

タッチキーを画面の左右に移動する。

クリア :

10キー入力した番号を消去する。

— お知らせ —

- 表示されるメニューと操作方法は、各ディスクにより異なります。

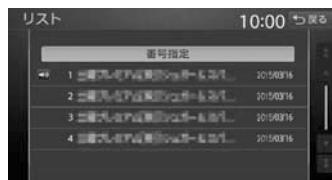
タイトルリストから再生する (DVD-VR)

1 メニュー ► CD/DVD

2 画面をタッチ

3 リスト

4 見たいタイトルを選択



選択した項目が再生されます。

番号指定 :

タイトルリスト番号を入力する。

入力した番号が先頭になったタイトルリストが表示されます。

5 戻る

プレイリストから再生する (DVD-VR)

1 メニュー ► CD/DVD

2 画面をタッチ

3 プレイリスト

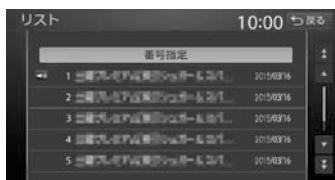
(ONになっていることを確認)

— MEMO —

- 「プレイリスト」がONのときは、プレイリストが表示されます。「プレイリスト」がOFFのときは、タイトルリストが表示されます。

4 リスト

5 見たい項目を選択



選択した項目が再生されます。

番号指定 :

プレイリスト番号を入力する。

入力した番号が先頭になったプレイリストが表示されます。

6 戻る

静止画の切り替えをする (DVD-VR)

1 メニュー ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 静止画切替

タッチするたびにチャプター内の静止画が切り替わります。

— ► お知らせ —

- 本機能は、音声の入っていない静止画再生時のみ使用できます。
- 静止画切替** をタッチしてもほかのチャプターの静止画は再生されません。ほかのチャプターは [◀◀]、[▶▶] を押す (MC315D-A)、またはTRACK/SEEKキーを回して (MC315D-W) 再生してください。

— ◇ MEMO —

- チャプター内に静止画が1枚しか収録されていない場合などは、「現在その操作はできません」と表示されます。

タイトル・チャプター番号を入力して再生する (DVDビデオ)

1 メニュー ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 10キーダイレクト入力

4 タイトル または チャプター

5 番号を入力



6 決定 ▶ 戻る ▶ 戻る

入力したタイトル、またはチャプターが再生されます。

DVDの設定をする

字幕言語・音声言語・アングルを切り替える (DVDビデオ)

1 メニュー ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 音声・字幕・アングル

4 音声、字幕、アングル

タッチするたびに音声言語、字幕言語、アングルの設定が切り替わります。

— ► お知らせ —

- 設定できる言語はディスクによって異なります。

— ◇ MEMO —

- 初期設定で設定できる言語以外の言語が収録されている場合は、「その他」と表示されます。
- 「OFF」で字幕を非表示にできます。

5 戻る

— ► お知らせ —

- 本機能は、DVDに字幕、複数の音声およびアングルが収録されている場合のみ使用できます。

字幕表示・音声を切り替える (DVD-VR)

1 メニュー ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 音声・字幕

4 音声 または 字幕

タッチするたびに音声、または字幕の設定が切り替わります。

— ► お知らせ —————

- 設定できる言語はディスクによって異なります。

5 戻る

— ► お知らせ —————

- 本機能は、DVDに字幕、複数の音声が収録されている場合のみ使用できます。

画面サイズを切り替える

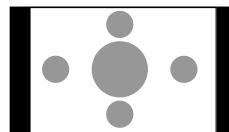
1 メニュー ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 画面切替

4 画面サイズを選択

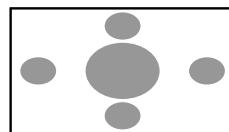
ノーマル :



映像を縦横の比率を変えずに中央に表示する。

映像と画面のサイズが異なる場合、画面の余った部分が黒く表示されます。

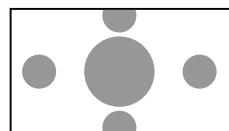
フルワイド :



映像を画面いっぱいに表示する。

映像と画面のサイズが異なる場合、映像の比率が変わって表示されます。

シネマ :



シネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するときに使う。

映像と画面のサイズが異なる場合、映像の横部分と画面の横縦部分の大きさを合わせて表示されます。上下の余った部分が黒く表示されます。

5 戻る

DVDの画質を調整する

1 [メニュー] ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 画質調整

4 調整する項目を選択

明るさ

色の濃さ

黒レベル

5 - または + をタッチ

画面の映像を見ながら画質を調整してください。

6 戻る

調整した画質に設定されます。

- MEMO

- ・画質は昼画面と夜画面それぞれで別の設定ができます。

DVDの再生状態の表示を設定する

1 [メニュー] ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 (DVDビデオの場合)
設定 ▶ 初期設定

(DVD-VRの場合)

設定

4 常に状態を表示する

再生画面に常にチャプター番号と再生時間が表示されます。

00-01 00:00:31

- MEMO

- ・再生状態の表示を解除する場合は、
[常に状態を表示する] を再度タッチしてください。

DVDビデオの初期設定を変更する

- お知らせ

- 初期設定画面から各設定画面に移動すると、DVDの再生は停止します。設定終了後は、DVDの再生がはじまりますが、設定内容によって再生がはじまる位置が異なります。(DVDの先頭から再生されることもあれば、設定前の場所から再生がはじまることもあります。)

- MEMO

- 以下の初期設定画面で何もせずに画面を閉じると、設定前の場所から再生がはじまります。

DVDのモニターサイズを設定する

1 [メニュー] ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

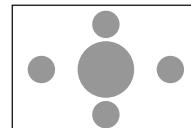
3 設定 ▶ 初期設定

4 モニターサイズ設定



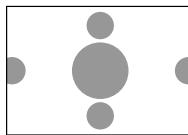
5 モニターサイズを選択

ワイド :



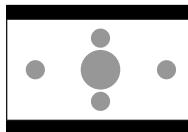
映像を画面いっぱいに表示する。

映像と画面の比率が違う場合は、変形して表示されます。映像が切れる部分はありません。

パンスキヤン :

画面の上下と映像の高さを合わせて表示する。

映像と画面の比率が違う場合は、映像の左右が切れて表示されます。

レターボックス :

画面の横幅と映像の幅を合わせて表示する。

映像と画面の比率が違う場合は、上下に黒い帯が表示されます。

— ◀ お知らせ —

- ・収録されているモニーターサイズは、ディスクごとに異なります。モニーターサイズを「パンスキヤン」、または「レターボックス」に設定しても、ディスクによっては自動的にどちらかで再生される場合があります。

優先する言語を設定する

1 メニュー ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 初期設定

4 目的の項目を選択

メニュー言語

音声言語

字幕言語

いずれかのキーをタッチすると、言語のリストが表示され、再生時に優先する言語を選択できます。

— ◆ MEMO —

- ・各言語は、英語、日本語、中国語、韓国語、フランス語、スペイン語から選択できます。
- ・字幕言語で「OFF」を選択すると、字幕を非表示にできます。

5 言語を選択

— ◀ お知らせ —

- ・本設定は、DVD再生時に優先する言語の設定です。必ずしも切り替えた言語で再生されるわけではありません。

パレンタルレベルとパスワードを設定する**■ 視聴制限（パレンタルレベル）について**

DVDビデオには、「視聴制限（パレンタルレベル）」が設定されているものがあります。レベルは1～8まであり、数字が小さくなるほど視聴制限が厳しくなります。視聴制限が設定されているディスクは、本機のパレンタルレベル設定によっては再生できない場合があります。

例：DVDの視聴制限がレベル3の場合

本機で設定したパレンタルレベルが、「レベル3～8」の場合のみ、再生できます。

「レベル1～2」の場合は、再生しようとするとき「パレンタルレベル変更」の警告メッセージが表示されます。

また、パレンタルレベルは国によって異なります。カントリーコードを設定しないと、視聴制限がうまく機能しない場合があります。

→ P.223

— ◀ お知らせ —

- ・パレンタルレベルは、DVDのパッケージなどに記載されています。パッケージにパレンタルレベルの記載がないディスクは、パレンタルレベルを設定しても視聴制限はかけられません。

— ◆ MEMO —

- ・視聴制限をかけない場合は、本設定は必要ありません。

- ・パレンタルレベルの初期値は「パレンタルレベルOFF」です。すべてのDVDビデオに対して視聴制限のない状態になっています。

■ パスワードを設定・変更する

視聴制限の設定に必要なパスワードを設定・変更します。(初期値:未設定)

1 [メニュー] ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 初期設定

4 パスワード

5 パスワードを入力 ▶ 決定

入力されたパスワードは、「* * * *」と表示されます。

新規パスワード設定の場合→手順8

6 パスワードの変更

[パスワードの消去] :

パスワードを消去する。

7 新しいパスワードを入力 ▶ 決定

8 再度同じパスワードを入力 ▶ 決定

新しいパスワードが設定されます。

■ パレンタルレベルを設定する

■ 準備 ■

●パレンタルレベルを設定する場合は、パスワードの設定が必要です。

1 [メニュー] ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 初期設定

4 視聴制限 (パレンタルレベル)

5 パスワードを入力 ▶ 決定

6 パレンタルレベルを選択

パレンタルレベルが設定されます。

[OFF] :

すべてのDVDビデオに対して視聴制限が解除される。

カントリーコードを設定する

パレンタルレベルは国によって内容が異なります。本機でパレンタルレベルを正しくお使いになるには、DVDのカントリーコードを設定してください。(初期値: 7480 (JAPAN)) カントリーコードは、国を識別するためのコードです。
→ P.223

1 [メニュー] ▶ CD/DVD

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 初期設定

4 カントリーコード

5 DVDに記録してある国、または地域のカントリーコードを入力 ▶ 決定

CD、MP3・WMA・AACディスクの音楽を聴く

本機では、音楽CDのほかに、MP3・WMA・AAC形式の音楽データを保存したディスクをお楽しみいただけます。

◆ MEMO

- 以下のディスクを再生すると、アーティスト名、曲名などの情報が表示されます。
 - CD-TEXTの入ったディスク
 - ID3タグ、WMAタグ、AACタグの入ったディスク

上記以外のディスクを再生した場合は、「Track01」などの番号のみ表示されます。

CDを再生する

1 CDを挿入する、または

メニュー ▶ **CD/DVD**

本機に挿入されたCDが再生されます。



◆ お知らせ

- 操作パネルが完全に閉じるまで再生ははじめません。

MP3・WMA・AACのディスクを再生する

1 MP3・WMA・AACディスクを

挿入する、または

メニュー ▶ **CD/DVD**

本機に挿入されたディスクが再生されます。



ディスク再生時の操作

早戻し／早送りする

1 (MC315D-Aの場合)

再生中に **[◀]** (早戻し)、または **[▶]** (早送り) を長押し

(MC315D-Wの場合)

再生中に TRACK/SEEKキーを左(早戻し)、または右(早送り)に回したままにする

◆ MEMO

- [◀]**、**[▶]**、またはTRACK/SEEKキーから指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次の曲を再生する

1 (MC315D-Aの場合)

再生中に **[◀]** または **[▶]**

(MC315D-Wの場合)

再生中に TRACK/SEEKキーを左または右に回す

◆ MEMO

- MC315D-Aの場合、**[◀]**を押すと曲の先頭に戻り、さらに**[◀]**を押すごとに前の曲に移動します。
MC315D-Wの場合、TRACK/SEEKキーを左に回すと曲の先頭に戻り、さらに左に回すごとに前の曲に移動します。

前／次のフォルダを再生する

(MP3・WMA・AAC再生)

1 再生中に **▲フォルダ** または

▼フォルダ

前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭の曲が再生されます。

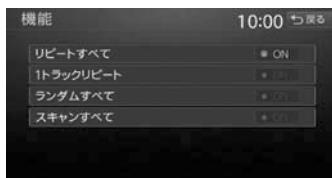
リピート・ランダム・スキャン再生をする

1 メニュー ▶ CD/DVD

2 機能

3 目的の項目を選択

(CDの場合)



リピートすべて :

ディスク内の全曲を繰り返し再生する。

1トラックリピート :

現在再生中の曲のみを繰り返し再生する。

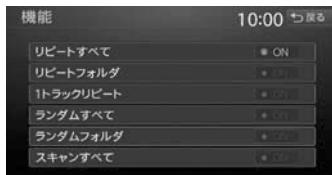
ランダムすべて :

現在再生中のCDの全曲を順不同に再生する。

スキャンすべて :

現在再生中のCDの全曲の先頭を10秒間ずつ再生する。

(MP3・WMA・AACの場合)



リピートすべて :

ディスク内の全曲を繰り返し再生する。

リピートフォルダ :

現在再生中のフォルダ全体を繰り返し再生する。

1トラックリピート :

現在再生中の曲のみを繰り返し再生する。

ランダムすべて :

ディスク内の全曲を順不同に再生する。

ランダムフォルダ :

現在再生中のフォルダの全曲を順不同に再生する。

スキャンすべて :

ディスク内の全曲の先頭を10秒間ずつ再生する。

選択した動作での再生がはじまります。

タイトルリストから再生する

1 メニュー ▶ CD/DVD

2 (CDの場合)

トラックリストが表示されます。

(MP3・WMA・AACの場合)

再生中のフォルダを選択

再生中のトラックリストが表示されます。

— MEMO —

- 再生中以外のフォルダを選択した場合は、トラックリストには切り替わりません。フォルダリストが表示されたまま、選択したフォルダの先頭の曲から再生がはじまります。トラックリストを表示するには、もう一度同じフォルダを選択してください。

3 曲を選択

CD画面



MP3/WMA/AAC画面



選択した曲から再生がはじまります。

— MEMO —

- 走行中はフォルダリスト、トラックリストのスクロールはできません。

SDカード・USBメモリーの音楽を聴く／ビデオを見る

本機では、お手持ちのSDカードやUSBメモリーに保存した音楽やビデオを視聴できます。

SDカードやUSBメモリーを使用して再生できるファイルは、以下の通りです。

- 本機で使えるSDカード／USBメモリー

→ P.217

- 本機で再生可能な音声ファイルについて

→ P.218

- 本機で再生可能な動画ファイルについて

→ P.222

⚠ 警告

- ・本機は安全のため、停車時のみビデオの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- ・運転者がビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

❗ お願い

- ・USBメモリーを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- ・接続中のUSBメモリーの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。

— └ お知らせ —

- ・本機にiPodやウォークマンを接続している場合は、USBメモリーはご利用になれません。

— └ MEMO —

- ・SDカードおよびUSBメモリー内のファイルは、ファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を追加して変更してください。

SDカードを再生する

- 1 SDカードを本機に挿入する

2 [メニュー] ▶ AV ▶ SD

SDカードのファイルが再生されます。



USBメモリーを再生する

- 1 USBメモリーを接続する

2 [メニュー] ▶ AV ▶

WALKMAN®/USB

USBメモリーのファイルが再生されます。



SDカード・USBメモリー 再生時の操作

ミュージックモードとビデオモードを切り替える

- 1 [メニュー] ▶ AV ▶ SD または

WALKMAN®/USB

- 2 モード切替

3 ミュージック または ビデオ

選択した再生モードに切り替わります。画面をタッチすると、操作キーが表示されます。

ビデオ画面



戻る :

手動で操作キーを非表示にする。

再生を停止する（ビデオ）

1 再生中に画面をタッチ ▶

▶/II を長押し

ビデオの映像が非表示となり、再生が停止します。（レジューム停止）

レジューム停止中に ▶/II をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

一時停止する（ビデオ）

1 再生中に画面をタッチ ▶

▶/II をタッチ

ビデオの映像が表示された状態で、再生が一時停止します。

一時停止中に ▶/II をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

一時停止中に ▶/II を長押しすると、ビデオの映像が非表示となり、再生が停止します。（レジューム停止）

早戻し／早送りする

1 (MC315D-Aの場合)

再生中に [◀] (早戻し)、または

[▶] (早送り) を長押し

(MC315D-Wの場合)

再生中に TRACK/SEEKキーを左（早戻し）、または右（早送り）に回したままにする

— ◆ MEMO —

- ・[◀]、[▶]、またはTRACK/SEEKキーから指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次の曲またはビデオを再生する

1 (MC315D-Aの場合)

再生中に [◀] または [▶]

(MC315D-Wの場合)

再生中にTRACK/SEEKキーを左または右に回す

— ◆ MEMO —

- ・MC315D-Aの場合、[◀] を押すとトラックの先頭に戻り、さらに [◀] を押すごとに前のトラックに移動します。

MC315D-Wの場合、TRACK/SEEKキーを左に回すとトラックの先頭に戻り、さらに左に回すごとに前のトラックに移動します。

フォルダリスト／トラックリストから再生する

1 [メニュー] ▶ AV ▶ SD または WALKMAN®/USB

2 (ミュージックの場合)

再生中のフォルダを選択



— ◆ MEMO —

- ・走行中はフォルダリスト、トラックリストのスクロールはできません。

・再生中以外のフォルダを選択した場合は、トラックリストには切り替わりません。フォルダリストが表示されたまま、先頭の曲から再生がはじまります。トラックリストを表示するには、もう一度同じフォルダを選択してください。

(ビデオの場合)

- 画面をタッチ** ▶ **フォルダリスト** ▶
再生中のフォルダを選択
 ラックリストが表示されます。

— **MEMO** —

- 手順2の画面で **トラックリスト** をタッチすると、再生中のフォルダのトラックリストが表示されます。

3 曲またはビデオを選択

選択した曲またはビデオから再生がはじまります。

**前／次のフォルダを再生する
(ミュージック)****1 再生中に ▲フォルダ または****▼フォルダ**

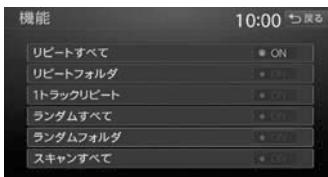
前／次のフォルダに移動し、フォルダ内の先頭の曲が再生されます。

リピート・ランダム・スキャン再生をする

1 **メニュー** ▶ **AV** ▶ **SD** または
WALKMAN®/USB

2 機能 ▶ **プレイモード切替**

3 目的の項目を選択



※画面はミュージックの場合です。

リピートすべて :

全ての曲またはビデオを繰り返し再生する。

リピートフォルダ :

現在再生中のフォルダ内の全ての曲またはビデオを繰り返し再生する。

1トラックリピート :

現在再生中の曲またはビデオのみを繰り返し再生する。

ランダムすべて :

全フォルダから順不同にフォルダを選択する。さらにそのフォルダ内から順不同に選択した曲を再生する。

(ミュージックのみ)

ランダムフォルダ :

現在再生中のフォルダの全曲を順不同に再生する。(ミュージックのみ)

スキャンすべて :

全曲の先頭を10秒間ずつ再生する。

(ミュージックのみ)

選択した動作での再生がはじまります。

SDカード・USBメモリーの設定をする

SDカード・USBメモリーの画面サイズを切り替える（ビデオ）

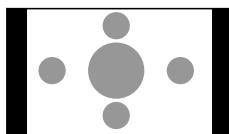
1 メニュー ▶ AV ▶ SD または WALKMAN®/USB

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 画面切替

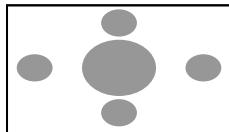
4 画面サイズを選択

オリジナル :



映像をサイズを変えずに中央に表示する。映像と画面のサイズが異なる場合、画面の余った部分が黒く表示されます。

フルワイド :



映像を画面いっぱいに表示する。映像と画面のサイズが異なる場合、映像の比率が変わって表示されます。

5 戻る

SDカード・USBメモリーの画質を調整する（ビデオ）

1 メニュー ▶ AV ▶ SD または WALKMAN®/USB

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 画質調整

4 調整する項目を選択

明るさ

色合い

色の濃さ

黒レベル

5 - または + をタッチ

画面の映像を見ながら画質を調整してください。

6 戻る

調整した画質に設定されます。

— **MEMO** —

- 画質は昼画面と夜画面それぞれ別の設定ができます。

再生状態の表示を設定する（ビデオ）

ビデオの再生画面に、常に再生状態（フォルダ番号、トラック番号）を表示できます。

1 メニュー ▶ AV ▶ SD または WALKMAN®/USB

2 画面をタッチ

3 設定 ▶ 初期設定

4 常に状態を表示する

再生状態の表示が設定されます。

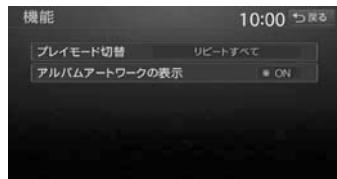
— **MEMO** —

- 再生状態の表示を解除する場合は、**常に状態を表示する**を再度タッチしてください。

アルバムアートワークを表示する (ミュージック)

SDカード、またはUSBメモリーに取り込まれているアルバムアートワーク(ジャケット写真)を表示できます。

- 1 メニュー ▶ AV ▶ SD または WALKMAN®/USB
- 2 機能 ▶ アルバムアートワークの表示



— ━ MEMO —

- ・アルバムアートワークの表示には、数秒かかることがあります。

ウォークマンの音楽を聴く (ATRAC ADモード)

本機では、ソニー社製ATRAC AD対応のウォークマンに保存した音楽を再生できます。ウォークマンについては、「本機で使えるウォークマン」をご覧ください。→ P.217

ウォークマンには、「ATRAC AD」と「ストレージ」の2つの再生モードがあります。

ATRAC ADモードでは、ATRAC形式の音楽ファイルを再生できます。xアプリなどのアプリケーションを使用してウォークマンに転送することで、AAC/HE-AAC/MP3/WMA形式のファイルを自動的にATRACファイルに変換できます。詳しくは、ウォークマンの取扱説明書をご覧ください。

ストレージモードでは、以下のファイルを再生できます。

- MP3/WMA/AAC形式の音楽ファイル
 - MPEG4/WMV/H.264形式のビデオファイル
- ストレージモードでの操作方法は、USBメモリーの操作説明をご覧ください。→ P.133

! お願い

- ・ウォークマンを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- ・接続中のウォークマンの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。

— ━ お知らせ —

- ・本機にiPodやUSBメモリーを接続している場合は、ウォークマンはご利用になれません。

ウォークマンを再生する

1 ウォークマンを接続する

1 メニュー ▶ AV ▶

WALKMAN®/USB

ウォークマンモードの画面が表示され、
ウォークマン内の曲が再生されます。



お知らせ

- ・ウォークマンの種類によっては、ウォークマン本体に付属されているUSBケーブルを本機に接続してご利用ください。

ウォークマン再生時の操作

再生モードを切り替える

ウォークマンの再生画面では、「ATRAC AD」と「ストレージ」の2つのモードに切り替えられます。

1 メニュー ▶ AV ▶

WALKMAN®/USB

2 モード切替

3 再生モードを選択

ウォークマンの再生モードが切り替わります。

ミュージック (ATRAC AD) :

x-アプリなどのアプリケーションを使用して転送した曲を再生する。

ミュージック (ストレージ) / ビデオ :

パソコンから転送した曲やビデオを再生する。

ファイルの保存方法について詳しくは、
ウォークマンの取扱説明書をご覧ください。

MEMO

- ・以下の場合は再生モード変更を促すメッセージが表示されます。
 - 各再生モードに適用しているファイルがない場合
- ・ストレージモードでの操作は、USBメモリーの操作説明をご覧ください。→ P.133

リピート・ランダム・スキャン再生をする

1 メニュー ▶ AV ▶

WALKMAN®/USB

2 機能

3 目的の項目を選択



リピート :

選択しているカテゴリー内の全曲を繰り返し再生する。

1トラックリピート :

現在再生中の曲のみを繰り返し再生する。

ランダム :

選択しているカテゴリー内の全曲を順不同に再生する。

スキャン :

選択しているカテゴリー内の各曲の先頭を10秒間ずつ再生する。

選択した動作での再生がはじまります。

カテゴリーリストから曲を再生する

— ◀ お知らせ —

- ATRAC ADモードで再生中の場合のみ、本機能を利用できます。

1 メニュー ▶ AV ▶

WALKMAN®/USB

2 メニュー

3 カテゴリーを選択

全曲：

ウォームアン内のすべての曲から選択する。

アルバム：

アルバム別に曲を選択する。

アーティスト：

アーティスト別に曲を選択する。

ジャンル：

ジャンル別に曲を選択する。

プレイリスト：

プレイリスト別に曲を選択する。

プレイリストの作成方法は、ウォームアンの取扱説明書をご覧ください。

— ◀ MEMO —

- リスト表示中に何もしないで10秒が過ぎると、ウォームアン再生画面に戻ります。

4 曲を選択

選択した曲から再生がはじまります。

以降の操作はUSBメモリーのストレージモードと同様です。下記のページを参照して操作を行ってください。

●早戻し／早送りする→ P.134

●前／次の曲またはビデオを再生する→ P.134

●フォルダリスト／トラックリストから再生する→ P.134

iPodミュージックを聴く ／iPodビデオを見る

本機では、iPod®を接続してiPod内の音楽データやビデオ映像をお楽しみいただけます。

△ 注意

- 走行中は、iPod本体の操作はしないでください。
- iPodは、安全な場所に置いてご使用ください。

① お願い

- iPodを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 接続中のiPodの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。
- 万一iPodが操作不能になったときはiPodをリセット（再起動）し、再接続してください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書などで確認してください。
リセット方法の例
 - iPodの場合：
「センター」ボタンと「メニュー」ボタンをAppleのロゴが表示されるまで同時に長押ししてください。
 - iPod touch/iPhoneの場合：
「スリープ／スリープ解除」ボタンと「ホーム」ボタンを、Appleのロゴが表示されるまで同時に長押ししてください。
- ※ iPodをリセットして再接続しても動作しない場合は、リセット後、iPod単体で動作することを確認してから接続するようにしてください。

— ◀ お知らせ —

- iOS 6.1以降のiPod touch、iPhoneと本機を接続した場合、iPod側から操作できます。
上記以外はiPod側からの操作はできません。

— ◀ MEMO —

- ミュージックファイル再生中のiPodを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。ビデオ対応iPodにおいてビデオ再生中に接続した場合は、iPodにより再生位置が異なることがあります。ビデオを再生する場合、再度ビデオファイルを選択してください。

接続できるiPod

本機はiPod nano®（第5世代以降）、iPod touch®（第4世代以降）、iPhone® 6 Plus、iPhone 6、iPhone 5s、iPhone 5c、iPhone 5、iPhone 4s、iPhone 4、iPhone 3GSに対応しています。

詳しくは下記の表をご覧ください。なお、iPodは本機に付属していません。お手持ちのiPodをお使いください。

iPod / iPhone 機種※4・※5		VIDEO再生	AUDIO再生	対応確認Ver.
iPhone 6 Plus※1・※3	2014年～	×	○※7	8.1.3
iPhone 6※1・※3	2014年～	×	○※7	8.1.3
iPhone 5s※1・※3	2013年～	×	○※7	8.1.3
iPhone 5c※1・※3	2013年～	×	○※7	8.1.3
iPhone 5※1・※3	2012年～	×	○※7	8.1.3
iPhone 4s※1・※3	2011年～	○※8	○※8	8.1.3
iPhone 4※1・※3	2010年～	○※8	○※8	7.1.2
iPhone 3GS※1・※3	2009年～	○※8	○※8	6.1.6
iPhone 3G	2008年～	×	×	—
iPod touch（第5世代）※1	2012年～	×	○※7	8.1.3
iPod touch（第4世代）※1	2010年～	○※6・※8	○※8	6.1.6
iPod touch（第3世代）	2009年～	×	×	—
iPod touch（第2世代）	2008年～	×	×	—
iPod touch（第1世代）	2007年～	×	×	—
iPod classic	2008年～	×	×	—
iPod with video	2005年～	×	×	—
iPod nano（第7世代）	2012年～	×	○※7	1.0.2
iPod nano（第6世代）	2010年～		○※8	1.2
iPod nano（第5世代）	2009年～	○※8	○※2・※8	1.0.2
iPod nano（第4世代）	2008年～	×	×	—
iPod nano（第3世代）	2007年～	×	×	—
iPod nano（第2世代）	2006年～		×	—
iPod nano（第1世代）	2005年～		×	—

2015年3月現在

○：本機でタイトル表示が可能です。また選曲や絞り込みなどiPodと同じ感覚で操作が可能です。

×：非対応

—：接続できない

／：iPodに機能無し

※1 iPodのソフトウェアアップデート後は、iPod touch/iPhoneをリセットしてから使用してください。リセットを行わないと、正常に動作しない場合があります。

※2 iPod nano単体でのシャッフル操作（本体を振る）後に本機に接続すると、リストがシャッフル状態であっても「シャッフル」表示は点灯しません。

※3 車両のスピーカーからノイズが発生する場合があります。また、iPhoneが送受信する携帯電話の電波に障害が出る場合があります。

※4 ご使用のiPodの設定やソフトウェアバージョンなどにより、動作しない場合があります。

iPod利用中にiPodがSTOP状態となることがあります。（映像再生中にiPodを外して再度接続した場合など）絞り込み操作中は、リストに表示される曲名と再生される曲名は異なることがあります。

※5 接続時のiPod及び本機の状態によっては、正常に動作しない場合があります。その際は、iPod/iPhoneの電源をOFFにしてからもう一度ONにしてください。

※6 ビデオ再生でのチャプターのアップ・ダウン操作で、映像が映らなくなる場合があります。この場合、別のビデオファイルを選択することで復帰します。

※7 iPod/iPhoneに付属のApple純正Lightning-USBケーブルが必要となります。

※8 AV&iPod接続ケーブル（別売）が必要となります。

● お願い

- エンジンを切った後は、必ずiPodを取り外してください。接続したままではiPodの電源が切れない場合があるため、iPodの電源を消耗するおそれがあります。

— ► お知らせ —

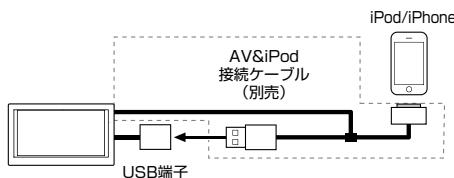
- iPad®シリーズには対応しておりません。
- iPodの動作についてはすべてを保証するものではありません。
- iPodの接続対象機種一覧に記載があっても、iPodの機種やソフトウェアのバージョンによって動作しない場合があります。
- 本機と接続するときは、iPodのヘッドフォンなどのアクセサリーを使用しないでください。
- 接続可能な機種の情報については、日産販売会社（ディーラー）にお問い合わせください。

— ◇ MEMO —

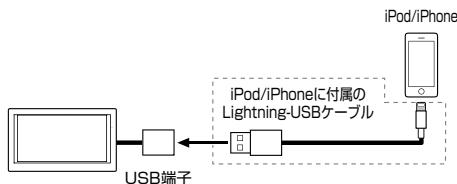
- iPodの動作が停止した場合、カテゴリーリストから曲やビデオを選択することで操作可能になるときがあります。
- iPodのトラックリピート機能を設定している場合は、正しく動作しないことがあります。その場合は、リピート機能の設定を解除してからご利用ください。
- iPodのシャッフル機能を設定していると正しく動作しない場合があります。その場合は、シャッフル機能の設定を解除してからご利用ください。
- iPodの機種によっては再生対象の曲やビデオの数が多い場合、タイトル表示やリスト表示ができない場合があります。
- エラーメッセージが表示された場合は、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。
- iPod touch、またはiPhoneをBluetooth接続している状態で、Bluetoothオーディオ再生、またはハンズフリー通話をを行うと、iPodモードで音声が出力されないことがあります。iPod touch、iPhone本体から操作を行い、設定（オーディオ出力）をBluetooth（MC315D）からDockコネクタへ切り替えてください。または、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。
- Podcastなどを再生するとき、データのダウンロードが正常に完了していないと再生できなことがあります。

iPod/iPhoneの接続

(Dockコネクタ搭載機の場合)



(Lightningコネクタ搭載機の場合)



！お願い

- Lightningコネクタ搭載機でiPodビデオを見ることはできません。

— MEMO —

- 上記方法でiPod/iPhoneの充電が可能です。

iPodミュージックを再生する

■ 準備 ■

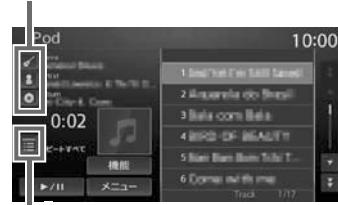
- Dockコネクタ搭載のiPodは、別売のAV&iPod接続ケーブルを本機に接続してください。
- Lightningコネクタ搭載のiPodは、iPod/iPhoneに付属のケーブルを本機に接続してください。

1 iPodを接続する

2 メニュー ▶ iPod

iPod内の曲が再生されます。

ジャンル、アーティスト、アルバムから条件を指定して再生できます。→ P.144



トラックリストの表示／非表示を切り替えます。

— MEMO —

- ビデオモードで再生された場合は、条件を指定して再生するとiPodミュージックに切り替えられます。→ P.144

iPodビデオを再生する

⚠ 警告

- ・本機は安全のため、停車時のみiPodビデオの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。
- ・運転者がiPodビデオを見るときは、必ず安全な場所に停車させてください。

❗ お願い

- ・iPod接続の際は、AV&iPod接続ケーブル以外は使用しないでください。

■ 準備 ■

- 別売のAV&iPod接続ケーブルを本機に接続してください。
- iPodの音声入力を「アナログ音声」に設定してください。→ P.145

1 AV&iPod接続ケーブルを使用して、iPodを接続する

2 メニュー ▶ iPod

iPodビデオが再生されます。
画面をタッチすると、操作キーが表示されます。



戻る：

手動で操作キーを非表示にする。

— ◆ お知らせ —

- ・iOSのバージョンによっては、iPodビデオ再生時に映像が表示されない場合があります。その際は、iPod側でミュージックアプリケーションをフォアグラウンドにすることで症状が改善される場合があります。

— ◆ MEMO —

- ・ミュージックモードで再生された場合は、条件を指定して再生するとiPodビデオの映像に切り替えられます。→ P.144

iPod再生時の操作

一時停止する

1 (ミュージックの場合)

▶/II をタッチ

(ビデオの場合)

再生中に画面をタッチ ▶

▶/II をタッチ

ミュージック、またはビデオの再生が一時停止します。

ビデオモードでは、映像が表示された状態で一時停止します。

一時停止中に **▶/II** をタッチすると、停止した場所から再生がはじまります。

早戻し／早送りする

1 (MC315D-Aの場合)

再生中に **◀◀** (早戻し)、または

▶▶ (早送り) を長押し

(MC315D-Wの場合)

再生中にTRACK/SEEKキーを左(早戻し)、または右(早送り)に回したままにする

— ◆ MEMO —

・**◀◀**、**▶▶**、またはTRACK/SEEKキーから指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次の曲またはビデオを再生する

1 (MC315D-Aの場合)

再生中に **◀◀** または **▶▶**

(MC315D-Wの場合)

再生中にTRACK/SEEKキーを左または右に回す

チャプターのあるビデオを再生中は、前、または次のチャプターの先頭から再生されます。

— ♪ MEMO —

- MC315D-Aの場合、[◀◀] を押すとトラックの先頭に戻り、さらに [◀◀] を押すごとに前のトラックに移動します。

MC315D-Wの場合、TRACK/SEEKキーを左に回すとトラックの先頭に戻り、さらに左に回すごとに前のトラックに移動します。

リピート・シャッフル再生をする

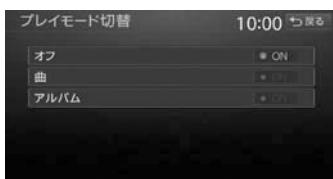
1 メニュー ▶ iPod

2 機能

3 シャッフル または リピート

4 目的の項目を選択

(シャッフルの場合) ※ミュージックのみ



オフ：

シャッフル再生を解除する。

曲：

現在再生中のアルバム内の全曲を順不同に再生する。

アルバム：

全アルバムを順不同に再生する。

アルバム内の曲は順番に再生されます。

(リピートの場合)



オフ：

リピート再生を解除する。

1曲：

現在再生中の曲またはビデオのみを繰り返し再生する。

すべて：

iPod内のすべての曲またはビデオを繰り返し再生する。

選択した動作での再生がはじまります。

— ► お知らせ —

- iPodの機種によっては、リピート再生ができない場合があります。

— ♪ MEMO —

- シャッフル再生中に、iPodをビデオモードに切り替えると、シャッフル再生は自動的に解除されます。

タイトルリストから再生する

1 メニュー ▶ iPod

2 曲またはビデオを選択

選択した曲またはビデオの再生がはじまります。

条件を指定して再生する

1 メニュー ▶ iPod

2 ミュージック または ビデオ

— ► お知らせ —

- ビデオは、iPod音声入力を「アナログ音声」に設定しているときに表示されます。→ P.145

3 目的の項目を選択

再生画面：

iPod再生画面に切り替える。

— ♪ MEMO —

- 選択できる項目例：

(ミュージックの場合)

- プレイリスト／アーティスト／アルバム／曲／Podcast／ジャンル／作曲者
(ビデオの場合)

- ビデオプレイリスト／ムービー／ミュージックビデオ／テレビ番組／ビデオ Podcast／TV Show／レンタルした 映画など

- リスト表示中に何も操作しないまま約10秒が過ぎると、iPod再生画面に戻ります。

4 曲またはビデオを選択

選択した曲またはビデオの再生がはじまります。

— MEMO —

- ・プレイリストが多階層になっていると、階層の深さによって不明な項目が表示されることがあります。

iPodの設定をする

iPodビデオの画質を調整する

1 メニュー ► iPod

2 画面をタッチ

3 画質調整

4 調整する項目を選択

明るさ

色合い

色の濃さ

黒レベル

5 または をタッチ

画面の映像を見ながら画質を調整してください。

6 戻る

調整した画質に設定されます。

— MEMO —

- ・画質は昼画面と夜画面それぞれ別の設定ができます。

iPodの音声入力を切り替える

iPodの音声入力を選択します。

(初期値：デジタル音声)

1 メニュー ► iPod

2 機能 ► iPod音声入力

3 接続方法を選択

デジタル音声：

iPodミュージックを再生するときに設定します。

アナログ音声：

iPodビデオを再生するときに設定します。

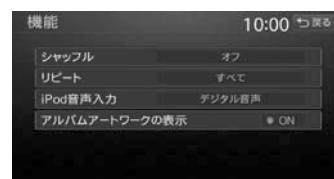
4 iPodの接続を一度解除し、再度接続する

アルバムアートワークを表示する (ミュージック)

iPodに取り込まれているアルバムアートワーク(ジャケット写真)を表示できます。

1 メニュー ► iPod

2 機能 ► アルバムアートワークの表示



— MEMO —

- ・アルバムアートワークの表示には、数秒かかることがあります。

Bluetoothオーディオを 聞く

Bluetoothに対応しているオーディオ機器を本機に登録して、音楽を再生できます。

！お願い

- ・ポータブル機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

— ◀ お知らせ —

- ・Bluetooth方式に対応しているオーディオ機器を使用してください。ただし、Bluetoothオーディオ機器（例：ウォームマンやiPod/iPhoneなど）によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。機能が非対応の場合は、ボタンやキーを押すことができません。または操作不可メッセージが表示されます。ただし、オーディオ機器により操作不可メッセージも表示されないことがあります。
- ・Bluetoothオーディオ機器について詳しくは、各取扱説明書をご覧ください。
- ・Bluetoothオーディオ機器の収納場所、距離によっては、接続できない場合や音飛びが発生する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所に置くことをおすすめします。
- ・走行中はペアリングできません。
- ・Bluetoothオーディオは、本機からの自動接続を行いません。接続したいオーディオ機器を操作し、接続を行ってください。

— ◀ MEMO —

- ・Bluetoothオーディオ機器は、ハンズフリー機器とあわせて5台までペアリングできます。すでに5台ペアリングしている場合は、ペアリングの情報を1台分消去してから、新しく登録してください。
- ・iPhoneをBluetoothオーディオとして再生中、iPhone側でBluetooth画面を表示すると、音飛びが発生することがあります。このような場合は、Bluetooth画面の表示を閉じれば正常に再生されます。
- ・Bluetoothオーディオ対応の携帯電話によっては、ハンズフリープロファイルを接続すると同時に、携帯電話側から自動でオーディオプロファイルの接続を行う機器があります。

・接続していても音声が出力されない場合は、オーディオ機器からプロファイル切断し、再度接続してください。

■ 準備 ■

- オーディオ機器を本機に登録（ペアリング）してください。→ P.85

Bluetoothオーディオを再生する

1

▶ メニュー ▶ AV

▶ Bluetooth Audio

Bluetoothオーディオが再生されます。



— ◀ お知らせ —

- ・Bluetoothオーディオ機器の種類によっては、本機からの再生、一時停止などの操作ができないことがあります。この場合、Bluetoothオーディオ機器側から操作してください。詳しくは、Bluetoothオーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

— ◀ MEMO —

- ・Bluetoothオーディオ機器によっては、自動で再生が開始されないことがあります。その場合は、▶/IIをタッチするか、またはBluetoothオーディオ機器側で再生させてください。
- ・再生を一時停止、または再開するには▶/IIをタッチしてください。
- ・Bluetoothオーディオ機器によっては、メニューおよびトラックリストが表示されない場合があります。

Bluetoothオーディオ 再生時の操作

早戻し／早送りする

1 (MC315D-Aの場合)

再生中に **[◀]** (早戻し)、または **[▶]** (早送り) を長押し

(MC315D-Wの場合)

再生中に TRACK/SEEKキーを左 (早戻し)、または右 (早送り) に回したままにする

— ◆ MEMO —

- ・ **[◀]**、**[▶]**、または TRACK/SEEKキーから指を離すと、通常の再生に戻ります。

前／次の曲を再生する

1 (MC315D-Aの場合)

再生中に **[◀]** または **[▶]**

(MC315D-Wの場合)

再生中に TRACK/SEEKキーを左または右に回す

— ◆ MEMO —

- ・ MC315D-Aの場合、**[◀]** を押すと曲の先頭に戻り、さらに **[◀]** を押すごとに前の曲に移動します。

MC315D-Wの場合、TRACK/SEEKキーを左に回すと曲の先頭に戻り、さらに左に回すごとに前の曲に移動します。

トラックリストから再生する

1 メニュー ▶ AV

▶ Bluetooth Audio

2 トラックリスト

3 曲を選択

選択した曲の再生がはじまります。

— └ お知らせ —

- ・ この機能は、AVRCP Ver1.4に対応したBluetoothオーディオのみ使用できます。Bluetoothオーディオ機器によっては、本機能は使用できません。
- ・ リスト操作ができないときは、Bluetoothオーディオ機器側の再生プレーヤーが起動しているかどうかを確認してください。

条件を指定して再生する

フォルダやカテゴリーから、再生したい曲を探して再生できます。

1 メニュー ▶ AV

▶ Bluetooth Audio

2 メニュー

3 目的の項目を選択



再生画面 :

Bluetoothオーディオ再生画面に切り替える。

メニュー :

1つ前の画面に戻る。

長押しするとメニュー画面に戻ります。

— ◆ MEMO —

- ・ 選択できる項目は、Bluetoothオーディオ機器によって異なります。
- ・ リスト表示中に何もタッチしないで10秒が過ぎると、Bluetoothオーディオ再生画面に戻ります。

4 曲を選択

選択した曲の再生がはじまります。

— ◀ お知らせ —

- この機能は、AVRCP Ver1.4に対応したBluetoothオーディオのみ使用できます。Bluetoothオーディオ機器によっては、本機能は使用できません。
- リスト操作ができないときは、Bluetoothオーディオ機器側の再生プレーヤーが起動しているかどうかを確認してください。

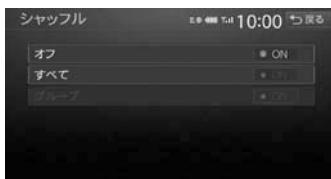
リピート・シャッフル再生をする

1 [メニュー] ▶ AV

▶ Bluetooth Audio

2 [機能] ▶ シャッフル または リピート

3 目的の項目を選択



※画面はシャッフルの場合です。

(シャッフルの場合)

[オフ] :

全曲シャッフル、またはグループシャッフルを解除する。

[すべて] :

Bluetoothオーディオ内の全曲を順不同に再生する。

[グループ] :

現在再生中のグループ内の全曲を順不同に再生する。

(リピートの場合)

[1曲] :

現在再生中の曲のみを繰り返し再生する。

[すべて] :

Bluetoothオーディオ内の全曲を繰り返し再生する。

[グループ] :

現在再生中のグループ内の全曲を繰り返し再生する。

選択した動作での再生がはじまります。

— ◀ お知らせ —

- この機能は、AVRCP Ver1.3以上に対応したBluetoothオーディオのみ使用できます。Bluetoothオーディオ機器によっては、本機能は使用できません。

接続するBluetoothオーディオ機器を切り替える

本機に複数のBluetoothオーディオ機器が登録されている場合に、接続する機器を切り替えられます。

1 [メニュー] ▶ AV

▶ Bluetooth Audio

2 [接続機器の選択]

3 接続したい機器を選択 → P.87

— ◀ MEMO —

- Bluetoothオーディオ再生画面の「使用機器1」、または「使用機器2」をタッチしても、接続する機器を切り替えられます。

各種設定

ナビゲーションに関するさまざまな操作、オーディオの音質、画面表示などを好みで設定できます。

設定メニュー画面から 各種設定を行う

設定メニュー画面では、ナビゲーションやオーディオなどに関するさまざまな設定ができます。

この操作は、設定メニュー画面から行います。

メニュー ►► 情報・設定

► ナビ設定

ナビ設定メニュー画面



► AV設定

AV設定メニュー画面



► システム設定

システム設定メニュー画面



ナビゲーションの設定をする

1 **メニュー ► 情報・設定**

► **ナビ設定**

2 **目的の項目を選択**

表示 :

地図表示、アイコン表示など、本機の表示に関する設定を行う。→ P.150

案内 :

ルートガイド時や安全運転案内に関する設定を行う。

ルートガイド→ P.151

安全運転ガイド→ P.154

探索 :

ルート探索条件に関する設定を行う。
→ P.155

渋滞情報 :

交通情報・VICS情報に関する設定を行う。
→ P.157

CARWINGS :

CARWINGSに関する設定を行う。

→ P.105

イージーセットアップ :

音量調整や自宅の登録など、基本的な項目の設定を行う。→ P.159

ETC :

ETCに関する設定を行う。→ P.78

登録データ編集 :

自宅、登録地、登録ルートの編集・消去を行う。

- ・自宅→ P.26

- ・登録地→ P.55

- ・登録ルート→ P.65

- ・登録の消去→ P.50、P.160、P.161

- ・SDメモリーカードに登録地を保存
→ P.163

- ・保存データの取り込み→ P.163

- ・SDメモリーカード内保存データの消去
→ P.164

ナビゲーションの表示の設定をする

1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定

2 表示

3 目的の項目を選択



地図表示 :

地図表示モードの切り替えを行う。

→ P.31

アイコン表示 :

地図上に表示されるアイコンに関する設定を行う。→ P.150

エコ運転診断機能表示 :

エコ運転診断機能を使用する (ON) / しない (OFF) を選択する。→ P.79

走行軌跡 :

地図上に表示される軌跡 (車の走行跡) に関する設定を行う。→ P.151

現在地名称プレート表示 :

地図画面で、マルチインフォメーションキーを表示する (ON) / しない (OFF) を選択する。(初期値: ON) → P.28

スクロール地点情報表示 :

スクロール先の緯度・経度、マップコードの表示 (ON) / 非表示 (OFF)、また、スクロール中にカーソルをアイコンに合わせた場合の情報の表示 (ON) / 非表示 (OFF) を切り替える。

(初期値:すべてON)

- ・登録地アイコン情報
- ・VICSアイコン情報 (2D地図のみ)
- ・行き先アイコン情報
- ・緯度・経度情報
- ・マップコード
- ・CARWINGSアイコン情報

コントロールバー自動消し :

地図上のコントロールバーの表示を自動的に非表示にする (ON) / しない (OFF) を選択する。(初期値: OFF)

現在地修正 :

自車位置を修正する。→ P.151

地図上のアイコンの設定をする

1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定 ▶ 表示

2 アイコン表示

3 目的の項目を選択



施設アイコン表示 :

地図上に表示される施設を示すアイコンの種類を選択する。(初期値: カー用品店、ガソリンスタンド、カーディーラー、レンタカーがON)

- ・複数のジャンルを選択できます。
- ・詳細をタッチすると、ジャンル内のブランドまで指定できます。

検索アイコン表示 :

周辺検索で探した施設に表示されるアイコンの表示 / 非表示を切り替える。(初期値: ON) → P.46 「自車位置周辺 / 目的地周辺から探す」

検索アイコン消去 :

検索アイコンの表示を地図上から消去する。→ P.48

冠水注意ポイント表示 :

冠水注意ポイントアイコン を地図上に表示する (ON) / しない (OFF) を選択する。(初期値: ON)

市街地図での冠水注意ポイント表示 :

冠水注意ポイントアイコン を市街地図上に表示する (ON) / しない (OFF) を選択する。(初期値: OFF)

走行軌跡の設定をする

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ ナビ設定 ▶ 表示

2 走行軌跡

3 目的の項目を選択



軌跡の表示 :

地図上の軌跡マークの表示／非表示を切り替える。(初期値: OFF)

→ P.67 「ルートガイド中の地図画面」

軌跡の間隔 :

走行軌跡のポイントを置く間隔を設定する。(初期値: 200m)

選択した間隔ごとに走行軌跡のポイントが置かれます。

軌跡の消去 :

走行軌跡の記録（本機への保存情報）を消去する。

一度消した走行軌跡は再度表示できません。

— ◆ MEMO —

- 走行軌跡のポイントは、3,000を超えると古いものから順に消去されます。軌跡の間隔を長く設定すると、長い距離の軌跡を表示できるようになります。

自車位置を修正する

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ ナビ設定 ▶ 表示

2 現在地修正

3 正しい自車位置に移動→ P.42

4 場所を確認 ▶ 決定

5 または をタッチ ▶ 決定



自車位置が修正され、現在地地図画面に戻ります。

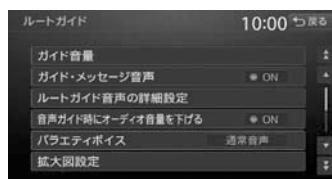
ルートガイドの設定をする

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ ナビ設定 ▶ 案内

2 ルートガイド

3 目的の項目を選択



ガイド音量 :

音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定する。

(初期値: レベル6)

— ► お知らせ —

- 走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で案内されます。

ガイド・メッセージ音声 :

音声案内などのナビゲーション音声を出力する(ON)／しない(OFF)を選択する。(初期値: ON)

ルートガイド音声の詳細設定 :

音声案内や案内表示に関する詳細設定を行う。

・交差点ガイド設定→ P.152

交差点での音声案内および案内表示を設定する。

・レーンガイド

ルートガイド中の通過交差点に対して、レーン規制に注意が必要な場合に音声で案内をする。(初期値: ON)

- ・料金ガイド（初期値：ON）
- ・合流ガイド（初期値：ON）
- ・踏み切りガイド
踏み切りでの音声案内および案内表示を設定する。
(初期値：ガイド中に表示する)

音声ガイド時にオーディオ音量を下げる：
音声案内時、一時的にオーディオの音量を下げる。(初期値：ON)

バラエティボイス：

音声案内の言語を選択する。
(初期値：通常音声) → P.153

拡大図設定：

高速入口と高速分岐において、拡大図を表示する(ON)／しない(OFF)を、それぞれ選択する。

- ・高速入口の画像表示（初期値：ON）
→ P.68
- ・高速分岐の画像表示（初期値：ON）
→ P.69

到着予想時刻の表示切替：

到着予想時刻を表示する地点を設定する。(初期値：目的地)

AV画面での割り込み：

オーディオ画面表示中の、交差点案内の割り込み表示／非表示を切り替える。
(初期値：ON)

「ON」に設定すると、オーディオOFFの画面の状態でも、交差点案内は表示されます。

到着予想時刻の速度設定：

到着予想時間を計算するための基準となる速度を設定する。→ P.153

その他設定：

ルートガイドに関するその他の設定をする。

- ・一般道の方面看板表示／通過交差点の情報表示

一般道の方面看板表示と通過交差点の情報表示をする(ON)／しない(OFF)を、それぞれ選択する。

(初期値：常時表示する)

- ・オートリルート

ルートガイド中、ルートを外れてしまったときに、自動的に元のルートに戻るように再設定する。(初期値：ON)
→ P.154

交差点ガイドの設定をする

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定 ▶ 案内
- 2 ルートガイド
- 3 ルートガイド音声の詳細設定
- 4 交差点ガイド設定

交差点ガイド設定画面が表示されます。
現在の設定状態が、画面右側の「ジャストガイド」「交差点ガイド」「事前ガイド」に表示されます。

5 目的の項目を選択



ジャストガイド：

交差点直前で音声案内を行う。

(初期値：ON)

ランドマークガイド：

交差点でのランドマーク表示と、ランドマークを含めた音声案内を行う。

(初期値：ON)

例：「ON」の場合

まもなく、○○○（施設名）の手前を右方向です。

「OFF」の場合

まもなく、右方向です。

親切設定：

交差点の500m手前と300m手前で、事前に音声案内を行う。

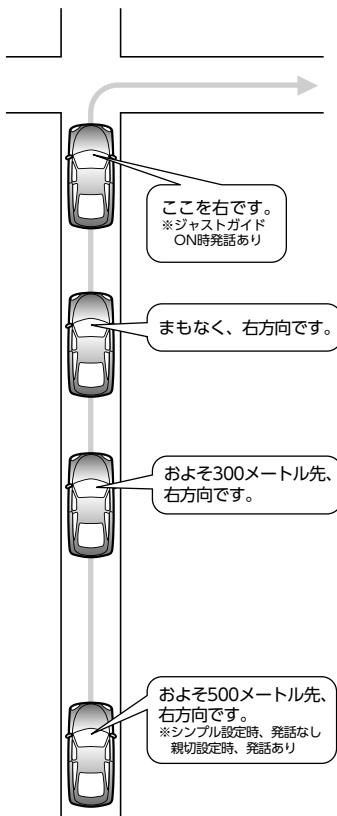
シンプル設定：

交差点の300m手前で音声案内を行う。

■ ガイド設定と音声案内回数

	シンプル設定 ON	親切設定 ON
ジャストガイド ON	音声案内3回	音声案内4回
ジャストガイド OFF	音声案内2回	音声案内3回

■一般道でのガイド位置と発話内容



バラエティボイスの設定をする

音声案内の声を選択できます。

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定 ▶ 案内**
- 2 ルートガイド**
- 3 バラエティボイス**

4 ボイスを選択

選択したボイスが設定されます。

取り込み :

バラエティボイスのほかに、新しくボイスを追加する。→ P.164

以下のeショップ・サイトからダウンロードボイスデータを購入し、ダウンロードしてください。

<http://ec.clarion.com/downloadvoice/ns>

消去 :

SDカードから取り込んだダウンロードボイスデータを消去する。

到着予想時刻の計算基準速度を設定する

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定 ▶ 案内**
- 2 ルートガイド**
- 3 到着予想時刻の速度設定**
- 4 各設定の + または - をタッチ**



到着予想時刻の計算基準となる速度が設定されます。(初期値: 自動計算)

自動計算 :

統計交通情報などを考慮して、自動で速度を設定する。

この設定がONのときは、下記、道路の種類ごとの速度設定は考慮されません。

高速道路 + - :

高速道路走行時の速度を5 ~ 120km/hに設定する。

その他有料道路 + - :

有料道路走行時の速度を5 ~ 100km/hに設定する。

国道・都道府県道・主要道 + - :

国道・都道府県道・主要道走行時の速度を5～60km/hに設定する。

細街路 + - :

細街路走行時の速度を5～30km/hに設定する。

設定を初期状態に戻す :

それぞれの設定速度を初期値に戻す。

オートリルートについて

オートリルートは、自動的に新しいルートに切り替えて案内を再開する機能です。オートリルート機能を利用しない場合は、「オートリルート」をOFFに設定してください。→ P.152「その他設定」

オートリルートは、以下の場合に行われます。

お車がルートを外れている場合

お車がルートから外れて一定距離以上走行しているときに、自車位置から目的地までのルートを自動的に再設定します。

ルート上を走行中に最適なルートが探索された場合

渋滞や規制など、ルート上の交通情報の変化に対して自動的に最適なルートを設定します。

この探索には以下の設定が必要な場合があります。

●「リアルタイム交通情報を考慮」が「ON」

→ P.157

●「時間規制道路」が「規制に従う（推奨）」

→ P.157

安全運転ガイドの設定をする

1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定 ▶ 案内

2 安全運転ガイド



安全運転メッセージ :

昼夜それぞれナビゲーションの初回起動時に、安全運転メッセージの表示と音声案内をする／しないを選択する。

(初期値：ON)

- 🔍 お知らせ _____
• 夜の音声案内は、金、土、日曜日のみ行われます。

高速道路での逆走報知 :

高速道路走行時に誤って反対車線を走行した場合に、メッセージの表示と音声案内をする／しないを選択する。

(初期値：ON)

逆走報知画面が表示された場合は、

■ 現在地 またはリモコンの「現在地」「戻る」で表示を解除できます。

⚠ 注意

- 下記のような条件の場合には、画面表示、音声で報知しないことや、報知の内容が実際の状況と異なることがあります。
- 走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近における逆走
- 周囲に分岐・合流のない本線道路上のUターン
- ダッシュボードの上にものを置いたなどGPS信号が受信できない場合
- トンネルなどにさえぎられ、GPS信号が受信できない場合
- 高架橋下や高層ビル群地帯などGPS信号が正しく受信できない場合
- 旋回、切り返し、その他の走行条件などにより、ナビゲーションが正しい道路に自車位置を表示できない場合
- 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行の場合
- 高速道路での逆走報知機能は、状況によって報知しないことや、報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。
- 高速道路上で逆走をしてしまった場合は安全を確保したうえで、高速道路上に設置された非常電話などで指示を受けるようにしてください。

最速ルート探索のダウンロード条件を設定する

カーウイングスを利用して交通情報を受信するときの設定を行います。→ P.107

■ ルートガイド時の交通情報取得を設定する

ルートガイドの開始時に交通情報を自動で取得する(ON)／しない(OFF)を設定します。(初期値: ON)

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
- ▶ ナビ設定
- 2 探索
- 3 渋滞情報取得設定
- 4 誘導開始時に取得

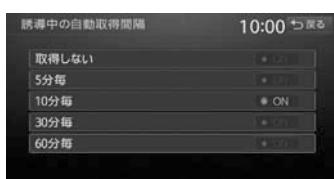
— ► お知らせ —

- ・「誘導開始時に取得」が「ON」のときも、以下の場合は交通情報が自動で受信されません。
 - [迂回路探索] からルートを再探索した場合
 - お車がルートを外れた、またはルート上に規制が表れた場合のオートリルート時

■ 交通情報の受信間隔を設定する

交通情報を自動で取得する場合に、何分ごとに受信するかを設定します。ルートガイド中およびルートガイド時以外でそれぞれ設定できます。(初期値: 10分毎)

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
- ▶ ナビ設定
- 2 探索
- 3 渋滞情報取得設定
- 4 誘導中の自動取得間隔
- 5 受信時間を選択



ルートの学習の設定をする

自宅から半径約3km範囲内の走行履歴を考慮する／しないを設定します。走行回数の多い道路ほどルートに採用されやすくなります。

■ 準備

● 自宅を登録する → P.26

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
- ▶ ナビ設定
- 2 探索
- 3 ルートの学習
- ▶ 学習したルートを考慮



学習したルートをリセット :
ルートの学習をリセットする。

— ► お知らせ —

- ・地図データを更新した場合も、学習内容はいったんリセットされ、再び学習が行われます。
- ・以下の探索条件を設定した場合、ルート探索時に学習内容は考慮されません。
 - 有料(省エネ)
 - 一般(省エネ)

— ► お知らせ —

- ・ルートの学習は、走行履歴を考慮していますが、お客様が想定される結果と合わない場合もあります。

その他の探索条件を設定する

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
- ▶ ナビ設定
- 2 探索
- 3 その他の条件

4 目的の項目を選択



時間規制道路 :

時間規制道路の時間規制を考慮する／しないを選択する。(初期値:規制に従う(推奨))

冬季通行止め :

冬季通行規制を考慮する／しないを選択する。(初期値:規制に従う(推奨))

フェリー航路を使う :

フェリー航路を使用する／しないを選択する。(初期値: OFF)

統計交通情報を考慮 :

統計交通情報を考慮する(ON)／しない(OFF)を選択する。(初期値: ON)

統計交通情報とは…

過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです。

お知らせ

- 「探索条件」で「有料(省エネ)」、または「一般(省エネ)」設定時は自動的にONになります。→ P.155

選択することはできません。

リアルタイム交通情報を考慮 :

カーウィングスを利用して受信した交通情報や、FM VICS情報、ビーコンVICS情報などの交通情報を考慮する(ON)／しない(OFF)を選択する。

(初期値: ON)

スマートICを考慮 :

スマートICを出入口として考慮する(ON)／しない(OFF)を選択する。

(初期値: OFF)

お知らせ

- スマートICはETCユニットまたはDSRCユニットを搭載した車両のみ利用できます。「スマートICを考慮」をONにすると、ETCユニットまたはDSRCユニットの接続、ETCカードの挿入の有無にかかわらず、スマートICを利用する経路を設定します。

省エネルートを考慮 :

省エネルートを考慮する(ON)／しない(OFF)を選択する。(初期値: OFF)

お知らせ

- 「省エネルートを考慮」をONにすると、ルート探索にかかる時間が長くなる場合があります。

渋滞情報の設定をする

準備

● ビーコン情報およびDSRC情報を利用するには、別売のDSRCユニットが必要です。

1

メニュー ▶ **情報・設定**

▶ **ナビ設定**

2

渋滞情報

3

目的の項目を選択



渋滞情報取得設定 *1 :

カーウィングスを利用して受信する交通情報のダウンロードに関する設定を行う。→ P.158

- 本設定は最速ルート探索の「渋滞情報取得設定」と連動しています。

→ P.156

VICS表示の対象道路 :

VICS情報表示の対象となる道路を選択する。(初期値:すべての道路)

設定した内容は、ビーコンVICSやDSRCにも適用されます。

地図上のVICS表示設定 :

表示するVICS情報の項目を選択する。設定は、ビーコンVICSやDSRCにも適用されます。

- 渋滞・混雑(初期値: ON)
- 順調(初期値: OFF)
- 事故・規制情報(初期値: ON)
- 駐車場情報(初期値: ON)
- SA・PAの駐車場情報(初期値: ON)

FM多重情報の受信地域選択^{*} :

FM多重情報の受信地域の設定を行う。
(初期値：オート選局)

- ・**オート選局** をタッチすると、自車位置から最も適した地域を自動的に受信します。
- ・**都道府県選択** をタッチすると、都道府県を選択できます。

受信情報の割り込み表示^{*1} :

VICS電波ビーコンまたはDSRCから受信する図形情報を、画面に割り込み表示する(ON)／しない(OFF)を設定する。
(初期値：ON)

割り込み表示時間^{*1} :

VICS電波ビーコンまたはDSRCから受信する図形情報を、画面に割り込み表示させる時間を設定する。(初期値：10秒)

割り込み受信音^{*2} :

DSRC情報を受信したとき、受信音を鳴らす(ON)／鳴らない(OFF)を設定する。(初期値：ON)

緊急情報、注意警戒情報受信時は、設定に関係なく受信音で知らせます。

DSRC情報の自動音声読み上げ^{*2} :

DSRC情報のTTS音声データの読み上げをする(ON)／しない(OFF)を設定する。
(初期値：ON)

プローブ情報設定^{*1} :

オンラインでプローブ情報の送信・消去を行う。(初期値：ON) → P.159

DSRC送信の設定を行う。^{*2}

(初期値：ON)

ONにすると、走行履歴などを送信します。

※1 カーリングスを利用して交通情報を受信する場合の設定です。→ P.107
※2 別売のDSRCユニット接続時のみ設定できます。

— MEMO —

- ・本項目で設定された内容は、カーリングスを利用して受信した交通情報についても適用されます。

交通情報のダウンロード設定をする

カーリングスを利用した情報受信時の動作や、受信した情報の利用に関する設定を行います。

■ 交通情報の受信間隔を設定する

交通情報を自動で取得する場合に、受信間隔を設定します。ルートガイド中およびルートガイド時以外でそれぞれ設定できます。

(初期値：10分毎)

1 **メニュー** ▶ **情報・設定**

▶ **ナビ設定**

2 **渋滞情報**

3 **渋滞情報取得設定**

4 **誘導中の自動取得間隔**

5 **受信時間を選択**



■ ルートガイド時の交通情報取得を設定する

ルートガイドの開始時に交通情報を自動で取得する(ON)／しない(OFF)を設定します。

(初期値：ON)

1 **メニュー** ▶ **情報・設定** ▶ **ナビ設定**

2 **渋滞情報**

3 **渋滞情報取得設定**

4 **誘導開始時に取得**

— お知らせ —

- ・Bluetoothオーディオを再生中に交通情報をダウンロードすると、ダウンロードが完了するまで、オーディオ音声は出力されません。

— MEMO —

- ・この設定が「ON」のときも、以下の場合は交通情報を自動で受信されません。
 - **迂回路探索** からルートを再探索した場合
 - お車がルートを外れた、またはルート上に規制が表れた場合のオートリルート時

■ プローブ情報の利用を設定する

プローブ情報（お客様のお車の走行履歴情報）を送信する／しないを設定します。
(初期値：ON)

- 1** メニュー ▶ 情報・設定
- ▶ ナビ設定
- 2** 渋滞情報
- 3** プローブ情報設定
- 4** オンライン送信、または
DSRC送信
(DSRC送信はDSRCユニット接続時のみ)

■ プローブ情報を消去する

- 1** メニュー ▶ 情報・設定 ▶ ナビ設定
- 2** 渋滞情報
- 3** プローブ情報設定
- 4** プローブ情報を消去 ▶ [はい]

イージーセットアップを設定する

音量調整や自宅の登録など、基本的な項目の設定をまとめて行えます。

- 1** メニュー ▶ 情報・設定
- ▶ ナビ設定
- 2** イージーセットアップ
- 3** 設定したい項目を選択
 - 音量**：
音量を調整する。→ P.170
 - 自宅**：
自宅を登録する。→ P.26
すでに自宅が登録されている場合は、タッチできません。
 - Bluetooth**：
Bluetoothの設定をする。→ P.85
 - ユーザーカスタマイズ**：
ユーザーを切り替えて、それぞれ保存した設定で本機を使用する。→ P.171
 - オプションボタン**：
[※]に機能を割り付ける。→ P.171
- 4** 戻る または 終了

— お知らせ —

- ・本機をはじめて起動したときにイージーセットアップを設定した場合は、必ず 終了 をタッチして設定を完了してください。

登録地を編集する

登録地リストを並べ替える

- 1** メニュー ▶ 情報・設定
- ▶ ナビ設定 ▶ 登録データ編集
- 2** 登録地
- 3** 並べ替える

新規登録：
地点を探して登録する。

並べ替える種類を選択



登録順：
登録した日付の新しい順に表示する。

読み順：
50音順に表示する。

アイコン順：
登録地に設定されたアイコンの順に表示する。

グループ指定：
グループ選択画面を表示する。
並べ替えるグループを選択すると、グループ指定順に表示します。

地点のデータを編集する

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定 ▶ 登録データ編集
- 2 登録地
- 3 登録地点を選択
- 4 編集
- 5 項目を選択 ▶ 登録地点の内容を編集



地図上表示 :

地図上のアイコン表示（登録地番号など）をON/OFFする。

名称 :

名称を設定する。

名称入力後、決定をタッチしてください。

ヨミ :

読みを設定する。

読みを入力後、決定をタッチしてください。

アイコン :

登録地点に割り付けるアイコンを設定する。

アラーム音 :

アラーム音を設定する。

車が登録地点に近づくとアラーム音でお知らせします。

「鳴らさない」に設定することもできます。

アラーム方向 :

アラームを鳴らす登録地点への進入方向を設定する。

車が設定した方向から登録地点に近づいたときにアラーム音が鳴ります。方向設定後、決定をタッチしてください。

アラーム距離 :

登録地点に自車位置が近づいたとき、アラームを鳴らす距離を設定する。

車が設定した距離内まで登録地点に近づいたときにアラーム音が鳴ります。

電話番号 :

登録地点の電話番号を設定する。

電話番号入力後、決定をタッチしてください。

グループ :

登録地点を所属させるグループを選択する。

登録番号 :

登録番号を表示、または変更する。

地点の位置を修正する

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定 ▶ 登録データ編集
- 2 登録地
- 3 登録地点を選択
- 4 位置を修正
- 5 地図をスクロールして位置を修正
微調整 :
詳細な位置修正をする。
→ P.30 「平面地図のスクロール」
- 6 決定

リストから地点を消去する

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定 ▶ 登録データ編集
- 2 登録の消去 ▶ 登録地の消去
- 3 1件消去
一括消去 :
登録地点をすべて消去する。
- 4 地点を選択 ▶ [はい]
選択した地点が登録地リストから消去されます。

登録ルートを編集する

登録済みのルートを編集する

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定 ▶ 登録データ編集

2 登録ルート

3 編集するルートを選択

現在のルートを登録：
現在のルートを本機に登録する。

4 項目を選択 ▶

登録ルートの内容を編集



名称変更：
登録ルートの名称を設定する。

名称入力後、決定をタッチしてください。

現在ルートに入替：

現在設定しているルートを、登録ルートに上書きする。

消去：

登録ルートを消去する。

終了：

手順2に戻る。

リストからルートを消去する

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ ナビ設定 ▶ 登録データ編集

2 登録の消去 ▶ 登録ルートの消去

3 1件消去

一括消去：
登録ルートをすべて消去する。

4 登録ルートを選択 ▶ はい

選択したルートが、登録ルートリストから消去されます。

言語の選択をする

選択した言語で画面表示したり、音声案内を行います。

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ システム設定

2 Language

3 目的の項目を選択



Text :

画面表示の言語を選択する。
(初期値 : Japanese)

— └ お知らせ —

- English/Japanese/Chinese/Koreanから選択できます。
- 地図画面表示、目的地検索の施設リスト、オーディオ画面の情報表示など一部の表示は言語切り替えの対象となりません。

Voice :

音声案内の言語を選択する。
(初期値 : Japanese)

— └ MEMO —

- この設定は、「バラエティボイス」と連動しています。→ P.153

その他の設定をする

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 その他設定

3 目的の項目を選択



メンテナンス情報 :

車のメンテナンス情報を利用する。

→ P.81

初期化 :

各種データの消去や、設定の初期化を行う。→ P.227

センサーの学習リセット :

距離係数と3Dセンサーの学習記録を初期化（リセット）する。

MEMO

- ・タイヤ交換時や、タイヤチェーン着脱時などに学習記録を初期化すると、学習時間が短くなります。→ P.189「自車位置の精度について」

画質調整 :

ナビゲーション画面の明るさを調整する
→ P.162

接続確認 :

各機器と本機との接続状況を確認する。
接続が確認されると、リスト画面に [OK] が表示されます。また、GPS受信状態も確認できます。

時計 :

時計の表示方法を設定する。→ P.19

SDメモリーカード :

SDカードのデータを編集する。

- ・登録地点→ P.163
- ・バラエティボイスの取り込み→ P.164
- ・TVサーチ情報の更新→ P.164

お知らせ

- ・販売会社専用メニュー は販売会社専用のメニューです。一部機能が正常に働かなくなるため使用しないでください。

ナビゲーションを初期化する

各種データの消去や設定の初期化を行います。

お願い

- ・本機を譲渡・転売するときは、必ずすべてのデータを消去してください。→ P.227

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定 ▶ その他設定

2 初期化

3 項目を選択 ▶ はい



お知らせ

- ・本操作では、SDカード内のデータも初期化されます。操作中は、SDカードを抜いたり、本機の電源を切らないでください。

MEMO

- ・「登録地情報の消去」を行うと、自宅情報も消去されます。

画面の設定をする

画面の明るさを切り替える

昼間にヘッドライトを点灯させていて、画面が見づらい場合は、手動で画面の明るさを切り替えると画面が見やすくなります。

明るさアップキーは、スマートランプを点灯させると地図画面上に自動的に表示されます。

MEMO

- ・スマートランプを点灯させると、自動的に夜画面に切り替わります。

1 画面上の明るさアップキー をタッチ



タッチするたびに、画面の明るさが切り替わります。

■ ナビゲーション画面の画質を調整する

1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ システム設定 ▶ その他設定

2 画質調整

3 明るさ

4 + または - をタッチ

5 戻る

調整した明るさに設定されます。

— MEMO —

- 明るさは昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。
- 現在地** を長押ししても明るさ調整画面が表示されます。
- ビジュアル画面（映像ソース間で共通）、カメラ画面の画質調整については、各ページの説明をご覧ください。

SDカードのデータを編集する

! お願い

- 操作中は電源を切らないでください。
- SDカードにアクセスしているときは、本機に関する一切の操作を行わないでください。

■ 準備 ■

- SDカードを本機に挿入してください。
本機にデータの取り込みを行う場合は、あらかじめパソコンを使用してSDカードにファイルを保存してください。

■ 登録地点を書き出す

本機の登録地リストから登録地点を選択して、SDカードに書き出せます。SDカードに保存できる登録地点の数は、1グループにつき450件、最大10グループ4500件です。

登録地点の登録は、「検索した地点を本機に登録する」をご覧ください。→ P.55

1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ システム設定 ▶ その他設定
▶ SDメモリーカード

2 登録地点

3 登録地点の保存

4 登録地点を選択 ▶ 決定

5 グループを選択 ▶ はい

— MEMO —

- 登録地点の書き出しは保存データとして保存されます。

■ 登録地点を取り込む

SDカード内の登録地点を、本機の登録地リストに取り込みます。(最大400件)

1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ システム設定 ▶ その他設定
▶ SDメモリーカード

2 登録地点

3 保存データの取り込み

4 グループを選択

5 登録地点を選択 ▶ 決定

■ 登録地点のグループ名を変更する

1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ システム設定 ▶ その他設定
▶ SDメモリーカード

2 登録地点

3 SDメモリーカード内グループフォルダ名の編集

4 グループを選択

5 名称を入力 ▶ 決定

■ 登録地点を消去する

- 1 メニュー ▶ 情報・設定**
- ▶ システム設定 ▶ その他設定
- ▶ SDメモリーカード
- 2 登録地点**
- 3 SDメモリーカード内保存データの消去**
- 4 登録地点が所属するグループを選択**
- 5 登録地点を選択 ▶ 決定**
- 6 はい**

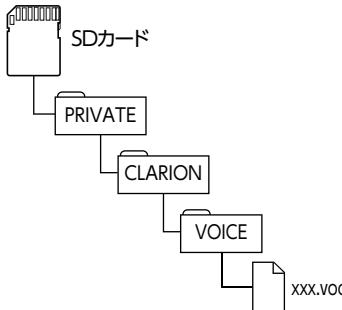
■ ダウンロードボイスデータの取り込み

SDカード内のダウンロードボイスデータを取り込みます。(最大2件)

新しいダウンロードボイスデータは、パソコンで以下のeショッップ・サイトから購入し、ダウンロードできます。

<http://ec.clarion.com/downloadvoice/ns>

ダウンロードボイスデータを取り込むには、以下のフォルダ構成でファイルが保存されている必要があります。



- 1 メニュー ▶ 情報・設定**
- ▶ システム設定 ▶ その他設定
- ▶ SDメモリーカード

2 バラエティボイスの取り込み

3 ボイスを選択 ▶ 決定

取り込みが完了します。

取り込んだダウンロードボイスの設定について詳しくは、「バラエティボイスの設定をする」をご覧ください。→ P.153

— └ お知らせ —

- すでに取り込んだダウンロードボイスデータは上書きされません。

■ TVサーチ情報の取り込み

! お願い

• データの取り込み中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。データが破壊され、「TVの情報から探す」機能が正しく動作しなくなるおそれがあります。

→ P.49

■ 準備 ■

以下が必要です。

- インターネットに接続できるパソコン
- PC用アプリケーション「Smart Access Updater」 → P.185

1 「Smart Access Updater」のTV情報機能を使用し、SDカードへTVサーチ情報を保存

(TV情報画面上のヘルプボタンをクリックすると、TV情報機能の取扱説明書を参照できます。)

- 2 メニュー ▶ 情報・設定**
- ▶ システム設定 ▶ その他設定
- ▶ SDメモリーカード
- 3 TVサーチ情報の更新 ▶ はい**

本機のTVサーチ情報が更新されます。

— └ お知らせ —

- TVサーチ情報は最長で過去3年分を収録しています。データを更新すると、古いデータは消去され、過去3年以内の情報のみになります。消去したくない施設は、あらかじめ地点登録などをしておいてください。

セキュリティ設定をする

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 セキュリティ

3 目的の項目を選択



セキュリティ機能 :

盗難時に、セキュリティ機能を作動させる。いったん本機が取り外された後は、セキュリティコードを入力しないと起動できないようになります。(初期値 : OFF) → P.165

セキュリティインジケータ :

エンジンがかかっていないときに操作パネルのイルミを点滅させて、盗難を抑制する。(初期値 : OFF)

「セキュリティ機能」がONのときのみ設定できます。

セキュリティコード変更 :

セキュリティ機能用のセキュリティコードを変更する。→ P.166

盗難多発地点音声案内 :

以下の場合に、音声や画面表示で警告する。(初期値 : ON)

- ・盗難多発地点付近に目的地を設定した場合
- ・盗難多発地点付近でエンジンを切った場合

盗難多発地点表示案内 :

地図上に盗難多発地点のアイコンを表示する。(初期値 : ON)

■ 盗難多発地点 (危険度・小) (黄)

■ 盗難多発地点 (危険度・中) (オレンジ)

■ 盗難多発地点 (危険度・大) (赤)

盗難多発地点のアイコンは200m以下のスケールで表示されます。アイコンにカーソルを合わせると、盗難多発地点の住所と被害件数情報を確認できます。

市街地図での盗難多発地点表示案内 :

市街地図上に盗難多発地点のアイコンを表示する。(初期値 : OFF)

MEMO

- ・盗難多発地点は、各都道府県警からのデータをもとに算出しています。盗難多発地点の整備対象エリアについては、「収録データベースについて」をご覧ください。→ P.206
- ・地図の表示スケール、表示モードによっては、設定値がONでも盗難多発地点のアイコンが表示されない場合があります。

セキュリティ機能用にセキュリティコードを設定する

！お願い

・本機を譲渡・転売されるときは、必ずセキュリティコードの設定を解除してください。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 セキュリティ ▶ セキュリティ機能

3 セキュリティコードについての注意事項を読む ▶ 確認

4 セキュリティコードを入力 (4行)

▶ 決定

メッセージが表示され、セキュリティコードが保存されます。

お知らせ

- ・セキュリティコードは、GPSアンテナ接続時のみ設定できます。
- ・セキュリティコードを3回間違えると一定時間入力できなくなります。設定したセキュリティコードは忘れないように、メモを取るなどして大切に保管しておいてください。

— ◆ MEMO —

- セキュリティ機能を解除する場合は、
[セキュリティ機能] をタッチしてセキュリティ
コードを入力してください。

セキュリティコードを変更する

- 1 [メニュー] ▶ 情報・設定
▶ システム設定
- 2 セキュリティ
▶ セキュリティコード変更
- 3 セキュリティコードを入力 ▶ 決定
- 4 新しいセキュリティコードを入力
▶ 決定

オーディオの音質を設定する

■ 準備 ■

- オーディオをONにしてください。→ P.110

- 1 [メニュー] ▶ 情報・設定
▶ AV設定

2 目的の項目を選択



Balance/Fader (バランス/フェーダー) :
前後左右のスピーカーの音量バランスを
調整する。(初期値: 0) → P.167

Virtual Stage Enhancer (バーチャルステージエンハンサー) :
ヴォーカル成分とサラウンド成分を抽出
し調整することで、臨場感のあるサラウ
ンドサウンドを実現する。
(初期値: LOW) → P.167

Vocal Image Control (ヴォーカルイメージコントロール) :
ヴォーカルの音量バランスを調整するこ
とで、ヴォーカルの音像を前後左右に移
動する。(初期値: 0) → P.167

イコライザー :

あらかじめ設定された音質効果メモリー
からお好みの音質を選択する。

(初期値: FLAT) → P.168

音質効果メモリーを調整することもでき
ます。

・ユーザーカスタマイズ

音質効果メモリーを作成して保存する。
→ P.168 「お好みの音質効果を設定する」

車速連動ボリューム :

加速すると音量が自動で上昇し、減速す
ると音量が自動で下降するように調整す
る。(初期値: OFF)

レベルの数値が大きいほど、音量の上が
る幅が大きくなります。

Loudness (ラウドネス) :

音量の大きさに合わせて、高音と低音を
強調する。(初期値: 3)

Sound Restorer (サウンドリストアラー) :
圧縮オーディオに対して高音域を補完す
ることで、圧縮前の原音に音質を近づけ
る。(初期値: LOW)

Volume Smoother

(ボリュームスムーザー) :

再生ソースによる音量レベル差や、テレ
ビの番組とCMの音量レベル差、映画の
シーンごとの音量レベル差などを検知し、
音量レベルを自動調整する。

(初期値: OFF) → P.168

Virtual Bass (バーチャルバス) :

低音域の倍音成分を付加することで重低
音を増強します。(初期値: LOW)

※聴く音楽によっては、効果が少ない場合があ
ります。

Special Tune (スペシャルチューン) :
別売のグレードアップスピーカー装着時
の設定を行う。(初期値: OFF) → P.169

Intelligent Tune

(インテリジェントチューン) :

以下の機能を設定する。(初期値: OFF)
→ P.169

• Virtual Stage Enhancer

• Vocal Image Control

• Sound Restorer

• Virtual Bass

• Volume Smoother

ONにするとそれぞれ設定を変更できます。

その他設定 :

オーディオ設定のすべてを工場出荷時の初期値に戻す。→ P.169

スピーカーの音量バランスを調整する

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ AV設定

2 Balance/Fader

3 ▲、▼、◀、▶ をタッチして設定

**初期値に戻す :**

音量バランスを初期値に戻す。

ヴォーカルの音量バランスとサラウンドサウンドを調整する

Virtual Stage Enhancerは、ステレオ音源からヴォーカル成分とサラウンド成分を抽出し、フロント・リアスピーカーにバランス良く振り分けることで、臨場感のあるサラウンドサウンドになるよう調整します。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ AV設定

2 Intelligent Tune

(ONになっていることを確認)

3 Virtual Stage Enhancer

4 +、- をタッチして設定

**ヴォーカル成分のレベルバランスを調整する**

Vocal Image Controlは、ステレオ音源の中央に定位するヴォーカルや主要な楽器などの成分の音量バランスを調整します。スピーカーの構成や乗車人数などに応じて、ヴォーカルの左右のバランスや奥行き感を調整してください。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ AV設定

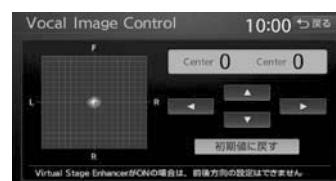
2 Intelligent Tune

(ONになっていることを確認)

3 Virtual Stage Enhancer

4 Vocal Image Control

5 ▲、▼、◀、▶ をタッチして設定

**初期値に戻す :**

ヴォーカル成分のレベルバランスを初期値に戻す。

— お知らせ —

- Virtual Stage EnhancerがOFF以外の場合は、Vocal Image Controlの前後方向の設定は「0」になり変更できません。

音質効果メモリーを選んで設定する

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ AV設定

2 イコライザー

3 音質を選択



S.BASS : 重低音の増強

S.HIGH : 中高域の増強

ACOUSTIC : 中域（人の声）の増強

IMPACT : 低域と高域の増強

SMOOTH : しっとりと落ち着いた感じ

FLAT : 原音、EQをOFF

お好みの音質効果を設定する

1 メニュー ▶ 情報・設定

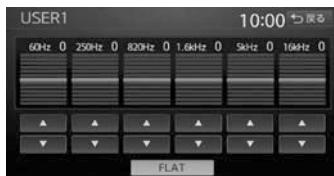
▶ AV設定

2 イコライザー

3 USER 1 または USER 2

4 調整する

5 音質効果を設定



▲、▼ :

低音、中音、高音それぞれの帯域の強弱を調整する。

FLAT :

各帯域の設定を「0」に戻す。

MEMO

・次回からは手順3で同じ設定を呼び出せます。

Volume Smootherを調整する

■ Volume Smootherとは

Volume Smootherは、あらゆる音楽ソースやシーンにおける音量レベル差を自動調整し、音量補正を行う機能です。Volume SmootherをONにすると、オーディオ信号の聴感上の音量レベルを常時モニター、調整します。その結果、音量レベル差を一定の範囲に抑えて視聴できます。音量レベル差は以下ののようなケースで起こります。

● CDを聴いているときとラジオを聴いているときの音量レベル差

● TVを見ているときの番組とCMの音量レベル差、または番組ごとの音量レベル差

● DVDなどで映画を見ているときの爆発シーンなど大きな音量のシーンと、静かなシーンとの音量レベル差

Volume SmootherをONにすると、これらのケースでも音量操作をする必要がありません。各ソースを聴こえやすい音量レベルで視聴できます。

■ Volume Smootherのレベルを調整する

Volume Smootherのレベルを調整することで、「音量補正」の効果を変えられます。「LOW」→「MID」→「HIGH」の順で、音量補正の効果が高くなります。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ AV設定

2 Intelligent Tune

(ONになっていることを確認)

3 Volume Smoother

4 +、- をタッチして設定

Volume Smootherのレベルが調整されます。

MEMO

・テレビやDVDなど、音量レベル差のあるソースを視聴するときは、「MID」または「HIGH」の設定をおすすめします。

・Volume Smootherは、映像ソース（テレビ、DVD）とその他のソースで、それぞれ設定できます。ソースを切り替えると、Volume Smootherも各設定値に切り替わります。

Intelligent Tuneを使う

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ AV設定

2 Intelligent Tune

Intelligent Tune のON/OFFを切り替えることで、以下の機能を一括でON/OFFできます。

- Virtual Stage Enhancer
- Vocal Image Control
- Sound Restorer
- Virtual Bass
- Volume Smoother

— MEMO —

- Intelligent Tune をOFFにし、再度ONにすると、OFFにする前に設定した値に戻ります。

Special Tuneを使う

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ AV設定

2 Special Tune

Special Tune をタッチすると、以下の順で表示が切り替わります。

OFF→Grade Up→User→OFF

Grade Up :

以下の機能を、別売のグレードアップスピーカー装着時の推奨値に一括設定する。

- Virtual Stage Enhancer
- Vocal Image Control
- Balance/Fader
- イコライザー
- Loudness
- Sound Restorer
- Virtual Bass
- Volume Smoother
- Intelligent Tune

— MEMO —

- Grade Upモード時に各機能の設定値を調整した場合、自動的にUserモードに切り替わり、調整後の設定値はUserモードに記憶されます。

User :

ユーザーが最後に調整した設定値に切り替わる。

OFF :

Special TuneをOFFにする。

オーディオ設定を初期値に戻す

すべてのオーディオ設定値のほか、ガイド音量、電話の音量、各オーディオソースの音量を初期値に戻します。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ AV設定

2 その他設定

3 オーディオ設定の初期化

4 はい

メインメニュー画面をカスタマイズする

- 1 メニュー ▶ AV または
メニュー ▶ 目的地**

- 2 画面右上の** 



- 3 入れ替え元のキーを選択**



※画面は目的地メニューをカスタマイズの場合です。

(目的地メニューをカスタマイズ画面の場合)

AVメニューの入れ替え :

AVメニューをカスタマイズ画面を表示する。

初期に戻す :

目的地メニューをカスタマイズ画面を初期値に戻す。

(AVメニューをカスタマイズ画面の場合)

目的地メニューの入れ替え :

目的地メニューをカスタマイズ画面を表示する。

初期に戻す :

AVメニューをカスタマイズ画面を初期値に戻す。

- 4 入れ替え先のキーを選択**

キーが入れ替わります。



ナビゲーションの音量を調整する

- 1 メニュー ▶ 情報・設定**

- ▶ システム設定**

- 2 音量**

- 3 目的の項目を選択**



ガイド音量 ^{*1}:

音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時に分けて設定する。

(初期値：レベル6)

ガイド・メッセージ音声 ^{*1}:

音声案内などのナビゲーション音声を出力する(ON)／しない(OFF)を選択する。

(初期値：ON)

着信音量  ^{*2}:

電話の着信音量を調整する。

(初期値：レベル4)

受話音量  ^{*2}:

電話の受話音量を調整する。

(初期値：レベル4)

送話音量  ^{*2}:

電話の送話音量を調整する。

(初期値：レベル3)

CARWINGS音量  ^{*2}:

カーウイングスのオートプレイの音量を調整する。(初期値：レベル6)

操作音 :

ボタンやタッチキーを操作時に、ビープ音を鳴らす(ON)／鳴らさない(OFF)を選択する。(初期値：ON)

※1 「ルートガイドの設定」と連動しています。
→ P.151

※2 電話設定画面の「音量調整」と連動しています。
→ P.94

お知らせ

- 走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で案内されます。

— ♪ MEMO —

- ・イージーセットアップからも設定できます。
→ P.159

ユーザーを切り替える

ユーザーを切り替えることで、それぞれが保存した設定で本機を使用できます。

(初期値：オーナー)

各種設定は4ユーザー分保存できます。

1 メニュー ▶ 情報・設定

▶ システム設定

2 ユーザーカスタマイズ

3 ユーザーを選択

4 ユーザー切替

アイコン変更：

地図画面に表示されるアイコンを設定する。

— ► お知らせ —

・ほかのユーザーが使用しているアイコンは選択できません。

・**ユーザー切替**は、以下の場合はタッチできません。

- 設定中のユーザーの場合
- ラジオの状態がオートプリセット中、または [◀◀]、[▶▶]長押し (MC315D-A)、TRACK/SEEKキーを回したままにする (MC315D-W) ことによる選局中の場合

ユーザーごとに保存される項目は、以下のとおりです。

- 地図画面の表示設定 → P.29、P.31、P.36
- 現在地名称プレートの表示設定 → P.150
- コントロールバーの表示設定 → P.150
- スクロール地点の情報表示設定 → P.150
- 言語選択設定 → P.161
- 文字入力方式 → P.20
- 音量設定 → P.170
- オプションボタンの割り付け設定 → P.171
- 時計表示設定 → P.19
- 目的地履歴 → P.50
- ラジオのプリセットチャンネルリスト
→ P.112

OPTIONボタンの操作方法

OPTIONボタンによく使う機能を割り付けられます。

OPTIONボタンを押すと、設定の変更や切り替えをすればやく行えます。

OPTIONボタンに機能を割り付ける

1 OPTIONボタンを長押し

はじめて操作するときは、OPTIONボタンを短く押してもOPTIONボタン割り付け画面を表示できます。

2 割り付けたい機能を選択



選択した機能が OPTIONボタンに割り付けられます。

オーディオ音量ミュート :

オーディオ音量ミュートのON/OFFを切り替える。

AVソース選択 :

押すたびに、オーディオのソースを切り替える。

リダイヤル :

最後に発信した電話番号に電話をかける。

オペレータ接続 :

カーウイングスを利用してオペレーターに電話をかける。→ P.102

渋滞情報取得 :

カーウイングス情報センターに接続し、最新の交通情報を取得する。→ P.104

目的地自宅設定 :

自宅を目的地として設定する。

あらかじめ自宅を登録しておく必要があります。→ P.26

OPTIONボタンの操作方法

工コ運転診断表示 :

「エコ運転診断機能表示」がONのとき、
エコ運転診断モード画面を表示する。
→ P.35

次回から  を押すと、割り付けた機能が実行されます。

— お知らせ —

- 別売のアラウンドビューモニターを接続しているときは、に機能を割り付けることができません。

- MEMO -

- ・イージーセットアップからも設定できます。
→ P.159
 - ・システム設定メニュー画面の
オプションボタン からも設定できます。

便利な機能（アクセサリー）を使う

さまざまなアクセサリー機器の使いかたについて説明しています。

リモコンを使う（別売）

リモコン使用時の注意

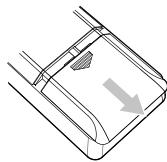
- 本機のリモコン受信部に直射日光を当てない。リモコン操作を受け付けない場合があります。このような場合は、直射日光をさえぎって操作してください。
- リモコンは、直射日光の当たるダッシュボードの上など、高温になる場所に放置しない。本体の変形や電池の液漏れなど、故障の原因となります。
- 以下の場合はリモコンの電池を交換する。
 - ・リモコン信号の到達距離が短くなった。
 - ・リモコンの操作可能範囲が狭くなった。
- リモコンを1ヶ月以上使用しないときは、液漏れ防止のため、電池をリモコンから取り出す。液漏れした場合は、液をよく拭き、電池を交換してください。

△ 注意

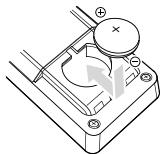
- 指定された電池以外は使用しない。電池の破裂や液漏れにより、火災やけが、周囲を汚染する原因となることがあります。
- リモコン内に電池を入れるときは、極性（+極と-極）に注意し、指示どおりに入れる。指示どおりに入れないと、電池の破裂や液漏れにより、けがや周囲を汚染する原因となることがあります。
- 加熱・分解したり、火・水の中に入れない。電池の破裂や液漏れにより、火災やけがの原因となることがあります。
- 金属製のボールペン・ネックレス・コインなどと一緒に携帯、または保管しない。電池の破裂や液漏れにより、火災やけがの原因となることがあります。
- 使用済みの電池は定められた方法および場所に廃棄する。
- リモコンに付属の電池は、乳幼児の手の届くところに置かない。誤って飲み込むおそれがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

電池を交換する

- 1 電池カバーを開け、電池を取り出す



- 2 新しいリチウム電池（CR2032）を $+$ 表示を上にして入れ、電池カバーを閉める

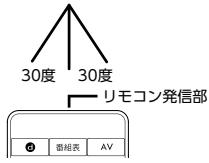
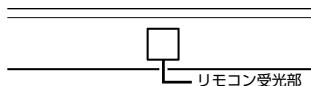


● お願い

- はじめてリモコンを使用するときは、付属の電池を入れてください。

リモコンの使いかた

- 1 本機のリモコン受光部に向けて操作する

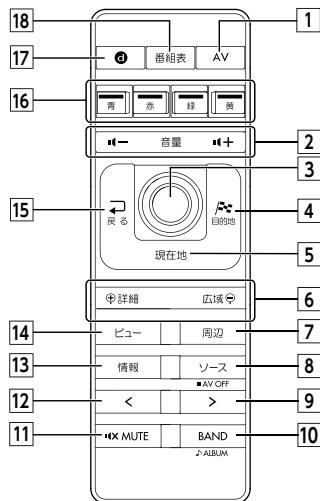


リモコンの発信部は、上下左右30度の範囲で、リモコン受光部に向けて操作してください。

— MEMO —

- 本機をリモコンで操作すると、選択された項目がハイライト表示になります。

リモコンボタンの名称とはたらき



1 AV ボタン

ナビゲーションモード、オーディオモードを切り替えます。

2 音量 + ボタン / 音量 - ボタン

音量を調整します。

3 ジョイスティック（実行）ボタン

地図ではスクロールや地点登録、メニューでは項目などの選択と決定に使います。

DVDビデオモードのときは、上下左右いずれかの方向に操作すると、ディスクメニューを表示します。

4 目的地 ボタン

行き先を設定するための目的地メニューを表示します。

5 現在地 ボタン

現在地地図画面を表示します。

6 詳細 ボタン / 広域 ボタン

地図の表示スケールを切り替えます。長押しすると拡大／縮小を細かく切り替えられます。（フリースケール）
(ページ送りには対応していません。)

7 周辺 ボタン

周辺施設検索メニューを表示します。

8 ソース ボタン

オーディオモードのソースを切り替えます。
長押しするとオーディオをOFFにします。

9 > ボタン

テレビ／ラジオの場合：

プリセットチャンネルアップ

長押し時：

チャンネルのシークアップ

その他のオーディオソース選択時^{*1}：

トラックアップ

長押し時：

トラックの早送り

10 BAND ボタン

テレビ、ラジオのバンド切り替えなどを行います。以下のソースではフォルダ／グループなどのUPボタンとして機能します。

CD、SDカード、USBメモリー、ウォークマン（ストレージモード）

11 MUTE ボタン

消音（MUTE）します。消音を解除する場合は、再度押します。

12 < ボタン

テレビ／ラジオの場合：

プリセットチャンネルダウン

長押し時：

チャンネルのシークダウン

その他のオーディオソース選択時^{*1}：

トラックダウン

長押し時：

トラックの早戻し

13 情報 ボタン

VICSなど、各種情報を見るための情報メニューを表示します。

14 ビュー ボタン

地図表示変更メニューを表示します。

15 戻る ボタン

前の画面に戻ります。

16 カラー ボタン

地上デジタルTV放送のカラーキーを操作します。

17 d ボタン

地上デジタルTV放送のデータ放送を受信します。長押しすると、データ放送操作キー呼び出し画面を表示します。

18 番組表 ボタン

EPG（電子番組ガイド）を表示します。

*1 DVDでは、リモコンで操作できないメニューがあります。その場合は、本機のタッチパネルで操作してください。また、VTR/AUX（MC315D-Wのみ）選択時には操作無効となります。

ステアリングスイッチ搭載車

本機能は、ステアリングスイッチ装着車で使用できます。

お車を運転中でもステアリングから手を離さずに本機のオーディオ操作ができます。

⚠ 注意

- 走行中、運転の妨げにならないように十分注意してください。また、走行中はお車の純正ステアリングスイッチ以外操作しないでください。

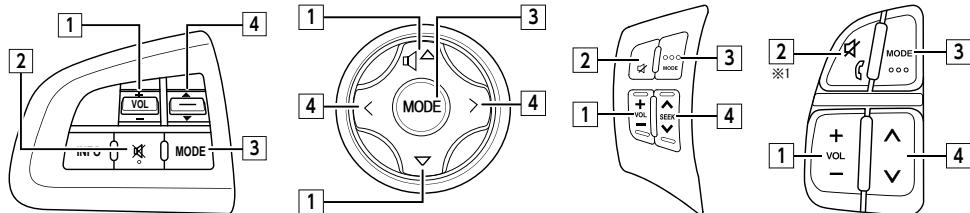
— ── お知らせ ── —

- 本機の電源が入っていない場合は、各スイッチを操作することができません。

ボタンの名称とはたらき

※イラストは一例です。

車種によって操作できない機能があります。



1 音量調節ボタン

音量を調節します。大きくするときは上側（+）、小さくするときは下側（-）を押します。また、ボタンを長押しすると連続調整ができます。

2 MUTEボタン

消音します。もう一度ボタンを押すと元に戻ります。

※1 電話着信に対応しています。

3 MODEボタン

オーディオソースを以下の順に切り替えます。

FM/AM^{※2} → SDメモリーカード →
Bluetoothオーディオ → AUX^{※3} → CD/DVD
→ TV → VTR → USB/iPod/ウォームアン →
FM/AM

※2 FM/AMの切り替えはできません。

※3 MC315D-Wのみ

— ── お知らせ ── —

- モードの切り替え中、次のソースをONできない場合は、スキップしてその次のソースになります。(例: CD/DVDが挿入されていない、iPodが接続されていないなど) ただしBluetoothオーディオ、AUXおよびVTRは、機器未接続でもスキップされません。

— ── MEMO ── —

- 本機が「オーディオOFF」のときにMODEボタンを押すと、「オーディオON」にできます。
- MODEボタンを長押しすると、オーディオOFFになります。

4 UP/DOWNボタン

ラジオやテレビを視聴しているときは、プリセットチャンネルから選局できます。ボタンを押すごとに順次記憶された放送局に切り替わります。

また、長押しすると、自動選局をはじめます。放送を受信すると止まります。

他のオーディオを使用しているときは、トラック／チャプターの頭出しができます。次のトラック／チャプターの頭に進めたいときはUPボタンを押します。今聴いているトラック／チャプターの頭に戻したいときはDOWNボタンを押します。

長押しすると、早戻し／早送りができます。

接続したビデオを見る (別売)

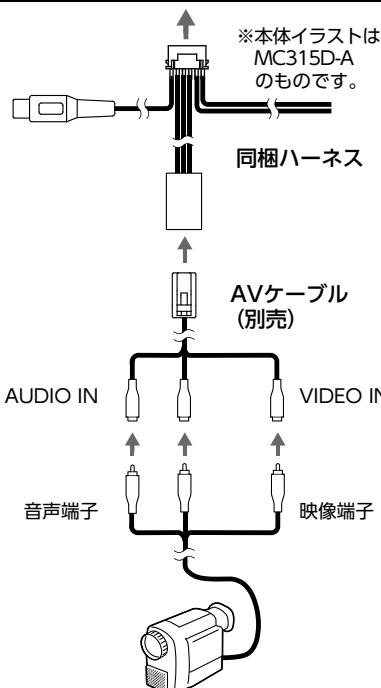
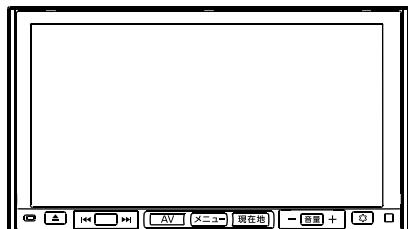
別売のAVケーブル接続時ののみVTR機器の視聴ができます。

⚠ 警告

- 本機は安全のため、停車時のみテレビやビデオの映像を表示します。走行中は、音声のみ出力します。
- 運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。

⚠ 注意

- 接続するVTR機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。



VTR機器を接続する

- 別売のAVケーブルで、本機とお手持ちのVTR機器を接続する

！ お願い

- オーディオ・ビジュアル映像入力端子と音声入力端子を正しく確実に接続してください。

— MEMO —

- 接続したVTR機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

- メニュー** ▶ **AV** ▶ **VTR**

- VTR機器を操作する**

VTR映像が再生されます。

VTR画面のサイズを切り替える

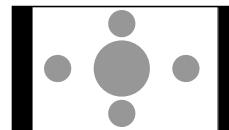
- メニュー** ▶ **AV** ▶ **VTR**

- 画面をタッチ** ▶ **画面切替**

- 画面の表示サイズを選択**



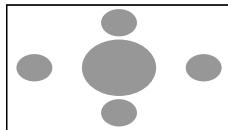
ノーマル：



映像を縦横の比率を変えずに中央に表示する。

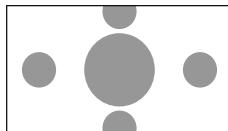
映像と画面のサイズが異なる場合、画面の余った部分が黒く表示されます。

フルワイド：



映像を画面いっぱいに表示する。
映像と画面のサイズが異なる場合、映像の比率が変わって表示されます。

シネマ：



通常のテレビでシネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するときに使う。
映像と画面のサイズが異なる場合、映像の横部分と画面の横縦部分の大きさを合わせて表示されます。上下の余った部分が黒く表示されます。

4 戻る

選択したサイズで画面が表示されます。

— ◆ MEMO —

- ・画面サイズを切り替えると、オリジナルの映像と見えかたが異なる場合があります。

VTRの画質を調整する

1 メニュー ▶ AV ▶ VTR

2 画面をタッチ ▶ 画質調整

3 調整する項目を選択

明るさ

色合い

色の濃さ

黒レベル

4 + または - をタッチ

画面の映像を見ながら画質を調整してください。

5 戻る

調整した画質に設定されます。

— ◆ MEMO —

- ・画質は昼画面と夜画面それぞれで別の設定ができます。

後席モニターを使う（別売）

① お願い

- ・後席モニターは、運転者が走行中に映像を見ることができない場所に設置してください。

■ 準備 ■

- 後席モニターを本機に接続するには、後席モニターと後席モニター取付アタッチメントが必要です。

後席モニターに表示できる映像

後席モニターに表示できる映像は、以下のとおりです。走行中／停車中に関係なく映像が表示されます。

- DVDビデオ、DVD-VR
- テレビ
- VTR
- AV&iPod接続ケーブルで接続したiPodビデオ
- SDカード／USBメモリーに保存したビデオ

上記以外のソースを選択した場合、映像は表示されません。

— ◆ お知らせ —

- ・後席モニターにコントロールバーなどは表示されません。
- ・本機の画面でナビゲーション画面を表示中でも、後席モニターには、再生中のソースの映像が表示されます。
- ・ハンズフリー電話を使用中は、映像のみ表示されます。

カメラを使う（別売）

バックビューモニターを使う （別売）

別売のバックビューモニターを接続すると、車の後方をモニターで見られます。別売のバックビューモニターは、日産販売会社（ディーラー）にご相談のうえ、お買い求めください。

⚠ 警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退させることは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

⚠ 注意

- バックビューモニターが映し出す範囲には限界があります。また、バックビューモニターの画面上に表示されるガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります（ガイドは直線となります）。
- ガイドを表示する場合は、必ずお乗りのお車に合わせたガイドの調整を行ってください。
- バックビューモニターの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 画質の調整やガイド表示の調整などをすると、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

バックビューモニターの映像について

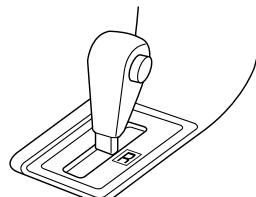
- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- バックビューモニターの映像は鏡像です。鏡像とは、車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間、または暗所ではバックビューモニターの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- カメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。
- カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。

- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませたやわらかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーに傷が付くことがあります。

バックビューモニターの映像を表示する

1 エンジンを始動する

2 セレクトレバーを [R]（リバース）にする



バックビューモニターの映像に切り替わります。

オーディオ関連の画像が表示されているときでも、バックビューモニターの映像が優先して表示されます。



— ◆ MEMO —

- バックビューモニター映像表示中は、操作できるボタンが以下に限定されます。
[◀]、[▶]、[+]、[-]、[▲]、ロータリーボリュームキー、TRACK/SEEKキー
- セレクトレバーを [R]（リバース）にしているときのみ、ガイドラインの表示および調整ができます。

モニターの画質を調整する (バックビューモニター)

1 バックビューモニター映像表示中に画面をタッチ

2 画質調整



3 調整する項目を選択

- 明るさ
- 色合い
- 色の濃さ
- 黒レベル

4 + または - をタッチ

画面の映像を見ながら画質を調整してください。

5 戻る

調整した画質に設定されます。

— MEMO —

- 画質は昼画面と夜画面それぞれで別の設定ができます。

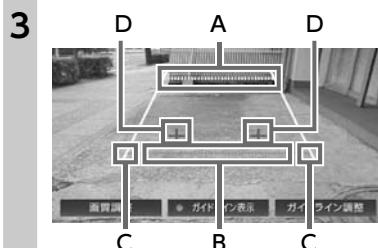
ガイドラインの表示を切り替える

1 バックビューモニター映像表示中に画面をタッチ

2 ガイドライン表示



ガイドラインの表示／非表示が切り替わります。



A: 車両後端から約2mの位置を示します。

B: 車両後端から約50cmの位置を示します。

C: 車幅 + 約25cmの目安を示します。

D: バックドア開閉位置の目安を示します。

アラウンドビューモニターを使う (アラウンドビューモニター搭載車)

アラウンドビューモニターの映像を表示する

1



アラウンドビューモニター画面が表示されます。

— **MEMO** —

- ・ソナー付きアラウンドビューモニター装着車の場合、長押しでソナーのON/OFFを切り替えられます。
- ・アラウンドビューモニターの注意事項については、車両の取扱説明書をお読みください。

モニターの画質を調整する (アラウンドビューモニター)

1 アラウンドビューモニターの映像表示中に画面をタッチ

2 **画質調整**

3 調整する項目を選択

明るさ

色合い

色の濃さ

黒レベル

4 または をタッチ

画面の映像を見ながら画質を調整してください。

5 戻る

調整した画質に設定されます。

— **MEMO** —

- ・画質は昼画面と夜画面それぞれ別の設定ができます。

外部機器の音声を聴く(別売)(MC315D-Wのみ)

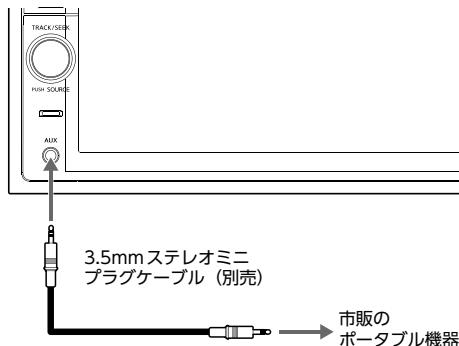
オーディオのソースをAUXに切り替えると、AUX端子に接続された外部機器からの音声を本機で再生できます。

! お願い

- 接続する外部機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。

■ 準備 ■

- 本機に外部機器を接続するには、別売の3.5mmステレオミニプラグケーブル（抵抗なし）が必要です。



AUX端子に外部機器を接続する

- 別売の3.5mmステレオミニプラグケーブル（抵抗なし）で、本機とお手持ちの外部機器を接続する
 - ◆ MEMO
 - 接続した外部機器の取扱説明書をあわせてご覧ください。

2 メニュー ▶ AV ▶ AUX

接続した機器の音声が再生されます。



◆ MEMO

- AUX（外部入力接続）端子について
 - ステレオミニプラグ（3.5φ）が接続できます。接続する機器、ケーブルの取扱説明書をよくお読みください。
 - 接続する機器を車に装着されているアクセサリーソケットで充電しながら使用すると、雑音が出ることがあります。
- 機器のバッテリーなどで使用してください。

ナビゲーションを更新する

最新のプログラム／地図データを取り込んで、本機のソフトウェア／地図データを最新版に更新できます。

プログラムを更新する

最新のプログラムをダウンロードして、本機のソフトウェアを更新できます。

お手持ちのパソコンにてプログラムをダウンロードしてください。

ダウンロードは、本機の地図SDカードに対して実行します。→ P.187

地図データを更新する

地図の更新方法について

地図更新には無料更新と有料更新があります。本機のご購入から3年間は、無料で地図更新ができますのでご利用ください。

— ◆ MEMO —

- ・地図更新の方法や具体的な日程については、以下の日産自動車ホームページ、および商品カタログもあわせてご確認ください。
http://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVI_AUDIO/NAVI/MAPSOFT/

■ 無料更新

全更新	<p>本機の地図データが無料で全更新可能です。ナビゲーションご購入から3年内の日産販売会社（ディーラー）での有料点検入庫時に限り1回だけご利用になれます。</p> <p>有料点検入庫：12ヶ月、24ヶ月法定点検、3年目車検 ※日産販売会社（ディーラー）にて地図SDカードの地図データを書き換える方式となります。</p> <p>※取扱説明書巻頭の全国地図更新無料クーポン券を使用します。無料クーポン券は紛失後の再発行は行いません。大切に保管してください。 ※毎年7月頃から新年度地図がご利用になります。</p>
ホリデイ・スポット更新	<p>ナビゲーションご購入から3年以内であれば、何回でも地図の部分更新が可能です。</p> <p>※更新処理はお客様所有のパソコンでインターネットに接続して行います。</p> <p>※全国の主要道路の更新ができます。</p> <p>※市街地図は更新されません。</p> <p>※2ヶ月ごとに最新のデータが配信されます。</p> <p>※施設情報の一部は4ヶ月ごとに更新されます。</p>

■ 有料更新

有料で地図更新を行えます。詳しくは最寄りの日産販売会社（ディーラー）へお問い合わせください。

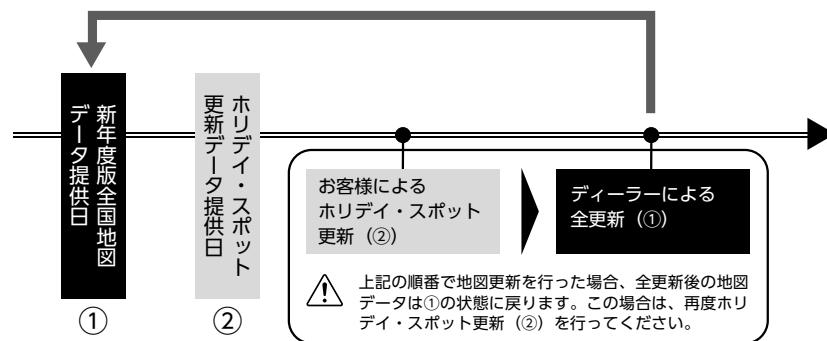
お得クーポン	日産販売会社（ディーラー）にて、新車と一緒にナビゲーションを購入したとき、または有料入庫時に購入可能なお得クーポンを購入すると、2回目車検までに地図データの全更新1回とホリデイ・スポット更新を何度でもご利用になります。 全更新の処理は、日産販売会社（ディーラー）で行います。
地図SDカード購入	日産販売会社（ディーラー）にていつでも購入可能な地図SDカードにより全更新が可能です。更新処理はお客様自身で行います。

ホリデイ・スポット更新の配信時期、および各データの取得日は以下のとおりです。出荷時の収録データにつきましては、「収録データベースについて」をご覧ください。→ P.206

		配信されるデータ		
配信時期		高速・有料道路	一般道路	地点・検索データ
8月	ホリデイ更新	同年7月時点	同年4月時点	同年4月時点
10月	スポット更新	同年9月時点	同年6月時点	同年6月時点
12月	ホリデイ更新	同年11月時点	同年8月時点	同年8月時点
2月	スポット更新	同年1月時点	前年10月時点	前年10月時点
4月	ホリデイ更新	同年3月時点	前年12月時点	前年12月時点
6月	スポット更新	同年5月時点	同年2月時点	同年2月時点

◆ MEMO

- ホリデイ・スポット更新の状況によっては、全更新の際、一部情報が古くなる可能性があります。
(再度ホリデイ・スポット更新をしていただければ問題ありません)



- 全更新を行わず、ホリデイ・スポット更新のみを行った場合には、通常地図と市街地図の間で、地名や施設、道路等の表示に差が生じる場合があります。

地図更新期間を確認する

地図更新を実行する前に、以下の操作を行って本機の地図データが更新可能かどうかを確認してください。

- 1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ バージョン情報
- 2 地図更新
- 3 地図データの更新状況を確認



利用開始日 :

本機をお買い上げ後、ご利用開始日として登録した日付を表示する。

無料クーポン :

無料全更新を実行した年月日が表示される。「初回車検日まで有効」と表示される場合は、本取扱説明書巻頭の「地図データ無料クーポン券」を使用して無料地図更新が行えます。

お得クーポン :

お得クーポンを購入した場合の、有料地図更新の実行可能な期限が表示される。クーポン未購入の場合は、「未購入」と表示されます。また、クーポン購入（インストールキー入力）済みで全更新していない場合は、「2回目車検日まで有効」と表示されます。全更新を行った場合は、更新を実行した年月日が表示されます。

ホリディ・スポット更新 :

ホリディ・スポット更新の実行可能な期限を表示する。

地図更新 :

地図SDカードを購入し、全更新するときに使用する。

ホリディ・スポット更新を行うには

ホリディ・スポット更新を行う場合は、本機の地図SDカード挿入口内の地図SDカードを更新します。お手持ちのパソコンを使って、お客様自身で地図更新を行います。→ P.187

ホリディ・スポット更新に必要なもの

- パソコン本体
- 本機の地図SDカード挿入口に挿入されている地図SDカード → P.17
- PC用アプリケーション
[Smart Access Updater]

● お願い

- 必ず本機に挿入されている地図SDカードを使用してください。市販のSDカードでは動作しません。

● 準備

- SDカードを読み書きできるパソコン環境が必要です。お使いのパソコンがSDカードに対応していない場合は、市販のUSBカードリーダーなどをご使用ください。

Smart Access Updaterについて

本機のデータを更新する際には、PC用アプリケーション「Smart Access Updater」が必要です。

「Smart Access Updater」は、以下のWebサイトからダウンロードできます。

http://www.clarion.com/jp/ja/support/product_manuals/2012/nissan/navi/index.html

※Webサイトのアドレスは、都合により変更させていただく場合があります。その場合は、日産自動車ホームページをご確認ください。

「Smart Access Updater」は2つのアプリケーション「ROAD EXPLORER Updater」と「ナビマスターS」で構成されています。

ホリディ・スポット更新には「ROAD EXPLORE Updater」を使用します。

「ROAD EXPLORER Updater」の操作方法は、アプリケーションのヘルプとあわせてご案内します。

パソコンの推奨環境

最新の推奨環境は、「Smart Access Updater」のWebサイトをご確認ください。

●OS

• Microsoft® Windows® XP

- Home Edition
- Professional
(SP3 以上、32bit 日本語版)

• Microsoft Windows Vista®

- Home Basic
- Home Premium
- Business
- Ultimate
(SP2 以上、32bit 日本語版)

• Microsoft Windows 7

- Home Premium
- Professional
- Ultimate
(SP1 以上、32bit / 64bit 日本語版)
※64bit版は32bit互換モード(WOW64)で動作します。

• Microsoft Windows 8/8.1

- 8 (32bit / 64bit 日本語版)
- 8 Pro (32bit / 64bit 日本語版)
- 8 Enterprise (32bit / 64bit 日本語版)
- 8.1 (32bit / 64bit 日本語版)
- 8.1 Pro (32bit / 64bit 日本語版)
- 8.1 Enterprise (32bit / 64bit 日本語版)
※64bit版は32bit互換モード(WOW64)で動作します。

●CPU

- Microsoft Windows XP/Vista
Intel Pentium/Celeron 1.0GHz 以上を推奨
- Microsoft Windows 7/8/8.1
Intel Pentium/Celeron 2.0GHz 以上を推奨

●メモリー

- Microsoft Windows XP
512MB 以上を推奨
- Microsoft Windows Vista
1GB 以上を推奨
- Microsoft Windows 7/8/8.1
2GB 以上を推奨

以降、全OS共通となります。

●ハードディスク

- 最低 100MB 以上の空き容量(地図データ更新/プログラム更新を行わない場合)
- 最低 8GB 以上の空き容量(プログラム更新を行う場合)
- 最低 25GB 以上の空き容量(地図データ更新およびプログラム更新を行う場合)

●インターネット接続環境

ADSL・光ファイバー等の高速接続環境を推奨

●ディスプレイ

解像度 1024×768 ピクセル／表示色24ビットカラー以上を推奨

●SDカード

- 最低 16MB 以上のメディアおよび十分な空き容量 (TV情報以外)
- 最低 32MB 以上のメディアおよび十分な空き容量 (TV情報)
- 地図データ更新およびプログラム更新は地図SDカードのみ使用可能です。

●その他

- PC用アプリケーションのダウンロードおよび使用にはインターネット接続が必要です。
- PC用アプリケーションのインストールおよび使用にはシステム管理者/Administrator)権限が必要です。
- SDカードを読み書きできるパソコン環境が必要です。お使いのパソコンがSDカードに対応していない場合は、市販のUSBカードリーダーなどをご使用ください。地図データ更新およびプログラム更新の場合はSDHC対応カードリーダーが必要です。

更新の手順

プログラム更新／ ホリディ・スポット更新

！お願い

- インターネット接続料金はお客様のご負担となります。

■ 準備 ■

- PC用アプリケーション「Smart Access Updater」をお使いのパソコンにインストールしてください。→ P.185
パソコンのデスクトップ上に「ROAD EXPLORER Updater」アイコンが表示されます。



操作パネルの開閉を行う画面が表示されます。

2 パネル開／閉

操作パネルが開きます。

3 エンジンを切る

4 30秒以上経過してから、地図SDカード挿入口のフタ（「MAP DATA」のフタ）を開け、地図SDカードを取り出す

！ 注意

- 地図SDカードを取り出す際は、エンジンを切ってから30秒以上経ったことを確認してください。エンジンを切った後すぐに地図SDカードを抜いてしまうと、データが破損、消滅することがあります。

ここからはお手持ちのパソコンでの作業です。

5 地図SDカードをパソコンのSDカードスロットまたはカードリーダーに挿入する

△ 注意

- 地図SDカードをパソコンの内蔵SDカードスロットに接続する場合、パソコンによっては「ディスクはフォーマットされていません。今すぐフォーマットしますか？」と表示されることがあります。その場合は必ず「いいえ」を選択し、フォーマットしないでください。

6 「ROAD EXPLORER Updater」を起動

画面の指示にしたがって処理を進め、データのダウンロードを完了させます。
詳しくは「ROAD EXPLORER Updater」のヘルプをご覧ください。

ここからは再び本機での操作です。

7 地図SDカードを本機の地図SDカード挿入口に差し込み、「MAP DATA」のフタを閉じる

— ◇ MEMO —

- 「MAP DATA」のフタが正しく閉じられているか再度確認してください。

8 エンジンを始動する

9 パネル開／閉

操作パネルが閉じます。

プログラム更新の場合は、本機が起動して、しばらくすると更新がはじまります。ホリデイ・スポット更新の場合、本機が起動したら処理は終了です。手順10を行う必要はありません。

10 更新終了後、エンジンを切り、再度始動する

— ◇ お知らせ —

- 地図SDカードを本機から抜いた状態では、本機の機能をご使用になれません。
- データ更新中は、本機の機能をご使用になれません。また、本機の電源を切らないでください。

— ◇ MEMO —

- データのダウンロード時間は、お客様のインターネット接続環境やパソコンによって異なります。

困ったときに…

ナビゲーション・オーディオの操作方法に困ったとき、エラーメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明しています。

自車位置がずれていたら

本機は、車が走行することにより取得するデータから、車が地図上を進む距離や方向を学習して認識します。(距離係数／学習機能)そのため、ある程度の走行データが必要になります。

走行状態やGPS衛星の状態により、自車位置マークが実際の自車位置とずれることがあります。故障ではありません。

そのまましばらく走行すると、自動的に現在位置を補正します。

自車位置のずれを修正するには

はじめて使用するときやセンサーの学習リセットの操作を行った後は、走行データが少ないために誤差を生じます。

→ P.189「自車位置の精度について」

GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しの良い道(国道、主要地方道路、主要一般道路)をしばらく走行すると、自車位置マークが地図上を正確に進むようになります。次の方法により短時間での学習が可能です。

GPSが受信できる、下記のような道で、約5分間、法定内のスピードで定速走行を行う。

●上空に障害物がない道

●周辺に高いビルがない道

3Dセンサーによる上下道路判定について

自車が都市高速などに乗った場合(降りた場合)などに、車の高さの変動や道路の傾斜を3Dセンサーで検出し、上下道路判定による自車位置測位を行います。

●上下道路判定は、3Dセンサー並びに高さデータを収録している地図データからの情報で行います。高さデータを収録している道路は、都市高速道路(首都・名古屋・阪神・広島・福岡・北九州)、東京外環自動車道などです。

●高さデータ収録地域においても、道路形状や走行状況により、正しく上下移動判定ができない場合があります。(道路の傾斜が緩やかで高低差が少ない、ランプの長さが短い、センサーの学習が不十分な場合など)

自車位置の精度について

- はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったとき、または通常使用中等に、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。
- GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなることがあります。
その他にもGPSアンテナの近くで携帯電話などの無線機器を使った場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

以下のような走行環境やGPS衛星の状態により、自車位置を正しく表示しない場合があります。

- Y字路のように徐々に開いていく道路を走行している。
- ループ橋など、連続して大きく旋回する道路を走行している。
- 直線および緩やかなカーブを長距離走行している。
- 峠道など、つづら折れの道路を走行している。
- 碁盤目状道路を走行している。
- 高速道と側道のように、近接した似た方位の道路を走行している。
- 駐車場や新設道路など地図上にない道路や、実際の道路形状と異なる道路を走行している。
- エンジンのかかっていない状態でターンテーブルで旋回したり、フェリー・車両運搬車などの移動後。
- 雪道、濡れた路面、砂利道など、タイヤがスリップしやすい道路を走行している。
- 坂道での車庫入れやバンクした道路を走行している。
- タイヤチェーンを装着したり、タイヤ交換をした後。
- 長時間連続で走行している。
- ホイールスピンなど乱暴な走行をしている。
- 自車位置の移動時に車両の方位が合っていない。

10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は、以下の操作をしてください。

1. 「現在地修正」→ P.151
2. 「センサーの学習リセット」→ P.162
3. 「自車位置のズレを修正するには」→ P.188

故障かなと思ったら

次のような場合は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、念のため、下記のことをお確かめください。

ナビゲーション

症 状	原 因	処 置	
表示関連	GPS受信の表示が出ない。	アンテナケーブルが接続されていない。 障害物などにより、GPS衛星の電波を受信できない。 受信可能なGPS衛星が少ない。 フェリーなどで大幅に移動した。	アンテナケーブルを接続してください。 障害物などがなくなれば受信できます。 衛星の配置が悪く、測位できない場合もあります。 走行することにより表示されるようになります。
	画面が表示されない。	画面消しの状態になっている。 ヒューズが切れている。	メニュー や 現在地 を押すと解除されます。→ P.19 「画面を非表示／時計表示にする」 お買い上げの日産販売会社（ディーラー）にご相談ください。
	地図画面に表示されるアイコンをOFFまたは削除したい。	周辺施設検索を行うと検索結果の表示として ↓ 付きのアイコンが多数表示される。	↓ が付いているアイコンは検索アイコンです。表示をOFFにしてください。→ P.150
	電源投入後、画面が見づらい。	気温が低いときは、液晶の特性上、輝度が低い場合がある。	液晶の特性によるもので、故障ではありません。しばらくそのままでお待ちください。
ルートガイド音声関連	地図スクロールが遅い。目的地までのルート表示が遅い。	動画再生を行っている場合、表示が遅くなる場合がある。	再生を終了してください。
	マルチメーターの情報が実際の走行状態と異なる。	GPS情報を使用して算出しているため、実際の走行状態と異なる値になる場合がある。	故障ではありません。表示された情報をリセットしてください。 → P.28
	ルート誘導の音声が小さい。(または大きい)	音量が小さく (または大きく) 設定されている。	音量を調整してください。 → P.170
	音声案内が出ない。	音声案内が、正しく設定されていない。	ガイド・メッセージ音声を「ON」にしてください。→ P.170
	ルートガイドの音声が、交差点に入ってから聞こえる。(発声タイミングが遅い)	「ジャストガイド」設定がONの場合、交差点直前で案内音声を発声する。ただし、交差点形状や走行状態によっては、交差点に入つてから案内音声が聞こえてくる場合がある。	「ジャストガイド」設定をOFFにしてください。→ P.152
		動画再生している場合、発声タイミングが遅くなるときがある。	再生を終了してください。

症 状	原 因	処 置
操作関連	メニューが操作できない。	安全な場所に停車させ、パーキングブレーキをかけてください。
自車位置精度関連	自車位置が正しく表示されない。 GPSマークが表示されない。	エンジンのかかっていない状態で車を移動した。(駐車場ターンテーブルやフェリーでの移動など)
		自車位置が正しく測位しにくい道路を走行している。
		衛星の配置が悪く、正しい自車位置を表示しない。
		はじめて使用する。
		タイヤを交換したり、タイヤチェーン着脱を行った。
VICS関連	FM VICSが受信されない。	GPSアンテナ、車速信号機、バック信号線などが正しく接続されていない。
		電気ノイズを発生する電装品が本機およびGPSアンテナの近くにある。
	ビーコンの簡易図形が割り込み表示されない。	手動で他県の放送局を選択している。
		出力の小さいローカル局など、電波状態が悪い場合はオート選局しない場合がある。
		ビーコンから図形情報が提供されていないことがある。
ETC関連	情報メニューに ETC情報 が表示されない。	キー操作中やメニュー表示中は、図形情報が割り込まない。
	画面に「ETCエラーコード：XX」と表示される。 (XXは01から07)	ETCユニット、またはDSRCユニットが接続されていない。
		詳しくはETCユニットの取扱説明書をご覧ください。

オーディオ

症 状		原 因	処 置
ラジオ	雑音が多い。	放送局の周波数に合っていない。	正しい周波数に合わせてください。 → P.111
	自動で選局できない。	強い電波の放送局がない。	手動で選局してください。 → P.112
CD/DVD/MP3・WMACディスク	ディスクを再生できない。 挿入したディスクがすぐに排出されてしまう。	ディスクの裏表を逆に挿入している。	ディスクのレーベル面を上にして挿入してください。
		ファイナライズされていないディスクを挿入している。	ディスクをファイナライズしてから使用してください。
		CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDを使用している。	CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDは使用できない場合があります。お使いのCDをもう一度ご確認ください。
		MIX MODE CDを挿入している。	MIX MODE CDは再生できませんのでディスクを取り出してください。
		8cmディスクを挿入している。	8cmディスクは再生できませんのでディスクを取り出してください。
MP3・WMAディスク	▲を押してもディスクが取り出せない。	異物などの混入により、通常の排出動作ではディスクを排出できない状態にある。	日産販売会社（ディーラー）にご相談ください。
	音が飛ぶ。 ノイズなどが入る。	ディスクが汚れている。	ディスクをやわらかい布で拭いてください。
AACディスク		ディスクに大きな傷やソリがある。	ディスクを無傷なものに交換してください。
電源を入れた直後に再生すると、音質が良くない。	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴が付くことがある。	電源を入れた状態にして、約1時間乾燥させてください。	
ディスクが挿入できない。	本機の中にすでにディスクが挿入されている。	すでに挿入されているディスクを取り出してから、聴きたいディスクを挿入してください。→ P.108	
	曲名・アーティスト名などが正しく表示されない。	TAG情報が正しく書き込まれていない。	ISO9660-LV1、またはLV2に書き込み設定を変えて書き込みを行ってください。
	「ディスクが読めません」の画面が表示される。	ディスクを表裏逆に挿入している。	ディスクのレーベル面を上にして挿入してください。
MP3/WMA/AACの音切れがする／音が飛ぶ。	MP3/WMA/AACファイルにエラーがある。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。	
	エンコードソフトとの相性が合っていない。	ほかのエンコードソフトをお試しください。	

症 状	原 因	処 置	
C D / D V / M P 3 · W M A · A C デ イ ス ク	MP3/WMA/AACの音質が良くない。 再生できないファイルやフォルダがある。	圧縮率が大きく録音されている。 以下の場合は音楽データの再生はできない。 <ul style="list-style-type: none"> • 8階層以上の深いフォルダに曲が収録されている場合 • フォルダが最大255（ルート含む）、ファイルが最大512（1フォルダは最大1024ファイルまで）を超えた場合 <p>また、TAG情報の中に画像やテキストファイルなど音楽データ以外の大きなデータが入っていると、ファイルが再生できない場合がある。</p>	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音をお試しください。 → P.218「本機で再生可能な音声ファイルについて」 音楽データ以外のデータ部分を消去してファイルを作ってください。
DVD	CD Extraに記録したMP3/WMA/AACが再生できない。	CD Extraで第1セッション以外にMP3/WMA/AACファイルが書き込まれている。	CD Extraの第1セッションにMP3/WMA/AACファイルが書き込まれたCDを再生してください。
D	DVD-VRで記録した静止画の切り替えに時間がかかる。	DVD-VRを挿入している。	本機固有の仕様により、切り替えには時間がかかります。
iPod	リストが表示されない。 iPodの操作ができない。	65,500件以上のトラックを保存したiPodでトラックを再生している。 iPodとの接続が正常に行われていない場合がある。	リスト表示件数には上限があるため、リストが表示されない場合があります。故障ではありません。 USB接続を解除し、iPod本体を再生状態にし、再度接続を行ってください。
	iPodの音声が出力されない。	iPodとの通信が正常に行えない場合がある。	USB接続を解除し、iPod本体のリセットを行ったのち、再度接続を行ってください。
		iPodの音声がBluetooth通信へ切り替わっている。	iPod本体から操作を行い、設定（オーディオ出力）をBluetooth (MC315D) からDockコネクタへ切り替えてください。または、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。

症 状	原 因	処 置
●オーディオ		
SDカード /USBメモリー	SDカード内のファイルを再生できない。	未対応のSDカードを使っている。 本機で使えるSDカードを確認してください。→ P.217
	SDカードが挿入できない。	SDカードを表裏逆に挿入している。 SDカードのラベル面を上にして挿入してください。
	USBメモリー内のファイルを再生できない。	USBメモリーを正常に読み取れない場合がある。 一度USBメモリーを取り外して再度挿入してください。
	音が飛びぶ。	MP3/WMA/AACファイルにエラーがある。 パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。
	音質が良くない。	圧縮率が大きい。 サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音をお試しください。 → P.218
	再生できないファイルやフォルダがある。	以下の場合は音楽データの再生はできない。 <ul style="list-style-type: none"> ・8階層以上の深いフォルダに曲が収録されている場合 ・フォルダが最大512(ルート含む)、ファイルが最大8000(1フォルダは最大255ファイルまで)を超えた場合 パソコンを使用し、制限内に収まるよう再構成してください。
	操作パネルを開いたら再生が停止してしまった。	SDカード内のデータ保護のために操作パネルを開くとSDカードのオーディオ機能がOFFになる。 操作パネルを閉じると再生が再開されます。
	記録しているMP3/WMA/AACファイルの数が、オーディオ画面で表示されるファイル数と異なる。	MP3/WMA/AAC以外のファイルがある。 MP3/WMA/AAC以外のファイルを消去してください。
ウォークマン	ビデオファイルが再生できない。または、映像が乱れたり音が切れる。	本機で再生できるビデオファイルになっていない。 本機で再生可能な動画ファイルを確認してください。 → P.222
	音声再生は継続しているが、再生時間表示が停止している。	ファイルサイズが1GBを超えているファイルを再生中の場合、再生時間の表示が停止することがある。 故障ではありません。
ウォークマン	ウォークマンを認識しない。	USB接続ケーブルが正しく接続されていない。 USB接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
		非対応のウォークマンを使用している。 本機で対応しているウォークマンを使用してください。

症 状	原 因	処 置
ウォークマン	ウォークマンから再生できない。	シンプルモードのウォークマンを使用している。 「x-アプリ」など転送ソフトの設定で「インテリジェント機能を使用する」にチェックを付けて楽曲を転送してください。
	ダイレクト録音した楽曲が再生できない。	本機ではダイレクト録音した楽曲は再生できません。
	ウォークマンで再生できない楽曲がある。	「ちょい聴きmora」の楽曲が再生できない。 著作権保護された楽曲の再生ができない。
	放送局名が表示されない。	放送局の設定をしていない、または、県境などへ車が移動し同じ周波数で異なる放送局の電波を受信した。 以下のいずれかの作業を行ってください。 • 受信できる放送局の設定をする(オートプリセット)→ P.116 • 優先エリアの切り替え→ P.121
TV	受信感度が悪い。	放送局の情報は放送電波より取得するものがあります。電波環境の良いところに移動してください。
	映りが悪い。	フィルムは貼り直しができませんので、日産販売会社(ディーラー)で新しいアンテナと交換してください。
Bluetoothオーディオ	接続できない。	Bluetooth対応機器を正しく接続していない。 Bluetooth対応機器を正しく接続してください。 → P.85
	オーディオ機器の電源が切れている。	オーディオ機器の電源を入れてください。
	オーディオ機器が近くにない。	Bluetoothオーディオ機器の収納場所、距離によっては、接続できない場合や音飛びが発生する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所に置いてください。
Bluetoothオーディオ	再生できない。	AVRCPに対応していないオーディオ機器を使用している。 AVRCP対応のオーディオ機器をご利用ください。
	接続オーディオ機器の状態を正常に読み取れない場合がある。	接続を解除し、再度接続してください。
	接続オーディオ機器のプレーヤーを起動していない。	接続オーディオ機器のプレーヤーを起動してください。
曲名、アーティスト名、アルバム名が表示されない。	Bluetoothオーディオ機器から取得できない。	AVRCP1.3に対応しているオーディオ機器をご使用ください。 Bluetoothオーディオ機器側の再生プレーヤーを起動し直してください。
接続オーディオ機器から音が出なくなつた。	他のBluetoothオーディオ機器に接続が切り替わっている。	Bluetooth設定画面から、再度Bluetoothオーディオ機器を指定してください。

電話

症 状	原 因	処 置
電話がつながらない。	Bluetooth対応携帯電話を正しく接続していない。	Bluetooth対応携帯電話を正しく接続してください。→ P.85
	携帯電話の電源が切れている。	携帯電話の電源を入れてください。
	携帯電話が近くにない。	本機とBluetooth対応携帯電話とは、無線で通信を行います。 無線の届く範囲内ないと通信ができません。携帯電話を車内に置いてください。
	携帯電話側が操作待ち状態になっている。	スマートフォンなどで複数の電話アプリケーションがインストールされている場合、お客様に操作を促す画面が表示され、発信できない場合があります。電話側の操作をしてください。
電話画面まで遷移できない。	携帯電話との接続が正常に行われない場合がある。	本機と携帯電話側のBluetooth機能を、それぞれOFF→ONにしてください。→ P.94
自動的に接続されない。	携帯電話によって、「接続待機中」の設定でない場合や待ち受け状態にない場合、自動的に接続されないことがある。	携帯電話側の取扱説明書をご覧ください。
	携帯電話を再起動した場合、機種によっては、自動的に接続されないことがある。	リストから接続したい携帯電話を選択してください。 → P.85、P.87
通話音が聞こえづらい。	通話音量が小さく設定されている。	通話中に [+] (MC315D-A) を押す、またはロータリボリュームキー (MC315D-W) を右に回して、通話音量を大きくしてください。
通話者に声が聞こえづらいと言われる。	送話音量が適切でない。	送話音量を適切に設定してください。→ P.94

カーウイングス

症 状	原 因	処 置
カーウイングス情報センターに接続されない。	通信アダプタまたは携帯電話が正しく接続されていない。	携帯電話の接続状態をご確認ください。 通信アダプタの接続については、最寄りの日産販売会社（ディーラー）へご相談ください。
	通信アダプタや携帯電話回線の電波状態が悪い。	故障ではありません。電波が届きやすい場所へ移動し、接続をお試しください。
	携帯電話回線が混雑している。	しばらくしてからおかけ直してください。
	携帯電話にダイヤルロックがかかっている、または、発信規制がかかっている。	携帯電話のダイヤルロック、発信規制を解除してください。
	対応電話機を使用していない。	以下ホームページにて対応機種かどうか確認してください。 http://www.nissan-carwings.com
メニュー項目が一部選べない、または一部の画面が表示されない。	カーウイングスへの申し込みをしていない。	カーウイングスへの申し込みを行ってください。詳しくは日産販売会社（ディーラー）、またはカーウイングスお客さまセンターにお問い合わせください。
	走行中である。	車を安全な場所に停車してパーキングブレーキをかけてから、操作してください。
	音量調整が最小になっている。	カーウイングスのオートプレイの音量を調整してください。 → P.99
情報が音声で読み上げられない。	音量調整が最小になっている。	カーウイングスのオートプレイの音量を調整してください。 → P.99
オペレータをご利用時、音声がとぎれる。またはデータが到達するのが遅くなる。	通信回線の状況、基地局の設置状況によって起こる場合がある。	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直してください。

困ったときに…

バックビューモニター

症 状	原 因	処 置
カメラ映像が表示されない。	セレクトレバーが「R」の位置になっていない。	お車のセレクトレバーが「R」（リバース）の位置になっているか確認してください。
	暗いところを映している。	画面が見えにくことがあります が、故障ではありません。
	明るいところを映している。（太陽光に反射したヘッドライトの光、蛍光灯などに照らされた場所など）	画面が見えにくことがあります が、故障ではありません。

症 状	原 因	処 置
●バックビューモニター		
カメラ映像の映りが悪い。	レンズが汚れている。	水を含ませたやわらかい布などで前面のレンズカバーを軽く拭いてください。
カメラ映像に白い光の縦線が入る。	太陽光が直接入射したり、強い光(バンパーなどの反射やヘッドライトなど)が入射している。	CCDカメラ特有の現象で故障ではありません。直接状況を確認しながら運転してください。
バックビューモニターのガイドラインが表示されない。	ガイドライン表示がOFFになっている。	停止した状態で画面をタッチし、 ガイドライン表示 をタッチしてください。

アラウンドビューモニター

症 状	原 因	処 置
カメラ映像が表示されない。	車の速度がカメラ表示の条件を満たしていない。	減速してください。
	接続に異常がある。	接続を確認してください。
	本機または接続した機器のヒューズが切れている。	確認の際はお買い上げの日産販売会社(ディーラー)にご相談ください。
カメラ映像の映りが悪い。	レンズが汚れている。	水を含ませたやわらかい布などで前面のレンズカバーを軽く拭いてください。
画面上に×や！マークが表示される。	エラーが発生しています。	日産販売会社(ディーラー)にご相談ください。

その他

症 状	原 因	処 置
画面が乱れる。	電気的ノイズを発生する電装品(以下)を本機の近くで使用している。 ・高電圧を発生させて作動するもの ……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの ……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてお使いください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。
本機使用中に画面が暗くなったり(部分的に暗くなったり)、または消えてしまった。	液晶バックライトの消灯、またはナビゲーション本体の誤動作。	いったんお車を安全な場所に停車してエンジンを切り、再度始動してください。 その後も元に戻らない場合は、液晶バックライトの故障か、ナビゲーション本体の誤動作が考えられます。日産販売会社(ディーラー)にご相談ください。
起動直後に、ボタンが反応しないときがある。	起動直後は、設定情報などの確認に時間がかかる場合がある。	しばらく待ってから操作を行ってください。

症 状	原 因	処 置
「パネルをオープンしてください」の画面が表示され、地図画面が表示されない。	操作パネルの動作が正常に終了せず、異常位置で停止している。	 ▶ パネル開／閉 をタッチして、操作パネルを開いてください。その後も同じ症状が発生する場合は、日産販売会社（ディーラー）にご相談ください。
「Check Map SD Memory Card.」の画面が表示される。	地図SDカードのデータを取得できない。	以下の操作を行ってください。 ①  ▶ パネル開／閉 をタッチして、操作パネルを開く ② エンジンを切る ③ 「MAP DATA」のフタを開ける ④ 地図SDカードを入れ直す ⑤ 「MAP DATA」のフタを閉める
「地図データが読みません（＊）」の画面が表示される。	地図SDカード挿入口に地図SDカードが挿入されていない。もしくは、地図データが読み取れない。	

困ったときに…

よくある質問について

ナビゲーション編

Q: 目的地までの経路探索結果で、最適ではない経路を案内されました。

A: ナビゲーションは道路種別などを考慮して経路探索します。そのため、必ずしも最適な経路を引かない場合があります。経由地を設定したり探索条件を変えて探索を行ってみてください。

Q: 条件を変えても同じルートで案内されます。

A: 道路状況により、探索方法を変えても同じルートになる場合があります。ご希望のルート設定をするには、経由地を設定することをおすすめします。

Q: 探索条件が有料優先に設定されていて、他の設定に変更できません。

A: 探索条件は、前回設定した探索条件が引き継がれる仕様となっています。下記のいずれかの方法から、探索条件を変更してください。

1. 目的地を検索し、**複数ルート探索** ▶
複数ルートから、ご希望の探索条件を選択する
2. 目的地を検索し、**ガイド開始** ▶ **メニュー** ▶ **ルート** ▶ 画面下に表示される探索条件から、ご希望の探索条件を選択する
3. 目的地を検索し、**ガイド開始** ▶
メニュー ▶ **情報・設定** ▶ **ナビ設定** ▶
探索 ▶ **探索条件** ▶ ご希望の探索条件を選択する

Q: 複数ルート表示で5ルート表示されません。

A: 必ずしも5ルートが表示されるとは限りません。どうしてもあるルートが最適な場合は、ほかのルートが探索できないことがあります。また、経由地設定時には、複数ルート探索をしない仕様となっています。

Q: バイパス道路を案内されません。

A: あらかじめ設定された探索条件のルートのほうの距離が短い場合は、あらかじめ設定された探索条件のルートを優先することがあります。

Q: 有料道路の料金表示はできますか？

A: 可能です。ただし、一部対応していない道路があります。

対象道路でも、開通時期などデータ整備上の問題で、料金が正しく表示されない場合があります。また、本機に収録されている高速道路・有料道路料金データは、2014年12月現在のデータを採用しております。そのため、2014年12月以降に開通した高速道路・有料道路を通るルートを探索した場合、本機に表示される料金および、本機の音声による料金ガイドは、実際の料金と異なる場合があります。このような場合には、実際の料金をお支払いください。

Q: ナビゲーション画面（地図画面）のVICS情報表示が実際と違うことがあります。

A: (1) 情報は「5分ごとに更新」ですので、渋滞状況が急激に変化した場合、実状と違うことがあります。
(2) FM多重では、電波状態が悪いとデータが受信されず、内容が更新されない場合があります。
(3) 新設された道路、細街路など、VICS情報が提供されていない道路では、渋滞情報は表示されません。

Q: 画面上にタッチキーが表示されたり、されなかったりすることがあります。

A: 画面上に表示されるタッチキーはそのときの状況により変化します。安全のため走行中に操作できないタッチキーは非表示となり、タッチできないようになっています。

Q: 到着予想時刻の計算基準はですか？

A: カーウイングスを利用して受信した交通情報、VICS情報、または統計交通情報をもとに計算しています。統計交通情報とは、過去1年分のVICS情報を、曜日や時間帯によって分類し統計処理したデータのことです。

なお、「到着予想時刻の速度設定」で「自動計算」OFFに設定した場合は、上記の情報は使用せず、道路の種別ごとにお客様が設定された速度を適用して計算します。

Q: 一般道優先で探索したのに、高速道路に誘導されました。

A: 一般道路を使用すると極端に遠回りになるときは、有料道路を使うルートを設定することができます。これは、あくまでも一般道路「優先」であり、「使わない」とはしていないからです。また、無料で通行可能な高速道路の一部については、一般道優先でもルートが設定されることがあります。

Q: 案内がありません。案内が間違っています。

A: 収録されている地図データの形状から案内する方向を決めています。データの形状によって、案内しない場合や「右」を「斜め右」など方位が適切でない案内をする場合があります。

Q: Y字路の案内がされません。

A: 地図データが道なりの場合、誘導しない仕様です。

Q: 進入禁止の道に誘導されました。一方通行を逆に案内されました。入れない道を案内されました。

A: 地図メーカーよりデータの提供を受けていますが、メンテナンスが間に合っていない場合や、データが間違っている場合があります。実際の交通規制にしたがって走行してください。

Q: ルート情報モード（高速道路）に自動で切り替わらない。

A: 高速道路／有料道路は、データ整備上、ルート情報モード（高速道路）に切り替わらない道路を含みます。

Q: ルート情報モードが自動的に解除されます。

A: ビーコン受信時やルートを外れたときなどでリルートが発生した場合、探索が終了するまで通常地図に戻ります。探索終了後、新しいルート上を走行すれば、直前に設定していたモードに自動切り替えします。

Q: 「○○のある交差点を・・・」という案内されたが、そのような施設が見当たらなかった。

A: 地図データ上の情報をもとに案内していますが、発売後の移転や閉店などにより、当該施設がなくなっている場合があります。さらに、現地の状況によってはお車から見えない場所にある施設を目印として案内してしまうこともあります。また、交差点の見やすさを考慮し表示を行っているので、場所によっては施設アイコンが表示されないことがあります。案内は、あくまでも参考程度にお考えくださいようお願いします。

Q: ルート設定ていなくてもマルチメーターが表示されます。

A: マルチメーターはルート設定をしなくても表示されます。

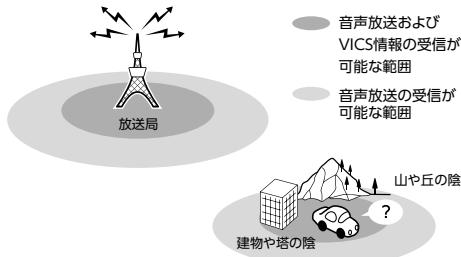
またマルチメーターの表示は、目的地消去や目的地設定で初期化（リセット）されます。

Q: 有料道路の料金が表示されない。

A: 無料区間のみの場合、または高速道路上からルートを探索した場合などには料金が表示されないことがあります。

Q: FM VICS情報が取得できません。

A: FM VICS情報は音声放送と比べて受信できる距離が半減するため、電波が強くなれば受信できません。受信可能範囲であっても、山、ビルなどの障害物によって電波がさえぎられ、受信できない場合もあります。また、すべてのFMラジオ放送局でFM VICS情報を放送しているわけではありません。放送状況を確認してください。



Q: ルート情報モード時にパーキングエリア（PA）にある施設情報は表示できますか？

A: ルート情報モードで表示される施設リストのPAをタッチすると、そのPAにあるガソリンスタンドやトイレなどの施設情報（施設マーク）が表示可能です。

Q: 地図上に通行止めの表示が出ている道路にルートが設定された。

A: 「リアルタイム交通情報を考慮」設定がOFFになっている場合は、通行止めなどの規制についても無視してルートを探索します。また、上記設定がONであっても、遠隔地の通行止めについてはルートに反映しない場合があります。この場合は、通行止め区間にある程度まで近づいた時点で、自動的に再探索を行い、通行止め区間を回避したルートに切り替わるようになっています。

Q: ルートガイド中、インター・チェンジを通過するたびに、高速道路を降りるよう案内されてしまう。

A: ナビゲーションの探索条件を「有料優先」にして、再度ルート設定をお試しください。

よくある質問について

Q: 地図データを更新したら、ルート学習が反映されなくなった。

A: 地図データを更新すると、それまでの学習内容がリセットされます。申し訳ありませんが、再度学習させていただくようお願いします。

オーディオ編

■ 地上デジタル放送

Q: 地上デジタル放送受信時に表示される【系列局】キーとは何ですか？

A: 走行中に受信状態が悪くなったり現在受信中の放送局のエリアから外れた場合などに、視聴中の放送局の中継局／系列局を自動で探し、そのまま視聴できるようにチャンネルを切り替えるキーです。はじめに中継局をサーチし、中継局がなければ次に系列局をサーチします。

Q: 1セグのサブチャンネルの番組は視聴できますか？

A: 視聴可能です。チャンネル番号を入力して選局、または番組表（EPG）から選局してください。
1セグのメインチャンネル受信中に
[サービス切替] をタッチしてサブチャンネルに切り替えることもできます。

Q: 走行中、TVを見ることはできますか？

A: 安全運転のため、走行中に前席でTVを見るることは禁止されています。後部座席用モニターではテレビ・ビデオを見ることが可能ですが。

Q: 画面が横長に見えるが直せますか？

A: 本機のTV画面は、縦横比率が家庭用のTVと違い、やや横長になっています。ナビゲーションの設定で変更はできません。

■ DVD

Q: 地上デジタル放送の番組を録画したDVD-R/RWは再生できますか？

A: 可能です。ただし、VRモードで録画された CPRM対応のDVD-R/RWに限ります。ハイビジョン画質で録画されている場合は再生できません。通常画質のVRモードで録画し、ファイナライズしてご利用ください。

■ CD

Q: CD-Rが再生できません。

A: CD-Rの適合は書き込みソフト／ハードの組み合わせや書き込み速度に影響されます。ディスク上に凹凸のデジタル信号を書き込みますが、書き込みの深さ、幅（面積）などの規格が合わないと再生できない場合があります。書き込み速度を遅くすると、安定して書き込めます。そのため、一番遅い速度での書き込みをおすすめいたします。

■ SDカード／USBメモリー

Q: SDカードに音楽を保存するときの注意点を教えてください。

A: 使用できるメモリーカードは、SDカードとSDHCカードとなります。また、対応可能な圧縮オーディオはMP3、WMA、AACのみとなります。

※ iTunes Storeで購入した著作権保護された音楽は再生できません。

※ SDオーディオには対応していません。

※ 著作権保護された音楽は再生できません。

Q: USBメモリーのMP3ファイルを再生中、曲が途中で停止したり、次の曲が再生されないことがあります。

A: VBR（パリアブルビットレート）で記録されたMP3ファイルの場合、USBメモリーの転送速度性能との関係で、このような症状が出ることがあります。ビットレートが一定の値で決まっているCBR（コンスタントビットレート）で記録すると安定します。CBRで記録したファイルの再生をお試しください。

その他編

iPod/iPhone

Q: iPodのバッテリーは充電はできますか？

A: iPodをUSB端子につなぐと、iPodを再生しながら充電が可能です。バッテリーがなくなることはありません。

Q: iPodをUSB接続し再生すると、カウンターは進むが音と映像が出ない。

A: iPodのビデオを再生する場合は、AV&iPod接続ケーブル（別売）を使用して接続してください。

Q: iPhoneのビデオを再生すると画面が流れで映る。

A: iPhoneのビデオ出力が日本方式の「NTSC方式」ではなく、「PAL方式」に設定されていることが考えられます。iPhoneのメニューから「設定」→「iPod」→テレビ出力の「テレビ信号」→「NTSC」を選択し、設定を変更してください。

Q: iPhoneをUSBケーブルで接続しているがナビゲーション側で操作ができない。

A: iPhone側の設定で音声出力先をBluetooth（MC315D）にしていると、iPhone側の操作で音楽再生は可能ですが、本機ではiPhoneの操作はできず、リストも表示されません。音声出力先を「Dockコネクタ」に変更してください。本機での操作およびリスト表示が可能となります。

Bluetoothオーディオ

Q: Bluetoothオーディオ再生時、画面に曲名が表示されない。

A: 本機は曲名表示するためのプロファイルAVRCP1.3に対応しています。Bluetooth対応機器側のプロファイルAVRCPが1.3以上でないと曲名表示はできません。Bluetooth対応機器のAVRCPバージョンをご確認ください。

Bluetooth接続

Q: ペアリングができない。

A: お使いのBluetooth対応機器によっては、機器側の問題で通信異常が発生し、正常に動作しない場合があります。その場合は、Bluetooth機能のOFF→ON切り替え、およびBluetooth接続の再登録を行ってください。

また、あらかじめ機器側のBluetooth機能をONに設定しないと、ペアリングできない場合があります。詳しくはBluetooth対応機器の取扱説明書をご覧ください。

Q: 「5台のBluetooth機器が既に登録されています。」とメッセージが表示されました。どうすれば良いですか？

A: 本機に登録できるBluetooth対応機器は5台までです。さらに登録したい場合は、すでに登録された機器の設定を消し、再度登録を行ってください。

Q: 電話がかかってきたら、自動的に電話に出ることはできますか？

A: 「自動応答保留」の設定をONにすると、応答保留状態で電話に出られます。ただし、携帯電話によっては、保留機能が動作しない場合があります。

Q: 操作が正常にできない。表示されない。

A: Bluetooth対応機器により、機器側の問題で通信異常が発生する場合があります。本機とBluetooth対応機器側のBluetooth機能を、それぞれOFFからONにしてください。

Q: 電話はつながったが相手の声が聞こえない。

A: 電話画面でプライベート設定を確認してください。プライベートONの場合、プライベートOFFにしてください。

Q: 通話相手から聞こえづらいといわれた。

A: 「送話音量」の設定を調整してください。
→ P.94

Q: 発着信・通話中、スピーカーから異常な音が
出力される。

A: 携帯電話の充電が少ないと、異常な音が出力される場合があります。携帯電話を充電してください。

よくある質問について

Q: Bluetooth対応機器が自動で接続されません。

A: Bluetooth対応機器がBluetooth接続可能な状態に設定されているか確認してください。また、Bluetoothオーディオ再生中は、機器の自動接続を行いません。手動で接続してください。

Q: パスキーとデバイス名称を変更したい。

A: 本機に設定されているパスキーとデバイス名称は変更できます。→ P.95

Q: 走行中に電話をかけることはできますか？

A: 走行中は短縮ダイヤル、発着信履歴からのみ発信できます。安全上の配慮より、登録電話番号の名称は表示しますが、電話番号は表示しません。また、ダイヤル、電話帳からは電話をかけることはできません。なお、「自動応答保留」をONに設定しておくと、着信から2秒後に自動で保留状態となります。保留状態から通話への切り替えは可能です。

Q: Bluetooth対応携帯電話は、登録した携帯電話全部を同時に使用できますか？

A: ペアリング可能な携帯電話の登録は5台ですが、使用できる電話は2台までとなります。また、2台同時の通話はできません。通話はどちらか一方となります。ほかの携帯電話を使用する場合には、電話機選択画面から使用したい電話に切り替えてご使用ください。

Q: Bluetoothオーディオ再生中に、ハンズフリー通話をを行うと、終話後に自動でオーディオが再生しない。

A: 接続している携帯電話によっては、終話後、自動再生しない場合があります。本機、または携帯電話で再生操作を行ってください。

Q: Bluetoothオーディオ機器を接続したが、スピーカーから音声が出ない。

A: 接続機器の音声出力をBluetooth側へ切り替える操作が必要な場合があります。接続しているBluetooth対応機器を操作し、設定変更を行ってください。詳しくはBluetooth対応機器の取扱説明書をご覧ください。

Q: 何もしていないのに、携帯電話のペアリングが外れる。転送して使っていた電話帳が消えている。以前はデータ通信できたのにできなくなった。

A: 携帯電話側の自動バージョンアップ、ご使用時の通信状況・電波状況、携帯電話の接続切り替えなど、さまざまな条件により事象が発生していると考えられます。お手数ですが、再度お試しください。

Q: 携帯電話をBluetooth接続しているが、着信音が小さい。

A: 電話設定メニューの**音量調整**をタッチして、着信音量を上げてください。→ P.94

Q: 携帯電話から電話帳を転送する場合、登録可能な電話帳データは1000件あるが、1人に複数の電話番号を登録している場合はどうなるのか？

A: 本機では1人を1件として登録します。複数の電話番号を登録している場合でも、1000人分のデータが登録可能です。なお、1人に6件以上の電話番号が登録されている場合は5件までダウンロードされます。6件目以降はダウンロードされません。

■ 画面表示

Q: 画面を時計表示にできますか？

A: 画面全体を時計表示にすることが可能です。→ P.19

Q: 常に画面に時計を表示できますか？

A: 可能です。地図・メニュー画面とオーディオ映像画面で別々に時計表示を設定できます。→ P.19

■ バックビューモニター

Q: バックビューモニターの明るさを調整できますか？

A: 調整は可能です。→ P.180

Q: バックビューモニターの映像は、後席モニターに映りますか？

A: バックビューモニターの映像はナビゲーション本体のみ映り、後席モニターには映りません。

■ カーウイングス

Q: Bluetooth対応携帯電話を使用してカーウィングスサービスを利用する場合、通常の音声電話に比べてサービスエリアが狭い、また、つながりにくい。

A: カーウィングス情報センターとの通信にデータ通信モードを使用しているためと、考えられます。しばらくしてからおかげ直しください。

Q: カーウィングスでダウンロード中、画面が表示される時間よりも実際の通信時間のほうが長い。

A: 携帯電話の機種によっては、携帯電話の通信開始・終了のタイミングよりも、本機の画面表示・切り替わりのほうが、やや速いことがあります。

■ その他

Q: 盗難防止装置は付いていますか？

A: 本機のセキュリティ機能として、セキュリティコードを設定する盗難防止機能があります。盗難時にはセキュリティ機能がはたらきます。いったん取り外されたナビゲーションは、セキュリティコードを入力しないと起動できないようになります。また、エンジンのかかっていない状態でLEDイルミが点滅して車室内への侵入者を威嚇・警戒します。セキュリティ機能とLED点滅のON/OFFは選択可能です。

※本機のセキュリティ機能は、100%盗難を防ぐものではありません。セキュリティ機能作動時における盗難については、当社は一切その責任を負いかねます。セキュリティコードはメモを取るなどして大切に保管してください。

困ったときに…

付録

収録データや仕様など、本機に関する情報を記載しています。

本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するときは、P.227をご覧ください。

収録データベースについて

■ データ取得日について

本機SD内の情報は、以下を使用しています。

- 道路情報 : 2014年10月（一般道路）／2014年12月（高速・有料道路）
- ハイウェイ情報 : 2014年12月現在
- 交通規制情報 : 2014年11月現在
- イラスト情報 : 2014年10月（一般道路）／2014年12月（高速・有料道路）
- スマートIC情報 : 2014年12月現在
- 施設検索情報（タウンページ）: 2014年11月現在
- 施設検索情報（ブランド） : 2014年11月現在
- 施設検索情報（MAPPLEガイド／ピクチャービュー）: 2015年2月版データ
- 住所検索情報 : 2014年11月現在
- 市区町村合併情報 : 2014年11月現在
- 郵便番号検索情報 : 2014年11月現在
- TVサーチ : 2015年1月現在（定期的に最新データを提供しています。→ P.164）

※本機SD内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

■ 地図データについて

- 本製品に収録されている地図データ（以下「地図データ」といいます。）の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース（測量法第44条に基づく成果使用承認13-061）を基に（株）ゼンリンにて作成しております。（©2014一般財団法人日本デジタル道路地図協会）
- この地図データの作成にあたっては、（株）ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しております。（平26情使、第244-B64号）
- 市街地図データは、住宅地図データベースを基に（株）ゼンリンが作成したものです。
- 本製品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収納されていないもの、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- この地図データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日）

● 3次元地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しました。（承認番号 平25情使、第798-004号）

● 地形データは、国土地理院長の承認を得て同院発行の5万分の1地形図を使用し、（株）武揚堂にて作成されたものです。（承認番号平9総使、第47号）

● 道路データは、高速道路、有料道路はおおむね2014年12月、国道、県道、主要地方道はおおむね2014年10月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。

● 現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区については、立入制限等の規制区域内の地図データの更新を停止しております。

南相馬市／田村市／川俣町／浪江町／双葉町／大熊町／富岡町／楢葉町／広野町／飯館村／葛尾村／川内村

● ルート探索用データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しております。（承認番号平22業使、600号）

© 2014一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2014 ZENRIN CO., LTD.

■ 交通規制データについて

- 交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

■ 盗難多発地点整備対象エリアについて

- 整備対象エリアは、青森県、岩手県、宮城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県の一部地域にのみ適応しています。

■ 検索データについて

- TVサーチは、クラリオン株式会社オリジナルデータを使用しました。TVサーチの著作権は、クラリオン株式会社に帰属します。承諾なく複写、改変、本製品以外での使用等をすると、著作権法に違反し、場合によっては罰せられることがあります。
- 施設検索データは以下のデータを元に作成されています。
 - ・NTTタウンページデータ
 - ・株式会社ゼンリン提供のデータ
 - ・株式会社昭文社提供のデータ
- NTTタウンページデータなどの元データそのものが間違っている場合、間違った位置を表示する事があります。また、住所番地が広大な場所や、元のデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示されることがあります。
- 施設検索データは、その施設の住所位置（中心位置）を表示しますので、そのままルート設定をした場合、必ずしも入口や、駐車場までの案内にはなりません。

■ 有料道路料金データについて

- 一部の有料道路は料金表示対応しておりません。
- 表示される料金は実際と異なる場合があります。
- 料金データがない有料道路を含んでいると、料金が表示されない場合があります。
- 割引（ETC割引等）および期間限定料金、「データ取得日」以降の（消費税率の変更を含む）価格変更に対応しておりません。

■ 注意事項

- データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なることがあります、ご了承ください。
- 自然災害による道路形状の変更等につきましては対応いたしかねます。
- 本製品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれなど、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求などにつきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本製品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法などで複数の機器での同時使用を禁止します。
- 本製品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆エンサブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすることはおやめください。
- 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避することはおやめください。

お客様へのお願い

重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様とクラリオン株式会社（「弊社」）間の「ナビゲーションシステム」（「本製品」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

■ 使用規定

- 弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトをお客様自身が管理使用する本製品1台に限り使用する権利を許諾します。
- 弊社は、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、弊社が定める時期、方法によりこれらがないものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
- お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - ・ 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - ・ 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
- お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - ・ 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - ・ 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内・料金表示などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、弊社は如何保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、弊社は故意または重大過失の場合を除き如何保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録は、弊社の基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。）
 - ・ 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
- お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - ・ 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - ・ 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
 - ・ 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - ・ その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

市街地図収録エリア一覧

— ► お知らせ —

- 一部地域では、収録エリア内でも市街地図が表示されないことがあります。

2014年11月現在

収録都道府県	市街地図収録都市
北海道	<p><ほぼ全域を収録></p> <p>室蘭市 <一部地域を収録> 江別市、札幌市、函館市、小樽市、旭川市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、北斗市、当別町、七飯町、江差町、喜茂別町、京極町、余市町、赤井川村、南幌町、長沼町、新十津川町、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、斜里町、白老町、音更町、芽室町、幕別町、釧路町、白糠町</p>
青森県	<p><ほぼ全域を収録></p> <p>三沢市 <一部地域を収録> 青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、つがる市、平川市、平内町、藤崎町、大鰐町、田舎館村、七戸町、六戸町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町</p>
岩手県	<p><一部地域を収録></p> <p>盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、八幡平市、奥州市、滝沢市、零石町、岩手町、紫波町、矢巾町、平泉町、大槌町、山田町、岩泉町</p>
宮城県	<p><ほぼ全域を収録></p> <p>多賀城市 <一部地域を収録> 仙台市、七ヶ浜町、色麻町、加美町、石巻市、塙竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、岩沼市、東松島市、大崎市、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、山元町、松島町、利府町、大和町、富谷町、大衡村、涌谷町、美里町、女川町</p>
秋田県	<p><一部地域を収録></p> <p>秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、潟上市、大仙市、にかほ市、仙北市、五城目町、八郎潟町、井川町</p>
山形県	<p><一部地域を収録></p> <p>山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、中山町、最上町、高畠町、三川町</p>
福島県	<p><一部地域を収録></p> <p>福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、鏡石町、下郷町、西郷村、矢吹町、三春町、小野町</p>
東京都	<p><ほぼ全域を収録></p> <p>千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町 <一部地域を収録> 檜原村、奥多摩町</p>
千葉県	<p><ほぼ全域を収録></p> <p>千葉市、市川市、船橋市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、佐倉市、東金市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、君津市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、匝瑳市、いすみ市、大網白里市、酒々井町、栄町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、御宿町 <一部地域を収録> 旭市、香取市、銚子市、館山市、成田市、鴨川市、富津市、南房総市、山武市、神崎町、多古町、東庄町、大多喜町、鋸南町</p>

市街地図収録エリア一覧

収録都道府県	市街地図収録都市
埼玉県	<p><ほぼ全域を収録></p> さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、所沢市、加須市、本庄市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、白岡市、伊奈町、三芳町、滑川町、嵐山町、川島町、吉見町、鳩山町、長瀬町、美里町、上里町、宮代町、杉戸町、松伏町 <p><一部地域を収録></p> 毛呂山町、小川町、秩父市、飯能市、越生町、ときがわ町、横瀬町、皆野町、小鹿野町、東秩父村、神川町、寄居町
茨城県	<p><ほぼ全域を収録></p> 取手市、つくば市、ひたちなか市、守谷市、つくばみらい市、東海村、利根町 <p><一部地域を収録></p> 水戸市、日立市、龍ヶ崎市、土浦市、古河市、石岡市、結城市、下妻市、常総市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、牛久市、鹿嶋市、潮来市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、神栖市、鉾田市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、美浦村、阿見町、河内町、八千代町、五霞町、境町
栃木県	<p><ほぼ全域を収録></p> 小山市 <p><一部地域を収録></p> 宇都宮市、足利市、野木町、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、下野市、上三川町、益子町、市貝町、芳賀町、壬生町、塙谷町、高根沢町、那須町
群馬県	<p><ほぼ全域を収録></p> 玉村町 <p><一部地域を収録></p> 伊勢崎市、太田市、前橋市、高崎市、桐生市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、榛東村、吉岡町、下仁田町、甘楽町、中之条町、嬬恋村、草津町、東吾妻町、川場村、昭和村、みなかみ町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町
神奈川県	<p><ほぼ全域を収録></p> 横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川村 <p><一部地域を収録></p> 山北町
静岡県	<p><ほぼ全域を収録></p> 清水町 <p><一部地域を収録></p> 静岡市、沼津市、富士市、長泉町、浜松市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、湖西市、伊豆市、御前崎市、菊川市、伊豆の国市、牧之原市、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町、函南町、小山町、吉田町、川根本町、森町
長野県	<p><一部地域を収録></p> 長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市、軽井沢町、御代田町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、中川村、松川町、高森町、阿智村、豊丘村、大鹿村、山形村、朝日村、白馬村、坂城町、小布施町、高山村、山ノ内町、飯綱町
新潟県	<p><一部地域を収録></p> 新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、聖籠町、田上町、湯沢町
山梨県	<p><ほぼ全域を収録></p> 昭和町 <p><一部地域を収録></p> 甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、笛吹市、上野原市、甲州市、中央市、市川三郷町、早川町、身延町、南部町、富士川町、道志村、富士河口湖町
富山県	<p><ほぼ全域を収録></p> 射水市、舟橋村 <p><一部地域を収録></p> 高岡市、富山市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、上市町、立山町、入善町

収録都道府県	市街地図収録都市
石川県	<ほぼ全域を収録> 野々市市、内灘町 <一部地域を収録> 金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、津幡町、志賀町、玉造志水町
岐阜県	<ほぼ全域を収録> 岐阜市、多治見市、各務原市、岐南町、笠松町、坂祝町 <一部地域を収録> 羽島市、可児市、安八町、大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、山県市、瑞穂市、本巣市、下呂市、海津市、養老町、垂井町、関ケ原町、神戸町、輪之内町、揖斐川町、大野町、北方町、富加町、川辺町、御嵩町
愛知県	<ほぼ全域を収録> 名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稻沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町 <一部地域を収録> 豊橋市、西尾市、愛西市、岡崎市、豊田市、新城市
福井県	<一部地域を収録> 福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町、越前町、美浜町、高浜町
大阪府	<ほぼ全域を収録> 大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、高槻市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、富田林市、寝屋川市、河内長野市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、島本町、豊能町、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町、河南町、千早赤阪村 <一部地域を収録> 泉佐野市、泉南市、能勢町
京都府	<ほぼ全域を収録> 宇治市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、木津川市、大山崎町、久御山町、井手町、精華町 <一部地域を収録> 笠置町、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、南丹市、宇治田原町、和束町、南山城村
兵庫県	<ほぼ全域を収録> 神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、加古川市、宝塚市、三木市、高砂市、川西市、三田市、稻美町、播磨町、太子町 <一部地域を収録> 姫路市、洲本市、相生市、豊岡市、赤穂市、西脇市、小野市、加西市、篠山市、養父市、丹波市、南あわじ市、朝来市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、猪名川町、多可町、福崎町、上郡町、佐用町、香美町、新温泉町
奈良県	<ほぼ全域を収録> 大和高田市、大和郡山市、橿原市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町 <一部地域を収録> 奈良市、天理市、桜井市、五條市、宇陀市、山添村、御杖村、高取町、明日香村、大淀町
滋賀県	<ほぼ全域を収録> 草津市 <一部地域を収録> 大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町
三重県	<ほぼ全域を収録> 木曽岬町、朝日町、川越町 <一部地域を収録> 津市、四日市市、鈴鹿市、東員町、伊勢市、松阪市、桑名市、名張市、尾鷲市、龜山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、志摩市、伊賀市、菰野町、多気町、明和町、玉城町、度会町、紀宝町

市街地図収録エリア一覧

収録都道府県	市街地図収録都市
和歌山県	<ほぼ全域を収録> 和歌山市 <一部地域を収録> 岩出市、海南市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、紀の川市、紀美野町、かつらぎ町、九度山町、湯浅町、広川町、有田川町、美浜町、日高町、日高川町、白浜町、那智勝浦町、太地町
岡山県	<ほぼ全域を収録> 早島町、里庄町 <一部地域を収録> 岡山市、倉敷市、玉野市、浅口市、津山市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、和気町、矢掛町、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町、吉備中央町
鳥取県	<一部地域を収録> 鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、岩美町、智頭町、八頭町、三朝町、湯梨浜町、日吉津村
島根県	<一部地域を収録> 松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、吉賀町
広島県	<ほぼ全域を収録> 府中町、海田町、熊野町、坂町 <一部地域を収録> 広島市、福山市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、北広島町、神石高原町
山口県	<ほぼ全域を収録> 和木町 <一部地域を収録> 周南市、下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、山陽小野田市、田布施町、平生町
高知県	<一部地域を収録> 高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、大川村、いの町、佐川町、梼原町、四万十町
香川県	<一部地域を収録> 宇多津町、高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、琴平町、多度津町、まんのう町
徳島県	<ほぼ全域を収録> 徳島市 <一部地域を収録> 鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、阿波市、勝浦町、佐那河内村、石井町、神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町
愛媛県	<一部地域を収録> 松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、東温市、上島町、久万高原町、松前町、砥部町、伊方町
福岡県	<ほぼ全域を収録> 北九州市、福岡市、大牟田市、中間市、春日市、志免町、須恵町、粕屋町、芦屋町、水巻町、苅田町 <一部地域を収録> 直方市、小郡市、太宰府市、新宮町、遠賀町、久留米市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豐前市、筑紫野市、大野城市、宗像市、古賀市、福津市、うきは市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、みやま市、糸島市、那珂川町、宇美町、篠栗町、久山町、岡垣町、鞍手町、桂川町、筑前町、大刀洗町、広川町、香春町、糸田町、川崎町、大任町、福智町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町
佐賀県	<一部地域を収録> 佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神埼市、吉野ヶ里町、基山町、上峰町、みやき町、有田町、白石町
大分県	<一部地域を収録> 別府市、大分市、中津市、臼田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、由布市、臼出町、玖珠町
熊本県	<一部地域を収録> 菊陽町、熊本市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、阿蘇市、天草市、合志市、玉東町、南関町、大津町、南小国町、小国町、嘉島町、益城町、山江村

収録都道府県	市街地図収録都市
長崎県	<ほぼ全域を収録> 時津町 <一部地域を収録> 長与町、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、五島市、西海市、雲仙市、川棚町、波佐見町、佐々町
宮崎県	<一部地域を収録> 宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、三股町、高原町、国富町、新富町、門川町
鹿児島県	<一部地域を収録> 鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曾於市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、伊佐市、姶良市
沖縄県	<ほぼ全域を収録> 那覇市、宜野湾市、浦添市、南風原町 <一部地域を収録> 北谷町、北中城村、西原町、与那原町、石垣市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、読谷村、嘉手納町、中城村、八重瀬町

VICS情報について

VICS情報の更新に伴う表示変更

ナビゲーションおよび地図ソフトを購入して3年ほど経過すると、地図画面で渋滞情報が表示されない場所が出る場合が次第に増えます。この現象が起きるのは、レベル3の地図情報のみで、レベル1の文字情報・レベル2の図形情報では従来どおり表示されます。

この現象の原因は、VICSセンターの採用するVICSリンク（主要交差点ごとに道路を区切った単位）というデータ方式にあります。道路の新設や改築、信号機の設置などで交通情報が変化する場合は、適宜VICSリンクの追加や変更が行われます。そのため、新しいVICSリンクによって提供された情報は、変更前のVICSリンクでは表示されなくなります。ただし、情報提供サービス維持のため、変更後の3年間は、旧VICSリンクにも従来どおりの情報を提供する仕組みになっています。

VICSリンクは毎年更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめいたします。現在お使いのナビゲーション、地図ソフトの対応などにつきましては、お買い上げの日産販売会社（ディーラー）にお問い合わせください。また詳しくは、以下のVICSセンターへお問い合わせください。

VICSシステムの問い合わせ先

VICSは、受信した内容をそのまま表示するレベル1（文字情報）、レベル2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル3を提供するサービスです。

表示内容のお問い合わせについては以下のVICSセンターへ、その他の内容に関連するお問い合わせについては、日産販売会社（ディーラー）にご連絡ください。

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは一般財団法人VICSセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ先の判断に迷うような場合は、まずお買い上げの日産販売会社（ディーラー）へお問い合わせください。

■ 一般財団法人 VICSセンター

電話番号：0570-00-8831

受付時間：9:30～17:45（土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く）

※全国どこからでも市内通話料金でご利用になります。

※PHS、IP電話等からはご利用できません。

FAX番号：(03) 3562-1719

●Webサイト

<http://www.vics.or.jp/>

VICSリンクデータベースの著作権について

VICS情報のデータの著作権は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会、公益財団法人日本交通管理技術協会が有しております。

ITSスポットによる情報提供への切り替えについて

新サービスの開始や路側機の老朽化等に伴い、高速道路のVICSビーコン（2.4GHz）による情報提供は、今後、ITSスポット（5.8GHz）による情報提供に移行します。VICSビーコンによって行われていた情報提供は、より広域な情報や安全運転を支援する情報が加わり、ITSスポットによって情報提供されます。高速道路においてはすでにITSスポットが全線に設置されており、平成24年4月以降に開通する高速道路においては、ITSスポットが設置されます。（VICSビーコンは原則として設置されません）

既存のVICSビーコンは当面存置されサービスが提供されますが、故障して容易に機能を回復できないなどの場合には、原則として情報は更新されません。

お問い合わせ先：

国土交通省道路局 道路交通管理課
高度道路交通システム（ITS）推進室
03-5253-8111

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することができます。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICSサービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICSサービス契約

当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICSサービス契約を締結した者

(4) VICSデスクランプラー

FM多重放送局からのスクランブル化（擾乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易图形表示型サービス

簡易图形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のモニターデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランプラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランプラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者がVICSデスクランプラーの使用を将来にわたって停止したとき

(2) 加入者の所有するVICSデスクランプラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することができます。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいてあります。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することができます。

2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。

ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雜 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行なうことがあります。

[別表]

視聴料金 300円（税抜き）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

本機で使用できるメディアについて

本機で再生できるディスク

● お願い

- 下記のディスクは、傷が付いたり、取り出せなくなるおそれがあるので使用しないでください。
- 8cmCD
- 異形のディスク
- デュアルディスク (Dual Disc)
- ラベルを貼り付けたディスク
- ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンなどで文字を記入しないでください。
- ディスクは、表面に傷や指紋を付けないように扱ってください。
- セロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした跡があるディスクは使用しないでください。そのまま本機に挿入すると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。
- ディスクは次のような場所には保管しないでください。
- 直射日光の当たる場所
- 湿気やホコリの多い場所
- 暖房の熱が直接当たる場所

再生できるCD

- 音楽CD
- CD-TEXTディスク
- CD-Extraディスク (ただし音楽CDとして)
- Super Audio CD
(ハイブリッドディスクのCD層のみ)
- パソコンで、正しいフォーマットで記録されたディスク^{※1}
- 音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスク^{※2}
- コピーガード付きCD^{※3}

^{※1} アプリケーションソフトの設定や環境によっては再生できない場合があります。詳しくはアプリケーションソフトの発売元にお問い合わせください。

^{※2} 正常に再生できない場合があります。またCD-RWディスクは、ディスク挿入後から再生まで、通常のCDやCD-Rより時間がかかります。

^{※3} 再生できない場合があります。

再生できないCD

- MIX MODE CD
- CD-DA以外のディスク
(オーバーバーンCDなど)
- DTS CD
- ビデオCD
- ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスク

再生できる MP3・WMA・AACディスク

- 記録メディア^{※1}：
CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW
 - 記録フォーマット：
CD： ISO9660レベル1／レベル2、Joliet、Romeo
DVD： UDF (Ver1.02/1.5/2.0)、UDF-ブリッジ、ISO9660レベル1／レベル2、Joliet、Romeo
- ^{※1} マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。(DVD-R/RW、DVD+R/RWはマルチセッション非対応)

再生できるDVD

-  の付いているディスク
- リージョン番号が「2」「ALL」のディスク
- DVD-VR

本機では市販のDVDビデオ、ご家庭で映像・静止画を保存されたDVD-VRを再生できます。DVD-VRを再生するには、あらかじめお持ちのレコーダーでファイナライズしてください。

再生できないDVD

- リージョン番号が「2」「ALL」以外のディスク
- パケットライト方式で記録されたディスク
- ご家庭でハイビジョン録画したディスク
- DVD-RAM

以下のディスクは、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。

- ビデオモードで録画・ファイナライズしたDVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW

本機で使用できるSDカード／USBメモリー

！お願い

- 地図SDカード挿入口に格納されている地図SDカードは、プログラム更新や地図更新時のみ、抜き差しを行います。→ P.187
それ以外の操作では、以下に記載された市販のSDカードを使用してください。

●記録メディア

SDカード、SDHCカード、miniSDカード*、microSDカード*、USBメモリー（すべて32GB以下）

*専用のアダプタが必要です。直接入れた場合、取り出せなくなり、故障の原因となりますので、必ず専用アダプタをご使用ください。

●記録フォーマット

FAT16、FAT32

— └─ お知らせ —

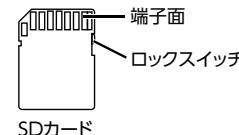
- SDカードと互換のない記録メディアには対応していません。
- SDXCカードには対応していません。
- miniSDアダプタ、microSDアダプタを本機内に残さないでください。
- 本機では、DRM（デジタル著作権管理）で保護されたデータの再生はできません。

— └─ MEMO —

- SDカードをご購入の際は、規格に準拠した市販品をお選びください。

SDカード取り扱い上の注意

- SDカードを折り曲げたり、落としたりしないでください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤で、SDカードを拭かないでください。
- 書き込み、読み込みなどの使用中は操作パネルを開けたり、SDカードを本機から抜いたり、エンジンを切ったりしないでください。
- SDカードを本機で使用する際は、パソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示もあわせてお読みください。
- SDカードは、ダッシュボードの上や直射日光の当たる場所など、高温になる場所に放置しないでください。変形、故障の原因となります。
- SDカードの端子面に、手や金属で触れないでください。
- SDカードの最適化は行わないでください。
- 操作パネルの開閉動作中や、操作パネルの角度を調整した状態では、SDカードを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- SDカード内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- SDカードのロックスイッチを「LOCK」にすると、記録・消去ができなくなります。



付
録

本機で使えるウォークマン

本機はソニー社製ATRAC AD対応のウォークマン（E/F/S/A/M/ZXシリーズ）を接続し、再生できます。

※2012年4月以降、2014年12月以前に発売されたウォークマンに限ります。

— └─ お知らせ —

- 1GBを超えるファイルを再生した場合、再生時間の表示が停止することがあります。

本機で再生可能な音声ファイルについて

本機では、以下の音声ファイルを再生できます。

- CD-ROM、CD-R、CD-RW、DVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RW、SDカード、USBメモリーに保存されたMP3、WMA、またはAACファイル
- 拡張子が.MP3/.WMA/.M4Aのファイル
- ウォークマンに保存されたMP3、WMA、AAC、ATRACファイル
- ファイルサイズが2GB未満の音声ファイル
※ただし、1GBを超えるファイルを再生した場合、再生時間の表示が停止することがあります。
※AACファイルは約800MBまでのファイルを再生できます。これを超えるサイズのファイルは再生できない場合があります。

MP3とは…

MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。

MP3ファイルは、元の音楽データを約1/10サイズに圧縮できます。

WMAとは…

Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社独自の音声圧縮フォーマットです。

AACとは…

Advanced Audio Codingの略称で、映像圧縮規格MPEG-2、またはMPEG-4で使用される音声圧縮方式です。MP3よりも約1.4倍圧縮効率が高く、同等の音質で再生できます。

ATRACとは…

Adaptive TRansform Acoustic Cordingの略称で、ソニーが開発した音声圧縮技術です。

MP3ファイルについて

- ID3-Tag : Ver1.x、2.xの以下の表示に対応
 - album (Disc Titleとして表示)
 - track (Track Titleとして表示)
 - artist (Track Artistとして表示)
- エンファシス : 44.1kHzのファイル再生時のみ対応
- 再生可能なサンプリング周波数
 - MPEG1 : 44.1kHz/48kHz/32kHz
 - MPEG2 : 22.05kHz/24kHz/16kHz
 - MPEG2.5 : 11.025kHz/12kHz/8kHz

※音質面においては44.1kHz以上を推奨
- 再生可能なビットレート
 - MPEG1 : 32kbps ~ 320kbps/VBR
 - MPEG2 : 8kbps ~ 160kbps/VBR
 - MPEG2.5 : 8kbps ~ 160kbps/VBR

※音質面においては128kbps以上を推奨
- SDカード／USBメモリー／ウォークマンから再生する場合、以下のサンプリング周波数、ビットレートで記録されたファイルは音切れが発生することがあります。
サンプリング周波数 : 16kHz以下
ビットレート : 8kbps以下
- MP3i (MP3 interactive)、mp3 PROフォーマット非対応
- MP3ファイルのデータ内容によっては、音飛びすることがあります。
- 記録時間の短いファイルは再生できないことがあります。
- ディスク／SDカード／USBメモリー／ウォークマン内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できないことがあります。
- 低ビットレートのファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれことがあります。
- Windows Media Player、iTunes以外のTAG編集ソフトでTAG情報を変更すると、TAGが正常に表示されないことがあります。

WMAファイルについて

- 作成するパソコンのソフトウェアによっては、アルバム名が文字化けすることがあります。
- WMA9以上でエンコードされたWMAファイルの再生については、Pro、Lossless、Voiceのコーデックに対応していません。
- ディスク／SDカード／USBメモリー／ウォーム内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- WMAファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることができます。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記の表をご覗ください。

	ディスク	SDカード	USBメモリー	ウォーム
ビットレート (kbps)	サンプリング 周波数 (kHz)	サンプリング 周波数 (kHz)		
384	—	32		
320	44.1	44.1		
256	44.1	44.1		
192	48/44.1	44.1		
160	48/44.1	44.1		
128	48/44.1	44.1		
96	48/44.1	44.1		
80	44.1	44.1		
64	48/44.1	44.1/32		
48	44.1/32	44.1/32		
44	—	32		
40	32	32		
36	—	32		
32	44.1/32/ 22.05	48/44.1/32/22.05		
22	22.05	32/22.05		
20	44.1/32/ 22.05/16	44.1/32/22.05/16		
16	22.05/16	22.05/16		
12	16/8	16/8		
10	16/11.025	16/11.025		
8	11.025/8	11.025*/8*		
6	8	8*		
5	8	8*		
VBR	44.1	48/44.1		

* 音切れが発生する場合があります。

AACファイルについて

- ディスク／SDカード／USBメモリー／ウォーム内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- AACファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることができます。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- 再生可能なサンプリング周波数・ビットレートは記録バージョンによって異なります。下記の表をご覗ください。

	ディスク	SDカード	USBメモリー	ウォーム
ビットレート (kbps)	サンプリング 周波数 (kHz)	サンプリング 周波数 (kHz)		
320	48/44.1	—		
256	48/44.1	48/44.1		
224	48/44.1	—		
192	48/44.1	48/44.1/32		
160	48/44.1	48/44.1/32		
144	—	48/44.1/32/24		
128	48/44.1	48/44.1/32/24/22.05		
112	48/44.1	—		
96	48/44.1	48/44.1/32/24/22.05/16		
80	48/44.1	48/44.1/32/24/22.05/16		
64	48/44.1	48/44.1/32/24/22.05/16/ 12/11.025		
56	48/44.1/32	48/44.1/32/24/22.05/16/ 12/11.025		
48	44.1/32	48/44.1/32/24/22.05/16/ 12/11.025/8		
40	44.1/24	48/44.1/32/24/22.05/16/ 12/11.025/8		
32	32/22.05	48/44.1/32/24/22.05/16/ 12/11.025/8		
28	32/16	—		
24	32/16	48/44.1/32/24/22.05/16/ 12/11.025/8		
20	24/11.025	48/44.1/32/24/22.05/16/ 12/11.025/8		
16	22.05/ 11.025	48/44.1/32/24/22.05/16/ 12/11.025/8		
8	11.025	48/44.1/32/24/22.05/16*/ 12*/11.025*/8*		
VBR	(48/64/80/96/ 128/160/192/ 256kbpsのとき)	48/44.1/32/24/22.05/16/ 12/11.025/8		

* 音切れが発生する場合があります。

ATRACファイルについて

- 再生可能なサンプリング周波数
44.1kHz

- 再生可能なビットレート
ATRAC3 : 66 ~ 132kbps
ATRAC3Plus : 32 ~ 352kbps

本機でMP3・WMA・AACを再生するためのご注意

- パケットライトには非対応です。
- 対応していない音声形式のファイルに再生可能な拡張子を付けないでください。雑音や故障の原因となります。
- MP3・WMA・AACのVBRファイルを再生、早送り・早戻しすると、再生時間の表示がずれることがあります。
- 最大数を超えてフォルダ・ファイル・曲が記録されている場合、超過しているフォルダ・ファイル・曲は本機では認識されません。また、本機でのフォルダおよびファイルの表示順序は、パソコンでの表示順序とは異なります。
- フォルダ、ファイル名が長い場合、そのファイルは再生できないことがあります。
- MP3・WMA・AACのファイル名を表示する場合、ファイル名の長さによってはファイル名の最後に拡張子の一部 (./m./mp./W./WMなど) が残ることがあります。その場合には、作成するファイル名の長さを調整してください。(拡張子の一部が残るファイル名の長さは使用するファイルシステムによります)
- SDカード、USBメモリー、ウォークマン(ストレージモード)すべて、著作権保護された音楽ファイルは本機では再生できません。

本機でウォークマンを再生するためのご注意

- ウォークマンの種類によりウォークマンの対応している音楽フォーマットが異なります。ウォークマンに転送できる音楽フォーマットは、ウォークマンに依存します。詳しくは、ウォークマンの取扱説明書をご覧ください。
- ウォークマンに転送されたATRAC Advanced Lossless / WAV (PCM) / FLAC / Apple Lossless / AIFF形式の曲には対応していません。

- 著作権保護された音楽ファイルは本機では再生できません。

- 以下の内容には対応しておりません。

「歌詞ピタ」サービス／「ちょい聴きmora」サービス／おまかせチャンネル／おでかけ転送／カラオケ・語学学習モード

- 「リリース年」「最近転送したアルバム」「フォルダー」「ブックマーク」で曲を検索することはできません。

- ウォークマンで録音した曲は再生対象外です。「録音した曲」「受信した曲」で検索することはできません。

- シンプルモード機器には対応していません。

音声ファイルのフォルダ構成について

ディスクのフォルダ構成

ディスク内の最大フォルダ・ファイル・曲数は、以下のとおりです。

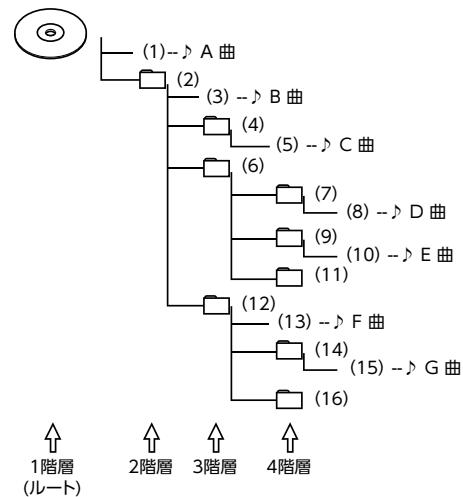
フォルダ : 255 (ルートを含む)

ファイル : 1024

曲 : 1フォルダあたり1024

MP3・WMA・AACファイルを記録したディスクのイメージ(例: 1 ~ 4階層の場合)は、下図のようになります。

曲のないフォルダは飛ばして再生順序を決めます。下図の場合の再生順序は、(1) → (3) → (5) → (8) → (10) → (13) → (15) となります。



— ♪ MEMO —

- ・ディスクの場合、8階層（ルートディレクトリを含む）までのファイルの再生に対応しています。多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。

SDカード／USBメモリー／ウォームのフォルダ構成

音楽データを認識できる階層は、SDカード、USBメモリー、ウォーム（ストレージモード）すべてルートを除く8階層までです。この階層内にあるMP3・WMA・AAC音楽データのみが認識されます。何階層目にデータを置かねばならないという指定はありません。

フォルダ名、ファイル名の文字数合計は半角で250文字以内にしてください。

— ♪ お知らせ —

- ・MP3・WMA・AACファイルを含まないフォルダは認識されません。

— ♪ MEMO —

- ・ウォーム単体で再生した場合と、本機に接続した場合では、音楽データを認識する階層が異なります。ウォーム単体ではMUSICフォルダの1～8階層まで、本機ではルートを除く8階層まで認識可能です。
- ・SDカード、USBメモリー、ウォーム（ストレージモード）は、8階層（ルートディレクトリを除く）までのファイルの再生に対応しています。多くのフォルダを持つ場合は再生がはじまるまでに時間がかかります。
- ・1つのフォルダに255以上の曲が入っている場合は、パソコンでデータが書き込まれた順序により、認識される曲は変わります。
- ・1つのフォルダにMP3・WMA・AACファイル以外のファイルを入れた場合、認識される曲数が少なくなることがあります。
- ・認識可能な最大フォルダ・ファイル・曲数は以下のとおりです。
フォルダ：512
ファイル：8000
曲：1フォルダあたり255
- ・第1階層にファイルがある場合は、フォルダリスト画面の「MASTER FOLDER」内に置かれます。

本機で再生可能な動画ファイルについて

本機では、以下の動画ファイルを再生できます。

- SDカード、USBメモリー、ウォークマンに保存されたMPEG4、WMV、またはH.264ファイル
- 拡張子が.MP4/.WMV/.M4Vのファイル
- ファイルサイズが4GB未満の動画ファイル

MPEG4とは…

Moving Picture Experts Group phase 4の略称で、映像圧縮技術に関する標準フォーマットです。

WMVとは…

Windows Media Videoの略称で、Windows Media Playerが標準でサポートしている動画ファイル形式の1つです。

H.264とは…

動画データの圧縮符号化方式の標準の1つです。1セグ放送などの標準動画形式として採用されています。

MPEG4/WMV/H.264 ファイルについて

- Windows Media Video 9 (FOURCC code : WMV3) 対応
- チャプター非対応
- DRM非対応 (CPRM含む)

	MPEG4	H.264	WMV
ビデオコーデック	ISO MPEG4	H.264	VC-1
音声コーデック	AAC	WMA9	
コンテナ	MP4	ASF	
ビットレート (bps)	平均4M/最大8M (VBR/CBR対応)		
フレームレート (fps)		30	
最大解像度	800 x 480		

本機で動画ファイルを 再生するためのご注意

- 本機で再生動作を確認したエンコーダソフトは以下のとおりです。
※ エンコーダソフトにより作成可能な動画ファイルに違いがあります。
 - EDIUS 6 (grass valley社)
 - EDIUS Neo 3 (grass valley社)
 - VideoStudioPro X4 (COREL社)
 - Roxio Creator 2011 (RUNEXY社)
- 動画ファイルの作成方法、エンコーダソフトウェアなどによっては再生できなかったり、音声・映像が乱れる場合があります。
- 以下のファイルは、正常に再生できなかったり、再生までに時間がかかることがあります。
 - 極端にサイズの大きい、または小さいファイル
 - 極端に再生時間の長い、または短いファイル
- 同一ファイル内に音声／映像以外の情報（画像など）が同時に収録されている動画ファイルの再生はできません。
- 3チャンネル以上のチャンネルを持つ音楽データを含む映像ファイルは再生できません。
- ファイルはファイル名順で再生されます。再生順序を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数字を入力してください。
- 対応していない動画形式のファイルに再生可能な拡張子を付けないでください。雑音や故障の原因となります。
- 動画ファイルの作りかたによっては、動画ファイル自体の映像にノイズが含まれるものがあります。動画作成ソフトなどでフィルタリングすることでノイズを除去できる場合があります。
- 動画ファイルのデータ内容によっては、再生時間の表示がずれることがあります。また、ビットレートによって、部分的に音飛びや音切れがしたり、ノイズが生じる場合があります。
- テレビ放送や、ビデオ、DVDなど、個人で作成したものでない映像、音声を個人で楽しむ以外の目的で権利者に無断で使用することは、著作権法上制限されています。著作権保護された動画ファイルの映像は再生できません。
- USBメモリーのメディアにより正常に再生できない場合があります。

カントリーコード一覧

国名	国コード	入力番号
ALBANIA	AL	6576
ANDORRA	AD	6568
AUSTRIA	AT	6584
BAHRAIN	BH	6672
BELGIUM	BE	6669
BOSNIA AND HERZEGOWINA	BA	6665
BULGARIA	BG	6671
CROATIA (local name:Hrvatska)	HR	7282
CYPRUS	CY	6789
CZECH REPUBLIC	CZ	6790
DENMARK	DK	6875
EGYPT	EG	6971
FINLAND	FI	7073
FRANCE	FR	7082
FRANCE, METROPOLITAN	FX	7088
GERMANY	DE	6869
GREECE	GR	7182
HUNGARY	HU	7285
ICELAND	IS	7383
IRAN (ISLAMIC REPUBLIC)	IR	7382
IRAQ	IQ	7381
IRELAND	IE	7369
ISRAEL	IL	7376
ITALY	IT	7384
JAPAN	JP	7480
JORDAN	JO	7479
KUWAIT	KW	7587
LEBANON	LB	7666
LESOTHO	LS	7683
LIECHTENSTEIN	LI	7673
LUXEMBURG	LU	7685

国名	国コード	入力番号
MACEDONIA, THE FORMER YUGOSLAV REPUBLIC OF	MK	7775
MALTA	MT	7784
MONACO	MC	7767
NETHERLANDS (NETHERLANDS ANTILLES)	NL	7876
NORWAY	NO	7879
OMAN	OM	7977
POLAND	PL	8076
PORTUGAL	PT	8084
QATAR	QA	8165
ROMANIA	RO	8279
SAN MARINO	SM	8377
SAUDI ARABIA	SA	8365
SLOVAKIA (Slovak Republic)	SK	8375
SLOVENIA	SI	8373
SOUTH AFRICA	ZA	9065
SPAIN	ES	6983
SWAZILAND	SZ	8390
SWEDEN	SE	8369
SWITZERLAND	CH	6772
SYRIAN ARAB REPUBLIC	SY	8389
TURKEY	TR	8482
UNITED ARAB EMIRATES	AE	6569
UNITED KINGDOM	GB	7166
Vatican City State	VA	8665
YEMEN	YE	8969
YUGOSLAVIA	YU	8985
FAROE ISLANDS	FO	7079
GIBRALTAR	GI	7173
GREENLAND	GL	7176
SVALBARD AND JAN MAYEN ISLANDS	SJ	8374

お手入れ

ディスクのお手入れ

大切なディスクはきちんとお手入れして、長く楽しみましょう。

- ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの内側から外側に向かって、よく拭いてください。
- レコード用のクリーナー液やアルコールは使用しないでください。
- DVD/CD専用クリーナーは使用できますが、その場合はよく乾燥させてからお使いください。

本体のお手入れ

本体のお手入れをする際には、以下のことにご注意ください。

- 本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽く拭いてください。
汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にごく微量付けて軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。機器のすきまに液体が入ると、故障の原因となりますのでご注意ください。



※本体のお手入れをする際、ベンジンやシンナー、自動車用クリーナー、つや出しきプレーなどは絶対に使用しないでください。火災の原因になる可能性があります。

- 液晶表示部は、ホコリが付きやすいので、ときどきやわらかい布で拭いてください。



TVアンテナのお手入れ

- フロントウィンドウ（室内側）をお手入れする際は、アンテナをやわらかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布を固くしぼり、軽く拭いてください。
アルコール、シンナー、ベンジンなどはご使用にならないでください。
- 一度貼り付けたアンテナははがさないようにしてください。機能が損なわれます。

保証書とアフターサービス

■ 保証期間

保証期間は、お買い上げ日、またはお取り付け日から3年です。

ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでといたします。

お買い上げの日産販売会社（ディーラー）から発行される「日産純正オプション部品保証書」に必要事項が記入されているかお確かめのうえ、お客様の「車検証入れ」などに入れて大切に保管してください。

■ アフターサービスについて

調子が悪いときは、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも調子が悪いときは、お買い上げの日産販売会社（ディーラー）にご相談ください。

仕様

ナビゲーション（GPS）部	Bluetooth部
受信周波数 : 1575.42MHz C/A コード	受信周波数 : 2402MHz ~ 2480MHz (1MHzステップ)
感度 : -130dBm以下	受信感度 : -70dBm以下
チャンネル数 : パラレル13チャンネル	規格 : Ver.3.0+EDR

LCD モニター部

画面サイズ : 7型 (表示区域) (157.20mm×82.32mm)	共通部
表示方式 : 透過型TN液晶パネル	電源電圧 : 14.4V
駆動方式 : TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリクス駆動方式	接地方式 : マイナス接地
画素数 : 1,152,000画素 [水平800×垂直480× 3 (RGB)]	消費電流 : 約4A (1W出力時)

12セグ／1セグチューナー部

受信チャンネル : UHF 13 ~ 62ch
最大感度 : -80dBm以下

CD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
SN比 : 80dB

DVD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
SN比 : 80dB

FMチューナー部

受信周波数 : 76.0MHz ~ 90.0MHz
実用感度 : 8dB μ V

AMチューナー部

受信周波数 : 522kHz ~ 1,629kHz
実用感度 : 30dB μ V

オーディオ部

定格出力 : 16W×4 (10%、4Ω)
瞬間最大出力 : 47W×4
適合インピーダンス : 4Ω

商標について

●本機には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、ロヴィ コーポレーションの許可が必要ですが、家庭およびその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁じられています。

●本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアモジュールを使用しています。

それらの一部にはMPL (Mozilla Public License) のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアモジュールが含まれています。

ソースコードの入手およびMPLについては以下のWEBサイトをご覧ください。

<http://www.clarion.com/jp/ja/products/navigation/mpl/index.html>

その他、本機には以下のソフトウェアモジュールを使用しています。

- Independent JPEG Group

●ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。 

●はDVDフォーマットロゴライセンシング(株)の商標です。

●SD,SDHC,miniSD and microSD Logos are trademarks of SD-3C,LLC. 

●マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。 

●VICSは、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。 

●「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

●「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。

●Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth® SIG, Inc. が所有する商標であり、クラリオン(株)は許可を受けて使用しています。 

●MAPPLEガイドデータは、株式会社昭文社の登録商標または商標です。 

● "Made for iPod" and "Made for iPhone" mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.

iPad, iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch, and iTunes are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Lightning is a trademark of Apple Inc.

App Store is a service mark of Apple Inc.



●iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

●iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

●"ウォークマン"、"WALKMAN"、"WALKMAN"ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

●「ATRAC」、「ATRAC3」、「ATRAC3plus」、「ATRAC Advanced Lossless」、「x-アプリ」とそれらのロゴは、ソニー株式会社の商標または登録商標です。

●Microsoft、WindowsおよびWindows XP／Windows Vista／Windows 7／Windows 8／Windows 8.1は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

●「NaviCon」は株式会社デンソーの登録商標です。

●Androidは、Google Inc.の商標です。

●ETC、DSRCは、一般財団法人ITSサービス高度化機構(ITS-TEA)の登録商標です。

●ITSスポットは国土交通省の登録商標です。

製品を廃棄・譲渡・転売するときは

ナビゲーション内の データ消去について

本機を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意のうえ、お客様自身の適切な管理のもとにすべてのデータを消去していただきたく、お願い申し上げます。

お客様のプライバシー保護のために…

メモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録地リスト、メンテナンス情報など）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

データを消去（初期化）する

本機に保存されたデータをすべて消去（初期化）します。

1 メニュー ▶ 情報・設定
▶ システム設定

2 その他設定

3 初期化

4 全データの消去
確認画面が表示されます。

5 はい

本機に保存された全データが消去されます。

— └ お知らせ —

- 更新を行った場合の地図データやプログラムバージョンは初期化されず、更新後のデータが保持されます。

— └ MEMO —

- TVサーチ情報は、更新データのみ消去され、工場出荷時の状態に戻ります。
- セキュリティ機能が「ON」に設定されている場合は、セキュリティコード入力画面が表示されます。この場合は、設定したセキュリティコードを入力し、セキュリティ機能を解除してから実行してください。

索引

あ

- アイコン表示 (ETC) 78
 アラウンドビューモニター 181
 アルバムアートワークの表示
 iPodミュージック 145
 SDカード 137
 USBメモリー 137
 アングルの切り替え
 (DVDビデオ) 126
 安全運転メッセージ 154

い

- イージーセットアップ 159
 行き先位置を修正 62
 行き先追加 58, 61
 行き先の消去 62
 行き先の並べ替え 62
 イコライザー 168
 一般道の方面看板表示 152
 一方通行表示 35
 緯度・経度検索 51

う

- ウォームマン 137
 迂回路探索 59
- え
- エコ運転診断 78
 エコ運転診断モード 35
 エコ運転度 79
 エコスコア 79

お

- オーディオON/OFF 110
 オーディオ表示画面の切り替え 110
 オートプリセット
 テレビ 116
 ラジオ 112
 オートプレイ
 (自動読み上げ機能) 99
 オートリルート 154

お好みアイコンリスト検索

- 46
 お知らせ設定 81
 オペレータ接続 102
 音声ガイド (ETC) 78
 音声ガイド時にオーディオ音量
 を下げる 152
 音声言語の切り替え
 DVDビデオ 126
 テレビ 119
 音声／データ同時機能 105
 音声の切り替え (DVD-VR)
 127

音量の調整

- CARWINGS音量 100, 170
 オーディオ・ビジュアル 110
 ガイド音量 65, 151, 170
 ガイド・メッセージ音声
 65, 151, 170
 受話音量 170
 操作音ON/OFF 170
 送話音量 170
 着信音量 170

か

- カーリングス 96
 カーリングス情報画面 99
 カーリングス設定 105
 カード入れ忘れ警告 (ETC)
 78
 カード抜き忘れ警告 (ETC)
 78
 カード有効期限切れ警告 (ETC)
 78
 ガイド中断 66
 拡大図設定 152
 確認コード 81
 画質の調整
 DVD-VR 128
 DVDビデオ 128
 iPodビデオ 145
 SDカード 136
 USBメモリー 136
 VTR 178

テレビ

- ナビゲーション画面 163
 バックビューモニター 180
 画面ON/OFF 19
 画面サイズの切り替え
 DVD-VR 127
 DVDビデオ 127
 SDカード 136
 USBメモリー 136
 VTR 177
 画面の明るさ調整 162
 冠水注意ポイント 150
 カントリーコード 130

き

- キーワード入力検索 45
 軌跡の間隔 151
 軌跡の消去 151
 軌跡の表示 151
 緊急放送 119

く

- 区間設定 63

け

- 携帯電話会社の設定 88
 携帯電話接続確認案内 94
 経由地の追加 61
 系列局サーチ 115
 言語の選択 161
 現在地ボタン 27
 現在地メニュー 29
 現在のルートを登録 65
 検索アイコン 48
 検索アイコンの消去 150
 検索アイコンの表示 150
 検索結果画面 53
 検索地点の位置修正 54
 検索地点の登録 55
 検索地点をルートに追加 54

こ

- 交差点ガイド設定 152
 交差点手前の案内表示 68

後席モニター	178
高速道路での逆走報知	154
高速道路の案内表示	68
交通情報	80
交通情報のダウンロード設定	
	158
ここです車メール	104
コントロールバー自動消し	
	150

さ

細街区案内	70
最速ルート探索	58, 60
再探索	59
サブチャンネル	117

し

時間規制道路	157
自車位置の修正	151
自車位置の精度	189
自車位置マーク	27, 36
自車周辺検索	
TVサーチ	49
周辺施設検索	46
施設アイコンの表示	150
施設情報	55
施設名称入力検索	43
自宅に戻る	45
自宅の登録	26
自宅の編集	26
自動応答保留	94
自動で選局	

テレビ	115
ラジオ	111

字幕言語の切り替え	
(DVDビデオ)	126

字幕表示の切り替え	
DVD-VR	127
テレビ	120

車速連動ボリューム	166
シャッフル再生	

Bluetoothオーディオ	148
iPodミュージック	144

ジャンル検索	45
ジャンル検索 (TVサーチ)	
	49
住所検索	44

渋滞情報取得	104
渋滞情報取得設定	
	60, 155, 157
渋滞情報の設定	157
周辺駐車場検索	

検索地点周辺	55
自車位置周辺	47
スクロール先周辺	51
目的地周辺	47

受信情報の割り込み表示	158
-------------	-----

出荷状態に戻す	162
---------	-----

手動で選局	112
-------	-----

手動で放送局登録	
テレビ	117
ラジオ	113

省エネルートを考慮	157
-----------	-----

条件指定再生	
Bluetoothオーディオ	147
iPodビデオ	144
iPodミュージック	144
ウォーム	139

状態表示	
DVD-VR	128
DVDビデオ	128
SDカード	136
USBメモリー	136
ウォーム	136
情報チャンネル	100

スキャン再生	
AAC	132
CD	132
MP3	132
SDカード	135
USBメモリー	135
WMA	132
ウォーム	138

スクロール位置の微調整	30
スクロール検索	43
スクロール先周辺検索	50
スクロール地点情報表示	150
ステアリングスイッチ	176
スマートICを考慮	157
スロー再生	124

せ

静止画の切り替え (DVD-VR)	
	126
セキュリティインジケーター	
	165
セキュリティ機能	165
セキュリティコード変更	166
接続確認	162
設定情報の初期化 (テレビ)	
	122
センサーの学習リセット	162

そ

操作パネル	14
操作パネルの開閉	18
操作パネルの角度調整	18
ソース選択画面表示	109

た

探索条件	56, 59, 155
短縮ダイヤルの消去	93
短縮ダイヤルの登録	93
短縮ダイヤルの編集	93

ち

遅延補正	122
地図上のVICS表示設定	157
地図色	36
地図色切替条件	36
地図の拡大／縮小	29
地図のスクロール	30
地図の表示変更	31
地図の向き	30
地図文字サイズ	36
地点の登録	55
地名入力検索	44
着信音	94
チャンネル番号	116

つ

通過交差点の情報表示	152
通話音量	94

て	は	
データの書き出し 登録地点 163	バージョン情報 81 ハイウェイモードの自動表示 31	メディアの出し入れ 108 メニューから再生 125 メンテナンス情報 81
データの取り込み TVサーチ情報 164	パスキー変更 95	
登録地点 163	バックビューモニター 179	
バラエティボイス 164	発着信履歴の消去 91	
データ放送 118	バラエティボイスの設定 153	
デバイスID表示 121	パレンタルレベル 視聴制限 129	
デバイス名変更 95	パスワードの設定 130	
デフォルメ図 69	番組内容 117	
テレビ 113	番組表 115	
テレビの設定 119	ハンズフリー電話帳登録 91	
電源ON/OFF 18	ハンズフリー電話帳の消去 92	
電話受信 90	販売会社情報 82	
電話の設定 94		
電話発信 施設情報 92	ひ	
短縮ダイヤル 93	ビーコンVICS情報 74	
電話番号 90	ピクチャービュー検索 52	
発着信履歴 90	ピクチャービューモード 34	
ハンズフリー電話帳 92		
販売会社情報 92		
電話番号入力検索 44		
と	ふ	
冬季通行止め 157	フェリー航路を使う 157	
統計交通情報を考慮 157	プリセットチャンネル テレビ 116	
到着予想時刻の速度設定 153	ラジオ 112	
到着予想時刻の表示切替 152	プロープ情報の消去 159	
盗難多発地点の音声警告 165	プロープ情報の送信 159	
盗難多発地点の地図上表示 165		
登録地点の位置修正 160	へ	
登録地点の消去 160	ペアリング 85	
登録地点の並べ替え 159		
登録地点の編集 160	ほ	
登録地リスト検索 44	放送局自動サーチ設定 120	
登録ルート検索 52	放送局の自動切り替え (テレビ) 120	
登録ルートの消去 161		
登録ルートの編集 161	ま	
時計画面表示 19	マップコード検索 51	
時計表示設定 19	マルチインフォメーションキー 28	
に	め	
二重音声の切り替え (テレビ) 120	メインチャンネル 117	
も		
	目的地検索 42	
	目的地周辺検索 TVサーチ 49	
	周辺施設検索 47	
	目的地方向表示 36	
	目的地履歴の消去 50	
	モニターサイズの設定 (DVDビデオ) 128	
ゆ		
	ユーザーカスタマイズ 171	
	優先エリアの切り替え (テレビ) 121	
	優先言語の設定 (DVDビデオ) 129	
	郵便番号検索 51	
	有料区間の修正 63	
	有料道路の出入口選択 57	
ら		
	ラジオ 111	
	ラジオの設定 113	
	ランダム再生 AAC 132	
	CD 132	
	MP3 132	
	SDカード 135	
	USBメモリー 135	
	WMA 132	
	ウォームマン 138	
り		
	リアルタイム交通情報を考慮 157	
	リストから再生 AAC 132	
	Bluetoothオーディオ 147	
	CD 132	
	DVD-VR 125	
	iPodミュージック 144	
	MP3 132	

SDカード	134
USBメモリー	134
WMA	132
ウォーム	139
リストから選局	
テレビ	116
ラジオ	112
立体地図の角度調整	33
立体地図表示	32
リピート再生	
AAC	132
Bluetoothオーディオ	148
CD	132
DVD-VR	124
DVDビデオ	124
iPodビデオ	144
iPodミュージック	144
MP3	132
SDカード	135
USBメモリー	135
WMA	132
ウォーム	138
リモコン	173
履歴検索	50

る

ルートガイド音声の詳細設定	
.....	151
ルートガイド中の案内表示	
.....	68
ルートガイド中の音声案内	
.....	71
ルートガイド中の地図画面	
.....	67
ルートサイド検索	48
ルートシミュレーション	64
ルート消去	66
ルート上の地図スクロール	
.....	65
ルート情報	64
ルート情報モード	
一般道路	33
高速道路	33
ルートの学習	156
ルートの登録	159

わ

割り込み受信音	158
割り込み表示時間	158

A

AAC	131, 218
AUX	182
AV画面での割り込み	152
AVコントロールバー	28

B

Balance	167
Bluetooth	84
Bluetoothオーディオ	146
Bluetooth機能ON/OFF	
.....	94
Bluetooth対応機器の接続切り替え	87
Bluetooth対応機器の登録消去	
.....	88

C

CD	131
----	-----

D

DSRC情報の自動音声読み上げ	
.....	158
DVD-VR	123
DVDビデオ	123

E

ETC警告表示	76
ETC最新利用履歴の読み上げ	
.....	77
ETC情報	76
ETC設定	78
ETC料金案内	77
ETC履歴表示	77
ETCレーンガイドでの案内表示	
.....	69
ETC割り勘	77

F

Fader	167
FM/AMの切り替え	111
FM VICS情報	74

FM多重情報の受信地域選択	
.....	158

G

GPS現在地情報	80
----------	----

H

H.264	222
-------	-----

I

Intelligent Tune	169
iPod音声入力の切り替え	
.....	145
iPodビデオ	139
iPodミュージック	139

L

Loudness	166
----------	-----

M

MP3	131, 218
MPEG4	222
MyConnect	104

N

NaviCon	52
---------	----

O

OPTIONボタン	171
-----------	-----

Q

QRコード	55
-------	----

S

SA/PA図	34
SDカード	
オーディオ	133
データ編集	163
ビデオ	133
SDカード地点検索	51
Special Tune	169

T

TV番組名検索	49
---------	----

U

USBメモリー	
オーディオ	133
ビデオ	133

V

VICS情報	72
VICS表示の対象道路	157
Virtual Stage Enhancer	
	166
Vocal Image Control	167
Volume Smoother	168
VTR機器	177

W

WMA	131, 218
WMV	222

数字

1画面表示	32
1セグ／12セグの切り替え	
	119
2画面表示	32
10キーダイレクト再生	126

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：9:00～17:00

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。

なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。

当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ(<http://www.nissan.co.jp>)にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号

本ナビゲーションシステムは、日産自動車株式会社向けに、クラリオン株式会社が開発・製造しています。

お問い合わせは、「日産自動車株式会社 お客さま相談室」へお願いいたします。

カーウイングスに関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

カーウイングスお客さまセンター

0120-981-523

受付時間：9:00～17:00（年末年始を除く）

NISSAN

発行 2015年4月



280-9365-00

QY-7641N

QY-7645N

Printed in Japan